

令和5年度版

教職員研修において講義等が可能な大学教員等 [一覧]

静岡県教育委員会

[令和5年7月発行]

教科コード一覧

コード	教科・科目等	専 門 等 掲 載 内 容	コード	教科・科目等	専 門 等 掲 載 内 容
◆ 学習指導			◆ 教職全般		
0100	学習指導（下記内容以外）	自然科学一般	0200	教職全般	教師教育政策、教育社会学、教師文化研究、授業コミュニケーション論、道德教育、教職課程、学校教育、美術教育
0101	国語	国語教育、国語科教育、書写、書道教育、言語教育、教育言語学、日本古典文学、日本語学、日本近代文学、国文学	0201	学校経営	教育経営、組織開発、校内研修、教育行政学、教育学、学校経営学、教育環境論、特別活動論、教育学
0102	社会	政治学、政治思想、社会学、社会科教育、国際観光	0202	教育方法	学力向上、認知心理学、グループ学習、ICTを利用した授業、教育工学
0103	地理歴史	西洋史、世界史、中国史、台湾史、地域研究	0203	教員養成	教育学、英語教育
0104	公民	経済学、政治学、政治思想、地域社会学、環境経済学、税務会計、現代社会、地域経営	0204	コミュニケーション教育など	言語教育、教育言語学、年少者日本語教育、ファシリテーション、教育学、ホスピタリティ学
0105	算数	算数教育	◆ 特別支援教育		
0106	数学	微分方程式論、応用数学、最適化、情報通信工学、微分幾何学、数学	0300	特別支援教育	特別支援教育、障害理解、発達障害領域作業療法学
0107	理科	科学教育学、理科教育学、生物多様性、進化古生物学、光科学、放射線安全学	◆ 専門的な分野		
0108	物理	物性理論、光情報システム、放射線計測、レーザー工学、宇宙工学	0401	環境教育	地球環境、環境教育、理科、栽培、放射化学、放射線化学、核エネルギー化学、核融合工学、放射化学、水域環境学、化学環境工学、薬理学、環境毒性学、海洋科学、地球環境、環境工学、水処理工学、植物生態学、廃棄物リサイクル、水文環境、水環境デザイン、生態学、ビオトープ、環境教育、自然環境保全、社会学
0109	化学	無機化学、放射化学、放射線化学、農薬化学、物理化学、化学	0402	キャリア教育	教育社会学、学校経営、教育方法学、キャリア支援、就労支援、子ども若者支援、保育者のキャリア形成、キャリア教育、コミュニケーション教育
0110	生物	生物学、生化学、環境科学、遺伝学、微生物、感染症、動物行動学、動物心理学、動物生理学、神経行動学、行動生態学、薬理学、環境毒性学、植物生態学、生態学、ビオトープ、環境教育、自然環境保全、生物教育、生命科学、生物物理学	0403	食育	医学、アレルギー学、生活科学
0111	地学	海洋科学、地球環境、火山学、気象学	0404	安全教育・防災教育	環境、エネルギー、プラズマ、技術者倫理、リスク認知、教育行政学、都市防災、防災コミュニティ論、津波対策、防災教育、医学・医療、火山学、社会心理学、防災社会心理学、安全教育、情報教育、教育の情報化
0112	図画工作	造形制作、デジタルデザイン、美術教育、芸術学、図画工作	0405	国際理解教育	年少者日本語教育、多文化共生教育、異文化コミュニケーション、経済学、言語教育、教育言語学、中国言語文化研究、国際関係史、国際関係論、フランス文学、フランス語教育、アジア経済社会
0113	音楽	音楽教育、吹奏楽指導、声楽、管楽器、音楽学、リズム、幼児教育、音響学	0406	人権教育	国際法、国際機構法、ジェンダー研究、教育学
0114	美術	デザイン、芸術、立体造形、彫刻、グラフィックデザイン、美術、デジタルデザイン、美術教育、芸術学、ビジュアルデザイン、建築デザイン、素描、絵画、色彩学	0407	生涯学習	成人学習、医用電子工学、教育学、生涯学習、社会教育、青少年教育、家庭教育
0115	工芸	プロダクトデザイン、デジタルデザイン、美術教育、芸術学、ビジュアルデザイン、建築デザイン	0408	消費者教育	生活経済学、消費者政策、消費者教育、廃棄物リサイクル
0116	書道	書写、書道教育、国語教育	0409	進路指導	教育心理学
0117	家庭	家庭科教育、栄養教育、実践栄養学、栄養化学、運動生理学、フードマネジメント、食品衛生学、家政学、文化研究、リズム、幼児教育	0410	福祉教育	社会福祉
0118	技術・家庭	情報通信、生物育成、情報教育、教育の情報化	0411	その他	社会工学、日本語学、学校図書館、スポーツ心理学、コーチング、アンガーマネジメント、教育工学、教育行政学、キャリアデザイン論、ジェンダー論、生化学、ウイルス学、糖鎖生物学、生物工学、応用栄養学、観光、環境工学、水処理工学、フランス文学、フランス語教育、観光学、経営学、人事労務管理、経営史、会計学、水文環境、水環境デザイン、現代韓国社会論、ブラジル文学、東洋医学、老年学、ホスピタリティ・マネジメント学、日本語教育
0119	体育	体育哲学、スポーツ科学、スポーツ心理学、運動生理学、幼児の運動遊び、体育、スポーツ、体育科教育、保健体育科教育学、幼児体育、子供のスポーツ、スポーツ	◆ 情報化		
0120	保健	学校保健、養護教諭に関する職務・役割、保健学習、健康管理学、歯科衛生学、健康教育学、身体教育学、体育学	0500	情報化	情報通信、情報科学、情報教育、教育の情報化
0121	外国語	英語学、英文学、英米文学、英語圏大衆文化、カナディアンスタディーズ、スペイン語、スペイン史、中国語、フランス語、フランス語教育、比較文学	◆ 教育相談・心理学等		
0122	英語	英文法教育、英語教育、外国語教育学、英語教育学、児童英語教育、小学校英語教育	0600	教育相談	子育て相談、臨床心理学、臨床教育学、表現療法、教育相談、教育原理、教育社教育心理学、青年心理学、学校臨床心理学、発達臨床心理学、認知心理学、発達心理学、パーソナリティ心理学、心理学、社会心理学、性格心理学、臨床心理学、発達臨床心理学、スポーツ心理学、福祉心理学、心理カウンセリング、対人コミュニケーション、実験心理学、行動心理学、行動神経科学、心理療法、精神保健福祉学、生態心理学、教育人間学
0123	道徳	道徳教育、倫理学、情報教育、教育の情報化	0601	心理学	
0124	農業	農業、環境教育、植物分子遺伝学、分子生物学、植物生理学、農業政策、産業政策、茶業政策	0602	メンタルヘルス	学校臨床心理学、発達臨床心理学、児童虐待、精神医学、児童精神医学、健康心理学、臨床心理学、メンタルヘルス
0125	工業	情報セキュリティ、建築、都市計画学、経営工学、情報処理、建築デザイン、3DCG、工学教育	0603	医学	がん、呼吸器外科、肺がんの腫瘍学、外科学、医学、アレルギー学、内科学、感染症学、予防医学、健康医学、理科、ヒューマンサイエンス、鍼灸学、東洋医学
0126	商業	経済学、ビジネス経済応用、企業経営分析、経営、マーケティング、経営学、会計学、財務管理論、企業金融論、行動経済学、統計学、管理会計・企業研究に関する演題、広告表現、流通、簿記、簿記会計、原価計算、管理会計、経営戦略、企業家論、行政改革、広告と販売促進、財務会計	◆ 幼児教育		
0127	水産	食品衛生学	0700	幼児教育	幼児教育学、乳幼児音楽教育、ピアノ教育、発達心理学、身体教育学、保育環境と遊び、保育内容、幼児教育全般、幼児教育、保育学、教育人間学、乳児保育、保育、児童虐待
0128	看護	学校保健、学校看護、小児保健、社会福祉、看護学、問題解決方法、論文作成法	0701	児童虐待	児童虐待
0129	福祉	社会福祉、メンタルヘルス、介護福祉、介護福祉教育			
0130	情報	情報通信工学、教育工学、情報教育、プログラミング、情報科学、教育の情報化			

※上記分類は、大学等からの報告を基に作成しています。

教職員研修において講義等が可能な大学教員等の一覧について

◆ 趣 旨

県・市町教育委員会主催の教職員研修や小・中・高・特別支援学校の校内研修等において、講師を依頼する際の参考にするため、教職員研修において講義等が可能な大学教員等に関する情報を集約する。
併せて、これらの情報を活用し、専門的、先進的な内容の研修を拡充することにより教職員の資質向上を図るとともに、大学と教育委員会・学校との連携をより一層深めることで、互いの教育力の向上に役立てる。

◆ 利用する際の留意点

- 1 教育委員会等の教職員研修、校内研修、その他講演会などで、大学教員等に講師を依頼する際の参考として活用してください。
- 2 講師を依頼するときは、研修等を企画する教育委員会・学校等が直接大学へ連絡してください。連絡先については、各大学教員等へ直接連絡いただいても構いませんし、巻末に掲載する各大学の窓口へ連絡いただいても構いません。講師依頼時に、研修の目的・内容、日時・場所、おおよその参加人数、謝金、交通費などについて交渉してください。
- 3 電話番号や電子メールアドレス等が記載されていますので、取り扱いに注意願います。

目 次

◆学習指導	1
国語、社会、地理歴史、公民、算数、数学、理科、物理、化学、生物、地学、図画工作、音楽、美術、工芸、書道、家庭、技術・家庭、体育、保健、外国語、英語、道徳、農業、工業、商業、水産、看護、福祉、情報	
◆教職全般	29
学校経営、教育方法、教員養成、コミュニケーション教育など	
◆特別支援教育	34
◆専門的な分野	36
環境教育、キャリア教育、食育、安全教育・防災教育、国際理解教育、人権教育、生涯学習、消費者教育、進路指導、福祉教育、その他	
◆情報化	47
◆教育相談・心理学等	48
教育相談、心理学、メンタルヘルス、医学	
◆幼児教育	59
幼児教育、児童虐待	

※上記の分類は、大学教員等の専門、著書、講演講師の経歴等を基にした分類です。

■ 学習指導

No.	教科	専門	新規	領域・研修名 講演演題等	大学名	学部等	職名	氏名	講演実績	備考（著書、研究等）	電話番号	FAX番号	メールアドレス	ホームページ アドレス
0100	生活科・総合的が学習の時間・ESD	生活科教育学	New	持続可能な社会の創り手を育む生活・総合、持続可能な社会の創り手を育む教師、幼小接続期の教育	静岡大学	教育学部	教授	たみや ゆかり 田宮 縁	①千葉県教育研究協議会 松戸市会生活科教育部 ②令和4年度静岡県教育研究会生活科・総合的な学習の時間研究部夏季研究大会 ③豊島区立さくら小学校 ④志太教育研究集会 ⑤富士地区教育研究協議会「総合的な学習の時間」分科会 ⑥島田市教育研究会教科外（総合的な学習の時間）研修会 ⑦掛川市教育委員会学校教育課	『保育者に必要な数学力』（編者）萌文書林 『保育プロセスの質 リフレクションシート』 『エコパーク日本平動物園の校外学習・園外保育をブラッシュアップ！ティチャーズガイド』 『No one will be left behind 動物と一緒に地球の未来を考えよう』 『SDGsデジタル絵本 動物と一緒に地球の未来を考えよう～森は簡単には回復しないんだ～』（10歳～） 『静岡県版幼小接続カリキュラム』参考資料「コロナ禍から見てきた幼小接続」シリーズ学校教育とSDGs「動物を通して持続可能な社会を考える」「活動を通して持続可能な社会を考える」「持続可能な社会の創り手を育む教師」「総集編」 『北九州市環境ミュージアム20周年記念報告 もう一つの「青空がほしい」』	054-238-4695	054-238-4695	tamiya.yukari@shizuoka.ac.jp	静岡大学教員データベース (https://tdb.shizuoka.ac.jp/RDB/public/)より教員名等で検索ください。
0100	学習指導（下記内容以外）	自然科学一般		「教わる」から「学ぶ」へ：学ばない人生ではもったいない	静岡大学	工学部	准教授	とだ みつお 戸田 三津夫	・高等学校、中学校への水環境その他に関する出前講義 ・小学校への実験理科教室を年に5件程度実施 ・浜松市の水辺、特に佐鳴湖流域に関する一般向け講義、発表を年に2～3件実施	・「静岡大学アメニティ佐鳴湖プロジェクト」（共同執筆） 他 ・有機化学のほか、水環境（水質、生態、水文、水利用など）の研究を実施	053-478-1146	053-478-1183	toda.mit-suo@shizuoka.ac.jp	静岡大学教員データベース (https://tdb.shizuoka.ac.jp/RDB/public/)より教員名等で検索ください。
0101	国語	日本文学 日本語教育		日本文学全般、特に日本古典文学 日本語教育	静岡英和学院大学	人間社会学部	教授	ほた えりこ 畑 恵里子	・『伊勢物語』を重ねた『源氏物語』の世界（全2回）」（令和3年度焼津市港公民館教養講座、焼津市港公民館、静岡県焼津市、2021年11月） ・「令和の時代に読む『源氏物語』の女君たち（全3回）」（令和2年度焼津市港公民館教養講座、焼津市港公民館、静岡県焼津市、2021年2月～3月） ・「小倉百人一首の世界に触れる」（静岡県焼津市立焼津図書館教養講座、焼津小泉八雲記念館、静岡県焼津市、2021年1月） ・その他、高大連携出張講座（静岡市内）1件、公開講座（焼津市内）1件、公開講座（静岡市内）1件、公開講座（京都府内）2件、等。	・R3（共編著）畑恵里子編『日本学術振興会科学研究費基盤研究（C）「舞鶴市糸井文庫蔵浦島伝説関連資料の基礎的研究」研究成果報告書—伝説と文学と—についての越境論的提言』（静岡英和学院大学畑恵里子研究室） ・H31（共編著）日本語検定委員会・畑恵里子『日本語検定公式領域別問題集改訂版「語彙・言葉の意味」』（東京書籍） ・「学校紹介を通じた日本語教育授業のAL試案」（工業高等専門学校アクティブラーニング推進研究会『アクティブラーニング事例集』H31） ・日本文学協会（委員）、全国大学国語国文学会（委員）、他。	054-262-0091	054-262-0091	pres-room@shizuoka-eiwa.ac.jp	「research map」 https://researchmap.jp/read-hata-eriko 「科研費基盤研究（C）「海洋文化圏から見る浦島伝説の宗教観」研究成果公開HP」 https://urashima.sakura.ne.jp/top/
0101	国語	日本文学（近現代文学・女性文学・児童文学・絵本等）		絵本、児童文学、女性文学等の日本の現代文学を読むことについて考える	静岡英和学院大学	人間社会学部	教授	すずき まさかず 鈴木 正和	・「静岡と近代文学」（生涯学習センター講座・講師・2016年） ・「静岡を描いた近代文学を読む」（長田生涯学習センター講座・講師・2016年） ・「絵本・児童文学はだれのもの？—大人になった今だから、絵本の扉を開いてみませんか」（静岡英和学院大学・公開講座・講師・2018年）	・「現代の絵本から見る富士山—富士山は子どもに何を伝えるか—」（静岡英和学院大学・短期大学紀要・第14号）・2016年） ・「空無とは何か—『新春作家訪問—無の無、即ち空無へ』について」（『太宰治研究24』和泉書院、2016年） ・「村上春樹の文学観に見るポスト・ポストモダンの考察—文学教育・文学研究と「void＝虚空」の問題—」（『日本文学』第65巻第8号・日本文学協会、2016年） ・「表現とは何か」（『哲学する保育・第2版』教育出版、2021年）	054-262-0091	054-262-0091	pres-room@shizuoka-eiwa.ac.jp	
0101	国語	日本文学		日本語コミュニケーション、文章指導法	静岡英和学院大学短期大学部	現代コミュニケーション学科	講師	むらまつ 純光	2022年11月 本学公開講座（於：静岡市葵生涯学習センター）にて、「昭和マンガに描かれた現代人の“もやもや”—昭和の問題は令和の大問題？—」の演題で、コミュニケーション論に関する講演をおこなった。	2014～2022年 検定教科書『精選国語総合』（教育出版）編集委員 2017～2018年 国語総合および現代文教科書の教師用指導書、準拠資料等を多数執筆（教育出版）	054-262-0091	054-262-0091	pres-room@shizuoka-eiwa.ac.jp	
0101	国語	日本近代文学		日本近現代文学に関する講義	常葉大学（草薙キャンパス）	教育学部	教授	とつか あさこ 戸塚 麻子	・H30 常葉大学教員免許更新講習（魯迅『故郷』の授業づくり） ・R1 常葉大学公開講座「日本人作家がみた中国—文学から知る世界—」 ・R2 静岡市生涯学習センター×常葉大学 共催講座「戦争文学を読む」 ・R3 常葉大学教員免許状更新講習（文学史の授業） ・R3 公開講座（静岡市生涯学習センター・常葉大学共催）「三木卓を読む—少年がみた戦争とくわん州」 ・R3 わたしの主張 2021 静岡県大会 審査員	・H30 『戦前期中国関係雑誌細目集覧』（三人社、共著） ・R1 『上海の戦後（アジア遊学）』（勉誠出版、共著） ・R2 『『東亜新報』関係資料集—『東亜新報』「論説」題目一覧』（金沢文園閣、共著） ・R3 『『燕京文学』1939～44年—占領地北京日本語文芸雑誌』別冊（金沢文園閣） ・R4 『華北交通社員会『興亜』1939～1944—占領地北京の日本語雑誌』別巻（金沢文園閣、共著）	054-297-6100（代）	054-297-6101（代）	asakot@sz.tokoha-u.ac.jp	https://www.tokoha-u.ac.jp/teachers/pedagogy/elementary/totsuka/
0101	教職全般	学校教育		・物語を読むとは ・一文を小集団で読む実践	聖隷クリストファー大学	国際教育学部	准教授	ふくしほ 福重 浩之	・H29九州国語教育学会「書く子どもの実相を求めて」 ・H30九州国語教育学会「書く子どもの実相を求めて—2018年度 M小学校文法調査結果を通して—」	・H31「書く子どもの実相を求めて—2018年度 M小学校文法調査結果を通して—」（九州国語教育学会紀要 第8号） ・令和2年「書く子どもの実相を求めて—2018年度、2019年度 M小学校文法調査結果の比較を通して—」（九州国語教育学会紀要 第9号） ・令和3年「『大造爺さんと雁』教材前史—椋鳩十の思いを教室に—」（九州国語教育学会紀要 第10号）	053-439-1400（代）	053-439-1406（代）	somuroffice@seirei.ac.jp	https://gyosekidb.seirei.ac.jp:8083/scuhp/KgApp?resId=S000234

■ 学習指導

No.	教科	専門	新規	領域・研修名 講演演題等	大学名	学部等	職名	氏名	講演実績	備考（著書、研究等）	電話 番号	FAX番 号	メール アドレス	ホームペー ジ アドレス
0101	国語	日本語学		日本語について知っていそうで知らないこと	静岡県立大学	国際関係学部	教授	さわさき ことち 澤崎 宏一	・R1「日本語のふしぎ」吉田町シニアカレッジ ・H30「教えてみてわかる日本語のふしぎ」静岡県立大学公開講座・「アメリカの日本語教育のひろがり」静岡県立大学高大連携事業出張講義（H24 静岡県立富岳館高等学校、H28 富士市立高等学校、H29 富士市立高等学校、H29 星陵高等学校、R1 浜松聖星高等学校）・H27「五十音図のふしぎ」静岡県立大学高大連携事業出張講義（星陵高等学校）・H25「日本語の『音』のはなし」（静岡県立清水南高等学校中等部土曜学習特別講座（特別講演）） ・H19「日本語学入門」静岡県立大学高大連携事業出張講義（静岡県立清水東高等学校） ・H18 英語と日本語はそんなに違う？ 静岡県立大学高大連携事業出張講義（静岡県立清水南高等学校）		054-264-5352	054-264-5352	sawasaki@u-shizuoka-ken.ac.jp	https://db.u-shizuoka-ken.ac.jp/show/prof80.html
0101	国語	言語教育		外国人留学生はどのようにして日本語を学ぶのか あなたの知らない「日本語の世界」	静岡産業大学	情報学部	教授	谷口正昭	R1静岡産業大学BiViキャン無料講座「古民家暮らしの素晴らしさ」 R2静岡産業大学BiViキャン無料講座「あなたの知らない『日本語の世界』」 R2焼津市大村公民館講座「あなたの知らない『日本語の世界』」 R4屋久島おおぞら高等学校出張講義「日本語は面白い」	「日本語アカデミックライティングにおける課題—留学生の視点から」『静岡産業大学情報学部研究紀要』第18号、H31 ・「三島由紀夫の語彙の再評価」『比較文化研究』第五十六輯、R2 ・「国際共修教育における異文化間コミュニケーション能力の育成」『静岡理工科大学紀要』第29巻、R3 ・「三島由紀夫の語彙の再評価—『文章読本』の場合—」『静岡産業大学情報学部研究紀要』第24号、R3	054-645-0191	054-645-0195	mtani@ssu.ac.jp	静岡産業大学HP (https://www.ssu.ac.jp/faculty/teacher/fujieda/)より教員名で検索してください
0101	国語	言語教育		外国人から見た日本語	静岡産業大学	経営学部	教授	土居 繭子	R3 吉田町シニアカレッジ「知っているようで知らなかった日本語の世界」 R3 高大連携出張講座「多文化共生を考える」	『老外最想与你聊的100日语话题』（中国宇航出版社、共著） ・H23『ブラジル人生徒と日本人教員の異文化間コミュニケーション』（風間書房、共著） ・H28『中国、ベトナム進出日系企業における異文化間コミュニケーション考察』（風間書房、共著）	054-645-0191	054-645-0195	doi@ssu.ac.jp	静岡産業大学HP(https://www.ssu.ac.jp/faculty/teacher/fujieda/)より教員名で検索してください
0101	国語	国語教育学 国語科教育実践学		〇「主体的・対話的で深い学び」を実現する研究力 〇国語科における読解力向上+単元構想に関する研究と実践 〇国語科における論理的思考力育成+カリキュラムに関する研究と実践 〇国語科教材研究力・国語科教材編成論に関する研究 〇文学的文章指導・説明的文章指導に関する研究	静岡大学	教育学部	教授	おおつか ひろし 大塚 浩	・H27～R3静岡県教員免許状更新講習講師「国語科の魅力とその指導」（文部科学省、対象：教職員） ・静岡県教育委員会免許状認定講習講師「国語科指導法Ⅱ」（静岡県教育委員会、対象：教職員） ・静岡県志太地区（藤枝市・島田市・焼津市）教育委員会・志太国語教育教員研修研究会講師・講演会担当、題目『「主体的・対話的な深い学び」を実現する研究力』（藤枝市・島田市・焼津市教育委員会、対象：教諭300名）	『小学校国語科教育の研究』 ・『国語科教育実践・研究必携』 ・『中学校・高等学校国語科教育研究』 他	054-238-4588	054-238-4588	otsuka.hiroshi@shizuoka.ac.jp	静岡大学教員データベース (https://tdb.shizuoka.ac.jp/RDB/public/)より教員名等で検索してください。
0101	国語	言語教育 教育言語学		対話と言語活動の意義	静岡大学	教育学部	教授	うつのみや 裕章 宇都宮 裕章	・H27～ 教員免許状更新講習「多文化・多言語環境と対話の教育」（対象：教職員）	『教育言語学論考—文法論へのアンチテーゼと意味創りの教育』（風間書房） ・『生態学が教育を変える—多言語社会の処方箋』（ふくろう出版） ・『対話でみがくことばの力—互いの異なりを活かすグループワーク26』（ナカニシヤ出版） ・『新ことば教育論—いのち・きもち・だいちの考察』（風間書房） ・【ブラジル人学校等における日本語指導の状況及び課題】（文科省委託研究） 他	054-238-4583	054-238-4583	utsunomiya.hiroaki@shizuoka.ac.jp	静岡大学教員データベース (https://tdb.shizuoka.ac.jp/RDB/public/)より教員名等で検索してください。
0101	国語	国語教育		〇国語力・言語力に関する研究および実践 〇論理的表現力育成とカリキュラムに関する研究および実践 〇読解力向上に関する研究 〇「言語活動」に関する研究および実践	静岡大学	教育学部	教授	坂口 京子	・H29・R3・R5浜松市夏季研修会講師 ・R1～R5長泉小学校校内研修講師 ・R3焼津市立黒石小学校校内研修講師 ・R4吉田町立住吉小学校校内研修会講師 ・R4・5袋井市読解力向上研修会講演 ・R4静岡教員夏季研修会講演 ・R5駿東地区国語部研修会講演 ・R5裾野西中学校研修会講師	・R1『新たな時代の学びを創る中学校高等学校国語科教育研究』（東洋館出版社、編著） ・R2『ことばの授業づくりハンドブック 探求学習-授業実践史をふまえて-』（溪水社、共著） 他	054-238-4585	054-238-4585	sakaguchi.kyoko@shizuoka.ac.jp	静岡大学教員データベース (https://tdb.shizuoka.ac.jp/RDB/public/)より教員名等で検索してください。
0101	国語	書写・書道教育 国語教育		入門期（就学前後）の文字指導、日常に生きる書写指導の確立、楽しく学ぶ書写教育、高等学校芸術科「書道」の授業展開、書字に悩む子どもたちへの支援、豊かな言語活動を意識した国語科の授業づくりのアドバイス	静岡大学	教育学部	教授	すぎさき たくこ 杉崎 哲子	・H30 香川県小学校書写教育研究会夏季研修、東豊田小学校夏季研修、城南静岡中学校模擬授業、日本国語教育学会静岡地区研究集会講話 ・R2焼津市との共同事業「在住外国人への日本語支援」: ・R3「ひらめき☆ときめきサイエンス・書とプログラミング」開催 ・R3,R4「しずおか中部連携中核都市圏地域課題解決事業」『繋ぐ・私たちの言葉—静岡を笑顔に—』	『文字を書くのが苦手な子供のための「ひらがな・カタカナ」ラクラク支援ワーク』（明治図書）・『明解書写教育・改訂版』（全国大学書写書道教育学会編）等。「毛筆文字の印象分析・パート2:人工知能による診断をふまえて」『静岡大学教育学部附属教育実践総合センター紀要No.32』杉崎・八柳 ・「小学校国語科の『読み』の授業における板書の検討」『静岡大学教育学部研究報告・教科教育学篇 第53号』等	054-238-4587	054-238-4587	sugizaki.satoko@shizuoka.ac.jp	静岡大学教員データベース (https://tdb.shizuoka.ac.jp/RDB/public/)より教員名等で検索してください。

■ 学習指導

No.	教科	専門	新規	領域・研修名 講演演題等	大学名	学部等	職名	氏名	講演実績	備考（著書、研究等）	電話番号	FAX番号	メールアドレス	ホームページ アドレス
0102	社会	社会科教育		社会科教育に関する講義	常葉大学 (草薙キャンパス)	教職大学院	教授	あんどう まさゆき 安藤 雅之	・H30～R2 教員免許状更新講習 講師 ・H30 静岡市教育委員会教科リーダー研修会 講演・指導講師 ・H30 静岡県志太教育協議会 志太教育研究会「社会科」部会 講演講師 ・H31～R4 静岡市教育委員会 中堅教諭等資質向上研修 講演・指導講師 ・R1 一般社団法人沼津教育振興会 小中学校社会科部研究会、講演講師 ・その他:H30～R4 静岡県内小学校・中学校・高等学校における校内研修講師 :H30～R4 静岡市生涯学習センター 歴史講座、みのり大学等 講師	・静岡県教育成協議会委員 ・静岡県総合教育センター協議会委員 ・静岡県総合教育センター協議会長 ・静岡県総合教育センター研究顧問 ・静岡県教育成協議会委員 ・静岡市教育委員会「静岡市小中一貫教育在り方協議会」委員 ・静岡市教育委員会「静岡型小中一貫教育教育課程等協議会」委員 ・「社会科における『社会的な見方・考え方』に関する考察」(『常葉大学教職大学院研究紀要』第4号 H30) ・「『Society5.0』に向けた社会科におけるエネルギー環境教育に関する基礎的研究」(『常葉大学教育学部紀要』第39号 H31) ・令和2年度 検定教科書 小学校用教科書『小学 社会』(教育出版株式会社 編集・執筆) ・「『Society5.0』に向けた社会科におけるエネルギー環境教育に関する考察」(『エネルギー環境教育研究』第15号 第1号 R3)	054-297-6100 (代)	054-297-6101 (代)	ando@s-z.tokoha-u.ac.jp	https://www.tokoha-u.ac.jp/teachers/graduate/elementary/ando/
0102	社会	社会科教育	New	社会科の教材開発・学習指導・授業研究	静岡大学	教育学部	准教授	むらい だいすけ 村井 大介	・H30.8 教員免許状更新講習「社会科教師に求められる力量とその形成方法」 ・R4.1 静岡大学教育学部附属島田中学校 社会科授業づくりセミナー「社会科の授業に求められる新しい資質・能力・評価とは」 ・R4.2 沼津市社会科主任研修会「これからの社会科の授業づくり」 ・R4.6 藤枝市教育研究会 情報と教育部 研修会「一人一台端末の活用の可能性と課題 -社会科教育の実践を通して-」 ・R4.11 沼津市小学校社会科研究チーム授業研修会「歴史を学ぶ子どもの姿と教師の関わり方を如何に捉えるか」	・H30『21世紀の教育に求められる「社会的な見方・考え方」』(帝国書院、分担執筆) ・H30『初等社会科教育』(ミネルヴァ書房、分担執筆) ・R3『持続可能な社会に向けての教育カリキュラム』(古今書院、分担執筆) ・R3『新・教職課程演習第17巻 中等社会系教育』(協同出版、分担執筆) ・R4『社会科重要用語事典』(明治図書、分担執筆) ・R4『教科専門性をはぐむ教師教育』(東信堂、分担執筆)	054-238-4608		murai.daisuke@shizuoka.ac.jp	静岡大学教員データベース (https://tdb.shizuoka.ac.jp/RDB/public/)
0102	社会	社会学		家族、少子化、児童福祉、児童虐待、ジェンダー、リプロダクション(妊娠・出産・不妊)、生命倫理	静岡大学	人文社会科学部	教授	しらい ちあき 白井 千晶	・静岡県保育士会「児童虐待への対応と私たちの役割」 ・静岡県児童養護施設協議会 ・浜松市DVネットワーク	・静岡県・ふじのくに少子化突破戦略事業アドバイザー ・静岡県社会福祉審議会委員(児童福祉専門分科会) ・富士宮市「女性応援会議アドバイザー」 ・日本助産評価機構・評価委員 ・養子と里親を考える会理事 ・全国養子縁組団体協議会理事 ・H31『フォスター里親家庭・養子縁組家庭・ファミリーホームと社会的養育』	054-238-6835		shirai.chiaki@shizuoka.ac.jp	静岡大学教員データベース (https://tdb.shizuoka.ac.jp/RDB/public/) より教員名等で検索ください。
0102	社会	社会学		社会調査、アンケート調査の企画と実施、量的調査の分析、高校生の進路意識、ライフコースにおけるジェンダー不平等	静岡大学	人文社会科学部	教授	よしだ たかし 吉田 崇	・R4(シンポジウム)「静岡県内高校生調査結果報告」(静岡大学) ・R4(出張授業)「大学で社会科学を学ぶ:社会調査を通して見る社会」(焼津中央高等学校) ・H30(出張授業)「大学で学ぶこと:社会学「社会調査」での学びを通して」(磐田西高等学校) ・(教員研修会)「自由研究に対する指導力の向上:アンケート調査の方法、研究の進め方の指導について」(吉原高校)	・R3『女性のライフコースとキャリア形成格差』渡邊勉ほか編『少子高齢社会の階層構造』東京大学出版会、所収) ・H31『計量的な調査』(西野理子・米村千代編『よくわかる家族社会学』ミネルヴァ書房、所収) ・H30『現代高校生の生活と進路』(世界思想社、分担執筆)	054-238-4484		yoshida.takashi@shizuoka.ac.jp	静岡大学教員データベース (https://tdb.shizuoka.ac.jp/RDB/public/) より教員名等で検索ください。
0103	地理歴史	地理学		ピンポン球で地球儀を作って考えよう	沼津工業高等専門学校	教養科	教授	さとう たかのり 佐藤 崇徳		対象:小学4年生～中学生	055-926-5713	055-926-5700	jinji@numazu-ct.ac.jp	https://www.numazu-ct.ac.jp/department/
0103	地理歴史	中国史、台湾史、地域研究		近代における台湾と中国そして日本	常葉大学 (草薙キャンパス)	外国語学部	准教授	わかまつ だいすけ 若松 大祐	・R1 2019年度静岡市生涯学習センター×常葉大学共催講座「植民地から生まれた現代:韓国・台湾・ブラジルの新しい見方」 ・R3 令和3年度常葉大学公開講座「歴史家・木宮泰彦はおもしろい?」 ・R3 令和3年度静岡市生涯学習センター×常葉大学共催公開講座「日本人の常識は非常識?:世界は広い、まだまだ知らないことばかり」 ・R4 令和4年度常葉大学公開講座「個人でもできる冊子資料のデジタル化」	・R3『おもしろい木宮泰彦初稿』(常葉大学外国語学部、編著) ・R4『台湾を知るための72章』(明石書店、共編著) ・R5『立命館大学アジア・日本研究所 アジア・マップ >《総説》台湾の概要』 (https://www.ritsumeai.ac.jp/research/aji/area_map/taiwan/country/)	054-297-6100 (代)	054-297-6101 (代)	dwakamatsu@sz.tokoha-u.ac.jp	https://www.tokoha-u.ac.jp/teachers/language/global-communication/wakamatsu/
0103	地理歴史	西洋史		異文化理解のための中世画像資料の活用	静岡大学	人文社会科学部	教授	ふじい まさお 藤井 真生	・H30沼津西高校、豊田南高校出張授業、教員免許状更新講習 ・H31豊田南高校出張授業 ・R2静岡歴史教育研究会「西洋中世のベストと歴史教育」、静岡大学社会連携情報交換会「高校教員と連携した地歴教員養成講座の取り組み」、静岡大学webセミナー「都市社会におけるビール文化」	・地歴教員養成講座(静岡大学人文社会科学部歴史学コース主催) ・H30『悪の世界史 西洋編・下』(清水書院、分担執筆) ・H30『ヴェリスラフ聖書』の画像読解と高校世界史教材化の試み』(人文論集(静岡大学)』68-2号 ・H31『大学的静岡ガイド』責任編集 ・R1『侠の歴史 西洋編・下』(清水書院、分担執筆) ・R2『中世後期の彩飾写本をめぐる研究と教育の可能性』『フェネストラ:京大西洋史学報』4号 ・R3『中欧・東欧文化事典』(丸善出版、項目執筆)	054-238-4510		fujii.masao@shizuoka.ac.jp	静岡大学教員データベース (https://tdb.shizuoka.ac.jp/RDB/public/) より教員名等で検索ください。

■ 学習指導

No.	教科	専門	新規	領域・研修名 講演演題等	大学名	学部等	職名	氏名	講演実績	備考（著書、研究等）	電話番号	FAX番号	メールアドレス	ホームページ アドレス
0103	地理歴史	地理教育		社会科地理的分野, 地理総合, 地理探究の背景と授業づくり, フィールドワーク, 地図・GISの使い方	静岡大学	地域創造教育センター	准教授	やまもと 山本 隆太	・免許更新講習講師 ・日本ジオパークネットワーク全国研修会 ESD講習(2017年5月, 2018年2月)	・H30『地理オリンピックへの招待』(古今書院) ・H31『ヨーロッパ』(朝倉書店)(分担:「自然環境」) ・R3『社会科教育へのケイパビリティ・アプローチ』(風間書房)(分担:「地理教育手法の国際的な伝播」) ・R3『システム思考で地理を学ぶ』(古今書院)(分担:思考ツール) ・R3『持続可能な社会に向けての教育カリキュラム』(古今書院)(分担:ESD/SDGs)	054-238-4845		yamamoto.ryuta@shizuoka.ac.jp	静岡大学教員データベース (https://tdb.shizuoka.ac.jp/RDB/public/)より教員名等で検索ください。
0104	公民	経済倫理学, 経済学史, ミクロ経済学		経済と倫理	静岡英和学院大学	人間社会学部	講師	かん 菅 隆彦		・菅隆彦(2019)『『道徳感情論』の現代経済学的再解釈—アマルティア・センによる解釈への批判と, 進化経済学を用いた再解釈—』博士論文(東北大学)。 ・菅隆彦(2020)『アマルティア・センの『道徳感情論』解釈—良俗の一般的諸規則とコミットメント—』TERG Discussion Papers 434。	054-262-0091	054-262-0091	pres-room@shizuoka-eiwa.ac.jp	
0104	公民	開発経済学	New	経済学と日本・世界経済	静岡県立大学	国際関係学部	講師	いいの 飯野 光浩	令和3年度高大連携出張講義(浜松市立高校)「開発協力白書からみる日本のODAの特徴と理念」 令和2年度高大連携出張講義(サレジオ高校)「「高校生のための国際貿易入門」—トランプ政権下における貿易について考える—」 令和1年度高大連携出張講義(富士市立高校)「「高校生のための開発経済学入門」—新興・途上国の食糧問題を考える—」 令和1年度高大連携出張講義(清水東高校)「「高校生のための国際貿易入門」—トランプ政権下における貿易について考える—」		054-264-5382	054-264-5382	iino@u-shizuoka-ken.ac.jp	https://db.u-shizuoka-ken.ac.jp/show/prof115.html
0104	公民	国際法		国際法から世界をみる	静岡県立大学	国際関係学部	教授	さかまき 坂巻 静佳	・H27高大連携出張講義(伊東高校)「領海での外国公船の航行」 ・H27高大連携出張講義(清水桜が丘高校)「日中大陸棚の境界確定」 ・H28高大連携出張講義(富士宮西高校)沖ノ鳥島は島か ・H29高大連携出張講義(浜松市立高校)「沖ノ鳥島は島か」 ・H30高大連携出張講義(浜名高校)「総領事館に助けにいける？」 ・R2高大連携出張講義(豊橋東高校)「船舶の入港をめぐる沿岸国の権利義務」 ・H29富士市民大学「沖ノ鳥島は島か」	「軍艦その他の政府公船に対し保護権の行使としてとりうる措置」『日本海洋政策学会誌』第5号(2015年)。 「中国の「東海防空識別圏」の法的評価」(『国際関係・比較文化研究』(静岡県立大学国際関係学部)第16巻1号H29)。 「制限免除主義の下での裁判権免除の判断基準—雇用契約事案の分析を通じた再検討—」『国際法外交雑誌』第116巻3号(2017年)。 「BBNJ新協定の地域漁業管理機関に対する影響」坂元茂樹他編『国家管轄権外区域に関する海洋法の新展開』(有信堂高文社、2021年)。	054-264-5102 (代)		sakamaki@u-shizuoka-ken.ac.jp	https://db.u-shizuoka-ken.ac.jp/show/prof636.html
0104	公民	公共政策・地方自治論		静岡県の地域の現在・過去・未来—静岡県の地域構造	静岡産業大学	経営学部	教授	小泉 祐一郎	・天竜高校出張講座「静岡県の過去・現在・未来」 ・小山高校出張講座「静岡県の地域の発展」 ・池新田高校出張講座「静岡県の地域の発展」 ・県社会教育課公民館職員研修「発想創造力研修」	・静岡地域学会理事 ・沼津市総合計画審議会会長 ・静岡市行政改革審議会会長 ・藤枝市協働推進懇話会会長 ・牧之原市総合計画審議会会長 ・御前崎市総合計画審議会会長 ・菊川市都市計画審議会会長 ・袋井市行政改革推進審議会会長 ・島田市行財政改革推進委員会会長	054-645-0191	054-645-0195	y-koizumi@ssu.ac.jp	静岡産業大学HP (https://www.ssu.ac.jp/faculty/teacher/fujieda/)より教員名で検索してください
0104	公民	公共政策・地方自治論		静岡県の歴史、文化、産業、都市	静岡産業大学	経営学部	教授	小泉 祐一郎	・島田樟誠高校出張講座「今川文化と静岡」 ・静岡産業大学BiViキャン無料講座「東海道と塩の道」 ・静岡産業大学BiViキャン無料講座「市町村合併の歴史から見た地域の現在」 ・清水国際高校「富士山信仰」	・静岡地域学会理事 ・沼津市総合計画審議会会長 ・静岡市行政改革審議会会長 ・藤枝市協働推進懇話会会長 ・牧之原市総合計画審議会会長 ・御前崎市総合計画審議会会長 ・菊川市都市計画審議会会長 ・袋井市行政改革推進審議会会長 ・島田市行財政改革推進委員会会長	054-645-0191	054-645-0195	y-koizumi@ssu.ac.jp	静岡産業大学HP (https://www.ssu.ac.jp/faculty/teacher/fujieda/)より教員名で検索してください
0104	公民	現代社会		外国人労働者、移民と日本社会	静岡産業大学	経営学部	教授	近藤 尚武	・浜松市市民講座「外国人労働者について」		0538-36-8827	054-645-0195	nkondo@ssu.ac.jp	静岡産業大学HP(https://www.ssu.ac.jp/faculty/teacher/fujieda/)より教員名で検索してください

■ 学習指導

No.	教科	専門	新規	領域・研修名 講演演題等	大学名	学部等	職名	氏名	講演実績	備考（著書、研究等）	電話番号	FAX番号	メールアドレス	ホームページ アドレス
0104	公民	経済学		国際収支から見た日本経済	静岡産業大学	経営学部	教授	近藤 尚武	H29年度「 아이폰(iphone)は一体誰が作っているの? 」静岡中央高校出張講義 R3年度「移民と日本経済」静岡県行政書士会公演		0538-36-8827	054-645-0195	nkondo@ssu.sc.jp	静岡産業大学 HP(https://www.ss-u.ac.jp/faculty/teacher/fujieda/)より教員名で検索してください
0104	公民	経済学		統計を用いた経済分析	静岡産業大学	経営学部	教授	牧野 好洋	・H30 静岡県 地方統計職員業務研修 講演「経済波及効果分析入門ー産業別・市町別・事業所規模別の構造分析ー」 ・H30 内閣府 GDPに関する講演会 講演「GDPとシェアリング・エコノミー」 ・R1 内閣府 県民経済計算全国主管課長会議 講演「県民経済計算における中央政府の扱いについて」 ・R4 内閣府 県民経済計算推計支援アドバイザー派遣及び集中的支援事業講演「2015年基準改定における中央政府の取り扱い変更について」	・R2 中小企業庁「戦略的基盤技術高度化・連携支援事業」委員 ・R3 内閣府「地域間の移出入推計の課題に対応するための調査」会議座長 ・R3 総務省「産業分類改定研究会」構成員 ・R4 内閣府「県民経済計算標準方式等の整備作業」座長 ・寄稿「産業のつながりに着目」(『日本経済新聞』H30.8.13) ・論文「静岡市ものづくり産業の構造と予測」(『ものづくり先進都市等調査研究報告書』H31)	054-645-0191	054-645-0195	makino@ssu.ac.jp	静岡産業大学 HP(https://www.ss-u.ac.jp/faculty/teacher/fujieda/)より教員名で検索してください
0104	公民	地域経営		地域産業、公営企業経営に関する演題	静岡産業大学	経営学部	教授	佐藤 和美	・H30 長崎県窯業技術センター・長崎県庁合同研究会(長崎県職員、センター職員等対象)「長崎県ステンドグラス産業化に向けて」	・H28～29, R3～ 磐田市上下水道事業審議会会長 ・H29～30 島田市水道ビジョン等検討委員会会長 ・R元～ 島田市水道料金等審議会会長 ・H31～R2 焼津市水道ビジョン等検討委員会会長 ・R2～3 焼津市公共下水道事業経営戦略策定審議会会長 ・H31～R2 袋井市水道料金等懇話会副会長 ・R2 菊川市下水道事業経営懇話会会長 ・R3～ 周智郡森町水道料金等審議会 ・論文「持続可能な水道事業に向けての財政展望」	0538-37-0191	0538-36-8800	sato@ssu.ac.jp	静岡産業大学 HP(https://www.ss-u.ac.jp/faculty/teacher/iwata/)より教員名で検索してください
0104	公民	地域経営		人口減少時代の地域経営戦略 ー企業経営の視点から	静岡産業大学	経営学部	副学長	丹羽 由一						
0104	公民	政治学 政治思想		政治参加、投票参加、主権者教育、シティズンシップ教育、女性の政治参画、地方政治に関して	静岡大学	人文社会科学部	教授	いやはぎ 井柳 美紀	・R3 静岡県東部明るい選挙推進協議会 明るい選挙推進研修会(「若者の投票率の向上について」、講師) ・R3 静岡県西部明るい選挙推進協議会研修会(「地方選挙の投票率を考える」、講師) ・R4 明るい選挙推進協会 令和3年代表者会議・全国フォーラム(パネルディスカッション「若者が考える政治・選挙」におけるコーディネーターを担当) ・R4 「市政を身近に考える会」・NPO法人男女共同参画フォーラムしずおか主催「女性講座 市政を身近に」(「市民と政治」、講師)		054-238-4536	054-238-4536	iyanagi.miki@shizuoka.ac.jp	静岡大学教員データベース (https://tdb.shizuoka.ac.jp/RDB/public/)より教員名等で検索ください。
0105	算数	算数教育 算数の授業づくり、授業研究		資質・能力を育成する算数科の授業づくり 主体的・対話的で深い学びを実現する算数科授業研究	静岡福祉大学	子ども学部	講師	小林 広昭	横浜市立東戸塚小学校、森の台小学校他5校において、授業づくりについての講演または、授業研究会の指導助言を複数回、行うとともに、本年度も20数回指導助言を行う予定。	「主体的・対話的で深い学びを実現する算数科校内研究」(共著)(学事出版) 「数学的に考える資質・能力を育成する算数の授業」(共著)(東洋館出版社)	054-623-8461(直通)	054-623-7453	hi-kobayasahi@suw.ac.jp	https://www.suw.ac.jp/about/teacher/hiroaki_kobayashi.html
0106	数学	数学		算数・数学で防災教育	沼津工業高等専門学校	教養科	准教授	すずき 鈴木 正樹		対象:小学5年生～中学生	055-926-5713	055-926-5700	jinji@numazu-ct.ac.jp	https://www.numazu-ct.ac.jp/department/

■学習指導

No.	教科	専門	新規	領域・研修名 講演演題等	大学名	学部等	職名	氏名	講演実績	備考（著書、研究等）	電話番号	FAX番号	メールアドレス	ホームページ アドレス
0106	数学	数学		中学校数学科における授業づくり	常葉大学 (草薙キャンパス)	教育学部	准教授	すずき まこと 鈴木 誠	<ul style="list-style-type: none"> H30練馬区小中一貫教育校大泉桜学園校内授業研究会講師 H30足利市中学校教育研究会数学科部会研修会講師 R1山口市鴻南中学校授業研究会授業者・講師 R1千葉市教育センター・中学校数学科講座講師 R1山口県中学校数学会夏期講座講師 R1世田谷区令和元年度夏季教育等研修講師 R3千葉市専門研修中学校数学科講師 R3全国算数・数学教育研究(埼玉)大会講習会講師 R4世田谷区立中学校教育研究会数学科部会前期研究会講師 R4東京学芸大学附属世田谷中学校数学科夏期現職研修セミナー講師 R4世田谷区立中学校教育研究会後期研究会数学科部会講師 R4堺市教育研究会数学科部会講師 R4日本数学会主催 第8回中学校数学授業づくり研究会協議会パネリスト 	<ul style="list-style-type: none"> H30-H31文部科学省 学習指導要領の改善に係る検討に必要な専門的作業のための指導・助言等について(中学校数学会)委員 R1『中学校新学習指導要領の展開』(明治図書)分担執筆 R2「変化の割合を利用し具体的な事象について説明する学習指導」(日本数学会教育学会誌102(3)) R3「空間における2直線の平行の定義を見いだす学習指導」(日本数学会教育学会第9回春期研究大会論文集) R3『新学習指導要領×アフター・コロナ×GIGAスクール時代の数学授業39の新提言:中学校数学科』(明治図書)共編著 R3『新3観点の学習評価完全ガイドブック中学校数学:評価事例&テスト問題例が満載!』(明治図書)分担執筆 R3『算数・数学授業研究ハンドブック』(東洋館出版社)分担執筆 R3『算数・数学科 小中連携の新しい図形指導』(明治図書)分担執筆 R3『中学校数学指導スキル大全』(明治図書)分担執筆 R3『主体的に学習に取り組む態度』の学習評価完全ガイドブック中学校数学』(明治図書)分担執筆 	054-297-6100(代)	054-297-6101(代)	m-suzuki@sz.tokoha-u.ac.jp	https://www.tokoha-u.ac.jp/teachers/pedagogy/elementary/suzukimakoto/
0106	算数・数学	数学教育	New	数学的モデリングの授業づくり(小・中)	常葉大学 (草薙キャンパス)	教育学部	准教授	ちくさ としひこ 笹沙 敏彦	<ul style="list-style-type: none"> 第65回近畿算数・数学教育研究滋賀大会 指導助言 京都府中学校教育研究会研究発表大会 指導助言 京都府内行政主催教職員研修会 講師(5回) 京都府中学校教育研究会教職員研修会 講師、指導助言(9回) 京都府中学校教育研究会理事・部会長研究会 指導助言(2回) 小・中校内研修会 講師(10回) 小・中教務主任会 講師 京都府高等学校副会長会学習指導部会研修会 講師 ※内容は、「授業づくり支援」、「学力調査の活用講座」、「校内授業研究会の支援」、「学力向上に関する講義」等 	<ul style="list-style-type: none"> H30-R2 京都府総合教育センター主任研究主事兼指導主事 H30科研費「初等中等教育段階において複数年で活用する数学的モデリング教材の開発と評価の整備」 H30「A4の紙で作成する最大容積の容器作り(1)」、日本科学教育学会 H30第7回未来教育研究所研究助成奨励賞、京都府統計グラフコンクール佳作 H31科研費「初等中等教育段階において複数年で活用する数学的モデリング教材の開発及びカリキュラム化の研究と評価の整備」 R1「中学校数学におけるICTを活用した反比例学習のための一教材」、日本科学教育学会 R4第15回辰野千壽教育賞優秀賞、第38回学習デジタル教材コンクール佳作 中学校数学検定教科書編集委員 	054-297-6100(代)	054-297-6101(代)	chikusa@sz.tokoha-u.ac.jp	https://www.tokoha-u.ac.jp/teachers/social-environment/social-environment/chikusa/
0106	算数・数学	数学教育	New	「授業づくり思考ツール」を活用した授業づくりや校内研究会の支援(小・中学校校内研修対応可)	常葉大学 (草薙キャンパス)	教育学部	准教授	ちくさ としひこ 笹沙 敏彦	<ul style="list-style-type: none"> H30 日本数学会第65回近畿算数・数学教育研究滋賀大会 指導助言 H30 京都府中学校教育研究会数学科部会研究発表大会 指導助言 H30以降 京都府内行政主催教職員研修会 講師(5回) H30以降 京都府中学校教育研究会主催教職員研修会 講師、指導助言(9回) H30以降 京都府中学校教育研究会理事・部会長合同研究会 指導助言(2回) H30以降 京都府小学校、中学校 校内研修会 講師(10回) R1 京都府南船地小学校・中学校教務主任会 講師 R2 京都府高等学校副会長会学習指導部会研修会 講師 ※内容は、「授業づくり支援」、「学力調査の活用講座」、「校内授業研究会の支援」、「学力向上に関する講義」など 	<ul style="list-style-type: none"> H30-R2 京都府総合教育センター主任研究主事兼指導主事 R1「算数科における『主体的・対話的で深い学び』を実現していくための手立ての検討〜『数学的な見方・考え方を働かせる手立てに着目して〜』(共著)、京都府総合教育センター研究紀要第8集 R2「授業づくりの支援(第1年次)の成果と課題」、京都府総合教育センター研究紀要(第9集) R3「Web研修の状況報告 II ~Withコロナ時代のWeb研修の在り方の検討に向けて~」、京都府総合教育センター研究紀要第10集 R4「授業づくりの支援の成果と課題〜『授業づくり思考ツール』等を活用した学校現場の支援を通して~」、京都府総合教育センター研究紀要第10集 	054-297-6100(代)	054-297-6101(代)	chikusa@sz.tokoha-u.ac.jp	https://www.tokoha-u.ac.jp/teachers/social-environment/social-environment/chikusa/
0106	数学	数学教育		小学校算数科・中学校・高等学校数学科における学習指導	静岡大学	教育学部	教授	くまくら ひろゆき 熊倉 啓之	<ul style="list-style-type: none"> H30 駿東地区算数・数学科研修会講師 湖西市算数・数学科研修会講師 他 R1 沼津市夏季研究会講演会講師 牧之原市立勝間田小学校校内研修会助言者 他 R2 焼津市立黒石小学校校内研修会助言者 他 R3 静岡県教育研究会数学教育研究部研究推進委員会講師 他 R4 静岡県高等学校数学教育研究会講師 他 	<ul style="list-style-type: none"> H30「総合的・発展的な考え方の育成を重視した中学校数学科における図形指導」静岡大学教育実践総合センター紀要28 H31『改訂新版算数科教育の基礎・基本』明治図書 H31『新しい数学教育の理論と実践』ミネルヴァ書房 R2「海外の先行研究からみた日本の割合指導の特徴」静岡大学教育実践総合センター紀要31 R3「空間図形の理解に関する研究-小・中学生に対する投影的な見方に関する調査を通して-」日本数学会教育学会誌103-9 R4「小学生の割合の理解に関する研究」静岡大学教育実践総合センター紀要32 	054-238-4345	054-238-4345	kumakura.hiroyuki@shizuoka.ac.jp	静岡大学教員データベース (https://tdb.shizuoka.ac.jp/RDB/public/)より教員名等で検索ください。
0106	数学	数学教育		小学校算数科・中学校・高等学校数学科における学習指導	静岡大学	教育学部	教授	まつもと しんいちろう 松元 新一郎	<ul style="list-style-type: none"> H30 焼津市立黒石小学校講師 藤枝市教育研究会算数研究部研修会講師 他 R1 志太教育研究集会講師 浜松市教育研究会(算数・数学科研究部)講師 他 R2 藤枝市立藤枝小学校 校内研修会講師 他 R3 湖西市教育研究会研修会講師 清水町立南小学校校内研修会講師 他 R4 田方地区教育研究会算数数学科部研修会講師 藤枝市教育研究会算数研究部 研修会・講師 他 	<ul style="list-style-type: none"> H31『改訂新版 算数科教育の基礎・基本』明治図書 R1『改訂新版 講座 算数授業の新展開6 第6学年』東洋館 R1『小学校算数・中学校数学「データの活用」の授業作り』明治図書 R3「統計的探究プロセスにもとづく小学校算数科授業研究に関する一考察」日本数学会教育学会春期研究大会発表収録9 R3「リスク社会における数学教育の貢献のあり方」日本科学教育学会年會論文集45 	054-238-4611	054-238-4611	matsugem@shizuoka.ac.jp	静岡大学教員データベース (https://tdb.shizuoka.ac.jp/RDB/public/)より教員名等で検索ください。
0106	数学	数理論理学		数学基礎論・測度論・公理的集合論	静岡大学	理学部	准教授	めひあ だいご Mejia Diego	<ul style="list-style-type: none"> R01.7.20, 29 静岡市立高等学校・夏季研究室研修 R01後期: 静岡大学FSS高校生1名の受入 R02通年: 静岡大学FSS高校生1名の受入(発展コース) R02.8.1 静岡市立高等学校・夏季研究室研修 R03.4 サイエンスカフェ in 静岡、第32シーズン、第148話「サイエンスカフェ in 静岡での講演」 R04.11.25~27 責任者: 数学基礎論若手の会2022 		054-238-4787	diego.mejia@shizuoka.ac.jp	https://tdb.shizuoka.ac.jp/RDB/public/Default2.aspx?id=11203&l=1	
0106	数学	微分方程式論 応用数学		数列は数学と他分野を結ぶ	静岡大学	工学部	教授	みやざき りんこ 宮崎 倫子			053-478-1224	053-478-1224	miyazaki.rinko@shizuoka.ac.jp	静岡大学教員データベース (https://tdb.shizuoka.ac.jp/RDB/public/)より教員名等で検索ください。

■ 学習指導

No.	教科	専門	新規	領域・研修名 講演演題等	大学名	学部等	職名	氏名	講演実績	備考（著書、研究等）	電話番号	FAX番号	メールアドレス	ホームページ アドレス
0107	理科	光科学	New	光を用いた病気の治療学	浜松医科大学	医学部	教授	長島優			053-435-2390	053-435-2394	yunaga@hama-med.ac.jp	https://www.hama-med.ac.jp/about-us/mechanism-fig/pmperc/impr/biomed-photo-eng/index.html
0107	理科	科学教育学、理科教育学		理科教育における問題解決の本質～授業の構成と能力の評価～	常葉大学（草薙キャンパス）	教育学部	教授	小田切真	・R4 静岡市教育センター主催 悉皆研修「小学校理科基礎実験講座」他	・R2「令和の時代を拓く心を寄せ合う理科教育法」学校図書 他	054-297-6100（代）	054-297-6101（代）	modagiri@sz.tokoha-u.ac.jp	https://www.tokoha-u.ac.jp/teachers/pedagogy/elementary/odagiri/
0107	理科	理科教育学		幼少期における理科学的な学びの意義と実践	静岡大学	教育学部	准教授	郡司 賀透	・R04.08 牧之原市サイエンススクール講師（公益財団法人山崎こども教育振興財団・静岡大学教育学部） ・R04.08 江尻児童クラブ講師	・H30.04 論文「幼児の生命現象認識と小学校生活科教材への示唆」（静岡大学教育学部附属教育実践総合センター第27号、83-90頁） ・R03.12 研究「幼児期における生物多様性学習プログラムの開発」（静岡市環境局環境創造課） ・R05.05 自然遊び（静岡市環境局環境共生課・駿府城公園）	054-238-4637	054-238-4637	gunji.yoshiyuki@shizuoka.ac.jp	静岡大学教員データベース (https://tdb.shizuoka.ac.jp/RDB/public/)より教員名等で検索ください。
0107	理科	理科教育学		理科カリキュラム構成の基礎	静岡大学	教育学部	准教授	郡司 賀透	・H30.08 御殿場市教育研究会理科部・小山町教育研究会理科部・北駿理科同好会合同小・中学校実験実技講習会 ・H30.08 沼津教育振興会理科部会夏季研修会 ・R01.08 小学校教員認定講習講師（静岡県教育委員会） ・R01.10 授業力向上研修（静岡県立吉原工業高等学校） ・R04.08-10 アカデミック・ハイスクール事業講師（焼津中央高等学校）	・H31.02 著書『理科教育における化学工業教材の意義と変遷』（風間書房）	054-238-4637	054-238-4637	gunji.yoshiyuki@shizuoka.ac.jp	静岡大学教員データベース (https://tdb.shizuoka.ac.jp/RDB/public/)より教員名等で検索ください。
0107	理科	理科教育学	New	ミニロボプログラミングを使った課題解決型学習の構想	静岡大学	教育学部	准教授	郡司 賀透	・R01.09 ミニロボを使ったプログラミング教育と小学校理科の関わり（浜松市情報教育研究部・浜松市立産業展示館） ・R03.07 小学校理科における個別最適な学びの実現を目指して（磐周教育研究会・磐周教育研究所） ・R04.09 理科実験実技研修会（伊東市教育研究会理科研究部・伊東市立南小学校）	・R03.03 論文「プログラミングにおける指導者のコーチングと児童の試行錯誤の関わり」（静岡大学教育学部研究報告教科教育学篇、第53巻、27-36頁）	054-238-4637	054-238-4637	gunji.yoshiyuki@shizuoka.ac.jp	静岡大学教員データベース (https://tdb.shizuoka.ac.jp/RDB/public/)より教員名等で検索ください。
0107	理科	生物多様性進化古生物学		生物多様性、進化古生物学	静岡大学	理学部	教授	塚越 哲	・県内高校への出張授業（過去3回） ・H30 全国科学博物館協議会・平成30年度第2回総会記念講演「生物多様性と博物館の役割—海外での研究を取り巻く変化を交えて—」		054-238-4800	054-238-0491	tsukago.shi.akira@shizuoka.ac.jp	静岡大学教員データベース (https://tdb.shizuoka.ac.jp/RDB/public/)より教員名等で検索ください。
0107	理科	地球微生物学、環境ジェノミクス、新エネルギー生産		付加体深部帯水層におけるメタン生成過程の解明、温泉メタンと地下圏微生物を用いた分散型エネルギー生産システムの構築	静岡大学	グリーン科学技術研究所	教授	木村 浩之	・H30.3 清水ロータリークラブ第3080回例会 講師 ・H30.11 静岡大学・中日新聞連携講座2018「静岡大学の現在」講師 ・R1.7 静岡県環境ビジネス協議会 講演会 講師 ・R2.11 静岡大学・読売新聞連続市民講座2020「静岡学事始め第二章～歴史と大地の“層”を紐解く～」講師 ・R4.3 第142回ふじのくに防災学講座 講師	・R2.1 静岡の大規模自然災害の科学（静岡新聞社）「第IV部、第5章 ライフラインを自家供給する地域防災拠点の創成」 ・R4.4 難培養微生物研究の最新技術Ⅲ（普及版）（シーエムシー出版）「地下圏微生物によるメタン生成と分散型エネルギー生産技術への応用」	054-238-4784	054-238-4784	kimura.hiroyuki@shizuoka.ac.jp	http://kimura-lab.sci.shizuoka.ac.jp/top.html

■ 学習指導

No.	教科	専門	新規	領域・研修名 講演演題等	大学名	学部等	職名	氏名	講演実績	備考（著書、研究等）	電話番号	FAX番号	メールアドレス	ホームページ アドレス
0107	理科	科学教育学 理科教育学		科学教育の改善改革・理科授業論・理科における指導と評価。STEM教育改革とアクティブ・ラーニング、理科における21世紀型の能力	静岡大学	教育学部	特任教授	くまの よしすけ 熊野 善介	・H29.8.8 静岡大学教育学部B110.「STEM教育」講師(静岡県工業高等学校校長会、産業教育推進委員会静岡型STEM教育研修会)	・理科における21世紀型の能力についての研究 ・日本エネルギー環境教育学会 顧問 ・中学校学習指導要領理科作成協力者(副査終了) ・日本科学教育学会員 ・日本理科教育学会副会長 ・2016年、「4. 教育の新しい潮流と次期学習指導要領を支えるエネルギー環境教育実践」、「はじめてのエネルギー環境教育」、(日本エネルギー環境教育学会編、エネルギーフォーラム、分担執筆)	054-238-4636	054-238-4636	kumano.yoshisuke@shizuoka.ac.jp	静岡大学教員データベース (https://tdb.shizuoka.ac.jp/RDB/public/) より教員名等で検索ください。
0107	理科	光科学		太陽紫外線による障害と日焼け止め	静岡大学	工学部	教授	ひらかわ かずたか 平川 和貴		・H30『演習・基礎から学ぶ大学の化学』(培風館 共著)	053-478-1287	053-478-1287	hirakawa.kazutaka@shizuoka.ac.jp	https://www.shizuoka.ac.jp/hirakawa/
0107	理科	放射線安全学		放射線の性質、人体影響、法令	静岡大学	工学部	教授	ひらかわ かずたか 平川 和貴		・H30『演習・基礎から学ぶ大学の化学』(培風館 共著)	053-478-1287	053-478-1287	hirakawa.kazutaka@shizuoka.ac.jp	https://www.shizuoka.ac.jp/hirakawa/
0107	理科	地学、惑星科学		あたたかい氷を作る(実験を実演します)、海水が沈み込んで火山を作る(岩石標本を見せます)、リュウグウ試料から流体包有物を探す話をします(偏光顕微鏡、ラマン顕微鏡、電子顕微鏡の使用例です)	静岡大学	理学部	教授	かわもと たつひこ 川本 竜彦	2019年 静岡県地学会(三島市)、2019年 静岡大学理学部サイエンスカフェ(静岡市)		054-238-4788		kawamoto.tatsuhiko@shizuoka.ac.jp	https://www.shizuoka.ac.jp/subductionzonefluids/
0107	理科	放射線安全学		放射線の基礎	静岡大学	理学部	講師	ちかだ たくみ 近田 拓未	・R1 サイエンスカフェ in 静岡 第137話「海から太陽をつくる～核融合炉が拓く未来～」 ・R2 高大連携出張授業「大学で学ぶこと～化学、放射線、そして社会～」(静岡城北高校) ・R2後期 静岡大学FSS高校生1名の受け入れ		054-238-4796	054-238-3989	chikada.takumi@shizuoka.ac.jp	または、静岡大学教員データベース (https://tdb.shizuoka.ac.jp/RDB/public/) より教員名等で検索ください。
0107	理科	理科教育学		理科における資質・能力の育成に関する学習指導	静岡大学	教育学部	助教	やまもと たかひろ 山本 高広	・R3 教員免許状更新講習講師(小学校・中学校理科教諭向け)「科学的探究と育成すべき資質・能力からみる理科授業づくりの展望」 ・R1 静岡県教育委員会免許法認定講習 講師 ・R1, R3 富士市教育委員会委託事業学校研修 助言 ・R1～R2 藤枝市わくわく科学教室 講師 ・H30, R2～R3 静岡STEMアカデミー 講師 ・R3 山崎サイエンス・スクール第8回学習会 講師	・R2論文「生物教育における創造性を高めるための資質・能力の育成－ヘックスバグ[ナノナイトロ]を用いた教材開発と実践－」『愛知教育大学大学院・静岡大学大学院教育学研究科共同教科開発学専攻紀要教科開発学論集』8巻	054-238-4633	054-238-4633	yamamoto.takahiro@shizuoka.ac.jp	静岡大学教員データベース (https://tdb.shizuoka.ac.jp/RDB/public/) より教員名等で検索ください。
0107	理科	理科教育		探究のプロセスを踏まえた理科の授業の行い方	東海大学	海洋学部	教授	こばやし しゅん 小林 俊行	・H30日本エネルギー環境教育学会全国大会「エビデンスを基に未来のエネルギーと環境を創造する教育の推進」 ・R元日本理科教育学会全国大会「Society5.0に定める理科教育の創造」 ・R2エネルギー環境フォーラム「学習指導要領におけるエネルギー環境教育の位置付け」	・国立教育政策研究所 学力の把握に関する研究指定校事業に係る企画委員 ・国立教育政策研究所 「評価規準、評価方法等の工夫改善に関する調査研究」協力者 ・H30中学校学習指導要領解説編理科 ・R元 「エネルギー環境教育アイデアブック」 ・明治図書「指導と評価が見える365日の全授業 中学校理科1年」	054-334-0411	054-334-9837	edukoba@tokai-u.jp	

■ 学習指導

No.	教科	専門	新規	領域・研修名 講演演題等	大学名	学部等	職名	氏名	講演実績	備考（著書、研究等）	電話番号	FAX番号	メールアドレス	ホームページ アドレス
0107	理科	理科教育		学びを支援する評価、学びの所産としての評価の行い方	東海大学	海洋学部	教授	こばやし しのぶ 小林 俊行	・H26～R3 静岡教師塾「評価のあり方」 ・H30富士宮市理科研修会「探究的な授業の行い方」	・国立教育政策研究所 学力の把握に関する研究指定校事業に係る企画委員 ・国立教育政策研究所 「評価規準、評価方法等の工夫改善に関する調査研究」協力者 ・H30中学校学習指導要領解説編理科	054-334-0411	054-334-9837	edukoba@tokai-u.jp	
0108	物理	レーザー工学 宇宙工学		①太陽光発電 - 原理から最先端技術・産業の現状と展望まで ②光技術の宇宙利用 - 衛星間光通信からレーザー-宇宙太陽光発電まで ③レーザー光とは - 原理から最先端技術・産業の現状と展望まで ④LEDの仕組みと応用 ⑤レーザークリーナー レーザーで掃除をする装置の開発と事業化	光産業創成大学院大学	光産業創成研究科	教授	ふじた かつひさ 藤田 和久	・H30 フジテレビ ホンマでっか出演(レーザー工学評論家) ・R1 光産業創成大オープンキャンパス「コミュニケーションで紡ぐイノベーションの成功例」対話～(株)トヨコーとの協業～ ・R1 静岡商工会議所産官学連携講座、静岡農業高校生徒向けイノベーション事例紹介 ・R1-R4 浜松市起業家カフェ「光の起業サポート例」 ・R3-R4 (一社)レーザー施工研究会資格講習「レーザー基礎知識」「施工安全」 ・R5 OPIE'23(展示会)併設セミナー、レーザー基礎&応用「レーザークリーニングの広がり」(高校向け程度)	・「昆虫の光応答とLEDを用いた光防除技術への応用」(『応用物理』87巻4号 H30) ・「kW級CWレーザーを用いた表面クリーニング技術の開発と除染適用の試み」(『日本原子力学会誌』62巻5号 R1) ・「インフラ構造物管理のための光学技術 CWレーザークリーニング技術のインフラ維持管理への適用」(『光学』50巻2号 R2) ・(一社)レーザー施工研究会、専門家理事、安全部会・人材育成部会委員 R1-R4	053-484-2501	053-487-3012	info@gpi.ac.jp	https://www.gpi.ac.jp/research/energy/professor-12/
0108	物理	レーザー工学 光学	New	レーザー工学の基礎 レーザー加工による材料表面処理 レーザー計測・加工デモ	光産業創成大学院大学	光産業創成研究科	准教授	おきもと けんいち 沖原 伸一郎	H30年5月企業青年部向けセミナー講師「最先端の光・レーザー技術とその事業化について」 R2「トレンド光源中赤外線レーザーを用いた研究展開について」光産業創成大学院大学WEBキャンパス(オープンキャンパス)(一般対象) R3「レーザーを用いたものづくりの現場からお伝えしたい光のツカイ方」日本マイクロサージャリー学会 R3「レーザーピーニングの世界」光産業創成大学院大学WEBキャンパス(オープンキャンパス)(一般対象)	・薄膜作成応用ハンドブック 第7章 薄膜の加工/改質技術 第4節 レーザ加工・改質 2020年2月	053-484-2501	053-487-3012	info@gpi.ac.jp	https://www.gpi.ac.jp/research/laser/professor-05/
0108	物理	素粒子論		相対性理論、ブラックホール、素粒子論、超弦理論などの講義	静岡大学	理学部	准教授	もりた たけし 森田 健	・H29～30 高校生への模擬授業「一般相対性理論入門」(静岡大学オープンキャンパス) ・H30 模擬授業「相対性理論入門」(静岡高校、静岡大学への訪問)		054-238-4715	無	morita.takeshi@shizuoka.ac.jp	https://wpp.shizuoka.ac.jp/morita/
0108	物理	X線天文学		天文学一般について:X線天文学(人工衛星開発・ブラックホール等)の話題、教科書の内容に関する話題、より一般的な天文学の話題についてお話しできます。望遠鏡や機材を複数所持していますので(昼間の太陽黒点観測を含めた)観望会や、人工衛星電波受信実験の実施等も可能です。	静岡大学	教育学部	准教授	うちやま ひでき 内山 秀樹	・富士市民大学「宇宙の中の変わり者達」(H29年度)「宇宙で知りたい3つのこと～ブラックホール、宇宙の始まりと終わり、宇宙人～」(R4年度) 市民対象 ・教員免許更新講習「身近な音と光の物理とそこから迫る宇宙の始まり」(H29年度)「観測と理論から眺める太陽・地球」(R3年度) 教員対象 ・志太教育研究会 理科研究部 講演会「我々人類が知る宇宙の広がり」(H30年度) 教員対象	・「小型衛星の科学教育利用を考える会」実行委員 ・日本天文学会 教育委員 (H29年度-) ・静岡大学附属静岡小・中学校共同研究者 (R3-4年度) ・「高校物理のための人工衛星電波受信実験の教材化と実践」(『物理教育』68巻2号 R2) ・「UDONを使った原始星・恒星からのX線フレアの解析～高校での教育利用を目指して～」(『天文教育』33巻5号 R3)	054-238-4620		uchiyama.hideki@shizuoka.ac.jp	https://tdb.shizuoka.ac.jp/RDB/public/Default2.aspx?id=11087&l=0
0109	化学	物性化学 物理化学		農業の構造活性相関 「殺虫剤は何故効くのか」	静岡県立大学	食品栄養科学部	教授	まきの まさかず 牧野 正和	・高大連携出張講義(毎年1から2校実施) 例: R4 焼津中央高等学校「殺虫剤の安全性について」 ・R4「農業～食料生産に欠かせない薬剤の効くしくみ～:静岡県立大学オープンキャンパス模擬授業」 ・R4「殺虫剤の効くしくみ～神経伝達のONとOFF～: 剣祭模擬講義」 ・H22～現在「21世紀の高校生による国際科学技術フォーラム(Shizuoka Kita Youth Science Engineering Forum)」審査員(英語による質疑応答と講評) ・H22～現在 静岡県生徒児童学習発表会、審査委員長講評 ・H22～現在(毎年) 高校生対象出張講義「農業の安全性」「化学分析に必要な統計」	・R4「マイクロバブルと鉄電解を用いたNH3製造法」課題研究論文集(学校法人静岡理科大学) ・R4「空気の微細な気泡と海水の鉄電解を用いたアンモニア製造法」課題研究論文集(学校法人静岡理科大学) ・R3「空気と海水からアンモニアをつくる」課題研究論文集(学校法人静岡理科大学) ・R3「Hydrogen production by photoreduction of Ferric ion using tea leaf residue」課題研究論文集(学校法人静岡理科大学)	054-264-5785	054-264-5785	makino@u-shizuoka-ken.ac.jp	http://dfns.u-shizuoka-ken.ac.jp/labs/phychem/
0109	化学	食品化学		おいしさの化学～分子の視点で捉える味と香り～(中学・高校で勉強する化学や生物などが社会に出てからどのように役立つのか、その一例として食品開発にふれる)	静岡県立大学	食品栄養科学部	准教授	いとう けいすけ 伊藤 圭祐	・H30「味と香りを感じる仕組み: 静岡県立大学公開講座」 ・H29「おいしさの化学～分子の視点で捉える味と香り～: 静岡県立大学オープンキャンパス模擬授業」 ・H29「味と香りの分子論: 高大連携出張講義(県内3校)」 ・H29「おいしさを分子の目でみる: 静岡市北部生涯学習センター美和分館」 ・H28「味を捉える化学の力: 女子中高生の理系進路選択支援プログラム」	・H29「食品開発におけるマスキング素材の利用技術とアプリケーション」『テックデザイン企画 食品企業の研究開発者向けセミナー』2017年9月 ・H29「食品機能成分の苦味マスキング剤探索」『細胞』2017年49巻 pp.30-31 ・H29「『Visual栄養学テキスト 食べ物と健康 II. 食品学 各論』2017年 pp.117-121」 ・H25「『Nature Commun.』2013年4巻 web.2502」	054-264-5543	無し	sukeito@u-shizuoka-ken.ac.jp	https://db.u-shizuoka-ken.ac.jp/show/prof401.html

■ 学習指導

No.	教科	専門	新規	領域・研修名 講演演題等	大学名	学部等	職名	氏名	講演実績	備考（著書、研究等）	電話番号	FAX番号	メールアドレス	ホームページ アドレス
0109	化学	放射化学 放射線 化学		放射線の基礎	静岡大学	理学部	講師	近田 拓未	<ul style="list-style-type: none"> ・R1 サイエンスカフェ in 静岡 第137話「海から太陽をつくる～核融合炉が拓く未来～」 ・R2 高大連携出張授業「大学で学ぶこと～化学、放射線、そして社会～」(静岡城北高校) ・R2 後期 静岡大学FSS高校生1名の受け入れ 		054-238-4796	054-238-3989	chikada.takumi@shizuoka.ac.jp	https://www.shizuoka.ac.jp/chikadalab/ または、静岡大学 教員データベース (https://tdb.shizuoka.ac.jp/RDB/public/)より教員名等で検索ください。
0109	化学	材料有機化学		学年横断型中学理科実験の実施	静岡大学	工学部	教授	植田 一正	<ul style="list-style-type: none"> ・H30 静岡大学公開講座「作って学ぶ、工学部の化学実験」 ・H30 「実験から学ぶ中学の理科」実施 ・R1 静岡大学公開講座「作って学ぶ、工学部の化学実験」 ・R1 「実験から学ぶ中学の理科」実施 	・H30 『演習・基礎から学ぶ 大学の化学』(培風館、共著)	053-478-1642	053-478-1642	ueda.kazumasa@shizuoka.ac.jp	静岡大学教員データベース (https://tdb.shizuoka.ac.jp/RDB/public/)より教員名等で検索ください。
0109	化学	放射化学 放射線 化学		放射線の基礎	静岡大学	理学部	准教授	大矢 恭久	<ul style="list-style-type: none"> ・H28～R2 原子力規制庁原子力規制人材育成事業「放射線安全のための大学間連携放射線計測専門家・教育者育成プログラム」 	・2018年『改訂版 静岡県における防災・減災と原子力』(静岡学術出版大矢恭久編著)	054-238-4803	054-238-3989	oya.yasuhide@shizuoka.ac.jp	静岡大学教員データベース (https://tdb.shizuoka.ac.jp/RDB/public/)より教員名等で検索ください。
0109	化学	有機化学、プロセス化学		化学者は多くの命を救える～ from mg to ton:基礎研究から工業化まで～	静岡大学	グリーン科学技術研究所	教授	間瀬 暢之	<ul style="list-style-type: none"> ・H30.07 模擬講義 清水桜が丘高校 ・R02.12 出張講義 福井大学「グリーンものづくり:10年間でちょっとできるよになってきたこと」 	現在の研究 <ul style="list-style-type: none"> ・ファインバブル(FB)を用いた新規有機合成手法の開発～発想の転換による常圧気相一液相反応～ ・連続フロー合成によるファインケミカルズ合成～研究室におけるデスクトッププラントの構築～ ・超臨界CO2と有機触媒によるポリ乳酸の高純度合成技術～安全性と反応性を両立する合成手法の開発～ ・有機触媒による環境調和型物質合成～水中でも不斉有機合成反応を実現する触媒～ 	053-478-1196	053-478-1196	mase.nobuyuki@shizuoka.ac.jp	https://www.shizuoka.ac.jp/mase/
0109	化学	無機化学(金属錯体化学)		カプセル型金属錯体を用いた水溶液中の有害イオンの検出	静岡大学	グリーン科学技術研究所	教授	近藤 満	<ul style="list-style-type: none"> ・H29～R3 FSS(未来の科学者養成スクール)実験指導、および講演 ・H29～R4 静岡市立高等学校 SSH(スーパーサイエンスハイスクール)運営委員委員長 ・R1 大学院講義 東京工業大学 ・H29～R2 公開講座 体験!大学の化学実験 ・R1～R3 女子中高生を対象に含む研究室体験講座の実施 ・H30～R3 沼津東高等学校理数科課題研究中間発表会講評 	<ul style="list-style-type: none"> ・金属錯体を用いた水溶液中からの有害陰イオンの高効率除去 ・"Functions Based on Dynamic Structural Changes of Coordination Polymers" Supramolecular Chemistry from molecule to nanomaterials Eds. P. A. Gale and J. W. Steed. 2012. Section 7: Soft Matter, pp. 3205-3220. ISBN: 978-0-470-74640-0 	054-238-4763	054-237-3384 (事務室共通)	kondo.mitsuru@shizuoka.ac.jp	http://www.kondolab-shizudai.sakura.ne.jp/Kondo_Lab/Kondo_lab.html
0110	生物	微生物学・感染症学		感染防御機構について知る	静岡英和学院大学短期大学部	食物栄養学科	講師	彭 徳子	<ul style="list-style-type: none"> 2015年9月～現在 名古屋大学にて特定非営利活動法人ハンドフロンティアNPO「前向き研究会」セミナーで「免疫学入門」 2019年4月～現在 三重県桑名市にてヨガインストラクター向け「医学一般」 2003年4月～2008年6月 愛知県稲沢市にて名古屋文理大学サイエンス教育研究会 理科離れプロジェクトの一環として、稲沢まつり、こどもフェスタにおいて、「おもしろ科学実験」 2019年12月6日～7日三英和合同ゼミ合宿で「食中毒・食物アレルギー」その他国内外での学会発表 	2022年2月 生命科学(三恵社) Augmented Immunological Activities of Re-combinant Lipopolysaccharide Possessing the Mannose Homopolymer as the O-Specific Polysaccharide. (査読付) Marked Reduction of Mouse Peritoneal CD5+ B cells by Intraperitoneal Administration of Lipopolysaccharide. (査読付) Production of Monoclonal Antibody Discriminating Serological Difference in Escherichia coli O9 and O9a polysaccharides. (査読付) 他	054-262-0091	054-262-0091	presium@shizuoka-eiwa.ac.jp	
0110	生物	生物物理学		生物学における光学顕微鏡～基礎から最先端まで～	光産業創成大学院大学	光産業創成研究科	准教授	横田 浩章	R3「蛍光顕微鏡の基礎」光産業創成大学院大学WEBキャンパス(オープンキャンパス)(一般対象)	・1分子生物物理学(蛍光1分子イメージング・生体分子1分子操作・顕微鏡開発)	053-484-2501	053-487-3012	info@gpi.ac.jp	https://www.gpi.ac.jp/research/bpxd/professor-15/

■ 学習指導

No.	教科	専門	新規	領域・研修名 講演演題等	大学名	学部等	職名	氏名	講演実績	備考（著書、研究等）	電話番号	FAX番号	メールアドレス	ホームページ アドレス
0110	生物	生命科学		生命科学に関する講義・実験	常葉大学 (草薙キャンパス)	教育学部	教授	久留戸 涼子	・R3 常葉大学教員免許状更新講習生物分野おもしろ実験講座 ・R4 静岡県高等学校理科教育研究会中部支部生物部会「DNA入門」	・静岡県事業認定審議会委員 ・静岡県都市公園懇話会委員 ・静岡県事業評価監視委員会委員 ・The effects of Coriandrum sativum on breast cancer cells. 2022 Tokoha University Faculty Of Education Research Review 42, 155-170 ・The effects of broccoli sprouts on human breast cancer cells. 2023 Tokoha University Faculty Of Education Research Review 43, 241-257	054-297-6100 (代)	054-297-6101 (代)	ryoko@s-z.tokoha-u.ac.jp	https://www.tokoha-u.ac.jp/teachers/pedagogy/elementary/kuruto/
0110	生物	生物学 遺伝学		遺伝と健康に関する講義	静岡県立大学	食品栄養科学部	教授	こばやし 小 公子	・H26 静岡県立大学公開講座「遺伝子と健康」(一般対象) ・H26 高大連携出張講義「おいしさの科学」(浜松市立高校、高校生対象) ・H26 夏季大学研修(静岡市立高校、高校生対象) ・H26 西部健康福祉センター研修会「遺伝子と健康」(管理栄養士対象)	・H21『テーラーメイド個人対応栄養学』(建帛社、分担)	054-264-5220	054-264-5220	kobayashi@shizuoka-u.ac.jp	https://db.shizuoka-u.ac.jp/show/profile153.html
0110	生物	衛生学 微生物学 リスク教育 食品科学	New	微生物、感染症・「微生物・感染症を正しく恐れるには」	静岡県立農林環境専門職大学	生産環境経営学部	准教授	内藤博敬	ウイルスとは～感染症の原因と対策～、リスク教育研究会セミナー「リスクの考え方と新型コロナウイルス」, 2020年5月3日・10日 オゾンによる新型コロナウイルスの不活化について、機能水シンポジウム2020「機能水業界における新型コロナウイルス対策」、一般財団法人機能水研究振興財団, 2020年10月17-18日 オゾン水の抗微生物効果と定量的な試験法の規格化へ向けた取組み、技術情報協会主催セミナー、(株)技術情報協会、(Zoom)、2020年12月10日 新型コロナウイルス、高大連携講義・静岡県立浜松大平台高校, 2020年12月22日 感染症から考えるリスク対策、静岡市主催 高齢者学級みのり大学美和学級, 2021年10月6日 感染症を正しく恐れるには?、ヘルスケアプランナー検定協会主催 ヘルスケアプランナーオンラインセミナー、2021年10月9日 手のばい菌を培養してみよう、静岡市南部生涯学習センター主催講座、2022年7月24日-7月31日 微生物を知って感染症を正しく恐れる、みのり大学長田学級、長田生涯学習センター、2022年11月25日	農林業教育者としての食と健康、鈴木滋彦編、農林業の魅力と専門職大学、筑波書房(東京)、58-73(2022) リスク教育アクティビティ集、初版、東京、(株)資産とリスク研究所、87pp(2021) ヘルスケアプランナー教本(第1章:健康と医療 Section1, 1-5 日本人の健康状態)(第2章:病気とは Section11 感染症)、初版、東京、(株)ドクターズプラザ、351pp(2020) リスクリテラシー向上のためのリスク教育、リスク学事典、第12章 リスク教育と人材育成、国際潮流、日本リスク研究学会(編集)、p618-623、丸善出版(株)(2019)	0538-31-7901	0538-34-4445	naito.hiroto@shizuoka-u.ac.jp	【公式】静岡県立農林環境専門職大学 農林環境専門職大学短期大学部 (https://shizuoka-norin-u.ac.jp)
0111	地学	海洋科学、地球環境、気候変動		海と地球環境・気候変動に関する講義	常葉大学 (草薙キャンパス)	社会環境学部	教授	いしだ あきお 石田 明生	・R1 教員免許更新講習講師(静岡の地質と海洋環境)	・元 独立行政法人海洋研究開発機構主任研究員 ・H28～ 二酸化炭素地中貯留技術研究組合 研究推進委員会 委員 ・R2～ 静岡県環境審議会 委員	054-297-6100 (代)	054-297-6101 (代)	ishida@social-environment-u.ac.jp	https://www.tokoha-u.ac.jp/teachers/social-environment/social-environment/ishida/
0113	音楽	音楽教育		共鳴と聴きあいの合唱指導(幼児にはリズムを交えた歌唱指導、小学生には2部合唱と発声基礎、中学生にはレベルに応じた合唱指導)	静岡県立大学短期大学部	こども学科	講師	やまもと 山本 学	・H22～現在 桐朋学園大学附属子供のための音楽教室仙川本校 コーラス講師 ・H27～現在 静岡県立大学コーラス部 合唱指導 ・H30～現在 カワイ音楽コンクール・カワイうたのコンクール静岡地区・静岡東部地区審査員	・R4 女声合唱とピアノのための「きみはだれ」(パナムジカ出版)	054-202-2600	054-202-2612	yamamoto@shizuoka-u.ac.jp	
0113	音楽	音楽学		クラシック音楽の作曲家が見ている作曲の視点	静岡県立大学短期大学部	こども学科	講師	やまもと 山本 学	・H22～現在 桐朋学園大学附属子供のための音楽教室仙川本校 コーラス講師 ・H30～現在 カワイ音楽コンクール・カワイうたのコンクール静岡地区・静岡東部地区審査員 ・R2 静岡県立大学公開講座「エリーゼのために」の作曲理論的解釈	・R4 女声合唱とピアノのための「きみはだれ」(パナムジカ出版) ・R4 横浜市反町ひかり保育園、滋賀県竜王町立竜王こども園園歌制作 ・R4 第71回南日本音楽コンクール作曲部門入選	054-202-2600	054-202-2612	yamamoto@shizuoka-u.ac.jp	
0113	音楽	音楽教育・音楽	New	児童生徒・教員を対象とした歌唱(合唱)指導 モンテッソーリ教育における音楽的活動(表現/音楽づくり・創作) 音楽科授業における指導助言	静岡大学	教育学部	助教	ひがしやしき 東屋敷 尚子	・R4年度静岡大学教育学部附属島田中学校 音楽科授業づくりセミナー「声で創作・音楽づくり——モンテッソーリ教育における音楽的活動からの展開——」講師	(1)「改革教育運動のドイツにおけるモンテッソーリ教育の受容と音楽指導の実践——ベルリン＝ランクヴィッツおよびプレスラウの『子どもの家』における音楽指導の分析を通して——」、『音楽教育研究ジャーナル』第50号、平成30年、pp.1～15。 (2)「モンテッソーリ教育における音楽指導の本質と役割——改革教育運動期のドイツにおける教育メソッドの受容過程および音楽指導の検討を通して——」、令和3年、東京藝術大学令和2年度博士學位論文、pp.1～106。 * R4～静岡大学教育学部附属静岡中学校共同研究者 * R4～静岡大学教育学部附属島田中学校共同研究者	054-238-4644	054-238-4644	higashiyashiki.naoko@shizuoka.ac.jp	静岡大学教員データベース (https://tdb.shizuoka.ac.jp/RDB/public/)より教員名等で検索ください。

■ 学習指導

No.	教科	専門	新規	領域・研修名 講演演題等	大学名	学部等	職名	氏名	講演実績	備考（著書、研究等）	電話番号	FAX番号	メールアドレス	ホームページ アドレス
0113	音楽	音楽教育		教員を対象とした箏・三味線の実技 研修会 音楽科授業における指導助言 箏曲を中心とした発表会コンクール の審査 教員を対象とした日本の伝統音楽 理解のためのレクチャー 児童生徒対象の箏曲鑑賞会（箏三 味線尺八による） 児童生徒対象の和楽器講習（箏）	静岡大学	教育学部	教授	長谷川 慎 <small>はせがわ まこと</small>	R1 文化庁主催令和元年度伝統音楽指導者等研修会講師（授業実践コース） R1 筑波大学附属中学校研究協議会「日本音楽の指導法に関して」講演 R1 静岡県総合教育センター主催音楽の授業づくり研修「～口唱歌を用いた和楽器の指導～」講師 R1 国立劇場・あぜくらの集い「三味線の響き～古態楽器の聴き比べ～」 R3 三重県四日市市三泗音楽科研究協議会「生徒一人ひとりが生き生きと主体的に参加できる授業のあり方」 R4 文化庁主催令和元年度伝統音楽指導者等研修会講師（授業実践コース） R4 岡山県教育センター「我が国や郷土の伝統音楽における実践的な指導」音楽 研修講座講師	(1)『唱歌で学ぶ日本音楽』日本音楽の教育と研究をつなぐ、2019年3月、pp.36-39 (2)『日本の音楽』『初等音楽科教育』ミネルヴァ書房、2019年4月、pp.103 (3) 服部慶子、長谷川慶岳、長谷川慎、大石隼介「4-2-2.日本の伝統音楽作品」『音楽』で育成される資質能力：2019年度公開講座「邦人作品の調べ」におけるリベラル・アーツ的要素」静岡大学教育実践総合センター紀要、2020年3月、pp.124-131 (4) 鈴木章生、長谷川慎、服部慶子「2.次期学習指導要領における我が国の伝統音楽・和楽器の学習 3.箏曲の学習の意義 6.おわりに」『中学校音楽科における我が国の伝統音楽の指導：箏の「奏法」に着目した創作授業による学びの深まり』静岡大学教育実践総合センター紀要、2020年3月、pp.106-114 (5)「第Ⅴ章 1.箏（箏曲）の学習内容」『日本音楽を学校でどう教えるか』開成出版、2020年4月、pp.44-47 (6) 長谷川慎・志民一成・櫻井千晶「1.実演家が初学者に求める歌唱技能 2.伝統的な歌唱の特徴 3.段階を踏まえた歌唱教材の提案」音楽授業における歌唱モデル構築のための伝統的な歌唱を稽古する子どもの歌い方の分析 (2)『静岡大学教育実践総合センター紀要、2022年3月、pp.100-107 (7) 長谷川慎、日比谷孟俊「道里における音曲の受容に関する東西比較 — 上方の当道と江戸の男芸者 —」実践女子大学文芸資料研究所年報、pp.137-171	054-238-4648	054-238-4648	hasegawa.makoto@shizuoka.ac.jp	静岡大学教員データベース (https://tdb.shizuoka.ac.jp/RDB/public/) より教員名等で検索ください。
0114	美術	デザイン教育		デザインの表現と鑑賞	静岡大学	教育学部	准教授	川原崎 知洋 <small>かわはらまき ともひろ</small>	・各地区の教育研究会における研究授業（図工・美術科）の指導助言 ・教員免許状更新講習「図工・美術でデザインを楽しむを伝えよう。」	『中学校美術科の教材開発と授業実践 —教科専門からアプローチする附属静岡中学校との連携—』、静岡大学教育学部附属教育実践総合センター 33、2023年 『価値発見力の向上を促すプロダクトデザインの鑑賞 —人の付帯状況と知覚されたアフォーダンスに着目して—』、大学美術教育学会54、2021年 『子どもの共創空間の類型化と非認知的能力の関係について —グランシップこどものくにの実践を通して—』、静岡大学教育学部附属教育実践総合センター31、2021年	054-238-4655		kawarasaki.tomohiro@shizuoka.ac.jp	静岡大学教員データベース (https://tdb.shizuoka.ac.jp/RDB/public/) より教員名等で検索ください。
0116	書道	書写・書道教育 国語教育		入門期（就学前後）の文字指導、日常に生きる書写指導の確立、楽しく学ぶ書写教育、高等学校芸術科「書道」の授業展開、書字に悩む子どもたちへの支援、豊かな言語活動を意識した国語科の授業づくりのアドバイス	静岡大学	教育学部	教授	杉崎 哲子 <small>すぎざき たくこ</small>	・H30 香川県小学校書写教育研究会書写部会夏季研修会講演、東豊田小学校夏季研修、城南静岡中学校での模擬授業、日本国語教育学会静岡地区研究集会講話	『小学校の全漢字1006字のく書き>ラクラク覚え方辞典』（明治図書） 『文字を書くのが苦手な子供のための[ひらがな・カタカナ]ラクラク支援ワーク』（明治図書） 『文字文化と書写書道教育』（荳原書房） 『明解書写教育・改訂版』（全国大学書写書道教育学会編） 『改訂 大学書写・書道教育』（第一法規） ・日常に生きる書写指導確立のための研究関連の論文多数	054-238-4587	054-238-4587	sugizaki.satoko@shizuoka.ac.jp	静岡大学教員データベース (https://tdb.shizuoka.ac.jp/RDB/public/) より教員名等で検索ください。
0117	家庭	家庭科教育		小学校家庭科教育に関する講義	常葉大学（草薙キャンパス）	教育学部	准教授	富永 弥生 <small>とみなが やよい</small>	・H30 志木市一斉授業研究会・埼玉県南部地区小学校家庭科教育研究会授業研究会 ・R1 杉並区小学校教育研究会家庭科部 ・R3 常葉大学教員免許状更新講習（小学校・家庭科） ・R4 家庭科授業づくりキーポイント学習講座	・R2 『わたしたちの家庭科（小学校家庭科用教科書）』（開隆堂出版、共著） ・R2 『わたしたちの家庭科（指導書指導展開編）』（開隆堂出版、共著） ・R2 『わたしたちの家庭科（指導入門編）』（開隆堂出版、共著）	054-297-6100（代）	054-297-6101（代）	y-tominaga@sz.tokoha-u.ac.jp	https://www.tokoha-u.ac.jp/teachers/pedagogy/elementary/tominaga/
0117	家庭	実践栄養学 フードマネジメント		食と健康、食環境、フードマネジメント、スポーツのための栄養と食事、有害鳥獣の食資源化に関する講義	静岡県立大学	食品栄養科学部	教授	市川 陽子 <small>いちかわ ようこ</small>	・R4：ジオぱく食の探検隊、親子でつくろう・学ぼう ジビエでアスリートめし ・R4：静岡市静岡医師会・静岡県栄養士会合同研修会、健康な食事・食環境（スマートミール）認証制度に期待されるもの ・R3：鹿に親しむ会、ニホンジカ食資源化の取組み ・R3：栄養教諭・学校栄養職員講習会、学校の給食マネジメントを考える ・H30～R4：高大連携出張講義、思春期のスポーツ活動と栄養・食事学 ・毎年：県・市のスポーツ指導者研修会	・R元～R3「特定給食施設等における適切な栄養管理業務の運営に関する研究」（研究代表者：市川陽子）、厚生労働行政推進調査事業費補助金、研究報告書 ・「新しい『健康な食事・食環境』の認証制度『スマートミール』」、Kewpie news、第541号、R元 ・財団法人静岡県スポーツ協会スポーツ医・科学委員 ・静岡市食の安全・安心意見交換会委員 ・富士市食育推進会議副委員長 ・厚生労働省国立研究開発法人審議会委員 ・厚生労働省管理栄養士国家試験委員	054-264-5512	054-264-5512	ichityu@shizuoka-ken.ac.jp	https://db.u-shizuoka-ken.ac.jp/show/profile149.html
0117	家庭	栄養化学 運動生理学		運動と健康に関する講義 食・栄養・サプリメントに関する講義	静岡県立大学	食品栄養科学部	教授	三浦 進司 <small>みづら しんじ</small>	・H24 静岡県立静岡農業高等学校出張講義「脂質と健康」（高校生対象） ・H24 静岡県立大学公開講座「食生活と運動から健康長寿を考え実践する—運動と健康—」（一般対象） ・H25 富士市民大学前期ミニカレッジ「運動と健康」（一般対象） ・H25 星陵高等学校出張講義「運動によるメタボリックシンドローム予防」（高校生対象） ・H26 富士市民大学前期ミニカレッジ「食・栄養の大切さ」（一般対象） ・H26 星陵高等学校出張講義「サプリメントの上手な利用法」（高校生対象）	・H25 『コンパクト基礎栄養学』エネルギー代謝の項（朝倉書店、近藤雅雄・松崎広志編） ・H25 『骨格筋AMPKと糖代謝』（Diabetes Frontier; 24 (2), 155-61） ・H24 『エネルギー代謝における脂質代謝の役割』（体育の科学 62巻11号、831-837）	054-264-5559	054-264-5559	miura@shizuoka-ken.ac.jp	https://db.u-shizuoka-ken.ac.jp/show/profile455.html
0117	家庭	栄養教育 健康教育 食育		食生活と健康に関する講義	静岡県立大学	食品栄養科学部	教授	桑野 稔子 <small>くわの としこ</small>	・H30静岡県学校給食栄養士会研修会「学校で取り組む食育-PDCAサイクルに基づいた取り組み方法-」（栄養教諭・学校栄養職員対象） ・R1静岡県栄養教諭・栄養職員自主研修会「栄養教諭として行う食育の取り組みと評価について」（栄養教諭対象） ・高大連携出張講義「あなたの食事大丈夫？-食生活を診断してみよう！-」（H27掛川東高等学校、H28磐田西高等学校、H29焼津中央高等学校、R1田方農業高等学校、磐田東高等学校） ・R4静岡市食育講習会「学校全体として取り組む効果的な食育の推進について」（静岡市教諭対象）、焼津市教育研究会「子どもの心と身体を育てる食育の充実を求めて」（焼津市教諭対象）	・R4「咀嚼の本3 噛むことの大切さを再認識しよう」口腔保健協会 ・R3「栄養教育論改定5版」南江堂 ・R2「カレント栄養教育論第2版」建帛社 ・H28『カレント栄養教育論』（建帛社、編者5-8） ・H25『健康・栄養教育の実践と活用』（医歯薬出版、106-114） ・H25『栄養教育論』（南江堂、135-149） ・H20『事例で学ぶ食育と健康』（建帛社、7-16） ・H24『管理栄養士・栄養士必携 健康・栄養学用語辞典』（中央法規出版）	054-264-5513	054-264-5513	kuwano@shizuoka-ken.ac.jp	http://dfns.u-shizuoka-ken.ac.jp/labs/commmnutr/

■学習指導

No.	教科	専門	新規	領域・研修名 講演演題等	大学名	学部等	職名	氏名	講演実績	備考（著書、研究等）	電話番号	FAX番号	メールアドレス	ホームページ アドレス
0117	家庭	食品衛生学		食品の安全性(衛生管理、食品添加物、残留農薬、食中毒菌、食品の腐敗、発がん物質など)に関する講義	静岡県立大学	食品栄養科学部	教授	増田 修一	・H30 しずおか朝日テレビ とびっきり! しずおか「猛暑! 細菌性食中毒に注意」(一般対象) ・H30 フードサイエンスラボ「食品の焦げと安全性の関係」(一般対象) ・H30 静岡地域産学官連携協議会「災害時における衛生管理方法に関する研究」(一般対象) ・R1 高大連携出張講義「食品と医薬品の相互作用」(星陵高等学校)(高校生対象) ・R2 高齢者学級 みのり大学西奈学級「食品の安全を考える!」(一般対象)	・H27～ 静岡県消費生活審議会委員 ・H28～ しずおか食の安全推進委員 ・H29～ 内閣府食品安全委員会専門委員(器具・容器包装専門調査会) ・H29 『食中毒を防ぐには熱湯が効果的』(リンナイ「ECOに学ぶ」) ・H29 健康と食の安全を考えた食品衛生学実験(改訂新版)(アイ・ケイコーポレーション) ・R2 エキスパート 管理栄養士養成シリーズ 食品衛生学(第4版)「9章 食品の器具・容器包装」(化学同人) ・R3 『お茶屋のカテキンだより』(月刊 茶の間, Vol.6, p2-3)	054-264-5528	054-264-5528	masudas@u-shizuoka-ken.ac.jp	https://db.u-shizuoka-ken.ac.jp/show/profile156.html
0117	家庭	家庭科教育		小・中・高等学校の家庭科教育全般および研究授業における指導助言	静岡大学	教育学部	准教授	小清水 貴子	・2022 静岡県教育委員会主催 教育職員免許法認定講習講師 ・2022 静岡県総合教育センター教員研修会講師 ・2022 静岡県県民生活課教員向け研修講師 ・2022 家庭科研修会講師(志太地区・小笠地区・磐周地区) ・2022 小中教育研究会講師(藤枝市・島田市) ・2022 富士市中学校家庭科教育研究会 ・2022 小学校家庭科部研修会講師(富士市・浜松市) ・2022 静岡県中部県民センター消費者教育講習講師 ・2021 焼津市、島田市教育研究会講師	・小学校および高等学校家庭科教科書(東京書籍, 共著) ・静岡市消費者教育推進地域協議会委員, 静岡市消費生活審議会委員 ・2022「知識構成型ジグソー法を取り入れた家庭科の学習指導」『初等教育資料』8月号, pp.62-65(文部科学省, 単著) ・2021『ロールプレイングを導入した新しい家庭科の授業』(教育図書, 共著) ・2021『地場教育』(静岡新聞社, 共著) ・2021 副教材「明日からできるエネルギー教育」(資源エネルギー庁) ・2021 副教材「エブリディ消費者」(静岡市消費生活センター) ・2019『未来の生活をつくる 家庭科で育む生活リテラシー』(明治図書, 共著)	054-238-4690		koshimizu.takako@shizuoka.ac.jp	静岡大学教員データベース (https://tdb.shizuoka.ac.jp/RDB/public/)より教員名等で検索ください。
0118	技術・家庭	技術教育 情報教育		中学校技術・家庭技術分野における情報の技術に関する題材や指導学校種を越えた系統的なプログラミング教育	静岡大学	教育学部	講師	室伏 春樹	・H29～ 静岡県教育研究会技術・家庭科夏季研究大会 分科会助言者 ・H30 掛川市情報教育研究委員会「系統的なプログラミング教育の展開を目指した情報活用能力の指導」講師 ・H30～ 静岡高等学校 プログラミング教材に関する教員研修 講師 ・H31 浜松市教育委員会 5年経験者研修 技術科担当講師 ・H31 掛川市教育センター 教職員指導技術研修(ICT活用講座) 講師 ・H31～ 小笠地区一斉研究報告会 指導助言 ・R3 静岡市、島田市中学校技術科講習会 講師	・『計測・制御を目的とするIoTを利用した学習教材の検討』静岡大学教育学部研究報告、平成31年12月(分担者) ・『中学生を対象としたフルカラーLED証明を用いた授業実践』静岡大学教育学部研究報告、平成31年12月(分担者) ・『オンラインサービスと実機を利用した計測・制御学習の提案』静岡大学教育学部研究報告、令和元年12月 ・『小学校プログラミング教育の現状分析と課題』静岡大学教育実践総合センター紀要、令和3年3月	054-238-4682	054-238-4682	murofushi.haruki@shizuoka.ac.jp	静岡大学教員データベース (https://tdb.shizuoka.ac.jp/RDB/public/)より教員名等で検索ください。
0118	技術・家庭	生物育成		中学校技術・家庭科技術分野における生物育成・小学校の生活科などにおける栽培	静岡大学	教育学部	教授	藤井 道彦	・H29～R3 静岡県教育研究会技術・家庭科夏季研究大会分科会助言者 ・H30 浜松市これからの授業づくり研修(5年経験者研修)講師 ・R1 静岡市教科指導力研修会(中学校 技術)助言者 ・R1 島田市小学校生活科研修会 講師 ・R1 令和元年度静岡県「食農体験学習指導者育成講座」講師 ・R4 静岡県教委認定講習 幼小の接続カリキュラム 講師	・「小学生を対象とした食農体験講座の取り組みとその効果」『静岡大学教育実践総合センター紀要』第28巻 H30) ・「Study on the Teaching Materials of the Effects of High Temperature on Growth of Rice Cultivars」(『Conference Proceedings of ICTE 2021』 R3)	054-238-4680	054-238-4680	fujii.mic@shizuoka.ac.jp	静岡大学教員データベース (https://tdb.shizuoka.ac.jp/RDB/public/)より教員名等で検索ください。
0118	技術・家庭	電気電子工学		中学校技術・家庭科技術分野におけるエネルギー変換(電気)に関する技術の電気回路の設計	静岡大学	教育学部	准教授	改正 清広	・H31 静岡県教育研究会 技術・家庭科教育研究部 助言者	・『再生可能エネルギー電源の主力化に向けた周辺技術に関する学習プログラムの開発』, 静岡大学教育学部教育実践総合センター紀要, 33, 267-274 (2023) ・『LEDが光センサと照明の両機能を持つ自動点滅回路教材の提案』, 教育学部紀要, 52, 99-109 (2020) ・『転移に注目した技術科教材の要件に関する基礎的検討』, 30, 165-174 (2020) ・『照度センサ付き回路を対象とした設計学習のための電気素子の特性自動測定装置の開発と検証』, 日本産業技術教育学会誌, 62, 247-256 (2020)	054-238-4675	054-238-4675	kaisei.kiyohiro@shizuoka.ac.jp	静岡大学教員データベース (https://tdb.shizuoka.ac.jp/RDB/public/)より教員名等で検索ください。
0118	技術・家庭	技術教育学		設計を中心に展開する技術教育	静岡大学	教育学部	教授	紅林 秀治	・H27～R4 静岡県教職員組合教育研究大会 ・H27～R5 志太教研、島田市教研、藤枝市教研、焼津市教研 浜松市教研 講師 ・H27～R5 静岡県総合教育センター研修会(技術科)講師 ・H27～31 静岡市教育センター授業作り研修会(技術科)講師 ・H29～31 掛川市ベッパ―君プログラミングコンテスト 審査委員 ・R2～R5 掛川市立東中学校 講師(ICT) ・R2～R5 掛川市立第一小学校 講師(ICT) ・R2～R5 三島市立中郷西中学校 講師(ICT) ・R3～R5 静岡県教育研究会 技術家庭科 講師	・小学校プログラミング教育のための立体LEDキューブ制御教材の開発, 日本産業技術教育学会誌, 第64巻第1号, 2022 ・Amount of energy consumption during physical activity is a key element in the analysis of neurogenesis in the adult mouse. hippocampus, Biwako Journal of Rehabilitation and Health Sciences, Vol. 1, 2022 ・水中掃除ロボット教材の開発, 日本産業技術教育学会誌, 第65巻, 第1号, 2023 ・工業高校における表面筋電位を用いた計測・制御教材の開発, 日本産業技術教育学会誌, 第65巻, 第1号, 2023 ・教材用水中探索ロボットの開発, 日本産業技術教育学会実践事例集「テクノロジーとエンジニアリングの教室」第2巻 2023	054-238-4681	054-238-4681	kurebayashi.shuji@shizuoka.ac.jp	静岡大学教員データベース (https://tdb.shizuoka.ac.jp/RDB/public/)より教員名等で検索ください。
0118	技術・家庭	情報通信		情報理論・符号理論、ネットワーク工学、ワイヤレス通信、情報セキュリティなど情報通信全般	静岡大学	情報学部	教授	杉浦 彰彦	高校への出張講義、市民講座の担当経験多数有	著書(単著): Bluetooth技術解説(ソフトリサーチセンター)、IMT-2000 携帯電話通信技術ガイド(リックテレコム)、ワイヤレスネットワークの基礎と応用(CQ出版) (共著): マルチメディア処理入門(朝倉書店)、マルチメディア情報符号化の基礎と応用(コロナ社)			sugiura@inf.shizuoka.ac.jp	https://mmclab.net/

■ 学習指導

No.	教科	専門	新規	領域・研修名 講演演題等	大学名	学部等	職名	氏名	講演実績	備考（著書、研究等）	電話番号	FAX番号	メールアドレス	ホームページ アドレス
0119	体育	幼児体育	New	親子運動あそび	静岡福祉大学	子ども学部	講師	木戸直美	地域における健康教育,富士市教育委員会.2013-2022、多世代間交流ワークショップ,上智学院 教職協働・教員協働イノベーション研究:千代田区子育て支援.2016-2017.静岡県生涯スポーツ指導者派遣事業、静岡県レクリエーション協会こどもの運動遊び講演・指導	伝承遊びの可能性—保育者養成校学生の調査から—,幼児教育学研究,(28),1-9,2021、運動遊びに関する保育者の意識について,日本幼児教育学会第27回大会.2019.子どもと保育(保育内容健康).大学図書出版.2022.担当科目実績:子どもと遊び、幼児体育、身体表現、子どもと運動Ⅰ、Ⅱ	054-623-8475	054-623-7453	n.kido@suw.ac.jp	木戸直美 静岡福祉大学 (suw.ac.jp)https://www.suw.ac.jp/abou/teacher/naomi_kido.html
0119	体育	スポーツ科学、スポーツコーチング	New	からだの姿勢とこころの姿勢	静岡福祉大学	子ども学部	講師	木戸直美	地域における健康教育,富士市教育委員会.2013-2022、多世代間交流ワークショップ,上智学院 教職協働・教員協働イノベーション研究:千代田区子育て支援.2016-2017.他	学校教育の現代的課題と養護教諭,大学図書出版,60-67,2021、女子短大生を対象とした姿勢の自己意識と新体力テスト総合評価に関する研究~身体意識「センター」に着目,小田原短期大学紀要,(46),25-31,2016.担当科目実績:ウエルネスと身体、健康理論実習、健康スポーツ概論等	054-623-8475	054-623-7453	n.kido@suw.ac.jp	木戸直美 静岡福祉大学 (suw.ac.jp)https://www.suw.ac.jp/abou/teacher/naomi_kido.html
0119	体育	幼児体育	New	子どもの運動遊び	静岡福祉大学	子ども学部	講師	木戸直美	地域における健康教育,富士市教育委員会.2013-2022、多世代間交流ワークショップ,上智学院 教職協働・教員協働イノベーション研究:千代田区子育て支援.2016-2017.三鷹市主任保育士研修会講師、静岡県子育て支援員研修講師、静岡県放課後児童支援員認定資格研修講師	伝承遊びの可能性—保育者養成校学生の調査から—,幼児教育学研究,(28),1-9,2021、運動遊びに関する保育者の意識について,日本幼児教育学会第27回大会.2019.子どもと保育(保育内容健康).大学図書出版.2022.担当科目実績:子どもと遊び、幼児体育、身体表現、子どもと運動Ⅰ、Ⅱ	054-623-8475	054-623-7453	n.kido@suw.ac.jp	木戸直美 静岡福祉大学 (suw.ac.jp)https://www.suw.ac.jp/abou/teacher/naomi_kido.html
0119	体育	幼児体育	New	幼児期の多様な運動の重要性について	静岡福祉大学	子ども学部	講師	木戸直美	地域における健康教育,富士市教育委員会.2013-2022、多世代間交流ワークショップ,上智学院 教職協働・教員協働イノベーション研究:千代田区子育て支援.2016-2017.静岡県生涯スポーツ指導者派遣事業、静岡県レクリエーション協会こどもの運動遊び講演・指導、三鷹市主任保育士研修会講師、静岡県子育て支援員研修講師、静岡県放課後児童支援員認定資格研修講師	幼児保護者を対象とした運動者行動と健康教育マネジメントに関する研究,小田原女子短期大学紀要,(47),36-46,2017.保護者の子育て不安と悩みについて日本幼児教育学会第26回大会.2018.担当科目実績:子どもと遊び、子育て支援論、子育て支援実践論	054-623-8475	054-623-7453	n.kido@suw.ac.jp	木戸直美 静岡福祉大学 (suw.ac.jp)https://www.suw.ac.jp/abou/teacher/naomi_kido.html
0119	体育	体育科教育		体育科授業づくりに関する講演及び実技講習	常葉大学(草薙キャンパス)	教育学部	准教授	柳瀬 慶子	・R1三重県学校体育研究連合会研究大会助言 ・R2三重県教育委員会幼稚園等新規採用教員研修講座講師 ・R3 静岡県教育研究会保健体育研究部夏季研究大会助言 ・R3~ 静岡市教育委員会体力向上専門家委員会委員 【体力向上支援事業・授業支援】 ・静岡市立伝馬町小学校(R5)・静岡市立有度第一小学校(R4) ・静岡市立由比北小学校(R4)・静岡市立南薬科小学校(R4) ・静岡市立西奈小学校(R4) 【体力向上支援事業・研究授業及び教員研修会の助言】 ・静岡市立大谷小学校(R5, R4) ・R4 名古屋市教員研修会(Zoom研修)助言・指導	【著書・学術雑誌】 ・R1『小学校体育12ヶ月の学びのデザイン「学びのこよみ」の活用と展開』大修館書店 ・R2『表現運動・ダンスの授業デザイン』『体育科教育』大修館書店 第68巻 第12号 ・R3 中学校保健体育科教科書『最新中学校保健体育』準拠 授業展開研究編 大修館書店 【論文】 ・『体育の見方・考え方』につながる保健体育科教員養成課程学生の運動観に関する基礎的調査—ダンス運動系に着目して—『常葉大学教育学部紀要』第43巻(R5) ・『創作ダンスの即興表現における学びの課題に関する事例的考察』『常葉大学教育学部紀要』第39号(R1) ・『身体表現遊びにおける教師の役割に関する考察—「忍者変身遊び」の実践事例から—』『常葉大学教育学部紀要』第40号(R2) ・『各教の質的な深まりに着目した教員養成課程の模擬授業に関する研究(Ⅰ)—保健体育科教育の授業を対象として—』『常葉大学教育学部紀要』第41巻(R3) ・『省察の質的な深まりに着目した教員養成課程の模擬授業に関する研究(Ⅲ)—『体育科教育法』と『保健体育科教育』の授業を比較して—』『常葉大学教育学部紀要』第42巻(R4) ・『体育の見方・考え方』につながる保健体育科教員養成課程学生の運動観に関する基礎的調査—ダンス運動系に着目して—』『常葉大学教育学部紀要』第43巻(R5)	054-297-6100(代)	054-297-6101(代)	yanase-k@sz.tokoha-u.ac.jp	https://www.tokoha-u.ac.jp/teachers/pedagogy/lifelong/yanase/
0119	体育	運動生理学		運動と脳のかかわり	常葉大学(草薙キャンパス)	教育学部	准教授	黒岩 一雄	・H30 伊東市スポーツ少年団母集団研修会 伊東市役所「脳と運動のかかわり」 ・H31 令和元年度静岡県特別支援学校体育連盟指導力向上研修会「幼少期の運動の重要性」 ・R2~現在 子供の体力向上推進委員会(静岡県教育委員会健康体育課)委員 ・R3 静岡県教育研究会保健体育研究部夏季研究大会講師	・黒岩一雄、西平賀昭、金田健史、東浦拓郎、福本寛之:局所的な高強度運動が覚醒水準に及ぼす影響.日本運動生理学雑誌26(1):1-8,2019. ・Kuroiwa K, Okabe S, Nishihira Y, Sakemoto N, Fukumoto H: Characteristics of Event-Related Potentials during Focusing on Somatosensory Stimulation in Athletes. Advances in Exercise and Sports Physiology 26(1): 7-14, 2020. ・黒岩一雄、木宮敬信、柳瀬慶子、村本宗太郎、東浦拓郎:大学サッカー選手における技術と認知機能の関係.常葉大学教育学部紀要43:273-285,2023.	054-297-6100(代)	054-297-6101(代)	kazuoku roiwa@sz.tokoha-u.ac.jp	https://www.tokoha-u.ac.jp/teachers/pedagogy/lifelong/kuroiwa/
0119	体育	スポーツ		パラスポーツに関する講義	常葉大学(浜松キャンパス)	保健医療学部	准教授	櫻井 博紀	・H30 日本障がい者スポーツ協会 公認障がい者スポーツ指導員資格取得認定校研修会 講師 ・R2 浜松市体育協会 地域スポーツ指導者養成講習会 講師 ・R3 積志中学校 総合的な学習の時間 講師 ・R3.4 浜松市トップアスリート連携事業 講師 ・R4 浜松市体育協会 地域スポーツ指導者養成講習会 講師	・「障がい者スポーツサークルの活動を通して」(『常葉大学保健医療学部紀要』11巻1号 R2) ・「東京2020パラリンピックに参加して」(『常葉大学保健医療学部紀要』13巻1号 R3) ・R3 東京2020パラリンピック競技大会 ポッチャ競技コーチ	053-428-3511(代)	053-428-2900(代)	hsaku@hm.tokoha-u.ac.jp	https://www.tokoha-u.ac.jp/teachers/health-care/physics/sakurai/

■ 学習指導

No.	教科	専門	新規	領域・研修名 講演演題等	大学名	学部等	職名	氏名	講演実績	備考（著書、研究等）	電話番号	FAX番号	メールアドレス	ホームページ アドレス
0119	体育	スポーツ心理学		スポーツカウンセリング ～指導者として必要なリスニング法の基礎を学ぶ～	静岡県立大学	薬学部	准教授	窪田 辰政		・H20 『ニート・ひきこもりと親心豊かな家族と社会の実現へ』（生活書院） ・H19 『Relationship between stages of change for exercise behavior and self-efficacy for exercise on university students』（思春期学 Vol.25(3)） ・H23 『大学生を対象としたSAT気質コーチング法による対人ストレスマネジメント教育の試み』（メンタルヘルスの社会学Vol.17） 他多数	054-264-5491	054-264-5491	kubotat@u-shizuoka-ken.ac.jp	https://db.u-shizuoka-ken.ac.jp/show/prof636.html
0119	体育	スポーツ心理学		生徒の自信を育む授業実践	静岡県立大学	薬学部	准教授	窪田 辰政	・H22 日本精神保健社会学会学術大会市民公開シンポジウム ・H25 菊川市スポーツ講座 ・H26 静岡県立大学スポーツ指導者養成講習会（社会人対象） 生徒の自信、成功体験を育む授業方法をわかりやすく紹介	・H20 『ニート・ひきこもりと親心豊かな家族と社会の実現へ』（生活書院） ・H19 『Relationship between stages of change for exercise behavior and self-efficacy for exercise on university students』（思春期学 Vol.25(3)） ・H23 『大学生を対象としたSAT気質コーチング法による対人ストレスマネジメント教育の試み』（メンタルヘルスの社会学Vol.17） 他多数	054-264-5491	054-264-5491	kubotat@u-shizuoka-ken.ac.jp	https://db.u-shizuoka-ken.ac.jp/show/prof636.html
0119	体育	運動生理学 環境生理学		熱中症の予防と対策	静岡県立大学短期大学部	一般教育等	教授	林 恵嗣	・R1 静岡県体育協会2019年度スポーツ少年団認定員養成講習「トレーニング論Ⅰ」「ジュニア期のスポーツ」 ・R2 静岡県立大学短期大学部公開講座「高温環境への対応～こどもから高齢者まで、暑さにどう対処すべきか？～」	・「Comparison of low-concentration carbon dioxide-enriched and tap water immersion on body temperature after passive heating」(『J Physiol Anthropol』40巻 R3) ・「A novel cooling method using carbon dioxide-rich water after passive heating」(『J Therm Biol』96巻 R3) ・「Effect of food intake on the ventilatory response during exercise」(『Appl Physiol Nutr Metab』44巻1号 R1) ・H31 『栄養科学イラストレイテッド 運動生理学』(羊土社)	054-202-2639	054-202-2639	khayashi@u-shizuoka-ken.ac.jp	
0119	体育	スポーツコーチング		スポーツコーチング	静岡産業大学	経営学部	教授	山田 悟史	・H29 藤枝市体育協会競技力向上講習会講師「コーチング」	・日本体育協会公認水泳コーチ	0538-37-0191	0538-36-8800	syamada@ssu.ac.jp	http://sports-solution.com
0119	体育	幼児の運動あそび、幼児体育、子どものスポーツ		水遊び・プール活動の事故防止と遊びのポイント	静岡産業大学	経営学部	教授	山田 悟史	R1. 磐田市公私立幼稚園・保育園・こども園職員研修「楽しい水遊びのために～事故防止と遊びのポイント～」	「テキストマイニングによる幼稚園・保育園における水遊びに関するアンケート調査の分析」(『静岡産業大学論集 スポーツと人間』第44巻第1号 R2)	0538-37-0191	0538-36-8800	syamada@ssu.ac.jp	http://sports-solution.com
0119	体育	幼児の運動あそび、幼児体育、子どものスポーツ		幼児期の運動の大切さとその内容や方法について	静岡産業大学	経営学部	教授	山田 悟史	・H29 金沢市保育所(園)・認定子ども園・幼稚園職員研修会「発達の理解と実践研修(幼児)～健康～」 ・H30 磐田市保育研究会職員研修会「幼児期の運動遊びの大切さと実践」	・H30 『スポーツの科学と教育～スポーツ・体育指導者必携最新活用方～』(ベースボール・マガジン社)	0538-37-0191	0538-36-8800	syamada@ssu.ac.jp	http://sports-solution.com
0119	体育	幼児の運動あそび、幼児体育、子どものスポーツ		幼児期のスポーツ遊び、親子遊び(実技)	静岡産業大学	経営学部	教授	山田 悟史	・H29 金沢市保育所(園)・認定子ども園・幼稚園職員研修会「発達の理解と実践研修(幼児)～健康～」 ・H30 磐田市保育研究会職員研修会「幼児期の運動遊びの大切さと実践」	・H30 『スポーツの科学と教育～スポーツ・体育指導者必携最新活用方～』(ベースボール・マガジン社)	0538-37-0191	0538-36-8800	syamada@ssu.ac.jp	http://sports-solution.com

■ 学習指導

No.	教科	専門	新規	領域・研修名 講演演題等	大学名	学部等	職名	氏名	講演実績	備考（著書、研究等）	電話番号	FAX番号	メールアドレス	ホームページ アドレス
0119	体育	体育科 教育学、 ダンス、 体づくり の運動、 女性とス ポーツ		より良い体育(コンピテンシー・ベ イス)の授業づくり、新学習指導要領 (アクティブラーニング含む)に準じ た指導	静岡産業 大学	スポーツ科 学部	教授	高橋 和子	・H26～R2(公社日本女子体育連盟)夏期講習会・全国女子体育研究大会 「新学習指導要領におけるダンス指導」 ・H30(スポーツ庁)全国都道府県指定都市教育委員会学校体育担当指導主 事研究協議会「新学習指導要領保健体育における思考力・判断力・表現力 等」 ・H14～29(神奈川県・東京都)教員免許更新講習「体育授業におけるダン ス・体づくり運動指導」	H23～30「JOC女性スポーツ専門部会員」 H27～29「文部科学省中央教育審議会委員」「スポーツ庁スポーツ審議会委員」 H28～31「文部科学省中学校・高等学校学習指導要領解説協力者保健体育編」 H26～29「文科省・スポーツ庁 武道・ダンス指導充実・資質向上支援事業研究 代表者」 H26～29「科研研究代表者 ダンス必修化に対応する即興表現を通じたレジリエ ンス開発」 R3～「(一社)静岡県ラグビーフットボール協会理事」	0538- 37- 0191	0538- 36- 8800	k- takahas hi@ssu.a c.jp	静岡産業大学 HP(https://www.ssu.ac.jp/faculty/teacher/iwata/)より教 員名で検索。高橋 和子公式ブログ (http://kazuko-ynu.jp/)
0119	体育	体育科 教育		水泳指導・水泳科学	静岡産業 大学	経営学部	教授	山田 悟史	R1. 磐田市公私立幼稚園・保育園・こども園職員研修「楽しい水遊びのため に～事故防止と遊びのポイント～」	・日本体育協会公認水泳コーチ ・「高等教育における教員養成のための反転授業を利用した水泳の授 業」(静岡産業大学論集 スポーツと人間第2巻第2号 H30) ・「プレストストロークの狭み込みインスイープにおける推進力のシミュ レーション」(静岡産業大学論集 スポーツと人間第2巻第2号 H30) ・H30『スポーツの科学と教育～スポーツ・体育指導者必携最新活用方 ～』(ベースボール・マガジン社)	0538- 37- 0191	0538- 36- 8800	s- yamada @ssu.ac. jp	http://sports- solution.com
0119	体育	体育科 教育学		ICTを活用した体育授業づくり	静岡産業 大学	スポーツ科 学部	准教授	徐 広孝	R3 磐周教育研究会小学校保健体育部研究講座「子どもが「わかる」「でき る」授業にするために～体育授業の基礎・基本～ H30 教員免許更新講習「体育授業の新たな教材を探る(スポーツ科学を授 業に導入する)」 H29 筑波大学附属駒場中・高等学校教育研究会「体育授業の“サッカー”単 元におけるGPSを活用した授業実践とその教材」 H29 SSU健康・スポーツ科学セミナー「体育授業で活用される科学的方法の 実際」	H4「スポーツアナリティクスを体育の教材にする」、『体育科教育』2022 年6月号 H30「中・高等学校のテニスにおけるパフォーマンス測定アプリケーショ ンの開発」, 静岡産業大学論集「スポーツと人間」, 第2巻, 第2号	0538- 37- 0191	0538- 36- 8800	h- jo@ssu. ac.jp	静岡産業大学 HP(https://www.ssu.ac.jp/faculty/teacher/iwata/)より教 員名で検索してくだ さい
0119	体育	体育科 教育学		体カテストをイベントにする方法	静岡産業 大学	スポーツ科 学部	准教授	徐 広孝	R1 磐周教育研究会小学校保健体育部研究講座「新体力テストとICTを活用 して体育をもっと楽しもう」 H29 SSU健康・スポーツ科学セミナー「体育授業で活用される科学的方法の 実際」		0538- 37- 0191	0538- 36- 8800	h- jo@ssu. ac.jp	静岡産業大学 HP(https://www.ssu.ac.jp/faculty/teacher/iwata/)より教 員名で検索してくだ さい
0119	体育	運動生 理学		筋の解剖・生理学、トレーニング科 学、加齢変化	静岡産業 大学	スポーツ科 学部	准教授	江間 諒一	・H29 R1 公益財団法人健康・体力づくり事業財団貯筋運動コース・国内外の	・「Plantar flexor strength at different knee positions in older and young males and females」(『Experimental gerontology』142巻 R2) ・「Thigh and Psoas Major Muscularity and Its Relation to Running Mechanics in Sprinters」(『Medicine and science in sports and exercise』50巻10号 H30) ・「Effect of calf-raise training on rapid force production and balance ability in elderly men」(Journal of applied physiology)123巻2号 H29)	0538- 37- 0191	0538- 36- 8800	r- ema@ss u.ac.jp	静岡産業大学 HP(https://www.ssu.ac.jp/faculty/teacher/iwata/)より教 員名で検索してくだ さい
0119	体育	運動生 理学		筋肉痛の問題点と対抗策 筋肉痛との上手な付き合い方	静岡産業 大学	スポーツ科 学部	准教授	江間 諒一	・H30 夢ナビライブ ・H30 静岡産業大学全学研究発表大会 ・H30～R3 高校への出前授業 ・H30～R3 静岡産業大学オープンキャンパス体験授業 ・国内外の学会大会での研究発表	・「Muscle length influence on rectus femoris damage and protective effect in knee extensor eccentric exercise」(『Scandinavian journal of medicine & science in sports』31巻3号 R3)	0538- 37- 0191	0538- 36- 8800	r- ema@ss u.ac.jp	静岡産業大学 HP(https://www.ssu.ac.jp/faculty/teacher/iwata/)より教 員名で検索してくだ さい
0119	体育	体育哲 学		体育実技の指導について	静岡産業 大学	スポーツ科 学部	講師	和所 泰史	・H29～H31 教員免許状更新講習「スポーツとルール」 ・H29～H30 教員免許状更新講習「体育実技は何を教えるのか？」 ・H31 教員免許状更新講習「オリンピック教育とは何か？」	・R4『体育実技におけるリスクマネジメント』(共著)(大修館書店) ・R4「本学体育学科学生の東京2020大会開催に関する意識調査」『環 太平洋大学研究紀要』20号 ・R4「戦後日本のNOCの存在とオリンピック・ムーブメント復帰に関する 研究」『スポーツ史研究』第35号	0538- 36- 8839	0538- 36- 8800	y- washo@ ssu.ac.j p	静岡産業大学 HP(https://www.ssu.ac.jp/faculty/teacher/iwata/)より教 員名で検索してくだ さい

■ 学習指導

No.	教科	専門	新規	領域・研修名 講演演題等	大学名	学部等	職名	氏名	講演実績	備考（著書、研究等）	電話番号	FAX番号	メールアドレス	ホームページ アドレス
0119	体育	運動生理学		発育・発達と運動 体力測定の意義	静岡理工 科大学	情報学部	教授	富田 寿人	2020.2 スポーツ少年団の将来像を考える 藤沢市 2020.8 夢中になって身体を動かして遊ぶこと 袋井市 2020.10 運動遊びが子どものころからからだを支える 米原市 2020.10 家庭内でのちょっとした運動があなたの健康を支えます 大学公開 講座 2020.10 脳と筋肉の関係を高めて転倒予防 掛川市 2020.11 スポーツ少年団の役割 鯖江市 2021.2 運動遊びで子どもの身体と笑顔をつくる 東近江市 2021.2 運動遊びの大切さ 富山市	『ジュニアのための医・科学ハンドブック』（日本体育協会日本スポーツ 少年団） ・『公認ジュニアスポーツ指導員テキスト』（日本スポーツ協会） ・『スタートコーチ（スポーツ少年団）テキスト』（日本スポーツ協会） ・『アクティブチャイルドプログラム』（日本スポーツ協会） ・『幼児期からのアクティブチャイルドプログラム』（日本スポーツ協会）	0538- 45- 0108	0538- 45- 0110	shakai@ sist.ac.j p	https://www.sist.a c.jp/lab/cs/tomita /
0120	保健	健康教育、身体 教育	New	からだの姿勢とこころの姿勢	静岡福祉 大学	子ども学部	講師	木戸直美	地域における健康教育、富士市教育委員会。2013-2022、多世代間交流ワー クショップ、上智学院 教職協働・教員協働イノベーション研究、千代田区子育て 支援、2016-2017、静岡県生涯スポーツ指導者派遣事業、静岡県レクリエー ション協会こどもの運動遊び講演・指導、三鷹市主任保育士研修会講師、静 岡県子育て支援員研修講師、静岡県放課後児童支援員認定資格研修講師	幼児保護者を対象とした運動者行動と健康教育マネジメントに関する 研究、小田原女子短期大学紀要、(47).36-46、2017.保護者の子育て不安 と悩みについて日本幼児教育学会第26回大会、2018.子どもと保育 （保育内容健康）、大学図書出版、2022.担当科目実績：子どもと遊び、子 育て支援論、子育て支援実践論	054- 623- 8475	054- 623- 7453	n.kido@ suw.ac.j p	木戸直美 静岡福 祉大学 (suw.ac.jp)https:// www.suw.ac.jp/abo ut/teacher/naomi_ kido.html
0120	保健	身体教育	New	子どもの運動遊び	静岡福祉 大学	子ども学部	講師	木戸直美	地域における健康教育、富士市教育委員会。2013-2022、多世代間交流ワー クショップ、上智学院 教職協働・教員協働イノベーション研究、千代田区子育て 支援、2016-2017、静岡県生涯スポーツ指導者派遣事業、静岡県レクリエー ション協会こどもの運動遊び講演・指導、三鷹市主任保育士研修会講師、静 岡県子育て支援員研修講師、静岡県放課後児童支援員認定資格研修講師	幼児保護者を対象とした運動者行動と健康教育マネジメントに関する 研究、小田原女子短期大学紀要、(47).36-46、2017.保護者の子育て不安 と悩みについて日本幼児教育学会第26回大会、2018.担当科目実績： 子どもと遊び、子育て支援論、子育て支援実践論	054- 623- 8475	054- 623- 7453	n.kido@ suw.ac.j p	木戸直美 静岡福 祉大学 (suw.ac.jp)https:// www.suw.ac.jp/abo ut/teacher/naomi_ kido.html
0120	保健	学校保 健	New	子どものリスクマネジメント教育	静岡福祉 大学	子ども学部	講師	木戸直美	地域における健康教育、富士市教育委員会。2013-2022、多世代間交流ワー クショップ、上智学院 教職協働・教員協働イノベーション研究、千代田区子育て 支援、2016-2017、静岡県生涯スポーツ指導者派遣事業、静岡県レクリエー ション協会こどもの運動遊び講演・指導、三鷹市主任保育士研修会講師、静 岡県子育て支援員研修講師、静岡県放課後児童支援員認定資格研修講師	運動遊びに関する保育者の意識について、日本幼児教育学会第27回 大会、2019子どもと保育（保育内容健康）、大学図書出版、2022.担当科目 実績：子どもと遊び、幼児体育、身体表現、子どもと運動Ⅰ、Ⅱ、子ども の健康と安全	054- 623- 8475	054- 623- 7453	n.kido@ suw.ac.j p	木戸直美 静岡福 祉大学 (suw.ac.jp)https:// www.suw.ac.jp/abo ut/teacher/naomi_ kido.html
0120	保健	身体教育	New	幼児期の多様な運動の重要性につ いて	静岡福祉 大学	子ども学部	講師	木戸直美	地域における健康教育、富士市教育委員会。2013-2022、多世代間交流ワー クショップ、上智学院 教職協働・教員協働イノベーション研究、千代田区子育て 支援、2016-2017、静岡県生涯スポーツ指導者派遣事業、静岡県レクリエー ション協会こどもの運動遊び講演・指導、三鷹市主任保育士研修会講師、静 岡県子育て支援員研修講師、静岡県放課後児童支援員認定資格研修講師	幼児保護者を対象とした運動者行動と健康教育マネジメントに関する 研究、小田原女子短期大学紀要、(47).36-46、2017.保護者の子育て不安 と悩みについて日本幼児教育学会第26回大会、2018.担当科目実績： 子どもと遊び、子育て支援論、子育て支援実践論	054- 623- 8475	054- 623- 7453	n.kido@ suw.ac.j p	木戸直美 静岡福 祉大学 (suw.ac.jp)https:// www.suw.ac.jp/abo ut/teacher/naomi_ kido.html
0120	保健	健康教育 学		子どもの生活習慣病予防・健康のため の運動実践	静岡産業 大学	経営学部	教授	山田 悟史	・H30 森町教育委員会「児童生活習慣病予防講座」講師（H26より5年間）	・子どもの運動・スポーツと生活習慣、学校生活との関連」（静岡産業大 学論集 スポーツと人間 第3巻第1号 H30）	0538- 37- 0191	0538- 36- 8800	s- yamada @ssu.ac. jp	http://sports- solution.com
0120	保健	保健科 教育		分かって納得する保健の授業づくり	静岡産業 大学	スポーツ科 学部	准 教授	徐 広孝	H28 保健科教育学会シンポジウム「現場教師の立場から保健の魅力と課題 を考える」	R4『現代高等保健体育指導ノート保健編①』、大修館書店 R4『中学校・高等学校保健課教育法』、建帛社 R3「アクションリサーチを活用した保健授業」、『体育科教育』2021年7 ～8月号（連載） R2『最新中学校保健体育授業展開研究編』、大修館書店 R2『保健科教育学の探求』、大修館書店 R2「保健授業の生活習慣単元における課題発見・解決型授業の実践 に向けた基礎研究」、静岡産業大学論集スポーツと人間、第4巻、第1 号	0538- 37- 0191	0538- 36- 8800	h- jo@ssu. ac.jp	静岡産業大学 HP(https://www.ss u.ac.jp/faculty/tea cher/iwata/)より教 員名で検索してくだ さい

■ 学習指導

No.	教科	専門	新規	領域・研修名 講演演題等	大学名	学部等	職名	氏名	講演実績	備考（著書、研究等）	電話番号	FAX番号	メールアドレス	ホームページ アドレス
0120	保健	健康管理学	New	腰痛・肩こりを改善するストレッチ	静岡産業大学	スポーツ科学部	講師	伊藤麻希		・日本ヨガインストラクター協会2級 H31論文『身体の健康を向上するヨガの実践について』（静岡産業大学論集 スポーツと人間 第3巻第2号、共著） R2論文『心と身体の関係に着目したヨーガの実践』（日本女子体育連盟学術研究第38巻、単著） R4論文『マインドフルネスの継続的実践の効果：運動を楽しむ心を育む指導の観点から』日本女子体育連盟学術研究第38巻、単著	0538-37-0191	0538-36-8800	maki-ito@ssu.ac.jp	静岡産業大学 HP(https://www.ss-u.ac.jp/faculty/teacher/iwata/)より教員名で検索してください
0120	保健	学校保健		・公衆衛生学 ・産業保健 ・メンタルヘルス ・自殺予防 ・発達障害 ・医学一般	静岡大学	教育学部	教授	すずえ たいし 鈴江 毅	・高松市教育委員会・高松市教育文化研究所 心のケア研修講座 講師「LD、ADHD、高機能自閉症について」 ・高松市園長・校長研修会「医学の側面からみた子ども理解—軽度発達障害ADHDを中心に—」	『精神保健の理論と実際』7章 児童期の発達と精神保健 2節 児童期の問題と精神保健 『エッセンシャル 特別支援教育コーディネーター』第5章 発達障害と二次障害 『自殺予防に向けた職場におけるメンタルヘルスアップ・コーディネーター養成講座実践マニュアル』「メンタルヘルスアップ・コーディネーターとは」	054-238-4023	054-238-4023	suzue.takeshi@shizuoka.ac.jp	静岡大学教員データベース (https://tdb.shizuoka.ac.jp/RDB/public/)より教員名等で検索ください。
0120	保健	学校保健 養護教諭に関する職務、役割		・保健室経営計画及び学校保健計画の立案、評価 ・いじめに関わる養護教諭の専門性と保健室経営 ・救急処置時の「問診技術」から捉えた養護教諭の専門性と独自性 ・学校保健の視点から捉えた学びのユニバーサルデザイン	静岡大学	教育学部	教授	かまづか ゆうこ 鎌塚 優子	・研修会 令和元年度新規採用養護教員及び学校栄養職員研修(静岡市教育委員会)2019 ・研修会 令和元年度第1回2・3年次研修会(養護教諭)(静岡市教育委員会)講師2019 ・研修会 令和元年度3年目研修(養護教諭)「子どもの心を支える健康相談と連携のあり方」(鳥取県教育委員会)講師2019	・雑誌 人事異動による学校保健活動への影響を最小限に抑えるための引継ぎの工夫-想像力と柔軟性、異動先の文化の理解 2019 ・雑誌 今、改めて問い直す保健だよりの意義そして魅力2018	054-238-3033	054-238-3033	kamazuka.yuko@shizuoka.ac.jp	静岡大学教員データベース (https://tdb.shizuoka.ac.jp/RDB/public/)より教員名等で検索ください。
0120	保健	学校保健 保健学習		アンガーマネジメント マインドフルネス 未成年者飲酒防止教育 未成年者喫煙防止教育	静岡大学	教育学部	准教授	あかだ しんいち 赤田 信一	・静岡県内公立学校での講演「アンガーマネジメントとマインドフルネス」、「未成年者の喫煙防止」、「未成年者の飲酒防止」等の講師経験多数	「アルコール飲料のテレビCMにおける未成年者飲酒防止の注意表示についての検討」『東海学校保健学会』40巻1号 「中学校の保健体育教科書における掲載図表の検討」『東海学校保健学会』41巻1号 「高等学校の保健体育教科書における掲載図表の検討」『東海学校保健学会』42巻1号 他	054-238-4669	054-238-4669	akada.shinichi@shizuoka.ac.jp	静岡大学教員データベース (https://tdb.shizuoka.ac.jp/RDB/public/)より教員名等で検索ください。
0121	外国語	英語学		言語学入門	静岡県立大学	国際関係学部	教授	ながの あきこ 長野 明子	H27 東北大学サイエンスカフェ「単語をとらえてみる言葉の世界」、仙台メディアテーク、2015年3月27日。 H31 東北大学情報科学研究科公開シンポジウム「『情報科学』から「コミュニケーション」を考える」、「文末詞に見る日常会話の情報管理」	『言語研究と言語学の進展シリーズ第1巻 言語の構造と分析 第三部 最新のレキシコンと形態論の進展』、開拓社、2018年。 『最新英語学・言語学シリーズ第9巻 形態論とレキシコン』、開拓社、2020年。 『比較・対照言語研究の新たな展開—三層モデルによる広がりと深まり—』、開拓社、2022年。 『英語と日本語における等位複合語』、開拓社、2023年。	054-264-5354		nagano.9@u-shizuoka-ken.ac.jp	https://db.u-shizuoka-ken.ac.jp/show/i-naganoakiko.html
0121	外国語	フランス語教育		ICTを活用した初修外国語学習—フランス語—	常葉大学(草薙キャンパス)	外国語学部	教授	ありとみ ちせ 有富 智世	・R1: 講演「初修外国語教育と学習教材—教科書『なびふらんせ』とWeb「なびふらんせ」」、神戸学院大学共通教育センター「フランス語・ドイツ語研修会」、神戸学院大学・ポートアイランドキャンパス、2019.4.6.	・R1『なびふらんせ2—フランス世界遺産をめぐる—』(朝日出版社) ・R3「外国語学習用デジタル教科書・教材を用いた遠隔学習の運営を支援する学習ガイド機能の設計」(『教育システム情報学会第46回全国大会講演論文集』) ・R4「初修フランス語デジタル教科書と連携するクラスノート機能の開発」(『教育システム情報学会第47回全国大会講演論文集』) ・R4「フランス語デジタル教科書(教員版)を用いた授業方法の多様性」(『関西フランス語教育研究会RENCONTRES』36号)	054-297-6100(代)	054-297-6101(代)	aritomi@sz.tokoha-u.ac.jp	https://www.tokoha-u.ac.jp/teachers/language/global-communication/aritomi/
0121	外国語	英語圏大衆文化		米国TVドラマの文学的・文化的研究	浜松学院大学	現代コミュニケーション学部	教授	かわぐち まさや 川口 雅也		「Star Trekは如何にしてHiroshimaを描くのか—“Jetrel”の制作過程における「幾分逆説じみたこと—」」『浜松学院大学研究論集』第15号 2019年 「文学の新たなカタチ—長編小説としてのStar Trek—」『浜松学院大学研究論集』第16号 2020年	053-450-7000	053-450-7110	kawaguchi@hgu.ac.jp	https://hamagaku.ac.jp/hgu/

■ 学習指導

No.	教科	専門	新規	領域・研修名 講演演題等	大学名	学部等	職名	氏名	講演実績	備考（著書、研究等）	電話番号	FAX番号	メールアドレス	ホームページ アドレス
0122	英語	イギリス文学、イギリス文化		19世紀イギリスの女性、社会、文学	静岡英和学院大学短期大学部	現代コミュニケーション学科	教授	芦澤 久江	H.26年11月静岡英和学院大学において障がい者向けにイギリス19世紀の女性について講演を行った。 ・H.29年11月一般の方を対象として北部生涯学習センターにおいてアフタヌーンティの歴史について公開講座を行った。 ・R1年7月両国アートフェスティバルにおいて、エミリ・ブロンテの詩について音楽家とコラボし、講演を行った。	H18『ブロンテ家の人々』（彩流社） H19『子供が描く世界』（彩流社） H29『比較で照らすギヤスケル文学』（大阪教育図書） R3舞台NTLive『ジェーン・エア』解説	054-262-0091	054-262-0091	pres-room@shizuoka-eiwa.ac.jp	
0122	英語	英語教育学	New	技能統合型授業の実践	日本大学	国際関係学部	教授	ほそい けん 細井 健	令和元年度 教員免許状更新講習（中高英語）「AL（アクティブラーニング）を用いた技能統合型授業の実践」 令和3年度 教員免許状更新講習（中高英語）「AL（アクティブラーニング）を用いた技能統合型授業の実践」	R5「概念的理解の獲得を目指す英語教育への視座—『寺崎論考』から英語教育を考える—」 R2「小学校外国語と中学校外国語の相違—直山視学官の問いかけに答えて—」 H30「英語授業における教材を捉える目—大村はまに学ぶ—」	055-980-0756	055-980-0871	hosoi.takeshi@nihon-u.ac.jp	【公式】日本大学国際関係学部 (https://www.ir.nihon-u.ac.jp/)
0122	英語	英語教育学	New	小学校外国語教育および外国語活動に関するワークショップ	日本大学	国際関係学部	教授	ほそい けん 細井 健	平成30年～令和2年 岡山市英語講師派遣支援事業「小学校英語授業の実践」 令和元年 兵庫県加西市学力向上授業実践講座「小学校英語授業の実践」 平成30年 鳥取県東部教育局研修会「小学校英語授業の実践」	H30「小学校英語教育におけるhandwriting（書き方）指導について」 H30「英語の音と綴りについて—小学校における英語指導の準備—」	055-980-0756	055-980-0871	hosoi.takeshi@nihon-u.ac.jp	【公式】日本大学国際関係学部 (https://www.ir.nihon-u.ac.jp/)
0122	英語	英語教育学	New	異文化コミュニケーションと英語教育	日本大学	国際関係学部	教授	ほそい けん 細井 健	平成30年度 教員免許状更新講習（中高英語）「異文化理解と異文化コミュニケーションの方法」	R1「異文化コミュニケーションと融合した英語教育—『動態性』と『他者性』に着目して—」	055-980-0756	055-980-0871	hosoi.takeshi@nihon-u.ac.jp	【公式】日本大学国際関係学部 (https://www.ir.nihon-u.ac.jp/)
0122	英語	理系英語		日本の大学現場における理系英語の現状～英英辞典活用による作文力の強化～	光産業創成大学院大学	光産業創成研究科	准教授	横田 浩章	R3「蛍光顕微鏡の基礎」光産業創成大学院大学WEBキャンパス（オープンキャンパス）（一般対象）	・1分子生物物理学（蛍光1分子イメージング・生体分子1分子操作・顕微鏡開発）	053-484-2501	053-487-3012	info@gpi.ac.jp	https://www.gpi.ac.jp/research/bpxd/professor-15/
0122	英語	英語教育学		語源の学習で語彙力アップ	常葉大学（草薙キャンパス）	外国語学部	教授	ケビン デミ	・H30: 教員免許法認定講習 ・R2: Leyte Normal University Conference on English Language Issues in Senior High School Education (フィリピン) ・R2: Biliran Province State University International Seminar on English Language Issues (フィリピン) ・R2: University of the Philippines Cebu Conference on Development and Education (フィリピン) ・R2: 全国語学教育学会全国年次大会 (JALT) (オンライン) ・R3: Professional Development and the Language Teacher: Bishkek State University (キルギス共和国) (オンライン)	・H30-R2: Creator and Producer of Enhancing Your English Podcast	054-297-6100 (代)	054-297-6101 (代)	kevin@sz.tokoha-u.ac.jp	https://www.tokoha-u.ac.jp/teachers/language/anglo-american/demme/
0122	英語	英文法教育		英文法教育に関する講義	常葉大学（草薙キャンパス）	外国語学部	准教授	にいづま あまこ 新妻 明子	・H30 静岡市東部生涯学習センター講座「絵本で翻訳体験」 ・R1 常葉大学公開講座「英語のヒット曲から学ぶ英語の発音—発音のルールとリスニングのコツ—」 ・R2 静岡市生涯学習センター講座「英語で読み解く国際ニュース」 ・R2 常葉大学公開講座「ウナギ文・コンニャク文とは？—比べてみると楽しい英語と日本語」 ・R3 静岡市生涯学習センター・常葉大学共催講座「英語で読み解く国際ニュース」 ・R3 常葉大学公開講座「英語のヒット曲から学ぶ英語の発音 Part 2—発音のルールとリスニングのコツ—」 ・R4 静岡市生涯学習センター×常葉大学共催講座「英語の絵本を読み解き、海外の文化について触れる—ピーターラビットの世界—」 ・R4 常葉大学公開講座「ヒット曲から学ぶ英語の発音—発音 & リスニング力アップのコツ—」	・「増補版 ちよつとクする英文法」内田恵、桑原陽一、新妻明子（担当：共著）静岡学術出版 2020年10月 ・「『ウナギ文』分析における認知的アプローチの役割と談話分析の可能性」常葉大学外国語学部紀要第36号 31-47 2020年3月 ・「英語教師力アップシリーズ⑤ 授業力アップのための英語教師必携自己啓発マニュアル」佐野富士子、小田寛人（担当：分担執筆、範囲：第22章 海外研修の企画と指導）開拓社 2019年11月 ・「宮沢賢治『銀河鉄道の夜』におけるオノマトペ—日英比較対照と解釈のプロセス—」常葉大学短期大学部紀要 No.47号 2016年12月	054-297-6100 (代)	054-297-6101 (代)	niizuma@sz.tokoha-u.ac.jp	https://www.tokoha-u.ac.jp/teachers/language/anglo-american/niizuma/

■ 学習指導

No.	教科	専門	新規	領域・研修名 講演演題等	大学名	学部等	職名	氏名	講演実績	備考（著書、研究等）	電話番号	FAX番号	メールアドレス	ホームページ アドレス
0122	英語	英語教育		英語多読の学習方法	常葉大学 (草薙キャンパス)	外国語学部	教授	良知 恵美子 らち えみこ	・H30: 藤枝市駅南図書館(H30年1月)、一般市民向けの多読講座を開催した。 ・H30: 日本人大学生の英語多読における阻害要因: 読書教育と脳科学の視点から 日本多読学会紀要11号 ・R1: 年年度常葉大学草薙キャンパス公開講座において、「英語多読をとおしてHappy readingしてみませんか」のタイトルで、講座を開催した。 ・R4、R3: 静岡市北部図書館(R4年10月、R3年2月)一般市民向けの多読講座を開催した。	・R1: 静岡市立図書館における多読支援の取り組み—サービスマーケティングの視点から— 常葉大学外国語学部紀要33 ・R3: 外国語学部英米語学科における複言語主義のあり方に関する一考察—一言語習得論でのグループディスカッションを通して— 常葉大学外国語学部紀要37 ・R3: 『英語多読ガイド 中級から超上級編』篠原印刷 ・R4: 『英語多読ガイド』篠原印刷	054-297-6100 (代)	054-297-6101 (代)	e-rachi@sz.tokoha-u.ac.jp	https://www.tokoha-u.ac.jp/teachers/language/anglo-american/rachi/
0122	英語	英語指導・第二言語習得研究		第二言語習得研究の知見を活かした英語指導	静岡大学	教育学部	講師	おおたき あやの 大瀧 綾乃	・静岡県立沼津西高等学校 出張講義 (2022年7月) 題目『小学校外国語教育での学び～“ことばの発達”に焦点を当てて～』 ・静岡大学キャンパスフェスタ 公開講義(2022年11月) 題目『英語を使ってコミュニケーションを楽しもう』 ・静岡大学情報学部公開講座 講師 (2021年10月) テーマ: これからの教育と情報 : オンライン授業と学習のありかた 題目『英語コミュニケーション能力を伸ばすオンライン授業』 (https://sutv.shizuoka.ac.jp/video/368/2737)	著書 ・R5『第二言語習得研究の科学1言語の習得』(共編者)くろしお出版 ・R5『第二言語習得研究の科学2言語の指導』(共編者)くろしお出版 ・R5『第二言語習得研究の科学3人間の能力』(共編者)くろしお出版 ・R2『英語のしくみと教え方 ころろ・ことば・学びの理論をもとにして』(くろしお出版)より「Chapter 2 動詞の3区分とその指導法」(単著)論文 ・R3『英語語彙学習の効果に関する研究—高校生を対象としたチャンク学習と単語単独学習の比較』(The Language Teacher 共著)	054-238-4283	054-238-4283	otaki.ayano@shizuoka.ac.jp	静岡大学教員データベース (https://tdb.shizuoka.ac.jp/RDB/public/)より教員名等で検索ください。
0122	英語	英語教育		小中接続、接辞・語根に着目したEFL語彙指導	静岡大学	教育学部	教授	やの 淳 じゆん	H30.8月教員免許更新講習、H30.8月静岡県立三島北高等学校TOEFL対策講座講師、R2.8月教員免許更新講習講師、R3.6月.11月.R4.1月静岡市教育委員会ICT活用委員会助言者、R3.7月.R4.7月浜松市教育委員会6年目研修講師、R4.8月「第46回東海北陸公立学校英語研究会静岡大会」研究発表講師、R4.8月埼玉県英語教員夏季研修会講師	『コア・カリキュラム対応小・中学校で英語を教えるための必携テキスト(改訂版)』、中村典生監修、東京書籍、2022、『NEW HORIZON English Course 1,2,3』、東京書籍、編集委員、2021、『NEW HORIZON Elementary English Course 5,6』、東京書籍、編集委員、2020.	054-238-4970	054-238-4970	yano.jun@shizuoka.ac.jp	静岡大学教員データベース (https://tdb.shizuoka.ac.jp/RDB/public/)より教員名等で検索ください。
0122	英語	言語学		言語学の知見に基づく英文法指導に関する講義	静岡大学	情報学部	教授	こんどう まこと 近藤 真		「What is the meaning of my model? – Self-Review Support Environment based on Natural Language Translation from Learners' Software Structural Model」(『Proceedings of SIGCSE TS 2021』R3)	053-478-1560		mkondo@inf.shizuoka.ac.jp	http://lab.inf.shizuoka.ac.jp/mkondo/
0123	道徳	倫理学	New	臨床遺伝学、先天異常出生前診断周産期医療の紹介	浜松医科大学	医学部 周産母子センター	講師	おおいし 彰 あかし てる			053-435-2312		a-ohishi@hama-med.ac.jp	
0123	道徳	道徳教育		道徳教育に関する講義	常葉大学 (草薙キャンパス)	教職大学院	教授	くればやし のぶき 紅林 伸幸	なし	・小・中学校における「特別の教科 道徳」の授業の実施状況—2021年度質問紙調査の結果から— (常葉大学教育学部紀要 (43) 295-311 2023年3月) ・市民を育成する道徳教育に関する研究—スイス・ドイツ・チェコの事例から— (関西国際大学教育総合研究叢書 (14) 15-34 2021年3月) ・自分と友達の善さに気づく道徳の授業をつくる: 善さが溢れる教室をめざして—「手品師」の実践を例に— (常葉大学教職大学院研究紀要 (6) 117-132 2020年3月)	054-297-6100 (代)	054-297-6101 (代)	kure@sz.tokoha-u.ac.jp	https://www.tokoha-u.ac.jp/teachers/pedagogy/elementary/kurebayashi/
0123	道徳	道徳教育 倫理学		道徳教育・キャリア教育など	静岡大学	教育学部	准教授	なかむら みちあつ 中村 美智太郎	・静岡県内外の諸学校での道徳教育研修講師・助言者 ・教員免許状更新講習講師(「教育の現代的課題」「教育現場における情報倫理」など) ・2022: 志太教育研究会「総合的な学習の時間」研究部講演会講師 ・2022: 掛川特別支援学校講演会講師(道徳教育の現状・課題・指導のポイント) ・2021: 千葉県立長生高等学校研修会講師「ケースメソッドを用いた道徳授業の実践について」 ・2020: 静岡県看護職員実習指導者等講習会講師(教育原理・教育心理・教育方法・評価方法) 他	・静岡県道徳教育推進協議会委員、御前崎中学校区スクラムスクール運営協議会委員、文部科学省中央教育審議会専門委員 他 ・著書『西洋哲学の軌跡』晃洋書房、『ことばと文化の饗宴』風間書房、『キャリア教育の基礎・基本』学事出版、『討論して学ぶ探究的道徳ケースブック』静岡学術出版、『防災教育とICT』静岡学術出版、『探究的な学び×ケースメソッド』学事出版 他 ・論文「道徳教育における現代的課題に対応したケース開発と実践の検討」『『探究的な学び』の実現可能性に関する一考察—ケースメソッド教育を学校外教育体制によって実現する場合』 他	054-238-4698	054-238-4698	nakamura.michitaro@shizuoka.ac.jp	静岡大学教員データベース (https://tdb.shizuoka.ac.jp/RDB/public/)より教員名等で検索ください。

■ 学習指導

No.	教科	専門	新規	領域・研修名 講演演題等	大学名	学部等	職名	氏名	講演実績	備考（著書、研究等）	電話番号	FAX番号	メールアドレス	ホームページ アドレス
0124	農業	畜産		畜産経営	静岡県立 農林環境 専門職大 学	短大	教授	こばやし 小林 信一		実教出版「畜産」の執筆分担者	0538-31-7901	0538-34-4445	kobayas hi.shinic hi@spua .ac.jp	【公式】静岡県立 農林環境専門職大 学 農林環境専門 職大学短期大学部 (https://shizuoka-norin-u.ac.jp)
0124	農業	畜産学	New	畜産の役割と課題	静岡県立 農林環境 専門職大 学	短大	教授	こばやし 小林 信一	全農畜産生産部主催畜産技術講習会に於いて講演を行った。(2021.10. 28)	農業高校教科書「畜産」実教出版 「「霜降り」から「放牧」への戦略転換を」農村と都市をむすぶ、No.837 (2021.9) 「地目別交付単価の格差をなくし、農地の畜産的利用を促す―「酪農発 展」に向け、直接支払制度の進化を」、デーリイマンVol.71-No12 (2021.12) 「地域振興・教育における山羊利用」ヤギの友、 No45(2021.12) 128-139) 「畜産の課題にどう向き合い、どう将来を展 望するか」、農村と都市をむすぶ、No.842(2022.1) 「コロナ禍が畜産のフードシステムに与えた影響」畜産の情報 2-6 (2022.10)	0538-31-7901	0538-34-4445	kobayas hi.shinic hi@spua .ac.jp	【公式】静岡県立 農林環境専門職大 学 農林環境専門 職大学短期大学部 (https://shizuoka-norin-u.ac.jp)
0124	農業	農業 環境教 育		作物学、農業と環境との関わり	静岡大 学	教育学部	教授	ふじい 藤井 道彦	・H29～R3 教員免許状更新講習講師「環境教育をどうすすめるか」 ・H29～R3 静岡県教育研究会技術・家庭科夏季研究大会分科会助言者 ・H30_浜松市これからの授業づくり研修Ⅰ(5年経験者研修)講師 ・R1 静岡市教科指導力研修会(中学校 技術)助言者 ・R1 令和元年度静岡県「食農体験学習指導者育成講座」講師	・「小学生を対象とした食農体験講座の取り組みとその効果」(『静岡大 学教育実践総合センター紀要』第28巻 H30) ・「Study on the Teaching Materials of the Effects of High Temperature on Growth of Rice Cultivars」(『Conference Proceedings of ICTE 2021』 R3)	054-238-4680	054-238-4680	fujii.mic hihiko@ shizuok a.ac.jp	静岡大学教員デー タベース (https://tdb.shizuoka.ac.jp/RDB/public/) より教員名等で検 索ください。
0125	工業	工学教 育		ペーパーホバーを作ろう、 滑走しよう！	沼津工業 高等専門 学校	機械工学科	教授	むらまつ 村松 久巳 他3名	・H31 清水町生涯学習課「ペーパーホバーを作ろう、滑走しよう！」(小学生 対象)	対象：小学校高学年～中学生	055-926-5713	055-926-5700	jinji@nu mazu- ct.ac.jp	https://www.numazu-ct.ac.jp/department/m
0125	工業	工学教 育		紙飛行機を作ろう、 滑走しよう！	沼津工業 高等専門 学校	機械工学科	准教授	やまなか 山中 仁 他3名		対象：小学校高学年	055-926-5713	055-926-5700	jinji@nu mazu- ct.ac.jp	https://www.numazu-ct.ac.jp/department/m
0125	工業	工学教 育		身の回りにある電気機器のしくみ～ スピーカーはなぜ音がする？ 邪魔者 のACアダプター～	沼津工業 高等専門 学校	電気電子工 学科	教授	たかの 高野 明夫 他1名		対象：小学4年生～中学生	055-926-5713	055-926-5700	jinji@nu mazu- ct.ac.jp	https://www.numazu-ct.ac.jp/department/e
0125	工業	工学教 育		光の不思議を体験しよう	沼津工業 高等専門 学校	電気電子工 学科	教授	のげ 野毛 悟	・H30 沼津市立門池小学校「光の不思議を体験しよう」(小学生対象) 無料 ・H31 裾野市東西公民館「光の不思議を体験しよう」(中学生対象)	対象：小学3年生～中学生	055-926-5713	055-926-5700	jinji@nu mazu- ct.ac.jp	https://www.numazu-ct.ac.jp/department/e

■ 学習指導

No.	教科	専門	新規	領域・研修名 講演演題等	大学名	学部等	職名	氏名	講演実績	備考（著書、研究等）	電話番号	FAX番号	メールアドレス	ホームページ アドレス
0125	工業	工学教育		ペーパーブリッジ	沼津工業 高等専門 学校	電気電子工 学科	教授	もちづき こうじ 望月 孔二	・H30 裾野市立西中学校「ペーパーブリッジ」(中学生対象) 無料 ・H31 長泉町生涯学習課「ペーパーブリッジ」(小学生対象)	対象:小学校高学年以上(以下、応相談)	055- 926- 5713	055- 926- 5700	jinji@nu mazu- ct.ac.jp	https://www.numa zu- ct.ac.jp/department/ e
0125	工業	工学教育		ライターで電波を作って見よう～ヘルツの実験～	沼津工業 高等専門 学校	電気電子工 学科	准教授	しま なおき 嶋 直樹		対象:中学生	055- 926- 5713	055- 926- 5700	jinji@nu mazu- ct.ac.jp	https://www.numa zu- ct.ac.jp/department/ e
0125	工業	工学教育		銀鏡反応で手鏡を作ろう	沼津工業 高等専門 学校	電気電子工 学科	教授	こむら もとゆり 小村 元憲		対象:中学生	055- 926- 5713	055- 926- 5700	jinji@nu mazu- ct.ac.jp	https://www.numa zu- ct.ac.jp/department/ e
0125	工業	工学教育		きり箱を使った放射線観測 見えないけど見てみよう	沼津工業 高等専門 学校	電気電子工 学科	教授	にしむら けんじ 西村 賢治		対象:中学生(小学校高学年要相談)	055- 926- 5713	055- 926- 5700	jinji@nu mazu- ct.ac.jp	https://www.numa zu- ct.ac.jp/department/ e
0125	工業	工学教育		プログラムロボット&3Dブロック ロボット教室	沼津工業 高等専門 学校	電気電子工 学科	教授	おおつ たかよし 大津 孝佳	・H31 ヤマハマリーナ沼津「3Dブロックロボット教室」(小・中学生対象) ・H31 長泉町生涯学習課「プログラムロボット&3Dブロックロボット教室」(小学生対象) ・H31 沼津第一小学校PTA学年部「3Dブロックロボット教室」(小学生対象) ・H31 大井町生涯学習課「プログラムロボット&3Dブロックロボット教室」(小学生対象) ・R3 長泉町生涯学習課「プログラムロボット&3Dブロックロボット教室」(小学生対象) ・R3 裾野市東西公民館「プログラムロボット&3Dブロックロボット教室」(小学生対象) ・R4 大井町生涯学習課「プログラムロボット&3Dブロックロボット教室」(小学生対象) ・R4 長泉町生涯学習課「プログラムロボット&3Dブロックロボット教室」(小学生対象)	対象:小学3年生～中学生	055- 926- 5713	055- 926- 5700	jinji@nu mazu- ct.ac.jp	https://www.numa zu- ct.ac.jp/department/ e
0125	工業	工学教育		落ちて来る卵を守る	沼津工業 高等専門 学校	電気電子工 学科	教授	おおつ たかよし 大津 孝佳	・R4 浜松市立富塚中学校「落ちて来る卵を守る」(中学生対象) 無料 ・R4 沼津市立門池小学校区放課後児童クラブ「落ちて来る卵を守る」(小学生対象)	対象:小学1年生～中学生	055- 926- 5713	055- 926- 5700	jinji@nu mazu- ct.ac.jp	https://www.numa zu- ct.ac.jp/department/ e
0125	工業	工学教育		KV-BIKE(電池自転車)を学ぼう	沼津工業 高等専門 学校	電気電子工 学科	教授	おおつ たかよし 大津 孝佳		対象:小学3年生～中学生	055- 926- 5713	055- 926- 5700	jinji@nu mazu- ct.ac.jp	https://www.numa zu- ct.ac.jp/department/ e

■ 学習指導

No.	教科	専門	新規	領域・研修名 講演演題等	大学名	学部等	職名	氏名	講演実績	備考（著書、研究等）	電話番号	FAX番号	メールアドレス	ホームページ アドレス
0125	工業	工学教育	New	人と電気の関係を知ろう	沼津工業 高等専門 学校	電気電子工 学科	准教授	やまのうち わたる 山之内 亘		対象:小学校高学年～中学生	055- 926- 5713	055- 926- 5700	jinji@nu mazu- ct.ac.jp	https://www.numa zu- ct.ac.jp/department/ e
0125	工業	工学教育	New	電子オルガン555	沼津工業 高等専門 学校	電気電子工 学科	准教授	しま なおき 嶋 直樹		対象:中学生	055- 926- 5713	055- 926- 5700	jinji@nu mazu- ct.ac.jp	https://www.numa zu- ct.ac.jp/department/ e
0125	工業	工学教育		ロボットで光るボールを追いかけて みよう	沼津工業 高等専門 学校	電子制御工 学科	教授	かわかみ まこと 川上 誠		対象:小学4年生～中学生	055- 926- 5713	055- 926- 5700	jinji@nu mazu- ct.ac.jp	https://www.numa zu- ct.ac.jp/department/ d
0125	工業	工学教育		ロボットにライトレースをさせてみ よう	沼津工業 高等専門 学校	電子制御工 学科	教授	かわかみ まこと 川上 誠 他1名		対象:小学4年生～中学生	055- 926- 5713	055- 926- 5700	jinji@nu mazu- ct.ac.jp	https://www.numa zu- ct.ac.jp/department/ d
0125	工業	工学教育		音の世界に触れてみよう!	沼津工業 高等専門 学校	電子制御工 学科	教授	じょん まんよん 鄭 萬溶		対象:中学生	055- 926- 5713	055- 926- 5700	jinji@nu mazu- ct.ac.jp	https://www.numa zu- ct.ac.jp/department/ d
0125	工業	工学教育		ゼロからのロボット開発	沼津工業 高等専門 学校	電子制御工 学科	准教授	あおき ゆうすけ 青木 悠祐		対象:中学生	055- 926- 5713	055- 926- 5700	jinji@nu mazu- ct.ac.jp	https://www.numa zu- ct.ac.jp/department/ d
0125	工業	工学教育		センサとロボット制御	沼津工業 高等専門 学校	制御情報工 学科	教授	おおくほ しんや 大久保 進也 他1名		対象:中学生	055- 926- 5713	055- 926- 5700	jinji@nu mazu- ct.ac.jp	https://www.numa zu- ct.ac.jp/department/ s

■学習指導

No.	教科	専門	新規	領域・研修名 講演演題等	大学名	学部等	職名	氏名	講演実績	備考（著書、研究等）	電話番号	FAX番号	メールアドレス	ホームページ アドレス
0125	工業	工学教育		脳の知能と人工の知能	沼津工業 高等専門 学校	制御情報工 学科	教授	みやした まさのぶ 宮下 真信	・H31 富士川第一小学校区放課後児童クラブ「脳の不思議(仮)」(小学生対象) ・R4 裾野市東西公民館「脳の知能と人工の知能」(小学生対象) ・R4 平塚市立金目中学校「脳の知能と人工の知能」(中学生対象)	対象:小学4年生～中学生	055- 926- 5713	055- 926- 5700	jinji@nu mazu- ct.ac.jp	https://www.numa zu- ct.ac.jp/departmen t/s
0125	工業	工学教育		数学・理科の大切さとおもしろさ	沼津工業 高等専門 学校	制御情報工 学科	教授	せりざわ ひろひで 芹澤 弘秀		対象:中学生	055- 926- 5713	055- 926- 5700	jinji@nu mazu- ct.ac.jp	https://www.numa zu- ct.ac.jp/departmen t/s
0125	工業	工学教育		身近な環境を調べてみよう	沼津工業 高等専門 学校	物質工学科	教授	ごとうたかのぶ 後藤 孝信 他3名	・H31 沼津市立門池中学校「門池の地理・歴史について」(中学生対象) 無料 ・H31 沼津市立門池中学校「門池の水質と生物について」(中学生対象) 無料 ・R2 沼津市立門池中学校「門池の地理・歴史について」(中学生対象) 無料 ・R2 沼津市立門池中学校「門池の水質と生物について」(中学生対象) 無料 ・R3 沼津市立門池中学校「門池の水質と生物について」(中学生対象) 無料 ・R4 沼津市立門池中学校「門池の水質と生物について」(中学生対象) 無料 ・R4 東伊豆町市立熱川中学校「身近な環境を調べてみよう」(中学生対象) 無料	対象:小学5年生～中学生	055- 926- 5713	055- 926- 5700	jinji@nu mazu- ct.ac.jp	https://www.numa zu- ct.ac.jp/departmen t/c
0125	工業	工学教育		いろいろな電池をつくってみよう、みてみよう	沼津工業 高等専門 学校	物質工学科	教授	いなづま こうじ 稲津 晃司 他5名	・H30 裾野市東西公民館「いろいろな電池をつくってみよう、みてみよう」(小学生対象)	対象:小学4年生～中学生	055- 926- 5713	055- 926- 5700	jinji@nu mazu- ct.ac.jp	https://www.numa zu- ct.ac.jp/departmen t/c
0125	工業	工学教育		ヨウ素溶液で金属を溶かす	沼津工業 高等専門 学校	物質工学科	教授	おおかわ まさし 大川 政志 他1名		対象:小学5年生～中学生	055- 926- 5713	055- 926- 5700	jinji@nu mazu- ct.ac.jp	https://www.numa zu- ct.ac.jp/departmen t/c
0125	工業	工学教育		目に見えない紫外線を捕まえてみよう	沼津工業 高等専門 学校	物質工学科	准教授	ふるかわ かずみ 古川 一実 他1名		対象:小学5年生～中学生	055- 926- 5713	055- 926- 5700	jinji@nu mazu- ct.ac.jp	https://www.numa zu- ct.ac.jp/departmen t/c
0125	工業	工学教育		ガラスって何？	沼津工業 高等専門 学校	物質工学科	教授	おおかわ まさし 大川 政志		対象:小学5年生～中学生	055- 926- 5713	055- 926- 5700	jinji@nu mazu- ct.ac.jp	https://www.numa zu- ct.ac.jp/departmen t/c

■ 学習指導

No.	教科	専門	新規	領域・研修名 講演演題等	大学名	学部等	職名	氏名	講演実績	備考（著書、研究等）	電話番号	FAX番号	メールアドレス	ホームページ アドレス
0125	工業	建築都市計画学		地域まるごと博物館 — エコミュージアムからジオパークまで—	静岡大学	グローバル共創科学部	准教授	いしかわ ひろゆき 石川 宏之		・H30「減災教育や観光振興に災害遺構を活かす住民活動 洞爺湖有珠山と島原半島のジオパーク」建築ジャーナル 特集 震災構.No.1276,pp.22-25 ・R3「持続可能な地域社会をつくるために博物館活動を通じたボトムアッププロセスのあり方 — 糸魚川ユネスコ世界ジオパークを事例として—」日本ミュージアム・マネジメント学会研究紀要,25,pp.13-21 ・R3「持続可能な観光を進めるための大学関係者の役割と公学民連携による地域ブランニングのあり方—伊豆半島ユネスコ世界ジオパークを事例として—」日本建築学会大会学術講演梗概集2021,pp.385-388	054-238-4320	054-238-4320	ishikawa.hiroyuki@shizuoka.ac.jp	https://tdb.shizuoka.ac.jp/RDB/public/Default2.aspx?id=11100&l=0
0125	工業	情報セキュリティ		ユーザ特性を考慮した情報セキュリティ技術	静岡大学	情報学部	教授	にしがき まさかつ 西垣 正勝	・2019:情報処理学会連続セミナー「トラスト時代におけるセキュリティ技術」 ・2019:Huawei Japan Vision Forum「Humanics information security」 ・2021:静岡県警察学校特別講義「ヒューマンクスセキュリティ・暗号若葉講習」 ・2021:シーサートワークショップin中部「OSI第8層セキュリティ:ヒューマンクスセキュリティ」 ・2022:国際会議BWCCA「Humanics Information Security: How to go above and beyond?」	・著書:「ネットワークセキュリティ」(共立出版、共著、2023)他 ・論文:「順列インデックスを用いた1対多掌紋認証のN位認証率向上に関する検討」(情報処理学会論文誌、2022)他多数 ・報道:NHK全国ネット「おはよう日本」(2021)他 ・学外委員:情報処理学会フェロー・理事、日本セキュリティマネジメント学会副会長、内閣府SIPセキュリティ評価委員、CREST領域アドバイザー等、各種歴任	053-478-1467	053-478-1597	nisigaki@inf.shizuoka.ac.jp	https://www.shizuoka.ac.jp/nishigaki/
0125	工業	経営工学		失敗の可視化と価値化〜プロジェクト・プロダクトのマネジメントを感性工学的視点で〜	静岡大学	工学部	教授	すずき やすゆき 鈴木 康之	R2「事業開発特別セミナー2020 第3回」静岡大学 R2「ビジネスプロデュース力養成ラボ2020・特別講演」公益財団法人 浜松地域イノベーション推進機構 フォトンバレーセンター R1「ビジネスプロデュース力養成ラボ2019・特別講演」公益財団法人 浜松地域イノベーション推進機構 フォトンバレーセンター	R2 鈴木ら「山梨県内の保育所における食物アレルギーの子供の状況と保育現場の対応策に関する検討」山梨学院短期大学研究紀要第41巻1-10. R2鈴木ら「スポーツ栄養士業務の可視化と価値化 taberube.jp の実装と運用」、静岡学術出版ISBN-10: 4864741360	053-478-1205	053-478-1205	suzuki.yasuyuki@shizuoka.ac.jp	https://tdb.shizuoka.ac.jp/rdb/public/Default2.aspx?id=11092&l=0
0125	工業	経営工学		「イノベーション/パラダイムシフト」の起こし方	静岡大学	工学部	教授	すずき やすゆき 鈴木 康之	R2「(招待講演)Management of Innovation and Technology as The Key to Accelerating National Development/Can You Innovate?」The 1ST Science and Technology Students Conference (ISTECH) ,インドネシア国MITI Klaster Mahasiswa	元・独立行政法人科学技術振興機構職員 第2回全国イノベーションコーディネータ表彰「大賞・文部科学大臣賞」	053-478-1205	053-478-1205	suzuki.yasuyuki@shizuoka.ac.jp	https://tdb.shizuoka.ac.jp/rdb/public/Default2.aspx?id=11092&l=0
0126	商業	会計学		・『ライフプランニングのために欠かせない「会計リテラシー」』 ・「ICを活用した教育の動向と展望」	静岡英和学院大学	人間社会学部	教授	きむ しほこ 金 承子	・日本ファイナンシャル・プランナーズ協会会員 ・資産設計提案業務(FP)技能士 ・税金と資産管理 ・経済社会と会計情報 ・教育用ICT活用と未来教育 他	・H23『戦略的収益費用マネジメント—新時間主導型ABCの有効利用—』(前田貞芳、久保田敬一、海老原崇:監訳)(訳書:R.S.Kaplan and S.R.Anderson,Time-driven Activity-Costing)金承子 2章・3章担当) ・H19『IT投資マネジメントの発展』(松島桂樹:編著・金承子 4章担当) ・「グローバル環境下における経営管理技法の移転に関する研究」 ・「静岡英和学院大学における簿記教育の現状と課題—外国人留学生対象とした簿記教育の再検討(2019)」 ・「Microsoft Teamsを活用した簿記教科科目の効率的な運営方策」(2020) ・ICTを活用した簿記・会計教育—実用科目の成果(簿記検定)を求めて(2021)	054-262-0091	054-262-0091	pres-room@shizuoka-eiwa.ac.jp	
0126	商業	経営戦略		企業の競争分析、戦略分析	静岡産業大学	情報学部	教授	田口 敏行		・『産学協働と研究開発戦略』(白桃書房)	054-645-0191	054-645-0195	taguchi@ssu.ac.jp	静岡産業大学HP (https://www.ssu.ac.jp/faculty/teacher/fujieda/)より教員名で検索してください
0126	商業	簿記 簿記会計 原価計算 管理会計		簿記会計(各試験各級に対応)	静岡産業大学	経営学部	講師	石垣 美佳		・R2『基礎から学ぶ 簿記会計・経営分析』(税務経理協会、共著)	054-645-0191	054-645-0195	ishigaki@ssu.ac.jp	静岡産業大学HP(https://www.ssu.ac.jp/faculty/teacher/iwata/)より教員名で検索してください

■ 学習指導

No.	教科	専門	新規	領域・研修名 講演演題等	大学名	学部等	職名	氏名	講演実績	備考（著書、研究等）	電話番号	FAX番号	メールアドレス	ホームページ アドレス	
0126	商業	財務会計 簿記		財務会計および簿記に関するものでしたら相談に応じます。	静岡産業大学	経営学部	准教授	太田 裕貴			054-645-0191	054-645-0195	ota@ssu.ac.jp	静岡産業大学 HP(https://www.ss-u.ac.jp/faculty/teacher/fujieda/)より教員名で検索してください	
0126	商業	企業経営分析・ 管理会計		経営分析・管理会計・企業研究に関する演題	静岡産業大学	経営学部	教授	佐藤 和美	・H29江之島高等学校(高校生対象)「東京ディズニーリゾート経営を科学する」 ・H29 磐田市立総合病院(職員対象)「東京ディズニーリゾート経営を科学する」		0538-37-0191	0538-36-8800	sato@ssu.ac.jp	静岡産業大学 HP(https://www.ss-u.ac.jp/faculty/teacher/iwata/)より教員名で検索してください	
0126	商業	統計学		アンケート調査の設計と分析	静岡産業大学	経営学部	教授	牧野 好洋	・H30 静岡県 地方統計職員業務研修 講演「経済波及効果分析入門ー産業別・市町別・事業所規模別の構造分析ー」 ・H30 内閣府 GDPに関する講演会 講演「GDPとシェアリング・エコノミー」 ・R1 内閣府 県民経済計算全国主管課長会議 講演「県民経済計算における中央政府の扱いについて」 ・R4 内閣府 県民経済計算推計支援アドバイザー派遣及び集中的支援事業 講演「2015年基準改定における中央政府の取り扱い変更について」	・R2 中小企業庁「戦略的基盤技術高度化・連携支援事業」委員 ・R3 内閣府「地域間の移出入推計の課題に対応するための調査」会議座長 ・R3 総務省「産業分類改定研究会」構成員 ・R4 内閣府「県民経済計算標準方式等の整備作業」座長 ・寄稿「産業のつながりに着目」(『日本経済新聞』H30.8.13) ・論文「静岡市ものづくり産業の構造と予測」(『ものづくり先進都市等調査研究報告書』H31)		054-645-0191	054-645-0195	makino@ssu.ac.jp	静岡産業大学 HP(https://www.ss-u.ac.jp/faculty/teacher/fujieda/)より教員名で検索してください
0126	商業	簿記・財務会計・ 国際会計		・検定試験(日商簿記検定試験、ビジネス会計検定試験) ・財務会計 ・財務諸表分析から考える企業の現状と将来 ・国際会計基準の任意適用が日本企業に及ぼす影響	静岡産業大学	経営学部	講師	藤田 直樹		・H31「新版基本簿記論(第4版)」(中央経済社、共著)。 ・H30論文「未認識債務の有用性に関する実証研究:企業会計基準第26号導入前後の会計期間を対象として」『商学論究』第66巻第1号、33-52頁。 ・H31論文「国際会計基準における退職給付会計の変遷:1993年IAS第19号まで」『産研論集』第46号、85-93頁。 ・R2論文「An Empirical Study of the Value Relevance of Accumulated Benefit Obligation: Evidence from Japan」『International Review of Business』No.20、pp.57-70。 ・R3論文「An Empirical Study of the Recycling of Actuarial Gains and Losses: Evidence from Japan」『International Review of Business』No.21、pp.69-86。 ・R4論文「国際会計基準における退職給付会計の変遷に関する考察ー1993年IAS第19号公表後から1998年IAS第19号までー」『環境と経営』第28巻第2号、231-250頁。	0538-36-8976	0538-36-8800	n-fujita@ssu.ac.jp	静岡産業大学 HP(https://www.ss-u.ac.jp/faculty/teacher/iwata/)より教員名で検索してください	
0126	商業	行動経済学		劇画「カイジ」に学ぶ行動経済学	静岡産業大学	経営学部	副学長	丹羽 由一							
0126	商業	経済学 マーケティング	New	地域経済・産業論 遠州地域の繊維産業	浜松学院大学	現代コミュニケーション学部	教授	渡部 いづみ	地域経済学 浜松地域の産業の特徴、経済発展の系譜などについて講義した。	平成30年『現代の産業・企業と地域経済』(晃洋書房)共著 令和2年『遠州さんち 一染色整理加工のこと』(遠州産地振興協議会)共著	053-450-7000	053-450-7110	watanabe@hamagaku.ac.jp	https://hamagaku.ac.jp/hgu/	
0128	看護	看護学、 問題解決方法		・職場におけるストレスマネジメント講演 ・精神看護学の臨床看護師の看護研究指導・講演 ・精神科病院看護師の倫理講習 ・精神科訪問看護の制度と現状	常葉大学(水落キャンパス)	健康科学部	教授	龍野 浩寿	・H29、30 前橋地方検察庁「職場のストレスマネジメント」研修会実施 ・H28～ 一般社団法人日本精神科看護協会秋田県支部、和歌山県支部、島根県支部 「離床でおこなう看護研究のすすめ方」講演および支部研究発表会講評 ・H28 群馬県立精神医療センターにおいて「看護倫理研修」講演 ・R1 静岡県立こころの医療センター職員研修「行動制限最小化と人権」 ・R3.4一般社団法人静岡県訪問看護ステーション協議会 「精神科訪問看護の制度と現状」	・心を病む人の生活をささえる看護(中央法規出版、共著) ・精神看護特集「心が折れない臨床看護研究の具体的なノウハウ」(医学書院、単著) ・実践 精神科看護テキスト 第8巻 看護教育／看護研究(精神看護出版、共著)	054-297-3200(代)	054-297-3213(代)	tatsuno@sz.tokoha-u.ac.jp	https://www.tokoha-u.ac.jp/teachers/health-science/nursing/tatsuno/	

■ 学習指導

No.	教科	専門	新規	領域・研修名 講演演題等	大学名	学部等	職名	氏名	講演実績	備考（著書、研究等）	電話番号	FAX番号	メールアドレス	ホームページ アドレス
0128	看護	看護学		静岡県に住む外国人の健康	静岡県立大学	看護学部	講師	前野 真由美		・H20.4～R3.3. 外国人のための無料健康相談と検診会 事務局長 ・H21.5～R2.4. 静岡県多文化共生審議会委員 ・H30『第21回外国人のための無料健康相談と検診会 検診結果報告』(前野真由美他6名、外国人のための無料健康相談と検診会報告集、p8-20.) ・R3『静岡県の地域住民によるコロナウイルス感染症拡大予防のための「8言語の健康チェック表の」の作成と公開』、(前野真由美他4名、日本国際保健医療学会第35回東日本地方会)	054-202-2678	054-202-2678	maeno@u-shizuoka-ken.ac.jp	https://db.u-shizuoka-ken.ac.jp/show/profile197.html
0128	看護	児童福祉		遊びを用いて病児・障がい児を支援するホスピタル・プレイ・スペシャリストが実現するやさしい医療とは	静岡県立大学短期大学部	社会福祉学科	准教授	松平 千佳	・日総研出版『HPSの視点と先進スキルで看護師が行う効果的プレパレーション』 ・プレイ&プレパレーション研究会『子どもにやさしい医療を実現するために』 ・静岡県立子ども病院『障がいを持つ子どもたちへの支援方法』 ・東京都立小児総合医療センター『10代の子どもの社会心理的ニーズと遊び活動』 ・浜松市障害保健福祉課『利用者の権利擁護』 ・静岡県児童養護施設協議会『児童福祉における権利擁護について』 ・社会福祉法人健全会『権利擁護と施設内虐待について』 ・順天堂大学保健看護学部『看護総合実習』	・H26 住友生命『未来を強くする子育てプロジェクト子育て支援活動表彰』未来賞受賞 ・NPO法人ホスピタル・プレイ協会理事長、静岡市障がい者歯科保健推進会議委員、静岡県社会福祉会倫理委員、静岡市民自治推進審議会委員、静岡市男女共同参画審議会委員委員長 ・H24『実践ホスピタル・プレイ』(創碧社) ・H26『プレイ・プレパレーション 導入・実践の手引き』(日総研) ・R2『遊びに生きる子どもたち』(金木犀舎)	054-202-2652	054-202-2652	matudair@u-shizuoka-ken.ac.jp	
0129	福祉	社会福祉		感情を育む心理劇	静岡英和学院大学	人間社会学部	教授	植田 智也	函館市南北海道教育センター平成12年度研修講座 カウンセリング中級	・参加者には、心理劇のセッションに参加していただく。そこでは、心理劇の技法である「役割交換」、「鏡」、「独白」などを通して、他者の感情を推測し、参加者どうしの共感ををはかる。クラス内の児童生徒たちの相互理解に役立てていただけることを念頭に置いている。 ・小グループ(10～14人)での受講が望ましい。	054-262-0091	054-262-0091	presir@shizuoka-eiwa.ac.jp	
0129	福祉	社会福祉		児童生徒とその家族を支えるスクールソーシャルワークについて	静岡英和学院大学	人間社会学部	准教授	栗原 拓也	<県教育委員会> ・社会教育課 家庭教育支援フォローアップ研修会 <外部団体> ・静岡県社会福祉士会「子ども家庭ソーシャルワーク」	特定非営利活動法人 日本スクールソーシャルワーク協会(理事)	054-262-0091	054-262-0091	presir@shizuoka-eiwa.ac.jp	
0129	福祉	社会福祉		コミュニケーションに関する講義、演習	静岡英和学院大学	人間社会学部	准教授	栗原 拓也	<県教育委員会> ・社会教育課 家庭教育支援フォローアップ研修会 <外部団体> ・静岡県社会福祉士会「子ども家庭ソーシャルワーク」	特定非営利活動法人 日本スクールソーシャルワーク協会(理事)	054-262-0091	054-262-0091	presir@shizuoka-eiwa.ac.jp	
0129	福祉	児童福祉		ハイリスクな子どもたちに対する支援方法を学ぶ ライフチャンスの保障としての遊びと活動	静岡県立大学短期大学部	社会福祉学科	准教授	松平 千佳	・日総研出版『HPSの視点と先進スキルで看護師が行う効果的プレパレーション』 ・プレイ&プレパレーション研究会『子どもにやさしい医療を実現するために』 ・静岡県立子ども病院『障がいを持つ子どもたちへの支援方法』 ・東京都立小児総合医療センター『10代の子どもの社会心理的ニーズと遊び活動』 ・浜松市障害保健福祉課『利用者の権利擁護』 ・静岡県児童養護施設協議会『児童福祉における権利擁護について』 ・社会福祉法人健全会『権利擁護と施設内虐待について』 ・順天堂大学保健看護学部『看護総合実習』	・H26 住友生命『未来を強くする子育てプロジェクト子育て支援活動表彰』未来賞受賞 ・NPO法人ホスピタル・プレイ協会理事長、静岡市障がい者歯科保健推進会議委員、静岡県社会福祉会倫理委員、静岡市民自治推進審議会委員、静岡市男女共同参画審議会委員委員長 ・H24『実践ホスピタル・プレイ』(創碧社) ・H26『プレイ・プレパレーション 導入・実践の手引き』(日総研) ・R2『遊びに生きる子どもたち』(金木犀舎)	054-202-2652	054-202-2652	matudair@u-shizuoka-ken.ac.jp	
0129	福祉	メンタルヘルス	New	ウェルビーイングにつながるヨーガの思想	静岡産業大学	スポーツ科学部	講師	伊藤麻希		・日本ヨガインストラクター協会2級 H31論文『身体の健康を向上するヨガの実践について』(静岡産業大学論集 スポーツと人間 第3巻第2号、共著) R2論文『心と身体の関係に着目したヨーガの実践』(日本女子体育連盟学術研究第38巻、単著) R4論文『マインドフルネスの継続的実践の効果:運動を楽しむ心を育む指導の観点から』日本女子体育連盟学術研究第38巻、単著)	0538-37-0191	0538-36-8800	maki-ito@ssu.ac.jp	静岡産業大学HP(https://www.ss-u.ac.jp/faculty/teacher/iwata/)より教員名で検索してください

■ 学習指導

No.	教科	専門	新規	領域・研修名 講演演題等	大学名	学部等	職名	氏名	講演実績	備考（著書、研究等）	電話番号	FAX番号	メールアドレス	ホームページ アドレス
0130	情報	プログラミング 情報教育	New	初学者のためのプログラミング教育 の実践 高等学校の情報教育の実践	日本大学	国際関係学部	教授	よした のりひろ 吉田典弘		2013(平成25)年度 文部科学省教員免許講習担当(パワーポイントによるフラッシュ型教材の作成:相模女子大学) 2014(平成26)年度 文部科学省教員免許講習担当(パワーポイントによるフラッシュ型教材の作成:相模女子大学) 著書 プログラミングと思考力, 吉田典弘, 関西学院大学出版会(2019年3月) 査読論文 一般情報教育におけるプログラミングのスキルの習得度とプログラミングの考え方の理解度 の関係 吉田典弘, 和田裕一, 邑本俊亮, 堀田龍也, 篠澤和久 情報処理学会論文誌教育とコンピュータ, Vol. 7, No. 1, pp. 14-24(2021年2月)	055-980-1607	055-980-0871	yoshida.norihiro@nihon-u.ac.jp	【公式】日本大学国際関係学部 (https://www.ir.nihon-u.ac.jp/)
0130	情報	教育工学 情報教育		擬似言語で学ぶプログラミングの基礎的スキル	常葉大学(草薙キャンパス)	社会環境学部	准教授	まきかわ いさお 喜久川 功	・R4 常葉高校連携講座「擬似言語で学ぶプログラミングの基礎的スキル」	・R4「初修フランス語デジタル教科書と連携するクラスノート機能の開発」(教育システム情報学会第47回全国大会講演論文集) ・R4「外国語学習用デジタル教科書・教材を用いたクラス運営を支援する学習ガイド機能の実装」(教育システム情報学会研究報告 36(6)) ・R4「効率的かつ効果的な授業運営を可能にする初修フランス語指導者用デジタル教科書の開発」(日本教育工学会 2022年春季全国大会講演論文集)	054-297-6100	054-297-6101	kikukawa@sz.tokai-u.ac.jp	https://www.tokai-u.ac.jp/teachers/social-environment/social-environment/kikukawa/
0130	情報	プログラミング教育		プログラミングを体験しよう	静岡県立大学短期大学部	こども学科	准教授	そえじま あだち さとみ 副島(足立)里美	・NTT研修所小学生対象「プログラミング体験学習」 ・埼玉県新座市小学生対象「プログラミン体験学習」 ・聖学院小学校放課後児童教室「プログラミング体験学習」 ・静岡県立大学短期大学部 小学生対象イベント「ワクワクプログラミング体験」		054-202-2640	054-202-2640	soejima@u-shizuoka-ken.ac.jp	
0130	情報	情報通信工学		ネットワークの基本技術	静岡大学	工学部	教授	わだ ただひろ 和田 忠浩	H30,R2 教員免許更新講習講師「生活を支える確率」	・H27～東海情報通信懇談会電波部会副部会長	053-478-1611	053-478-1611	wada.tadahiro@shizuoka.ac.jp	https://wpp.shizuoka.ac.jp/telecom/
0401	環境教育	地球環境教育、地球環境、廃棄物リサイクル、生態学、環境教育、自然環境保全		持続可能な開発と環境 持続可能な開発のための教育 循環型・共生社会に向けた教育 国際協力と地球環境 防災・減災と国際協力 資源エネルギー利用と持続可能な社会	日本大学	国際関係学部	教授	すずき かずのぶ 鈴木和信	・東京理科大学基礎工学部「現代科学セミナー」(2015.7) ・マレーシアサバ大学「EcoCampus Talk on Sustainability」(2014.12) ・藤枝西高校「学問で学びグローバルな視点を持つ、静岡県の担い手になる」(2022.6) ・三島北高校 授業「日本の国際協力～グローバル人材を目指して」(2022.10) ・順天学園「日本の国際協力～グローバル人材を目指して」(2022.11) ・埼玉県環境科学国際センター「彩の国環境大学」(2022.10) ・経団連自然保護基金環境リーダーシップ講座(2023.2)	・ボルネオ島における持続可能な社会の構築——自然資本を活かした里山保全 奮闘記単著, 明石書店, 2021年10月 ・持続可能な開発とジェンダーにおける課題と展望, サステイナブル・ライブリフズ・アプローチの視点から, 日本環境教育学会誌, 2021年2月 ・Challenges for world natural heritage protection through coordinating a variety of values International Journal of Biodiversity and Conservation, 2022年3月 他 【参考】https://researcher-web.nihon-u.ac.jp/search/detail?systemId=6b2216c7e997e88431feb336dfd5d055c22b880f8d79abd5&lang=ja	055-980-0720	055-980-0871	suzuki.kazunobu@nihon-u.ac.jp	【公式】日本大学国際関係学部 (https://www.ir.nihon-u.ac.jp/)
0401	環境教育	環境教育		三保の海の四季を通じて知る生物の生態	東海大学	海洋学部	准教授	てつ たかし 鉄 多加志	・県や市内小中学校を中心に演題の出前授業を行っている	・静岡県社会教育施設外部評価委員 ・自然公園指導員(環境省) ・H18『オーシャンエクセサイズ』(東海大学出版、共著) ・H22『健康・フィットネスと生涯スポーツ』(大修館書店、共著) ・H27『THE DEEP SEA 日本一深い駿河湾』(静岡新聞社、写真提供) ・H29『駿河湾学』(東海大学出版、共著) ・H30『海洋考古学入門』(東海大学出版、共著) ・R4『図説世界の水中遺跡』(グラフィック社 共著) その他、海洋生物系の図鑑に多数の写真を提供	054-334-0411 (内線3312)	054-337-0239	tetasu@tokai-u.jp	
0405	国際理解教育	国際関係論		日本の国際協力～グローバル人材を目指して	日本大学	国際関係学部	教授	すずき かずのぶ 鈴木和信	・東京理科大学基礎工学部「現代科学セミナー」(2015.7) ・マレーシアサバ大学「EcoCampus Talk on Sustainability」(2014.12) ・藤枝西高校「学問で学びグローバルな視点を持つ、静岡県の担い手になる」(2022.6) ・三島北高校 授業「日本の国際協力～グローバル人材を目指して」(2022.10) ・順天学園「日本の国際協力～グローバル人材を目指して」(2022.11) ・埼玉県環境科学国際センター「彩の国環境大学」(2022.10) ・経団連自然保護基金環境リーダーシップ講座(2023.2)	・ボルネオ島における持続可能な社会の構築——自然資本を活かした里山保全 奮闘記単著, 明石書店, 2021年10月 ・持続可能な開発とジェンダーにおける課題と展望, サステイナブル・ライブリフズ・アプローチの視点から, 日本環境教育学会誌, 2021年2月 ・Challenges for world natural heritage protection through coordinating a variety of values International Journal of Biodiversity and Conservation, 2022年3月 他 【参考】https://researcher-web.nihon-u.ac.jp/search/detail?systemId=6b2216c7e997e88431feb336dfd5d055c22b880f8d79abd5&lang=ja	055-980-0720	055-980-0871	suzuki.kazunobu@nihon-u.ac.jp	【公式】日本大学国際関係学部 (https://www.ir.nihon-u.ac.jp/)

■教職全般

No.	教科	専門	新規	領域・研修名 講演演題等	大学名	学部等	職名	氏名	講演実績	備考（著書、研究等）	電話番号	FAX番号	メールアドレス	ホームページ アドレス
0200	教職全般	教育社会学	New	外国につながる子どもの理解と支援	静岡県立大学	食品栄養科学部	教授	つのがえ 角替 ひろき 弘規	・R元年9月 高大連携出張講義 静岡県立浜松湖北高等学校佐久間分校 ・R元年10月 高大連携出張講義 静岡県立静岡西高等学校 ・R3年7月 高大連携出張講義 静岡県立清水南高等学校 ・R3年9月 高大連携出張講義 静岡県立湖北高等学校佐久間分校	・NPO法人教育支援グループEdベンチャー理事 ・NPO法人開発教育FUNCLUB理事 ・静岡市社会教育委員(H29～R5) ・静岡市生涯学習推進審議会委員(R5～) ・静岡市多文化共生協議会委員(R5～) ・R3『日本社会の移民第二世代 エスニシティ間比較でとらえる「ニューカマー」の子どもたちの今』明石書店(共著) ・R3『外国ルーツの子どもにとっての食の意味』『国際関係・比較文化研究』(静岡県立大学国際関係学部)20(1)37-52 ・R4『ポストコロナ時代における社会教育の意義と役割』『スポーツと人間:静岡産業大学論集』6(2),117-126(共著)	054-264-5569	054-264-5569	tsunoga@u-shizuoka-ken.ac.jp	https://db.u-shizuoka-ken.ac.jp/show/prof659.html
0200	教職全般	学校教育		「日本の教育・世界の教育」学習指導要領の改訂の動向	常葉大学(草薙キャンパス)	教育学部	准教授	しらとり 白鳥 絢也	・H30 常葉大学教員免許状更新講習「国の教育政策や世界の教育の動向」学習指導要領の改訂の動向等 ・R1 同上 ・R2 同上 ・R3 同上	・R3 『教育深夜便—子どもの“明日”に心を寄せながら』(三恵社)※執筆協力 ・R4 『世界の学校:グローバル化する教育と学校生活のリアル』(学事出版)※分担執筆 ・R4 「多文化共生教育に関する一考察—「共生」を願う人びとへ—」(常葉大学『教育学部紀要』第43号) ・R4 「教育課程の変遷を見つめる(昭和22・26年度版)—オンデマンド(資料配信型)授業における取り組み—」(教育研究実践報告誌第6巻第2号)	054-297-6100(代)	054-297-6101(代)	jun-shiratori@sz.tokoha-u.ac.jp	https://www.tokoha-u.ac.jp/teachers/pedagogy/elementary/shiratori/
0200	教職全般	教師教育・働き方改革・教師による教育研究・教育社会学		教師の成長発達に関する講義・教師による教育研究に関する講義・働き方改革に関する講義	常葉大学(草薙キャンパス)	教職大学院	教授	くれぼやし 紅林 伸幸	・R2 講演「これからの学校のあり方と教職員協働による学校運営」(北九州市立学校事務研究会研究大会) ・R3 「調査結果からの改善～教頭としての学校マネジメント～」(滋賀県教育委員会事務局幼小中教育課 令和3年度 教頭校務運営研修) ・R4 基調報告「日本教師教育学会における 研究倫理の啓発と学習機会の保証」(日本教育経営学会ラウンドテーブル) ・R4 令和4年度教育相談基幹研修第11講「教育相談体制の充実に向けて」(独立行政法人教職員支援機構 令和4年度教育相談基幹研修)	・「チーム学校」を不登校対策として機能させるための三つの提言(月刊教職研修 2022.12) ・教員養成改革の課題 現場の創造性高めよ(日本経済新聞2020年8月3日付朝刊教育面) ・職員や専門スタッフへのフォローを備えたチーム学校(月刊 教職研修 2020.5) ・多忙解消の処方箋—小学校教諭の勤務実態調査2017の結果から—(内外教育 (6675))	054-297-6100(代)	054-297-6101(代)	kure@sz.tokoha-u.ac.jp	https://www.tokoha-u.ac.jp/teachers/pedagogy/elementary/kurebayashi/
0200	教職全般	学校教育美術教育		・子供の創造力と感性 ・学力を育む保育・教育 ・幼児のものづくりと心づくり ・子供の絵と発達 ・コーチングスキルを活かした先生力の向上	聖隷クリスファア大学	国際教育学部	教授	すずき 鈴木 光男	・R2 アルテプラ—サ「アートプレーヤー」講座「アート思考のはじめの一步」 ・R2 磐田市PTA連絡協議会成人教育委員会講演会「ポストコロナ時代の学校教育とPTA」 ・R2 浜松私立幼稚園教員研修会「ポストコロナ時代に大切な“かんじる力” “つくる力” “つなげる力”」 ・R2 JAPE春季幼年教育会「楽しい先生・楽しむ先生「コロナなんかには負けないもん！」」 ・R2 磐田中部小学校校内研修会「ポストコロナ時代の学校教育をみんなで考えよう」	・H30『美術教育概論(新訂版)』(日本文教出版) ・R1「S—HTP法によるカンボジアの幼児・児童の描画活動に関する実証的研究(I)」(日本比較文化学会「比較文化研究」No.139) ・R2「S—HTP法によるカンボジアの幼児・児童の描画活動に関する実証的研究(II)」(日本美術教育学会誌「美術教育」No.305)	053-439-1400(代)	053-439-1406(代)	somu-office@seirei.ac.jp	https://gyosekidb.seirei.ac.jp/8083/scu/hp/KgApp?kyoinId=ykmk6kgsgey
0200	教職全般	学校教育		幼小接続について	聖隷クリスファア大学	国際教育学部	教授	いひだ 飯田 真也	R4浜松市民間保育園長会研修会「幼小接続:小学校との接続」 R4静岡県私立園長会研修会「幼小接続を考える」	R4「反脆弱性」を育む生活科の授業(日本生活科総合的学習教育学会「生活科・総合の実践ブックレット」) R4幼小接続:「遊び」と「学習」をつなぐ「10の姿」と学びの質を高める「逆説明」(大日本図書たのしい学校 令和3年度冬号) R3大学での生活科授業改善報告:幼小接続を大切にしたい「おもちゃをつくりあそぼう」の授業実践:聖隷クリスファア大学社会福祉学部紀要第19号	053-439-1400(代)	053-439-1406(代)	somu-office@seirei.ac.jp	https://gyosekidb.seirei.ac.jp/8083/scu/hp/KgApp?resId=S000233
0200	教職全般	教職課程		水泳指導・水泳科学	静岡産業大学	経営学部	教授	山田 悟史	R1. 磐田市公私立幼稚園・保育園・こども園職員研修「楽しい水遊びのために～事故防止と遊びのポイント～」	・日本体育協会公認水泳コーチ ・「高等教育における教員養成のための反転授業を利用した水泳の授業」(静岡産業大学論集 スポーツと人間第2巻第2号 H30) ・「プレストストロークの狭み込みインスイープにおける推進力のシミュレーション」(静岡産業大学論集 スポーツと人間第2巻第2号 H30) ・H30『スポーツの科学と教育～スポーツ・体育指導者必携最新活用方～』(ベースボール・マガジン社)	0538-36-8972	0538-36-8800	s-yamada@ssu.ac.jp	http://sports-solution.com
0200	教職全般	哲学・倫理学・死生学		対話を通して生と死を探究する	静岡大学	未来社会デザイン機構	教授	たけのうち 竹之内 裕文	R1 6月日本コミュニケーション学会 第49回年次大会 パネル「死生学カフェ」 H30 12月 第42回日本死の臨床研究会 特別企画・死生学カフェ H30 4月 葬儀に携わる人のための死生学カフェ in 広島 H30 9月 対話療法士養成講座 2018「対話を通じて生と死を探究する—死をどう受け止めるか」 H30 1月 築地公開講座 仏教文化講座 本願寺「いのちにあずかる、生を受け継ぐ」 H27～現在 死生学カフェ主宰	・R2 5月 The Mitori project: End of life care in the United Kingdom and Japan – intersections in culture, practice and policy, in Progress in Palliative Care, 28/3, pp. 189-191. ・R1 7月『死とともに生きることを学ぶ 死すべきものたちの哲学』(単著ポラノ出版 第14回日本医学哲学・倫理学会賞受賞) ・H30 5月 Routledge Handbook of Well-Being, Routledge(共著51-57) ・H27-30 科学研究費助成事業「臨床現場との対話に基づくホスピス・緩和ケアの哲学の構築」代表	054-238-4826	054-238-4826	takenouchi.hirobumi@shizuoka.ac.jp	https://wpp.shizuoka.ac.jp/philosophy/

■教職全般

No.	教科	専門	新規	領域・研修名 講演演題等	大学名	学部等	職名	氏名	講演実績	備考（著書、研究等）	電話番号	FAX番号	メールアドレス	ホームページ アドレス
0201	学校経営	学校経営学	New	学校経営(講演例:・公立高等学校経営の実践・公立高等学校における校長のリーダーシップに関する考察)	浜松学院大学	現代コミュニケーション学部	准教授	櫻井 宏明	・R4 静岡県校長協会進学指導専門委員会研修会 ・R4 静岡県立清水東高等学校管理職研修会	・R4 「静岡県立掛川西高等学校における学校経営実践報告～資質・能力、探究、ICT等」(日本高校教育学会第29回大会発表) ・R5 「ICTを活用した算数科の見方・考え方を働かせる学習指導～小学校4年算数科「変わり方」の事例研究を通して～」(主著、浜松学院大学研究論集第19号) ・R5 「STEAM教育推進教師に必要な専門性の導出」(共著、浜松学院大学研究論集第19号)	053-450-7000	053-450-7110	hr-sakurai@hamagaku.ac.jp	https://hamagaku.ac.jp/hgu/
0201	教職全般	学校経営		教員のキャリアと学校の多様性	静岡産業大学	経営学部	講師	日隈美代子	・R1～R3 静岡県子育て支援員研修「対人援助の価値と倫理」 ・R2 静岡県子育て支援員研修「児童虐待と社会的養護」 ・R1～R3 静岡県放課後児童支援員認定資格研修「学校・地域との連携」 ・R2～R3 静岡県放課後児童支援員認定資格研修「保護者との連携・協力と相談支援」	・「教員のキャリアの多様性が学校教育におけるダイバーシティ推進に与える影響」(『人間教育と福祉』、第10号、R3) ・「教員のキャリアとライフコース選択が教育の多様性に与えるもの」(『日本心理学会第84回大会発表抄録集』、R2) ・「教員と教育の多様性を高めるために何が必要か:教員のキャリアアップとライフコース選択の関連からの検討」(『日本教育心理学会第62回総会発表論文集』、R2) ・「教員・保育士のキャリア選択に家族が与える影響」(『日本心理学会第85回大会発表抄録集』、R3)	0538-36-8823	0538-36-8800	m-higuma@ssu.ac.jp	静岡産業大学HP(https://www.ssu.ac.jp/faculty/teacher/iwata/)より教員名で検索してください
0201	学校経営	教育経営		高等教育のあり方	静岡産業大学		学長	堀川 知廣	・R4 藤枝南ロータリークラブ講演「大学と地域の連携(静岡県の大学の現状)」		054-645-0310	054-645-0195	horikawa@ssu.ac.jp	静岡産業大学で検索してください https://www.ssu.ac.jp/faculty/teacher/
0201	学校経営	教育行政学		学校組織に関する理解(講義・演習)	静岡大学	教育学部	准教授	島田 桂吾	H30 浜松市CSフォーラム「コミュニティ・スクールの活用」 H30 富士市中堅教員研修会「チーム学校をつくるための中堅教員の役割」 R1～ 静岡県中堅教諭等資質向上研修「学校組織マネジメントの基礎」 R1 浜松市「地域とともにある学校づくり研修Ⅰ【基礎編】」 R1 静岡県コミュニティ・スクール推進協議会講師 R2 伊東市・沼津市・湖西市コミュニティ・スクール R2～ 袋井市教育委員会「コミュニティ・スクール」 R3～ 磐田市・袋井市「コミュニティ・スクール」	・磐田市教育委員会自己点検・自己評価会外部有識者委員 ・浜岡中学校区スクラムスクール運営協議会委員 ・はままつの教育推進会議専門委員 ・静岡市放課後児童対策事業運営委員会 他	054-238-4708	054-238-4708	shimada@shizuoka.ac.jp	静岡大学教員データベース(https://tdb.shizuoka.ac.jp/RDB/public/)より教員名等で検索ください。
0201	学校経営	教育課程		小中連携・小中一貫	静岡大学	教育学部	教授	村山 功		・磐田市学府一校カリキュラム研究委員会委員 ・ながふじ学府一校基本・実施計画受託者選定委員	054-238-4704	054-238-1071	murayama.isao@shizuoka.ac.jp	静岡大学教員データベース(https://tdb.shizuoka.ac.jp/RDB/public/)より教員名等で検索ください。
0201	学校経営	教育経営組織開発		学校改善(学校評価を含む)(講義・演習)	静岡大学	教育学部	教授	武井 敦史	・富士市中堅教員研修 ・神戸市幼稚園主任研修 ・兵庫県県立行政職員研修 ・神戸市教頭研修 ・明石市教育委員会教育経営講座等	・市教育委員会自己点検評価委員(静岡・磐田・富士) ・明石市教育推進会議委員 ・富士市教育振興基本計画委員 ・花園幼稚園研究推進アドバイザー ・独立行政法人教員研修センター教育課題指導者海外派遣プログラム・シニアアドバイザー 他 ・『学校づくりの組織論』(学文社) ・『学校のニューリーダーを育てる』(学事出版) 他	054-238-4702		takei.atsu@shizuoka.ac.jp	静岡大学教員データベース(https://tdb.shizuoka.ac.jp/RDB/public/)より教員名等で検索ください。
0201	学校経営	教育経営組織開発		特色あるカリキュラムの開発(講義・演習)	静岡大学	教育学部	教授	武井 敦史	・富士市中堅教員研修 ・神戸市幼稚園主任研修 ・兵庫県県立行政職員研修 ・神戸市教頭研修 ・明石市教育委員会教育経営講座等	・市教育委員会自己点検評価委員(静岡・磐田・富士) ・明石市教育推進会議委員 ・富士市教育振興基本計画委員 ・花園幼稚園研究推進アドバイザー ・独立行政法人教員研修センター教育課題指導者海外派遣プログラム・シニアアドバイザー 他 ・『学校づくりの組織論』(学文社) ・『学校のニューリーダーを育てる』(学事出版) 他	054-238-4702		takei.atsu@shizuoka.ac.jp	静岡大学教員データベース(https://tdb.shizuoka.ac.jp/RDB/public/)より教員名等で検索ください。

■教職全般

No.	教科	専門	新規	領域・研修名 講演演題等	大学名	学部等	職名	氏名	講演実績	備考（著書、研究等）	電話番号	FAX番号	メールアドレス	ホームページ アドレス
0201	学校経営	教育経営 組織開発		学校と家庭・地域の連携協力(講義・演習)	静岡大学	教育学部	教授	武井 敦史	・富士市中堅教員研修 ・神戸市幼稚園主任研修 ・兵庫県立行政職員研修 ・神戸市教頭研修 ・明石市教育委員会教育経営講座等	・市教育委員会自己点検評価委員(静岡・磐田・富士) ・明石市教育推進会議委員 ・富士市教育振興基本計画委員 ・花園幼稚園研究推進アドバイザー ・独立行政法人教員研修センター教育課題指導者海外派遣プログラム・シニアアドバイザー 他 ・『学校づくりの組織論』(学文社) ・『学校のニューリーダーを育てる』(学事出版) 他	054-238-4702		takei.atsushi@shizuoka.ac.jp	静岡大学教員データベース (https://tdb.shizuoka.ac.jp/RDB/public/) より教員名等で検索ください。
0201	学校経営	教育経営 組織開発		活力ある学校・幼稚園づくりの推進(講義・演習)	静岡大学	教育学部	教授	武井 敦史	・富士市中堅教員研修 ・神戸市幼稚園主任研修 ・兵庫県立行政職員研修 ・神戸市教頭研修 ・明石市教育委員会教育経営講座等	・市教育委員会自己点検評価委員(静岡・磐田・富士) ・明石市教育推進会議委員 ・富士市教育振興基本計画委員 ・花園幼稚園研究推進アドバイザー ・独立行政法人教員研修センター教育課題指導者海外派遣プログラム・シニアアドバイザー 他 ・『学校づくりの組織論』(学文社) ・『学校のニューリーダーを育てる』(学事出版) 他	054-238-4702			
0201	学校経営	校内研修		校内研修の改善	静岡大学	教育学部	教授	村山 功			054-238-4704	054-238-1071	murayama.isao@shizuoka.ac.jp	静岡大学教員データベース (https://tdb.shizuoka.ac.jp/RDB/public/) より教員名等で検索ください。
0201	学校経営			新任校長研修講座 「カリキュラム・マネジメント」 学校教育目標の実現に向けたカリキュラム・マネジメントについて理解し、学校経営力を高める	静岡文化芸術大学	文化政策学部	教授	倉本 哲男	● NITS独立行政法人教職員支援機構 学校経営研修(カリキュラムマネジメント研修・校長研修)(2019年から現在) ● 都道府県・市教育センター研修講師・地域講演・研究指定校アドバイザー(東京・仙台・横浜・神奈川・名古屋・愛知・長野・福岡・宮崎・佐賀・熊本・愛媛・三重・滋賀・静岡・他)(2020年から現在) ● 文部科学省・事業審査委員(地域との協働による高等学校教育改革推進事業)(2019年から2021年)	1) Tetsuo Kuramoto & Associates, Lesson Study and Curriculum Management in Japan, Focusing on Action Research, pp.1-270. (Kindle version) Discover 21 2021年10月. 2) 倉本哲男『アメリカにおけるカリキュラムマネジメントの研究—Service-Learningの視点から—』pp.1-345.(Kindle version) ふくろう出版 2021年10月 3) 齋藤義雄・倉本哲男・野澤有希『教育課程論-カリキュラムマネジメント入門-』(第8・10・13・14・15章)第二版 大学図書出版 2021年3月 4) 倉本哲男編『開発的生徒指導と学校マネジメント-金泉中の学校再生カリキュラム-』pp.1-141.ふくろう出版 2007年6月	053-457-6114 (教務・学生室長)	053-457-6123	kyogaku@suac.ac.jp	https://www.suac.ac.jp/
0202	教育方法	教育学、心理学、国際バカロレア教育		令和4年度「国際バカロレア教育推進協議会第2回学校教育部会「多様性としての人権を学びの資源にするための場づくり-できないことをできないままやってみようプロジェクト-」 ・令和4年度 島田市内小中学校特別支援教育・生徒指導合同研修会「みんな変わる!」と信じられる安心感のある場づくり-わたしたちは出来る!を体験するワークショップ-	静岡福祉大学	子ども学部	助教	菅井 篤	・R4「国際バカロレア(IB)初等教育プログラムの教育効果の研究」(助言・指導、筑波大学) ・R4「教育効果と学習効果の研究」(助言・指導、筑波大学) ・R3「変わる報道番組 ABEMA Prime」(TV出演) ・R2「フジテレビ系 超逆境クイズバトル!! 99人の壁【学校の先生99人VS天才小学生1人】」(TV出演) ・R2「開智学園全体研修会学園研修講座」(講師) ・R2「横浜国立大学 教職実践演習」(助言・指導) ・R2「開智望小学校校内研修 国語科講師」(講師)	【著書】 印刷中『日本における国際バカロレア教育の受容実態』(筑波大学出版会) R2『研究者の子育て』(日本の研究者出版 令和5年6月公刊予定) R2『こども心理学』(デザインエング社) H30『アクティブ・ラーニングを拓く学習環境のデザイン』(デザインエング社) 【研究】 『国際バカロレア経験者が考える「国際的視野」の特徴—テキストマイニングによる生徒記述の比較分析—』(『国際バカロレア教育研究』6巻 R4) 『国際バカロレア・ディプロマプログラム(IBDP)初年度生の学習経験とコンピテンシー—「高校での学習・経験に関する実態調査」(2021年度)の分析から—』(『国際バカロレア教育研究』6巻 R4) 『国際バカロレア認定小学校における「チーム学校」を目指した教員研修—LTD話し合い学習法を取り入れた試み—』(『国際バカロレア教育研究』6巻 R4) 『アクティブ・ラーニング授業における教授・学習の対話的展開過程の検討』(日本認知科学会第36回大会発表論文集 R2) 『対話を活用し学びを深める教員研修の実践』(『日本教育心理学会発表論文集62巻 R2) 『学校での学習を日常の実践に繋げるアクティブ・ラーニング—グループ活動が児童の認知的理解に及ぼす影響—』(『横浜国立大学教育学会研究論集』7巻 R1)	054-631-9013	054-623-7453	sugaiatsushin@gmail.com	https://researchmap.jp/sugai_a
0202	教育方法	ICTを利用した授業、教育工学	New	ICTを活用した授業づくり、情報活用能力の育成	常葉大学(草薙キャンパス)	教育学部	講師	酒井 郷平	・H30 文部科学省「小学校プログラミング教育担当者等セミナー」担当 ・H30 千葉県中央学院高等学校生徒指導研修会「情報モラル」 ・H30 東京都新宿区教職員向け情報モラル研修会 ・R2 東京都江東区深川第七中学校教員研修会「情報モラルの指導法」 ・R3 京都府舞鶴市教育委員会研修会「教職員のICT活用時のモラル」 ・R3 ふくしま「未来の教室」授業充実事業地区別研究協議会 ・R3 福島県国見町立東北中学校授業研究会「ICT活用」 ・R3 東京都日野市・小金井市教育委員会情報モラル教育研修会 ・R4 長野県長野市教育センター人権教育研修会「いじめと情報モラル教育」 ・R4 東京都日野市平山中学校ICT活用授業校内研究会 ・R4 東京都新宿区教職員向けICT活用研修会 ・R4 兵庫県姫路市立総合教育センター養護教諭研修会「SNSのトラブル対応」 ・R4 京都府舞鶴市教育委員会著作権教育研修会 ・R4 滋賀県大津市人権教育研修会 ・R4 静岡県伊豆の国市教育委員会研修会 など	■著書 ・H30 『行動改善を目指した情報モラル教育—ネット依存傾向の予防・改善—』(静岡学術出版) ■学術論文 ・H30 「中学生のインターネット依存傾向の改善における『自律的な利用』の有効性に関する調査的研究」(『コンピュータ&エデュケーション』Vol.45,pp.97-102) ・R2 「中学生を対象としたLINEでのコミュニケーションにおけるリスク評価の分析」(『日本教育工学会論文誌』43巻(Suppl.),pp.153-156) ・R2 「教育方法の違いによるインターネットトラブルの当事者意識への効果比較—映像視聴による講義型授業とカード分類比較法によるワークショップ型授業を対象として—」(『コンピュータ&エデュケーション』Vol.48,pp.88-93) ・R3 「災害時における SNS 上での誤情報・虚偽情報を見極める中学生向け教材の開発と評価」(『安全教育学研究』「東日本大震災10周年特集号」,pp.85-97) ・R4 「学級の『1人1台端末』環境における教員のルールづくりの傾向と要因の分析」(『コンピュータ&エデュケーション』Vol.53,pp.52-57)	054-297-6100(代)	054-297-6101(代)	k-sakai@sz.tokoha-u.ac.jp	https://www.tokoha-u.ac.jp/teachers/pedagogy/elementary/sakai/
0202	教育方法	看護教育学		授業方法 指導案作成 評価方法	静岡県立大学	看護学部	准教授	山口 みのり	・H30～ 富士市立高等学校等、高大連携出張授業 ・H29 神奈川県立保健福祉大学実践教育センター 看護実習指導者講習会 講師 教員・教育担当者養成課程 講師 ・H29 日本看護学教育学会主催：ハナマル先生 ・H29～日本看護学教育学会主催：臨床実習指導研修会 ・R1 静岡県専任教員養成研修会 講師 ・R1～ 医療法人主催：OJTとOff-JTの活用の仕方 講師	・日本看護学教育学会教育活動委員 ・H29 『読む、書く、話す で教育力の向上を』(医学書院：看護教育58(8)) ・H30 『1人ひとりの学生と向き合うために 指導案と指導記録作成のススメ』(医学書院：看護教育59(8)) ・H30 『国語力アップ講座』(メヂカルフレンド社：クリニカルスタディ39(10))	054-202-2923		m.yamaguchi@shizuoka-ken.ac.jp	https://db.u-shizuoka-ken.ac.jp/show/n-yamaguchiminori.html

■教職全般

No.	教科	専門	新規	領域・研修名 講演演題等	大学名	学部等	職名	氏名	講演実績	備考（著書、研究等）	電話番号	FAX番号	メールアドレス	ホームページ アドレス
0202	教育方法	教育心理学		授業研究 ・自己調整学習理論の理解と指導のポイント ・主体的に学習に取り組む態度の評価と指導	静岡大学	教育学部	教授	まち たけし 町 岳	H30～免許状更新講習「主体的・対話的で深い学びの授業デザイン」 H30 島田市教育委員会研修主任研修「研修主任に期待すること」 H30～ 校内研修講師(静岡県静岡市・袋井市・藤枝市・掛川市・御殿場市・御前崎市・島田市・焼津市・富士市・富士宮市・沼津市・西伊豆町 / 東京都品川区・大田区・江戸川区) R3 公開講座 かけがわ教育の日「家庭の学び」に関するコンテンツ出演(掛川市) R3 教職員のためのマネジメント講座 (静岡県総合教育センター) R3 磐周地区外国語夏季研修会 R3 不登校担当教員兼生徒指導夏季研修(沼津市) R4 日本教育心理学会公開シンポジウム「異質な視点をもつ他者との対話を実現する授業」における話題提供「動機づけと自己調整の視点から見た対話指導」	R1～ 沼津市青少年教育センター スーパーバイザー <著書> 「エピソードに学ぶ教育心理学」(有斐閣) 「グループ学習における授業実践型相互教授の介入効果」(風間書房) 「学校に還す心理学 ～研究知見からともを考える教師の仕事～」(ナカニシヤ出版) 「教師のための説明実践の心理学」(ナカニシヤ出版) 「公認心理師基礎用語集(改訂版)」(逸見書房) 「ピア・ラーニング～学びあいの心理学」(金子書房) 「授業研究法入門」(図書文化)	054-238-4592		machi.ta keshi@s hizuoka. ac.jp	静岡大学教員データベース (https://tdb.shizuoka.ac.jp/RDB/public/) より教員名等で検索ください。
0202	教育方法	教育心理学		授業研究 ・主体的・対話的で深い学びの授業デザイン ・自律的に学び合う児童・生徒とは ・学び合いを通して児童・生徒の学力と社会性を育てる	静岡大学	教育学部	教授	まち たけし 町 岳	H30～免許状更新講習「主体的・対話的で深い学びの授業デザイン」 H30 島田市教育委員会研修主任研修「研修主任に期待すること」 H30～ 校内研修講師(静岡県静岡市・袋井市・藤枝市・掛川市・御殿場市・御前崎市・島田市・焼津市・富士市・富士宮市・沼津市・西伊豆町 / 東京都品川区・大田区・江戸川区) R3 公開講座 かけがわ教育の日「家庭の学び」に関するコンテンツ出演(掛川市) R3 教職員のためのマネジメント講座 (静岡県総合教育センター) R3 磐周地区外国語夏季研修会 R3 不登校担当教員兼生徒指導夏季研修(沼津市) R4 日本教育心理学会公開シンポジウム「異質な視点をもつ他者との対話を実現する授業」における話題提供「動機づけと自己調整の視点から見た対話指導」	R1～ 沼津市青少年教育センター スーパーバイザー <著書> 「エピソードに学ぶ教育心理学」(有斐閣) 「グループ学習における授業実践型相互教授の介入効果」(風間書房) 「学校に還す心理学 ～研究知見からともを考える教師の仕事～」(ナカニシヤ出版) 「教師のための説明実践の心理学」(ナカニシヤ出版) 「公認心理師基礎用語集(改訂版)」(逸見書房) 「ピア・ラーニング～学びあいの心理学」(金子書房) 「授業研究法入門」(図書文化)	054-238-4592		machi.ta keshi@s hizuoka. ac.jp	静岡大学教員データベース (https://tdb.shizuoka.ac.jp/RDB/public/) より教員名等で検索ください。
0202	教育方法	認知心理学		アクティブ・ラーニング	静岡大学	教育学部	教授	むらやま いさお 村山 功			054-238-4704	054-238-1071	muraya ma.isao @shizuoka. ac.jp	静岡大学教員データベース (https://tdb.shizuoka.ac.jp/RDB/public/) より教員名等で検索ください。
0202	教育方法	学力向上		静岡県の学力状況と授業改善	静岡大学	教育学部	教授	むらやま いさお 村山 功		・静岡県学力向上推進協議会会長	054-238-4704	054-238-1071	muraya ma.isao @shizuoka. ac.jp	静岡大学教員データベース (https://tdb.shizuoka.ac.jp/RDB/public/) より教員名等で検索ください。
0202	教育方法	教育工学		ICTを活用した授業づくり	静岡大学	教育学部	准教授	しほた しんご 塩田 真吾	・静岡市教育委員会「ICT活用実証研究事業」講師	・H30「コミュニケーションロボットを活用した教育方法の体系的整理と学習効果の検討」(コンピュータ利用教育学会『コンピュータ & エデュケーション』Vol.44)	054-238-4673	054-238-4673	shiota.s hingo@s hizuoka. ac.jp	静岡大学教員データベース (https://tdb.shizuoka.ac.jp/RDB/public/) より教員名等で検索ください。
0203	教育方法	教育学、教育心理学、国際バカロレア教育		令和4年度「国際バカロレア教育推進協議会第2回学校教育部会「多様性としての人権を学びの資源にするための場づくり-できないことをできないままやってみるプロジェクト」 ・令和5年度 島田市内小中学校特別支援教育・生徒指導合同研修会「みんな変わる！」と信じられる安心感のある場づくり-わたしたちは出来る！を体験するワークショップ-	静岡福祉大学	子ども学部	助教	すがい 篤 菅井 篤	・R4「国際バカロレア(IB)初等教育プログラムの教育効果の研究」(助言・指導、筑波大学) ・R4「教育効果と学習効果の研究」(助言・指導、筑波大学) ・R3「変わる報道番組 ABEMA Prime」(TV出演) ・R2「フジテレビ系 超逆境クイズバトル！！99人の壁【学校の先生99人VS天才小学生1人】」(TV出演) ・R2「開智学園全体研修会学園研修講座」(講師) ・R2「横浜国立大学 教職実践演習」(助言・指導) ・R3「開智望小学校校内研修 国語科講師」(講師)	【著書】 印刷中「日本における国際バカロレア教育の受容実態」(筑波大学出版会) R2「研究者の子育て」(日本の研究者出版 令和5年6月公刊予定) R2「子ども心理学」(デザインエング社) H30「アクティブ・ラーニングを拓く学習環境のデザイン」(デザインエング社) 【研究】 「国際バカロレア経験者が考える「国際的視野」の特徴-テキストマイニングによる生徒記述の比較分析-」(『国際バカロレア教育研究』6巻 R4) 「国際バカロレア・ディプロマプログラム(IBDP)初年度生の学習経験とコンピテンシー-高校での学習・経験に関する実態調査(2021年度)の分析から-」(『国際バカロレア教育研究』6巻 R4) 「国際バカロレア認定小学校における「チーム学校」を目指した教員研修-LTD話し合い学習法を取り入れた試み-」(『国際バカロレア教育研究』6巻 R4) 「アクティブ・ラーニング型授業における教授・学習の対話的展開過程の検討」(日本認知科学会第36回大会発表論文集 R2) 「対話を活用し学びを深める教員研修の実践」(『日本教育心理学会発表論文集62巻 R2) 「学校での学習を日常の実践に繋げるアクティブ・ラーニング-グループ活動が児童の認知的理解に及ぼす影響-」(『横浜国立大学教育学会研究論集』巻 R2)	054-631-9014	054-623-7454	sugaiats ushisn@ gmail.co m	https://researchmap.jp/sugai_a
0203	教員養成			NITS中堅教員研修の事例 「カリキュラムを開発し、学校組織をマネジメントする重要性」を理解した上で、自己のリーダーシップ(マイリーダーシップ)分析を通して、ミドルリーダーの自覚をする。	静岡文化芸術大学	文化政策学部	教授	くらもと てつお 倉本 哲男	同上	同上	053-457-6114 (教務・学生室長)	053-457-6123	kyogaku @suac.a c.jp	https://www.suac.ac.jp/

■教職全般

No.	教科	専門	新規	領域・研修名 講演演題等	大学名	学部等	職名	氏名	講演実績	備考（著書、研究等）	電話番号	FAX番号	メールアドレス	ホームページ アドレス
0204	コミュニケーション教育など	ファシリテーション		学校と社会を変えるための技法・ファシリテーション	静岡県立大学	国際関係学部	教授	つとみ 津富 ひろし 宏	・H25 浜松市教育センターで実習 ・H27富岳館高校で授業 ・H27牧之原市で市民対象のワークショップを実施		054-264-5268	054-264-5268	tsutomi@u-shizuoka-ken.ac.jp	https://db.u-shizuoka-ken.ac.jp/show/prof83.html
0204	コミュニケーション教育など	人間関係論		教員のためのマインドフルネス	静岡産業大学	経営学部	教授	高橋 和子	・H18～R2(関西大学ファカルティディバロップメント)講習会「教員のためのからだ気づき」 ・H18～R元(藤沢市文化センター)夏期講習 教師の臨床におけるからだの在り方 ・H26～R元(北の大地の教育を考える会)教員のためのからだ気づき	R2 再版「からだ:気づき学びの人間学」(編者)晃洋書房 H29「コンピテンシー・ベースの授業づくり:コンテキストをどうつくるか」指導と評価.63-7 H29「生の延長上にある死をからだ気づきの実践から考える」mind-body science.人体科学会NO.27	0538-36-8835	0538-36-8800	k-takahashi@ssu.ac.jp	静岡産業大学HP(https://www.ssu.ac.jp/faculty/teacher/iwata/)より教員名で検索。高橋和子公式ブログ(http://kazuko-ynu.jp/)
0204	コミュニケーション教育など	哲学・倫理学・死生学		対話・ファシリテーション講座	静岡大学	未来社会デザイン機構	教授	たけのうち 竹之内 ひろふみ 裕文	R2年12月～現在 2030松崎プロジェクトのオーガナイザー兼ファシリテーター R1 6月日本コミュニケーション学会 第49回年次大会 パネル「死生学カフェ」 H30 9月 対話療法士養成講座 2018「対話を通じて生と死を探究する一死をどう受け止めるか」 H29 11月 絵本を読んで哲学してみませんか?(百町森) R1～現在 哲学対話塾主宰 H27～現在 死生学カフェ主宰 H25～R1 哲学カフェ@しずおか主宰	・R1 7月『死とともに生きることを学ぶ 死すべきものたちの哲学』(単著、ポラノ出版、第14回日本医学哲学・倫理学会賞受賞) ・H30 5月『農と食の新しい倫理』(共編著、昭和堂、1-18, 251-275) ・H30 5月 Routledge Handbook of Well-Being(共著、Routledge、51-57) ・R4-7 科学研究費助成事業「死生を支え合うコミュニティの思想的拠り所の究明——対話とコンパッションを糸口に」代表	054-238-4826	054-238-4826	takenouchi.hirobumi@shizuoka.ac.jp	https://wpp.shizuoka.ac.jp/philosophy/
0204	コミュニケーション教育など	言語教育 教育言語学		多文化・多言語状況と「ことば」の教育の在り方	静岡大学	教育学部	教授	宇都宮 裕章	・H30～R3 教員免許状更新講習「多文化・多言語環境と対話の教育」 ・H30 日本語教育・言語学についての国際セミナー基調講演「日本語教育の研究テーマ—教育実践と学術理論をつなぐ生態学的な捉え方」 ・R1 静岡大学社会教育主事講習「多文化共生と教育」 ・R2～4 県立三島北高等学校、静岡県立藤枝東高等学校、静岡県立磐田南高等学校 講演「教えるとは・学ぶとは—3つの提案」 ・R4 静岡県総合教育センター主催マネジメント講座「働きやすい学校環境づくり—生態学が語る対話の重要性」	・H30『生態学的言語論が語る学びの未来』(風間書房) ・R3『ともに生きるために—ウェルフェア・リングイスティクスと生態学の観点からみることばの教育』(春風社)	054-238-4583	054-238-4583	utsunomiya.hiroaki@shizuoka.ac.jp	静岡大学教員データベース(https://tdb.shizuoka.ac.jp/RDB/public/)より教員名等で検索ください。
0204	コミュニケーション教育など	言語教育 教育言語学		対話と良質な学習環境づくり	静岡大学	教育学部	教授	宇都宮 裕章	・H27～ 教員免許状更新講習「多文化・多言語環境と対話の教育」(対象:教職員)	・『教育言語学論考—文法論へのアンチテーゼと意味創りの教育』(風間書房) ・『生態学が教育を変える—多言語社会の処方箋』(ふくろう出版) ・『対話でみがくことばの力—互いの異なりを活かすグループワーク26』(ナカニシヤ出版) ・『新ことば教育論—いのち・きもち・だいちの考察』(風間書房) ・【ブラジル人学校等における日本語指導の状況及び課題】(文科省委託研究) 他	054-238-4583	054-238-4583	utsunomiya.hiroaki@shizuoka.ac.jp	静岡大学教員データベース(https://tdb.shizuoka.ac.jp/RDB/public/)より教員名等で検索ください。

■特別支援教育

No.	教科	専門	新規	領域・研修名 講演演題等	大学名	学部等	職名	氏名	講演実績	備考（著書、研究等）	電話番号	FAX番号	メールアドレス	ホームページ アドレス
0300	特別支援教育	特別支援教育、発達領域作業療法、障害理解、感覚統合		支援が必要な子や発達障害児の理解と対応	聖隷クリスティア大学	リハビリテーション学部	教授	伊藤 信寿	R2 幼児ことばの教室研修会講師「幼児期の発達障害や幼児ことばの教室に望むこと」 R2 カウンセリング・マインドを学ぶ会研修会講師「困っている子どもを支援するコグトレについて」 R1 浜松市立雄踏小学校子育て講演会講師「発達支援における正しい理解」 R1 発達支援教育研修講師「発達が気になる子どもの育ちと支援を考える」 R1 静岡県立清水特別支援学校職員研修会「対象児童の様子について指導助言」	H30～ 浜松市発達支援教育巡回相談員	053-439-1400 (代)	053-439-1406 (代)	somu-office@seirei.ac.jp	https://gyosekidb.seirei.ac.jp:8083/scu/hp/KgApp?resId=S000136
0300	特別支援教育	特別支援教育		・聴覚障害児の言語発達と指導：語彙・文法発達を超え、ナラティブの構成に着目して ・学校環境における聴覚障害児の聞こえの困難と、無線遠隔補聴システムの効果 ・障害を併せ持つ聴覚障害児の幼児期後期の発達特性	聖隷クリスティア大学	リハビリテーション学部	教授	大原 重洋	・H29～R1:特別支援教育専門研修聴覚障害教育専修「聴覚障害児の聴力評価」(独立行政法人国立特別支援教育総合研究所、横須賀市) ・H29:聴覚障害専門研修会「聴覚障害児における乳幼児期の聴覚活用と学童期の作文能力の関連」(静岡県乳幼児聴覚支援センター、静岡市) ・H29:ACIC人工内耳冬期セミナー「聾学校児童におけるナラティブ」(東京医科大学病院聴覚・人工内耳センター、東京都)	「聴覚障害児におけるハイポイント法を用いた書記ナラティブ発達の検討」(『音声言語医学』59巻3号、H30) 「インクルーシブ環境で学ぶ聴覚障害児の聞こえの困難と、無線補聴システムの効果に関する研究」(『Audiology Japan』62巻5号、R1) 「障害を併せ持つ聴覚障害児の幼児期後期の発達特性と療育に関する検討」(『Audiology Japan』61巻5号、H30)	053-439-1400 (代)	053-439-1406 (代)	somu-office@seirei.ac.jp	https://gyosekidb.seirei.ac.jp:8083/scu/hp/KgApp?resId=S000200
0300	特別支援教育	小児看護		特別支援学校の医療的ケア	静岡県立大学	看護学部	准教授	鈴木 和香子	H25～(継続) 看護師業務に従事する特別非常勤講師の研修会における講義(年2回開催) H27 医療的ケア研修会 静岡県立富士特別支援学校 H28 医療的ケア研修会 静岡県立吉田特別支援学校 H29 医療的ケア研修会 静岡県立吉田特別支援学校	「特別支援学校の看護師の役割遂行上の困難感とその対処—医療的ケアにおける教員との協働確立に向けた検討—、鈴木和香子、大見サキエ、坪見利香、日本小児看護学会誌、24(1)、8-14、2014 ・特別支援学校における医療的ケアの現状—養育者の語りから—、日本小児看護学会誌、25(1) ・在宅で生活している重症心身障がい児(者)へのリフレクソロジーの効果—冊子を活用して—(共著)、和洋女子大学紀要、第58巻、2018他	054-202-2917		wakako-s@u-shizuoka-ken.ac.jp	https://db.u-shizuoka-ken.ac.jp/show/prof467.html
0300	特別支援教育	児童福祉	New	医療的ケア児等特別な支援を必要とする子どもと遊びでかかわり、子どもたちの生きる力を伸ばす方法	静岡県立大学短期大学部	社会福祉学科	教授	松平 千佳	・福祉保健局・東京都立病院機構合同研修「相談業務等職員」『こどもと医療をつなげる試みホスピタル・プレイ～こどもの優しい療養環境づくりを目指して～』 ・静岡県立静岡城北高校「本学で子どもの福祉と教育について学ぶということ」 ・児童福祉司任用前講習会等合同研修『子どもの権利擁護』、『子ども家庭福祉における倫理的配慮』 ・静岡県立大学社会人学習講座『HPSから学ぶ、こどもの健康を作り出すホスピタル・プレイ』 ・静岡大学『多職種で共有するまなざしと生きづらさを抱える子どもに対する支援を考える』 ・愛知県病弱児童療育研究会『親との出会いを作り出す必要性と方法—医療的ケア児を遊びで支援する—』	・静岡県児童相談所アドバイザー ・NPO法人ホスピタル・プレイ協会理事長、静岡県障がい者歯科保健推進会議委員、静岡県社会福祉会倫理委員、静岡市民自治推進審議会委員、静岡県男女共同参画審議会委員委員長 ・「医療的ケア児と遊び支援 ホスピタル・プレイ・スペシャリストの取り組み事例を通して」(『臨床教育学研究』10巻 R5) ・「The hospital play specialist education course in Japan」(『Play in Hospitals Real Life Perspectives』1巻 R5) ・R2 『遊びに生きる子どもたち』(金木犀舎)	054-202-2652	054-202-2652	matudair@u-shizuoka-ken.ac.jp	
0300	特別支援教育	特別支援教育障害理解		・共に育つインクルーシブ保育 ・保育現場における発達に課題のある子どもへの支援 ・発達障害のある子どもの保護者支援	静岡産業大学	経営学部	准教授	川端 奈津子	・R4 静岡県放課後児童支援員認定資格研修「障害のある子どもの理解」 ・H27～R3 (群馬医療福祉大学)教員免許状更新講習「特別支援教育の視点による児童・生徒への適切な支援を考える」 ・R3～R4 伊勢崎市私立保育園会研修会「保育現場における発達に課題のある子どもへの支援」 ・H30～R3 群馬県保育士等キャリアアップ研修会「障害児保育」	「地域との連携・協働による特別支援教育の現職研修に関する研究(継続研究):自己評価シートの活用と研修実施に向けた連携の在り方に関する一考察(研究報告書)」(共著 R4)	0538-36-8825	0538-36-8800	n-kawabata@ssu.ac.jp	静岡産業大学HP(https://www.ss-u.ac.jp/faculty/teacher/iwata/)より教員名で検索してください
0300	特別支援教育	個別的教育支援計画		通常学級における個別的教育支援計画の活用と連携	静岡産業大学	経営学部	講師	日隈 美代子	・R1～R3 静岡県子育て支援員研修「対人援助の価値と倫理」 ・R2 静岡県子育て支援員研修「児童虐待と社会的養護」 ・R1～R3 静岡県放課後児童支援員認定資格研修「学校・地域との連携」 ・R2～R3 静岡県放課後児童支援員認定資格研修「保護者との連携・協力と相談支援」	「インクルーシブ教育推進のためにVRIは何ができるのか:保育者・教員・支援員の専門性向上を目指した活用の方向性について」(『環境と経営』、第25巻第2号、R1) ・「幼保小連携における個別的教育支援計画に関する一考察」(『日本育療学会第22回学術集会抄録集』、H30) ・「幼保小接続期を見据えた個別的教育支援計画の活用方向性」(『日本保育学会第73回大会発表論文集』、R2) ・「母親が子どもの発達障害の可能性を受容するまで」(『日本育療学会第24回学術集会抄録集』、R2)	0538-36-8823	0538-36-8800	m-higuma@ssu.ac.jp	静岡産業大学HP(https://www.ss-u.ac.jp/faculty/teacher/iwata/)より教員名で検索してください
0300	特別支援教育	特別支援教育		特別支援教育 障害児心理学 気になる子支援	静岡大学	教育学部	教授	香野 毅	・県内幼稚園、保育園、小中学校、特別支援学校での研修講師や授業研究会や研究協議会の助言者 他		054-238-4894	054-238-4894	kono.takeshi@shizuoka.ac.jp	静岡大学教員データベース(https://tdb.shizuoka.ac.jp/RDB/public/)より教員名等で検索ください。

■特別支援教育

No.	教科	専門	新規	領域・研修名 講演演題等	大学名	学部等	職名	氏名	講演実績	備考（著書、研究等）	電話番号	FAX番号	メールアドレス	ホームページ アドレス
0300	特別支援教育	特別支援教育		特別支援教育 発達障害のある児童生徒の理解と 支援 校内における支援体制の推進	静岡大学	教育学部	教授	大塚 玲	・R1静岡市立大川中小学校夏季研修会「特別支援教育と学習障害」 ・R1藤枝市特別支援教育コーディネーター研修会 ・R2焼津市特別支援教育連絡協議会「学習障害の理解と支援」 ・R3静岡言語・聴覚・発達障害教育研究会「静岡県の通級による指導への期待」 ・R3静岡市立梅ヶ島小中学校校内研修会 ・R4小笠校長会全体研修会・特別支援学級設置校部会研修会 ・R4伊豆市立修善寺中学校校内研修会「中学校における特別支援教育」	R5 静岡市発達障害者支援地域協議会委員 R5 高等学校における通級指導支援委員会 R5 焼津市特別支援教育専門家チーム委員 R5 藤枝市専門家チーム会議委員 H31「インクルーシブ教育時代の教員を目指すための特別支援教育入門」(萌文書林) R2「高等学校教員のための特別支援教育入門」(萌文書林) R3「通級における指導・支援の最前線」(金子書房)	054-238-4244	054-238-4244	otsuka.akra@shizuoka.ac.jp	静岡大学教員データベース (https://tdb.shizuoka.ac.jp/RDB/public/) より教員名等で検索ください。
0300	特別支援教育	特別支援教育		特別支援教育 病弱教育	静岡大学	教育学部	准教授	石川 慶和	・静岡県総合教育センター希望研修「自立活動の指導計画作成と指導の基本」 ・静岡市言語・発達・肢体不自由通級担当者研修会講師 ・山梨県立富士見支援学校旭分校自立活動研修会講師 ・浜松市教育センター免許更新講習「発達支援教育の現状と課題」	R4「特別支援教育」(共同出版)	054-238-5014	054-238-5014	ishikawa.yoshikazu@shizuoka.ac.jp	静岡大学教員データベース (https://tdb.shizuoka.ac.jp/RDB/public/) より教員名等で検索ください。
0300	特別支援教育	特別支援教育		障害のある子どもの理解と支援	浜松学院大学	現代コミュニケーション学部	教授	横山 孝子	・浜松市小・中学校発達支援学級担当教員研修「発達支援学級の授業づくり」 「自立活動の授業づくり」 ・県立特別支援学校校内研修「これからの授業づくりと学習評価について」 「作業学習の指導」「教科別の指導と各教科等を合わせた指導について」	・「知的障害特別支援学校教員の専門性についての一考察」(『浜松学院大学研究論集』第18号 R4) ・R3「各教科等を合わせた指導で深まる学び～『主体的・対話的で深い学び』を追求する授業の具現化～」(東洋館出版社) ・R4「知的障害教育の醍醐味～各教科等を合わせた指導～」(日本発達障害学会)	053-450-7000	053-450-7110	yokoyama@hamagaku.ac.jp	https://hamagaku.ac.jp/hgu/
0300	特別支援教育	特別支援教育	New	特別支援教育、発達障害の理解と対応	浜松学院大学	現代コミュニケーション学部	教授	大森 直也	障害のある子どもや、虐待等で特別の配慮の必要な子どもについて放課後支援員、子育て支援員研修講師。本学、公開講習にて発達障害のある子どもの理解と対応についての講師、静岡県免許法認定講習の重複障害講師を担当	京都府総合教育センター特別支援教育部主任研究主事兼指導主事として、特別支援教育、発達障害のある子どもの理解と対応、ユニバーサルデザイン授業等に関する研修会講師ならびに、巡回教育相談等を実施 「コロナ休校で肢体不自由の学級での学習動画を活用した事例」、共著、手足の不自由な子どもたち「はげみ」日本肢体不自由協会、令和3年 「特別支援学校 新学習指導要領・授業アシスト 自立活動」、共著、明治図書、令和4年 臨床心理士、公認心理師	053-450-7000	053-450-7110	no-ohmori@hamagaku.ac.jp	https://hamagaku.ac.jp/hgu/
0301	特別支援教育	特別支援教育	New	特別支援教育 教育におけるユニバーサルデザイン	静岡大学	教育学部	准教授	山元 薫	・県内幼稚園、小・中学校、高等学校、特別支援学校の教員を対象として、「特別支援教育」や「教育におけるユニバーサルデザイン」などのテーマで研修や講演を行う。 他	R2「ユニバーサルデザインの考え方を生かした学校づくり・学級づくり・授業づくり」(ジアース教育新社)	054-238-4246	054-238-4246	yamamoto.kaoru@shizuoka.ac.jp	静岡大学教員データベース (https://tdb.shizuoka.ac.jp/RDB/public/) より教員名等で検索ください。

■専門的な分野

No.	教科	専門	新規	領域・研修名 講演演題等	大学名	学部等	職名	氏名	講演実績	備考（著書、研究等）	電話番号	FAX番号	メールアドレス	ホームページ アドレス
0401	環境教育	野生鳥獣管理		野生鳥獣による環境問題と資源利用	静岡県立農林環境専門職大学	短大	教授	小林 信一	静岡県狩猟講習会に講師として野生鳥獣問題について講演(2021.7. 11) 全日本鹿協会主催シカ展in Atamilにおいて、講演とパネルディスカッションを担当(2021.11. 4, 5) 湘南アップサイクルフェスタ(鎌倉)において、シカ問題と資源利用について講演(2022.5. 29)	「これからの日本のジビエ」、2021.5、東京、緑書房、 「野生シカ食肉処理施設の現状と課題」、国内情報21年6月号(2021.6) :21-23、畜産技術協会 「シカの資源利用と鹿革について」、日本鹿研究 No12(2021.6) 2-5 「野生鳥獣管理—社会科学からの視点」、アグリフォーレ・レポート創刊号(2021.6)41-45 「野生鳥獣の地域資源としての可能性」、森林技術、No956(2021.12) 18-20 黒田貴綱・鶴飼一博・塩谷治彦・佐藤克昭・小林信一、「富士山麓牧草地におけるニホンジカの採食行動—センサーカメラによる出現状況調査—」東海畜産学会、オンライン、12月8日	0538-31-7901	0538-34-4445	kobayas hi.shinic hi@spua .ac.jp	【公式】静岡県立農林環境専門職大学 農林環境専門職大学短期大学部 (https://shizuoka-norin-u.ac.jp)
0401	環境教育	地球環境、自然環境保全、社会学	New	気候変動適応策、環境経済学に関する講義	常葉大学(草薙キャンパス)	経営学部	准教授	はやし 信濃	・R1 科学技術と人類の未来に関する国際フォーラム(STSフォーラム、京都開催)にて講演「アジアにおける気候変動適応策とネットワーク」 ・R1 研究・イノベーション学会第31回年次学術大会で「欧州におけるデータ連結・拡張によるデータインフラとエビデンスに基づく政策への適用」の講演 ・R1 'Open Evaluation 2016 Techgate, Vienna, Austria「日本におけるイノベーション政策のための科学的貢献」 ・R2 日本国外務省主催 'Policy Dialogue on Measures and Assistances to Address Climate Change in Africa' でアジアにおける適応政策について講演 ・R3 Science, Technology and Innovation indicators - STI 2018 Leiden University 'Mapping educational contents of the science of science, technology, and innovation policy: an international comparison'	・ 'A Regional Perspective on Biofuels in Asia' (Mark Elderと共著) Biofuels and Sustainability 223 - 246 2018年7月 ・ 'Socioeconomic Impacts of Biofuels in East Asia' (Mark Elder, Jane Romeroと共著) Biofuels and Sustainability 87 - 118 2018年7月 ・ 'Mapping educational contents of the science of science, technology, and innovation policy: an international comparison' Asako Okamuraらと共著 Science, Technology and Innovation indicators, STI 2018 Lund University ・ 「欧州における科学イノベーション政策研究のための研究インフラ(RISIS)と日本の現状についての考察」林信濃 2017年3月 国立研究開発法人科学技術振興機構研究開発戦略センター ・ 「米国」科学イノベーション政策のための科学』の動向と分析」林信濃 2015年11月国立研究開発法人科学技術振興機構研究開発戦略センター ・ Promoting Risk Insurance in the Asia-Pacific Region' (S. V. R. K. Prabhakarと共著) Climate Change Adaptation in Practice 303 - 323 2013年4月 ・ Promoting Japanese Leadership through a Multistakeholder Platform on International Environmental CSR' Robert James DIDHAMと共著 2011年7月(公財)地球環境戦略研究機関 ・ Strengthening Japan's Environmental Cooperation Strategy as a Leader to Promote Green Markets in East Asia' Robert James DIDHAMと共著 2011年7月(公財)地球環境戦略研究機関	054-297-6100(代)	054-297-6101(代)	s= hayashi @sz.tok oha= u.ac.jp	https://www.tokoh-u.ac.jp/teachers/management/fuii/hayashi/
0401	環境教育	核エネルギー化学 核融合工学 放射化学		エネルギーと環境	静岡大学	理学部	准教授	おおや 大矢 恭久	・H28～R2 原子力規制庁原子力規制人材育成事業「放射線安全のための大学間連携放射線計測専門家・教育者育成プログラム」	・2018年「改訂版 静岡県における防災・減災と原子力」(静岡学術出版大矢恭久編著)	054-238-4803	054-238-3989	oya.yas uhisa@s hizuoka. ac.jp	静岡大学教員データベース (https://tdb.shizuoka.ac.jp/RDB/public/) より教員名等で検索ください。
0401	環境教育	水域環境学		川や湖、沿岸の水環境を通じた学び	静岡大学	工学部	准教授	とだ 戸田 三津夫	・高等学校、中学への水環境その他に関する出前講義、小学校への実験理科教室を年に5件程度実施 ・浜松市の水辺、特に佐鳴湖流域に関する一般向け講義、発表を年に2～3件実施	・「静岡大学アミニティ佐鳴湖プロジェクト」(共同執筆) 他 ・有機化学のほか、水環境(水質、生態、水文、水利用など)の研究を実施	053-478-1146	053-478-1183	toda.mit suo@shi zuoka.a c.jp	静岡大学教員データベース (https://tdb.shizuoka.ac.jp/RDB/public/) より教員名等で検索ください。
0401	環境教育	地理教育		学校におけるSDGsとESDの進め方・総合的な学習・探究の時間の動向と実践方法	静岡大学	地域創造教育センター	准教授	やまもと 山本 隆太	・免許更新講習講師 ・日本ジオパークネットワーク全国研修会 ESD講習(2017年5月、2018年2月)	・H30『地理オリンピックへの招待』(古今書院) ・H31『ヨーロッパ』(朝倉書店)(分担:「自然環境」) ・R3『社会科教育へのケイバリティ・アプローチ』(風間書房)(分担:「地理教育手法の国際的な伝播」) ・R3『システム思考で地理を学ぶ』(古今書院)(分担:思考ツール) ・R3『持続可能な社会に向けての教育カリキュラム』(古今書院)(分担:ESD/SDGs)	054-238-4895	-	yamamoto.ryuta@shizuoka.ac.jp	静岡大学教員データベース (https://tdb.shizuoka.ac.jp/RDB/public/) より教員名等で検索ください。
0401	環境教育	放射化学 放射線化学		静岡県の防災・減災と原子力	静岡大学	理学部	准教授	おおや 大矢 恭久	・H28～R2 原子力規制庁原子力規制人材育成事業「放射線安全のための大学間連携放射線計測専門家・教育者育成プログラム」	・2018年「改訂版 静岡県における防災・減災と原子力」(静岡学術出版大矢恭久編著)	054-238-4803	054-238-3989	oya.yas uhisa@s hizuoka. ac.jp	静岡大学教員データベース (https://tdb.shizuoka.ac.jp/RDB/public/) より教員名等で検索ください。
0401	環境教育	環境教育 栽培		環境教育	静岡大学	教育学部	教授	ふじい 藤井 道彦	・H29～R3 教員免許状更新講習講師「環境教育をどうすすめるか」 ・H29～R3 静岡県教育研究会技術・家庭科夏季研究大会分科会助言者 ・H30 浜松市これからの授業づくり研修 I (5年経験者研修)講師 ・R1 静岡市教科指導力研修会(中学校 技術)助言者 ・R1 令和元年度静岡県「食農体験学習指導者育成講座」講師	・「小学生を対象とした食農体験講座の取り組みとその効果」(『静岡大学教育実践総合センター紀要』第28巻 H30) ・「Study on the Teaching Materials of the Effects of High Temperature on Growth of Rice Cultivars」(『Conference Proceedings of ICTE 2021』 R3)	054-238-4680	054-238-4680	fujii.mic hihiko@ shizuok a.ac.jp	静岡大学教員データベース (https://tdb.shizuoka.ac.jp/RDB/public/) より教員名等で検索ください。

■専門的な分野

No.	教科	専門	新規	領域・研修名 講演演題等	大学名	学部等	職名	氏名	講演実績	備考（著書、研究等）	電話番号	FAX番号	メールアドレス	ホームページ アドレス
0401	環境教育	理科		Society 5.0に於けるSTEM教育の理論と実践、理科教育・科学教育の改善改革、エネルギー環境教育、授業改善や目標に準拠した評価について、理科のカリキュラム論、特に欧米の教育課程論、科学的リテラシー論	静岡大学	教育学部	特任教授	熊野 善介	・R2 STEAM教育基礎論-理論と実践、不二聖心女子学院教員研修 ・R2からR5 STEAM教育教育改革の理論と実践について、STEM教育基礎研修、静岡県総合教育センター ・R2 21世紀型の資質・能力の獲得をめざして、静岡県立清水東高等学校：校内研修会 ・R1~R5 SDGsを推進するSTEAM教育に関する理論と実践—静岡市モデルとは—、静岡市環境大学2019, 2020,2021,2022,2023	・科学技術賞(理解増進部門) ・2020年「エネルギー環境教育の実践上の留意点、第3章 エネルギー環境教育のアイデア」、中部・東海エネルギー教育地域会議発行、「エネルギー環境教育アイデアブック ・2022年 第一章・第14節、STEM/STEAM教育、理論と実践をつなぐ理科教育研究の展開、日本理科教育学会編著、創立70周年記念出版 ・2022年 第1章第3節、日本型STEAM教育の構築と展開—、よくわかるSTEAM教育の基礎と実例、藤岡達也編著	054-238-4636	054-238-4636	kumano.yoshisu@shizuoka.ac.jp	静岡大学教員データベース (https://tdb.shizuoka.ac.jp/RDB/public/)より教員名等で検索ください。
0401	環境教育	放射化学 放射線化学 核エネルギー化学 核融合工学		核融合炉入門	静岡大学	理学部	講師	近田 拓未	・R1 サイエンスカフェ in 静岡 第137話「海から太陽をつくる～核融合炉が拓く未来～」 ・R2 高大連携出張授業「大学で学ぶこと～化学、放射線、そして社会～」(静岡城北高校) ・R2後期 静岡大学FSS高校生1名の受け入れ		054-238-4796	054-238-3989	chikada.takumi@shizuoka.ac.jp	または、静岡大学教員データベース (https://tdb.shizuoka.ac.jp/RDB/public/)より教員名等で検索ください。
0401	環境教育	衛生学 微生物学 リスク教育 食品科学	New	水関係全般(機能水・オゾン水)「生命の源と神の怒り」	静岡県立農林環境専門職大学	生産環境経営学部	准教授	内藤博敬	オゾンによる新型コロナウイルスの不活化について、機能水シンポジウム2020「機能水業界における新型コロナウイルス対策」、一般財団法人機能水研究振興財団、2020年10月17-18日 オゾン水の抗微生物効果と定量的な試験法の規格化へ向けた取組み、技術情報協会主催セミナー、(株)技術情報協会、(Zoom)、2020年12月10日 新型コロナウイルス、高大連携講義・静岡県立浜松大平台高校、2020年12月22日 感染症から考えるリスク対策、静岡市主催 高齢者学級みのり大学美和学級、2021年10月6日 感染症を正しく恐れるには？、ヘルスケアプランナー検定協会主催 ヘルスケアプランナーオンラインセミナー、2021年10月9日 微生物を知って感染症を正しく恐れる、みのり大学長田学級、長田生涯学習センター、2022年11月25日	農林業教育者としての食と健康、鈴木慈彦編、農林業の魅力と専門職大学、筑波書房(東京)、58-73(2022) リスク教育アクティビティ集、初版、東京、(株)資産とリスク研究所、87pp(2021) ヘルスケアプランナー教本(第1章:健康と医療 Section1, 1-5 日本人の健康状態)(第2章:病気とは Section11 感染症)、初版、東京、(株)ドクターズプラザ、351pp(2020) リスクリテラシー向上のためのリスク教育、リスク学事典、第12章 リスク教育と人材育成、国際潮流、日本リスク研究学会(編集)、p618-623、丸善出版(株)(2019)	0538-31-7901	0538-34-4445	naito.hiroto@shizuoka.ac.jp	https://naitouh.wixsite.com/naitouspage
0402	キャリア教育	保育者のキャリア形成 キャリア教育		就業継続を図る保育マネジメント「本物の学び」とキャリア教育	常葉大学(草薙キャンパス)	保育学部	教授	山本 睦	・H30～ 静岡県保育研究大会「保育士の資質向上」分科会助言者 ・H30～ 教員免許状更新講習担当 ・H30～ 「非認知能力を伸ばすための教育方法」に関する講演および研修多数(富士市公私立幼稚園、沼津私立幼稚園協会など) ・R2富士市公立保育園主任等研修「主任として必要な専門性を学ぶ」・静岡県立高等学校家庭科教育研究会東部支部 研修会「高校の保育者養成:キャリア教育としての保育の理解」・裾野市公立保育所研修会「保育士のための指導計画と教育評価:新しい自己評価の考え方」 ・R3静岡市園長会主催保育者研修「子どもの育ちを促す支援、創造的思考の育て方」・裾野市保育士幼稚園教諭研修「危機感と専門性を磨く」	・R2『保育教諭のための指導計画と教育評価』(改訂版)(ナカニシヤ出版) ・R1「The Motivation for and Priority of Work in EY worker's Re-employment: A Comparative Study between Japan and England.」『応用心理学研究』46(ICAP特集号,1-10 R2) ・R3『保育・教育の評価とマネジメント』(ナカニシヤ出版)	054-297-6100(代)	054-297-6101(代)	c-natsu@z.tokoha-u.ac.jp	https://www.tokoha-u.ac.jp/teachers/childcare/childcare/yamamoto/
0402	キャリア教育	保育者のキャリア形成		保育者だからできるソーシャルワーク実践、保育園・幼稚園・児童養護施設等子どもの施設における多様性の受容—共生社会実現のために、リフレワーク・トレーニング	聖隷クリスティア大学	社会福祉学部	教授	坂本 道子	・教員免許更新講習「人間関係リフレーム」2021年8月、2019年8月、2018年8月 ・静岡県「子育て支援員研修」「放課後児童支援員認定資格研修」2019年9月 ・浜松市「ファミリー・サポート・センター スキルアップ講演会」2017年6月	坂本道子2022『ディアコニッセの思想と福祉実践 ある奉仕女の人物史を中心に』教文館	053-439-1400(代)	053-439-1406(代)	somuroffice@seirei.ac.jp	https://gyosekidb.seirei.ac.jp:8083/scu/hp/KgApp?resId=S000045
0402	キャリア教育	キャリア支援 就労支援 子ども若者支援		学校から社会への橋渡し:ニート支援に学ぶもの これからのキャリア教育 子ども・若者の社会参画 これから大学生になる高校生のためのキャリアづくり 生きづらさをのりこえる地域づくり	静岡県立大学	国際関係学部	教授	津富 ひろ宏	・H21 静岡県立静岡中央高校で講演 ・H22 静岡市教育センターで講演 ・H23 静岡県教育委員会社会教育課の依頼で講演 ・H25 静岡県立高校進路指導担当者に講演 ・H26 静岡県内青少年指導者に講演 ・H26 家庭科教員研修会で講演 ・H28 静岡県私学振興会学校教育相談専門部会で講演 ・H29 静岡県高等学校障害児学校教職員組合で講演 ・H30 日本カウンセリング学会静岡支部で講演 ・R3 日本学校メンタルヘルス学会で講演 ・R3 静岡双葉高校で講演「就労支援で作る共生社会」	・H23『犯罪者の立ち直りと犯罪者処遇のパラダイムシフト』(現代人文社、編:日本犯罪社会学会・責任編集:津富宏) ・H23『若者就労支援「静岡方式」で行こう!!』(クリエイツかもがわ、津富宏+NPO法人青少年就労支援ネットワーク静岡) ・H27『働きたいけれども働けない若者たちと』(青砥恭・さいたまユースサポートネット編) ・H27『若者の貧困・居場所・セカンドチャンス』(太郎次郎社エディタス) ・R3『アンダークラス化する若者たち』(明石書店)	054-264-5268	054-264-5268	tsutomio@shizuoka-u.ac.jp	https://db.shizuoka-u.ac.jp/show/prof83.html
0402	キャリア教育	犯罪学	New	大学生のキャリア支援/若者の就労支援	静岡県立大学	国際関係学部	教授	津富 ひろ宏	2023/2/4 ケアしあうまちづくり沼津市民シンクタンク 真楽寺 2023/2/10 就労支援で助け合える地域をつくる静岡県教育委員会 あざれあ 2023/2/11 「働く」に向かって、まず一歩島田市島田市役所 2023/2/14 就職氷河期の方々を応援する静岡市は—とびあ清水 2023/3/5 市民自治のために沼津市民シンクタンク 真楽寺	日本犯罪社会学会(編) 津富宏(責任編集) 2011.5.10『犯罪者の立ち直りと犯罪者処遇のパラダイムシフト』現代人文社 津富宏+NPO法人青少年就労支援ネットワーク静岡 2011.10.25『若者就労支援「静岡方式」で行こう!!』クリエイツかもがわ 津富宏+NPO法人青少年就労支援ネットワーク静岡 2017/11/27『生活困窮者自立支援も「静岡方式」で行こう! 2 相互扶助の社会をつくる』クリエイツかもがわ	054-264-5268	054-264-5268	tsutomio@shizuoka-u.ac.jp	https://db.shizuoka-u.ac.jp/show/prof83.html

■専門的な分野

No.	教科	専門	新規	領域・研修名 講演演題等	大学名	学部等	職名	氏名	講演実績	備考（著書、研究等）	電話番号	FAX番号	メールアドレス	ホームページ アドレス
0402	キャリア教育	保育者のキャリア形成		「保育者の成長」 「保育者のキャリア形成」	静岡県立大学短期大学部	こども学科	准教授	副島(足立)里美	・H27 東京都墨田区役所「幼稚園教諭の職務内容」 ・H28～30 静岡県子育て支援講習「保育者の職業倫理と配慮事項」	・H27『保育者のためのキャリア形成論』(建帛社) ・H28『保育者論:保育者の専門性』(一藝社) ・「保育者アイデンティティの形成と危機体験の関連性の検討」(日本乳幼児教育学会) ・「保育者アイデンティティの形成過程における「揺らぎ」と再構築の構造についての検討」(日本保育学会) ・「学生の自発的な「子育て支援活動の実践」の教育的意味づけ—サークル活動を通しての保育者としての成長—」(岐阜聖徳学園大学教育実践センター紀要)	054-202-2640	054-202-2640		
0402	キャリア教育	就労支援		発達障害者の就労支援と職場定着	静岡産業大学	経営学部	准教授	川端 奈津子	・R3 日本社会福祉学会第69回秋期大会「中小企業で働く自閉スペクトラム症者の職場定着に有効なプログラム理論の検討」 * 発達障害者の就労継続期間は他の障害種に比べて短く、職場定着が課題になっています。高等学校や特別支援学校高等部に在籍する生徒を対象とした「職業生活」を扱います。	・「自閉スペクトラム症がある人の職場定着における効果的援助要素に関する検討～企業へのインタビュー調査の結果から～」(『環境と経営』第28巻2号 R4) ・「自閉スペクトラム症者とともに働く上司に求められるコンピテンシーの検討」(『自閉症スペクトラム研究』19巻1号 R3) ・「働く自閉スペクトラム症(ASD)者の職務遂行に対する同僚・上司の認識に関する検討」(『産業ストレス研究』27巻4号 R2) ・「自閉スペクトラム症者が職場で陥りやすい過剰適応と対処」(『産業精神保健』27巻4号 R1)	0538-36-8825	0538-36-8800	n-kawabata@ssu.ac.jp	静岡産業大学HP(https://www.ssu.ac.jp/faculty/teacher/iwata/)より教員名で検索してください
0402	キャリア教育	キャリア教育、就労支援		キャリア教育の可能性と課題	静岡産業大学	経営学部	教授	宮田 弘一	R2 尾道市産業支援事業推進協議会「新卒採用セミナー」 * 研究対象を大学としていますので、近年の大学改革に関する政策の流れや、それに対応しようとする大学機関の動き等もテーマとして設定可能です。	・「キャリア教育の効果に関する実証的分析:傾向スコア分析を用いて」(『広島大学大学院人間社会科学研究科紀要教育学研究』Vol1 R2) ・「授業者の認識変容プロセスに着目したキャリア教育科目の授業サイクルに関する質的分析:M-GTAを用いて」(『大学論集』Vol52 R2) ・「大学におけるキャリア教育法制化の政策過程:『政策の窓』モデルの可能性」(『大学教育学会誌』Vol41(1) R1) ・「キャリア教育科目におけるシラバスの内容分析:テキストマイニングによるアプローチ」(『広島大学大学院教育学研究科紀要』Vol67 H30) ・「大学の『キャリア教育』に関する研究:回顧と課題」(『大学論集』Vol50 H30)	054-645-0191	054-646-5410	h-miyata@ssu.ac.jp	静岡産業大学HP(https://www.ssu.ac.jp/faculty/teacher/fujieda/)より教員名で検索してください
0402	その他	キャリア教育		静岡を知る、静岡の課題を考える	静岡産業大学		学長	堀川 知廣	・R3 浜松修学舎高等学校体験授業「静岡で学ぶ・静岡で働く(静岡の自慢・ナンバーワン企業のすごさ)」 ・R3 榛原高等学校情報科学講座「効果的なプレゼンテーション」 ・R1 城南静岡高等学校体験授業「しずおか学」		054-645-0310	054-645-0195	horikawa@ssu.ac.jp	静岡産業大学で検索してください https://www.ssu.ac.jp/faculty/teacher/
0402	キャリア教育	産業・組織心理学	New	アルバイトとキャリア形成	静岡産業大学	経営学部	教授	太田さつき	R2-R4「アルバイトとキャリア」静岡産業大学学内講義	R3「キャリア形成に役立つアルバイト経験の探索的研究」静岡産業大学特別支援研究 R3「キャリアと学びのためのアルバイト活用」学内学生向け冊子 R4「キャリアのためのアルバイト活用」学内学生向けパンフレット R4「大学生のキャリア形成に役立つアルバイトとは」産業・組織心理学会第37回大会	054-645-0191		ohta@ssu.ac.jp	静岡産業大学HP(https://www.ssu.ac.jp/faculty/teacher/fujieda/)より教員名で検索してください
0402	キャリア教育	産業・組織心理学	New	大学での経験と女性のキャリア意識	静岡産業大学	経営学部	教授	太田さつき		R3-R6「女子大学生の昇進意欲を高める大学での経験:キャリア教育立案に向けて」科学研究費基盤研究C R1「女子大学生のキャリア選択に関する:キャリア教育への示唆」静岡産業大学論集『環境と経営』第25巻第1号 R2「大卒若年総合職の昇進意欲:性差の基礎的分析」静岡産業大学論集『環境と経営』第26巻第1号 R1「女子大学生の昇進意欲を高めるもの」産業・組織心理学会第57回大会 R2「なぜ女性の昇進意欲は男性より低いのか?若年総合職を対象とした一考察」日本心理学会 第84回大会 R3「女子大学生のキャリア選択」日本心理学会 第85回大会	054-645-0191		ohta@ssu.ac.jp	静岡産業大学HP(https://www.ssu.ac.jp/faculty/teacher/fujieda/)より教員名で検索してください
0402	キャリア教育	教育社会学		キャリア教育 進路探究学習	静岡大学	学生支援センター	教授	宇賀田 栄次	(生徒対象 例:高校と大学との違い、学部の選び方) ・R4 松崎高校、稲取高校、御殿場西高校、東海大学翔洋高校、清水南高校、湖北高校、浜名高校、小笠高校、成立学園高校(東京都) ・R3 市立沼津高校、御殿場西高校、清水南高校、常葉橘高校、島田樟誠高校、湖北高校、稲取高校(教員対象) ・R3 教員免許状更新講習(進路指導・キャリア教育) ・R1 東海地区社会教育主事講習	R3『大学生として学ぶ:自分らしさとキャリアデザイン』(有斐閣 共著) R1『大学教育を変える、未来を拓くインターンシップ』(ジヤース教育新社 執筆分担者) R1「普通科高校におけるキャリア教育に関する一考察—浜松市内高校生の地元志向への意識変化に着目して—」(『静岡大学教育研究』15 R2)	054-238-4985	054-238-4985	ugata.eiji@shizuoka.ac.jp	静岡大学教員データベース(https://tdb.shizuoka.ac.jp/RDB/public/)より教員名等で検索してください。

■専門的な分野

No.	教科	専門	新規	領域・研修名 講演演題等	大学名	学部等	職名	氏名	講演実績	備考（著書、研究等）	電話番号	FAX番号	メールアドレス	ホームページ アドレス
0402	キャリア教育	教育工学		キャリア教育	静岡大学	教育学部	准教授	塩田 真吾			054-238-4673	054-238-4673	shiota.s hingo@s hizuoka. ac.jp	静岡大学教員データベース (https://tdb.shizuoka.ac.jp/RDB/public/) より教員名等で検索ください。
0403	食育	摂食嚥下障害学		安心な食べ方・心配な食べ方:窒息事故を回避しながら行う食支援	聖隷クリスティア大学	リハビリテーション学部	教授	柴本 勇	1)柴本 勇:姿勢調整と摂食嚥下リハビリテーション. 中国リハビリテーション医学会嚥下障害リハビリ専門委員会, 中国 浙江省寧波市, 2021年7月 2)柴本 勇:食支援の実際. 食とコミュニケーション研究所 セミナー, 2021年6月 3)柴本 勇:摂食嚥下訓練における姿勢調整-何を求めどう調整するか-. 言語聴覚療法臨床研究会, 2021年3月	日本摂食嚥下リハビリテーション学会評議員 学術誌編集委員、日本嚥下医学会評議員 学術誌編集委員。真岡市小学校窒息事故第三者委員会会長。「摂食嚥下障害患者への表面筋電バイオフィードバック訓練」、『嚥下医学』, 9(1)pp63~67, 2020. 2018年「リハビリテーションに役立つ栄養学の基礎」(医歯薬出版)。科研費:窒息事故軽減に向けた児童の食行動調査と指導計画の開発(分担研究者)、舌骨上筋群表面筋電位パタン解析を用いた至適食品選択手法の開発(研究代表者)	053-439-1400(代)	053-439-1406(代)	somu-office@s eirei.ac.jp	https://gyosekidb.seirei.ac.jp:8083/scu/hp/KgApp?resId=S000194
0404	安全教育・防災教育	安全教育	New	子どものリスクマネジメント教育	静岡福祉大学	子ども学部	講師	木戸 直美	地域における健康教育,富士市教育委員会.2013-2022、多世代間交流ワークショップ,上智学院 教職協働・教員協働イノベーション研究,千代田区子育て支援,2016-2017.静岡県生涯スポーツ指導者派遣事業、静岡県レクリエーション協会こどもの運動遊び講演・指導、三鷹市主任保育士研修会講師、静岡県子育て支援員研修講師、静岡県放課後児童支援員認定資格研修講師	運動遊びに関する保育者の意識について、日本幼児教育学会第27回大会,2019子どもと保育(保育内容健康)大学図書出版,2022.担当科目実績:子どもと遊び、幼児体育、身体表現、子どもと運動Ⅰ、Ⅱ、子どもの健康と安全	054-623-8475	054-623-7453	n.kido@ suw.ac.jp	木戸直美 静岡福祉大学 (https://www.suw.ac.jp/about/teacher/naomi_kido.html)
0404	安全教育・防災教育	安全教育		学校における安全管理と安全教育	常葉大学(草薙キャンパス)	教育学部	教授	木宮 敬信	R4 宮崎県教育委員会学校安全指導者研修会 R4 菊川市教育委員会教頭研修会 R4 教職員支援機構次世代リーダー教員研修、4~8年目教員研修 R4 三重県教育委員会防犯教室講習会 R4 宮城県教育委員会安全担当主幹教諭研修会 R4 静岡市教育センター教員研修会 R4 静岡県私立学振興課安全管理講習会 R4 岡山県教育委員会交通安全教育講習会 ほか	R4 静岡県教育委員会学校安全推進委員 R4 浜松市教育委員会、静岡市教育委員会防災アドバイザー R4 静岡県交通安全対策会議委員 R4 沼津市教育委員会子供の移動経路安全推進協議会委員 R4 牧之原市教育・保育施設等事故検証委員 ほか	054-297-6100(代)	054-297-6101(代)	kimiya-t@sz.tokoha-u.ac.jp	https://www.tokoha-u.ac.jp/teachers/pedagogy/lifelong/kimiya/
0404	防災教育	津波対策、防災教育	New	地震、津波、豪雨などの災害対応に関する研修会など	常葉大学(草薙キャンパス)	社会環境学部	教授	阿部 郁男	2022年度 浜松市幼児教育・保育課「防災意識の向上と防災対策への理解」抽出園の状況から具体的な対策を考える(演習) 浜松市下阿多古幼稚園、奥山小学校、篠原小学校など教職員研修会 静岡市清水高部東小学校、蒲原中学校、蒲原東小学校など教職員研修会	静岡市教育委員会、浜松市教育委員会学校防災アドバイザー	054-297-6100(代)	054-297-6101(代)	i-abe@sz.tokoha-u.ac.jp	https://www.tokoha-u.ac.jp/teachers/social-environment/social-environment/abe/
0404	安全教育・防災教育	情報教育、教育の情報化		情報モラル教育の指導法に関する研修・講義	常葉大学(草薙キャンパス)	教育学部	講師	酒井 郷平	・H30 文部科学省「小学校プログラミング教育担当者セミナー」担当 ・H30 千葉県中央学院高等学校生徒指導研修会「情報モラル」 ・H30 東京都新宿区教職員向け情報モラル研修会 ・R2 東京都江東区深川第七中学校教員研修会「情報モラルの指導法」 ・R3 京都府舞鶴市教育委員会研修会「教職員のICT活用時のモラル」 ・R3 ふくしま「未来の教室」授業充実事業地区別研究協議会 ・R3 福島県国見町立東北中学校授業研究会「ICT活用」 ・R3 東京都日野市・小金井市教育委員会情報モラル教育研修会 ・R4 長野県長野市教育センター人権教育研修会「いじめと情報モラル教育」 ・R4 東京都日野市平山中学校ICT活用授業校内研究会 ・R4 東京都新宿区教職員向けICT活用研修会 ・R4 兵庫県姫路市立総合教育センター養護教諭研修会「SNSのトラブル対応」	■著書 ・H30 『行動改善を目指した情報モラル教育—ネット依存傾向の予防・改善—』(静岡学術出版) ■学術論文 ・H30 「中学生のインターネット依存傾向の改善における『自律的な利用』の有効性に関する調査的研究」(『コンピュータ&エデュケーションVol.45』pp.97-102) ・R2 「中学生を対象としたLINEでのコミュニケーションにおけるリスク評価の分析」(『日本教育工学会論文誌43巻(Suppl.)』pp.153-156) ・R2 「教育方法の違いによるインターネットトラブルの当事者意識への効果比較—映像視聴による講義型授業とカード分類比較によるワークショップ型授業を対象として—」(『コンピュータ&エデュケーションVol.48』pp.88-93) ・R3 「災害時における SNS 上での誤情報・虚偽情報を見極める中学生向け教材の開発と評価」(『安全教育学研究』東日本大震災10周年特集号)pp.85-97 ・R4 「学級の1人1台端末」環境における教員のルールづくりの傾向と要因の分析」(『コンピュータ&エデュケーションVol.53』pp.52-57)	054-297-6100(代)	054-297-6101(代)	k-sakai@sz.tokoha-u.ac.jp	https://www.tokoha-u.ac.jp/teachers/pedagogy/elementary/sakai/
0404	安全教育・防災教育	安全教育		水遊び・プール活動	静岡産業大学	経営学部	教授	山田 悟史	・R1 磐田市公私立幼稚園・保育園・こども園職員研修「楽しい水遊びのために～事故防止と遊びのポイント～」	・日本体育協会公認水泳コーチ ・「テキストマイニングによる幼稚園・保育所における水遊びに関するアンケート調査の分析」(『静岡産業大学論集 スポーツと人間』第44巻第1号 R2)	0538-37-0191	0538-36-8800	s-yamada@ssu.ac.jp	http://sports-solution.com

■専門的な分野

No.	教科	専門	新規	領域・研修名 講演演題等	大学名	学部等	職名	氏名	講演実績	備考（著書、研究等）	電話番号	FAX番号	メールアドレス	ホームページ アドレス
0404	安全教育・防災教育	安全教育		水泳の監視	静岡産業大学	スポーツ科学部	講師	和所 泰史	・H30 岡山市石井小学校PTA講習「水泳監視の重要性」	・国際ベーシック・サーフライフセーバー ・『体育実技におけるリスクマネジメント』（共著）（大修館書店）	0538-36-8839	0538-36-8800	y-washo@ssu.ac.jp	静岡産業大学 HP(https://www.ss-u.ac.jp/faculty/teacher/iwata/)より教員名で検索してください
0404	安全教育・防災教育	教育行政学		学校安全に関する理解(講義・演習)	静岡大学	教育学部	准教授	島田 桂吾	H30～子育て支援員認定資格研修「安全管理」 H30 浜松市教育センター「危機管理研修」 R1 藤枝市保育協会保健部会研修会「事故防止および事故発生時の対応」	・磐田市教育委員会 自己点検・自己評価会 外部有識者委員 ・浜岡中学校区スクラムスクール運営協議会委員 ・はままつの教育推進会議専門委員 ・静岡市放課後児童対策事業運営委員会 他	054-238-4708	054-238-4708	shimada@shizuoka.ac.jp	静岡大学教員データベース (https://tdb.shizuoka.ac.jp/RDB/public/)より教員名等で検索ください。
0404	安全教育・防災教育	リスク認知		安全教育に関する研修 学校におけるリスクマネジメント、 危機管理 自然体験・遊びの安全管理・教育	静岡大学	教育学部	教授	村越 真	・H30～現在：国立登山研修所サテライト研修講師 ・R1 河津町安全研究協議会講師 ・R1 附属島田中学校いじめ防止対策研修 ・R3 静岡大学・読売新聞連続市民講座：リスクに向き合う(講師) ・R3-5年：全国遭難対策協議会(スポーツ庁)コーディネーター ・R3～5年：静岡県・静岡大学連携講座「『リスク』と学校」講師	・R4：『遭難からあなたを守る12の思考』山と溪谷社 共著)	054-238-4665	054-237-6347	murakoshi.shin@shizuoka.ac.jp	静岡大学教員データベース (https://tdb.shizuoka.ac.jp/RDB/public/)より教員名等で検索ください。
0404	安全教育・防災教育	環境エネルギープラズマ技術者倫理		「技術の安全を考える」、技術者倫理	静岡大学	イノベーション社会連携推進機構	准教授	しみず 清水 一男			053-478-1443	053-478-1443	shimizu.kazu@shizuoka.ac.jp	静岡大学教員データベース (https://tdb.shizuoka.ac.jp/RDB/public/)より教員名等で検索ください。
0404	安全教育・防災教育	環境エネルギー		エネルギーと環境	静岡大学	理学部	講師	ちかだ 近田 たくみ	・R1 サイエンスカフェ in 静岡 第137話「海から太陽をつくる～核融合炉が拓く未来～」 ・R2 高大連携出張授業「大学で学ぶこと～化学、放射線、そして社会～」(静岡城北高校) ・R2後期 静岡大学FSS高校生1名の受け入れ		054-238-4796	054-238-3989	chikada.takumi@shizuoka.ac.jp	または、静岡大学教員データベース (https://tdb.shizuoka.ac.jp/RDB/public/)より教員名等で検索ください。
0404	安全教育・防災教育	衛生学微生物学 リスク教育 食品科学	New	リスク認知・リスク教育 「リスク教育を体感してみよう！」	静岡県立農林環境専門職大学	生産環境経営学部	准教授	内藤博敬	ウイルスとは～感染症の原因と対策～、リスク教育研究会セミナー「リスクの考え方と新型コロナウイルス」、2020年5月3日・10日 感染症から考えるリスク対策、静岡市主催 高齢者学級みのり大学美和学級、2021年10月6日 感染症を正しく恐れるには？、ヘルスケアプランナー検定協会主催 ヘルスケアプランナーオンラインセミナー、2021年10月9日 微生物を知って感染症を正しく恐れる、みのり大学長田学級、長田生涯学習センター、2022年11月25日 食品からリスクや基準値を考えてみよう食の安全と食料危機、静岡県立大学経営情報学部主催・富士市立高校セミナー、2022年9月2日 生活の中の安全を考えてみよう～高校生のためのリスク学入門～、静岡県立大学 経営情報学部セミナー、2023年3月18日	農林業教育者としての食と健康、鈴木慈彦編、農林業の魅力と専門職大学、筑波書房(東京)、58～73(2022) リスク教育アクティビティ集、初版、東京、(株)資産とリスク研究所、87pp(2021) ヘルスケアプランナー教本(第1章：健康と医療 Section1、1-5 日本人の健康状態)(第2章：病気とは Section11 感染症)、初版、東京、(株)ドクターズプラザ、351pp(2020) リスクリテラシー向上のためのリスク教育、リスク学事典、第12章 リスク教育と人材育成、国際潮流、日本リスク研究学会(編集)、p618～623、丸善出版(株)(2019)	0538-31-7901	0538-34-4445	naito.hiro@shizuoka.ac.jp	https://naitouh.wixsite.com/naitouspage
0405	国際理解教育	開発経済学	New	経済学と日本・世界経済	静岡県立大学	国際関係学部	講師	いいの 飯野 光浩	令和3年度高大連携出張講義(浜松市立高校)「開発協力白書からみる日本のODAの特徴と理念」 令和2年度高大連携出張講義(サレジオ高校)「「高校生のための国際貿易入門」ートランプ政権下における貿易について考える」 令和1年度高大連携出張講義(富士市立高校)「「高校生のための開発経済学入門」ー新興・途上国の食糧問題を考える」 令和1年度高大連携出張講義(清水東高校)「「高校生のための国際貿易入門」ートランプ政権下における貿易について考える」		054-264-5382	054-264-5382	iino@u-shizuoka-ken.ac.jp	https://db.u-shizuoka-ken.ac.jp/show/profile115.html

■ 専門的な分野

No.	教科	専門	新規	領域・研修名 講演演題等	大学名	学部等	職名	氏名	講演実績	備考（著書、研究等）	電話番号	FAX番号	メールアドレス	ホームページ アドレス
0405	国際理解教育	多文化共生教育、異文化コミュニケーション	New	多文化理解ってなあに？	静岡福祉大学	子ども学部	講師	木戸 直美	健康教育・子育て支援、富士市教職員親子教室、東京、多世代間交流ワークショップ、上智学院 教職協働・教員協働イノベーション研究、千代田区子育て支援、2016-2017、東京家政大学公開講座2022-2023	多文化理解・国際理解への学び(多様性の尊重を目指して)、大学図書出版、2019、海外研修ハンドブック、大学図書出版、2020、担当科目実績：ウエルネスと身体、子どもと遊び、子育て支援論、子育て支援実践論	054-623-8475	054-623-7453	n.kido@suw.ac.jp	木戸直美 静岡福祉大学 (suw.ac.jp)https://www.suw.ac.jp/about/teacher/naomi_kido.html
0405	国際理解教育	多文化共生教育、外国籍児童生徒教育(ブラジル)		国の教育政策や世界の教育の動向	常葉大学(草薙キャンパス)	教育学部	准教授	白鳥 絢也	・H30 常葉大学教員免許状更新講習「国の教育政策や世界の教育の動向」 ・R1 同上 ・R2 同上 ・R3 同上	・R3 「静岡県及び浜松市における外国籍児童生徒の状況」(とこは多文化共生研究会『静岡多文化共生研究』第1号) ・R4 『世界の学校:グローバル化する教育と学校生活のリアル』(学事出版)※分担執筆 ・R4 「多文化共生教育に関する一考察-「共生」を願う人ひとへ」(常葉大学『教育学部紀要』第43号)	054-297-6100(代)	054-297-6101(代)	jun-shiratori@sz.tokoha-u.ac.jp	https://www.tokoha-u.ac.jp/teachers/pedagogy/elementary/shiratori/
0405	国際理解教育	地域研究 国際関係	New	近代における台湾と中国そして日本	常葉大学(草薙キャンパス)	外国語学部	准教授	若松 大祐	・R4 令和4年度常葉大学公開講座「個人でもできる冊子資料のデジタル化」 ・R3 令和3年度常葉大学公開講座「歴史家・木宮泰彦はおもしろい？」 ・R3 令和3年度静岡市生涯学習センター×常葉大学共催公開講座「日本人の常識は非常識? : 世界は広い、まだまだ知らないことばかり」 ・R1 2019年度静岡市生涯学習センター×常葉大学共催講座「植民地から生まれた現代: 韓国・台湾・ブラジルの新しい見方」	・R5「立命館大学アジア・日本研究所 アジア・マップ」>《総説》台湾の概要 (https://www.ritsumeai.ac.jp/research/aji/area_map/taiwan/country/)) ・R4『台湾を知るための72章』(明石書店、共編著) ・R3『おもしろい木宮泰彦初稿』(常葉大学外国語学部、編著)	054-297-6100(代)	054-297-6101(代)	dwakamatsu@sz.tokoha-u.ac.jp	https://www.tokoha-u.ac.jp/teachers/language/global-communication/wakamatsu/
0405	国際理解教育	国際法		国際法から世界をみる	静岡県立大学	国際関係学部	教授	坂巻 静佳	・H27高大連携出張講義(伊東高校)「領海での外国公船の航行」 ・H27高大連携出張講義(清水桜が丘高校)「日中大陸棚の境界確定」 ・H28高大連携出張講義(富士宮西高校)沖ノ鳥島は島か ・H29高大連携出張講義(浜松市立高校)「沖ノ鳥島は島か」 ・H30高大連携出張講義(浜名高校)「総領事館に助けにいける？」 ・R2高大連携出張講義(豊橋東高校)「船舶の入港をめぐる沿岸国の権利義務」 ・H29富士市民大学「沖ノ鳥島は島か」	「軍艦その他の政府公船に対し保護権の行使としてとりうる措置」『日本海洋政策学会誌』第5号(2015年)。 「中国の「東海防空識別圏」の法的評価」(『国際関係・比較文化研究』(静岡県立大学国際関係学部)第16巻1号H29)。 「制限免除主義の下での裁判権免除の判断基準—雇用契約事案の分析を通じた再検討—」『国際法外交雑誌』第116巻3号(2017年)。 「BBNJ新協定の地域漁業管理機関に対する影響」坂元茂樹他編『国家管轄権外区域に関する海洋法の新展開』(有信堂高文社、2021年)。	054-264-5102(代)		sakamaki@u-shizuoka-ken.ac.jp	https://db.u-shizuoka-ken.ac.jp/show/prof391.html
0405	国際理解教育	国際政治学		国際平和協力と国際政治	静岡県立大学	国際関係学部	教授	山下 光	・R2高大連携出張講義(静岡東高校)「国際協力としての国連平和維持活動(PKO)」 ・R2高大連携出張講義(清水東高校)「国際協力としての国連平和維持活動(PKO)」 ・R4県民公開セミナー「ウクライナ情勢と人道主義」	・H29 “Evolving Patterns of Peacekeeping: International Cooperation at Work” (単著、Lynne Rienner) ・R2「平和構築における自由主義とハイブリッド性」(論文) ・R4『国際平和協力』(単著、創元社) ・R4「国連平和活動と環境・気候変動対策——可能性と課題」(論文)	054-264-5336		hikaru@u-shizuoka-ken.ac.jp	https://researchmap.jp/hikaryamashita https://db.u-shizuoka-ken.ac.jp/show/i-yamashitahikaru.html
0405	国際理解教育	国際政治学		国際開発援助の現場	静岡県立大学	国際関係学部	教授	古川 光明	・令和2年度富士宮東高校(高大連携出張講義) ・令和2年度静岡東高校(高大連携出張講義) ・令和2年度沼津西高校(高大連携出張講義) ・令和2年度科学技術高校(高大連携出張講義) ・令和3年度静岡東高校(高大連携出張講義) ・静岡県 地域外交チャンネル(Zoomウェビナーによる講義)	古川光明(2019)『スポーツを通じた平和と結束—南スーダン独立後初の全国スポーツ大会とオリンピック参加の記録』佐伯印刷 古川光明(2014)『国際援助システムとアフリカポスト冷戦期「貧困削減レジーム」を考える』日本評論社(単著):2014年度・第19回「国際開発研究 大来賞」受賞 2014.11	054-264-5334	054-264-5334	furukawa.mitsuki@u-shizuoka-ken.ac.jp	https://db.u-shizuoka-ken.ac.jp/show/i-furukawamitsuaki.html
0405	国際理解教育	言語教育 教育言語学		多文化・多言語状況と「ことば」の教育の在り方	静岡大学	教育学部	教授	宇都宮 裕章	・H30~R3 教員免許状更新講習「多文化・多言語環境と対話の教育」 ・H30 日本語教育・言語学についての国際セミナー基調講演「日本語教育の研究テーマ—教育実践と学術理論をつなぐ生態学的な捉え方」 ・R1 静岡大学社会教育主事講習「多文化共生と教育」 ・R2~4 県立三島北高等学校、静岡県立藤枝東高等学校、静岡県立磐田南高等学校 講演「教えるとは・学ぶとは—3つの提案」 ・R4 静岡県総合教育センター主催マネジメント講座「働きやすい学校環境づくり—生態学が語る対話の重要性」	・H30『生態学的言語論が語る学びの未来』(風間書房) ・R3『ともに生きるために—ウエルフェア・リングイスティクスと生態学の観点からみることばの教育』(春風社)	054-238-4583	054-238-4583	utsunomiya.hiroaki@shizuoka.ac.jp	静岡大学教員データベース (https://tdb.shizuoka.ac.jp/RDB/public/)より教員名等で検索ください。

■専門的な分野

No.	教科	専門	新規	領域・研修名 講演演題等	大学名	学部等	職名	氏名	講演実績	備考（著書、研究等）	電話番号	FAX番号	メールアドレス	ホームページ アドレス
0406	人権教育	ハンセン病問題	New	近現代日本のハンセン病問題(と学校教育)に関する講義	常葉大学 (浜松キャンパス)	健康プロデュース学部	准教授	うない かずみ 宇内 一文	・R1 岐阜県 令和元年度岐阜県保育士等キャリアアップ研修「幼児教育」 ・H30 平成30年度 奈良県保育士キャリアアップグレード研修「幼児教育」 ・H28～R1 常葉大学 教員免許状更新講習「学校・家庭並びに地域の連携及び協働」	・R3 書評「共に生きていくことを模索:ハンセン病問題の啓発書として有用な一冊(書評:ハンセン病市民学会教育部会編『ハンセン病問題から学び、伝える:差別のない社会をつくる人権学習』清水書院、2022年)」(『週刊読書人』3443号) ・R1 シンポジスト「話題提供4 施設や療養所の開放と解体は、当事者の開放をもたらしたか? (日本社会臨床学会第26回総会 シンポジウムI 1968年を起点として、市民・社会運動を考える)」(『社会臨床雑誌』26巻2号) ・H29 論文「ハンセン病にかかわる子どもの『隔離』と教育の差別構造の解明に向けての歴史研究の構想」(『人権教育研究』17巻) ・H28 取材「排除の思想に恐れ・憤り—相模原殺傷 障害者への「壁」指摘も—」(『朝日新聞』朝刊(埼玉・1地方)平成28年8月2日) ・H28～R2 研究代表者「ハンセン病にかかわる子どもの『隔離』と教育の差別構造の解明に向けての実証的研究」(JSPS科研費16K21565)	053-428-3511 (代)	053-428-2900 (代)	kunai@h m.tokoh a- u.ac.jp	https://www.tokoh a- u.ac.jp/teachers/h ealth- produce/psychoso matic/unai- kazufumi/
0406	人権教育	看護学 助産学		デートDV予防講座	静岡県立 大学	看護学部	教授	ふじた けいこ 藤田 景子	・H24～28 石川県立高校「デートDV予防講話」(高校生) ・H30 外国人DV被害者支援研修会(支援者、市民) ・R1 周産期のDV・子ども虐待にどう取り組むか—暴力の世代間連鎖を食い止める—(医療関係者) ・R1 DV・デートDVの基礎知識と対象理解(医療関係者・学生) ・R1 静岡県性暴力被害を考えるシンポジウム(支援者、静岡県民)	・H25～26 石川県男女共同参画 DV予防啓発指導者用手引き作成委員 ・H26.1～3 金沢市若者のための男女共同参画リーフレット作成委員 ・H28～29 金沢市男女共同参画審議会委員 ・H28～29 新金沢市男女協働参画推進行動計画改訂専門部会委員(部会長) ・H28.8『フオレンジック看護:性暴力被害者支援の基本から実践まで』(医歯薬出版) ・H29.6～ 静岡市男女共同参画審議会委員	054-202-2911		kfujita@ u- shizuok a- ken.ac.j p	https://db.u- shizuoka- ken.ac.jp/show/pro f701.html
0406	人権教育	教育学 教育社会学		外国籍児童生徒の教育・学習支援	静岡県立 大学	食品栄養科学部	教授	つのかえ ひろ規 角替 弘規		・「学校における外国にルーツをもつ子どもたちへの対応」(中央教育研究所研究報告No.90『人口減少問題と学校教育』99-111) ・H29馬居政幸・角替弘規編著『人口減少時代の家族・学校・地域・社会—生涯にわたる学びと教養の新たな可能性を求めて—』NSK出版 ・H30「外国につながる子ども」藤田由美子他編著『ダイバーシティ時代の教育原理』第12章学文社(pp176-191)	054-264-5569	054-264-5569	tsunoga e@u- shizuok a- ken.ac.j p	https://db.u- shizuoka- ken.ac.jp/show/pro f659.html
0406	人権教育	国際組織法		国際刑事裁判所の概要—国際連合との関係を中心に—	静岡県立 大学	国際関係学部	助教	きたの よしあき 北野 嘉章	・H25 出張講義「国際刑事裁判と国際連合—侵略の扱いを中心に—」富士宮西高校 ・H26 学会報告「国際刑事裁判所規程非締約国国民に対する裁判所の管轄権行使—これまでの裁判所の判例及び国家間の議論から—」国際法学会 ・H28 出張講義「国際社会の組織化と国際連合の誕生」甲府第一高校 ・R3 出張講義「移民・難民に関する国際法の基本構造」常葉高校 ・R4 出張講義「国連安保理の仕組みと安保理改革」清水東高校	・H23「国際連合と死刑廃止(ウィリアム・A・シャバスの原稿の翻訳)」(『死刑と向きあう裁判員のために』(現代人文社)所収) ・R2「『持続可能な開発』原則の歴史と本質的特徴—『ウイズ・コロナ』『アフター・コロナ』時代におけるSDGs追求のための基礎的考察—」(静岡県立大学オンライン連続講義企画<コロナ後のSDGs的世界>) ・R3 “The Legal Basis for the Exercise of Jurisdiction by the International Criminal Court and the Preparatory Work of the Rome Statute (VII/Final)”(『国際関係・比較文化研究』19巻2号)	054-264-5102	054-264-5099	y- kitano@ u- shizuok a- ken.ac.j p	https://db.u- shizuoka- ken.ac.jp/show/pro f452.html
0406	人権教育	犯罪学	New	人権とは何か	静岡県立 大学	国際関係学部	教授	つとみ ひろし 津富 宏	2023/2/4 ケアしあうまちづくり沼津市民シンクタンク 真楽寺 2023/2/10 就労支援で助け合える地域をつくる静岡県教育委員会 あざれあ 2023/2/11 「働く」に向かって、まず一歩島田市島田市役所 2023/2/14 就職氷河期の方々を応援する静岡市は—とびあ清水 2023/3/5 市民自治のために沼津市民シンクタンク 真楽寺	日本犯罪学会(編) 津富宏(責任編集)2011.5.10犯罪者の立ち直りと犯罪者処遇のパラダイムシフト現代人文社 津富宏+NPO法人青少年就労支援ネットワーク静岡2011.10.25若者就労支援「静岡方式」で行こう!!クリエイツかもがわ 津富宏+NPO法人青少年就労支援ネットワーク静岡2017/11/27生活困窮者自立支援も「静岡方式」で行こう! 2 相互扶助の社会をつくるクリエイツかもがわ	054-264-5268	054-264-5268	tsutomi @u- shizuok a- ken.ac.j p	https://db.u- shizuoka- ken.ac.jp/show/pro f83.html
0407	生涯学習	家庭教育、家庭学習、生涯学習	New	多文化理解ってなあに?	静岡福祉 大学	子ども学部	講師	きど なおみ 木戸 直美	健康教育・子育て支援、富士市教職員親子教室、東京、多世代間交流ワークショップ、上智学院 教職協働・教員協働イノベーション研究、千代田区子育て支援、2016-2017、東京家政大学公開講座2022-2023	多文化理解・国際理解への学び(多様性の尊重を目指して)、大学図書出版、2019、海外研修ハンドブック、大学図書出版、2020、担当科目実績:ウエルネスと身体、子どもと遊び、子育て支援論、子育て支援実践論	054-623-8475	054-623-7453	n.kido@ suw.ac.j p	木戸直美 静岡福祉大学 (suw.ac.jp)https:// www.suw.ac.jp/abo ut/teacher/naomi_ kido.html
0407	生涯学習	教育学	New	学校教育で実施できるアウトドアスポーツ	浜松学院 大学短期 大学部	幼児教育課	教授	松澤 俊行	幼稚園教諭教員免許状更新講習(2021年7月 会場:浜松学院大学短期大学部) 日本スポーツ協会公認オリエンテeringコーチ養成講習会(2022年1月、8月、9月 2023年1月) 日本オリエンテering協会オンラインセミナー(2021年1月、2022年3月、2023年2月、3月)	共著書『健康と運動の理論と実践』杏林書院(令和5年4月発行) 第10章「気軽にはじめるウォーキングのすすめ」12ページ分を担当 共著論文「効果的な生涯スポーツの授業に関する研究」(『浜松学院大学短期大学部研究論集』第18号 令和3年3月) 共著論文「生涯スポーツの授業と精神的健康に関する研究」(『浜松学院大学短期大学部研究論集』第20号 令和4年6月)	053-473-6100	053-473-6196	matsuza wa- t@hama gaku.ac. jp	https://www.hamag aku.ac.jp/hamatan/ jp

■専門的な分野

No.	教科	専門	新規	領域・研修名 講演演題等	大学名	学部等	職名	氏名	講演実績	備考（著書、研究等）	電話番号	FAX番号	メールアドレス	ホームページ アドレス
0407	生涯学習	生涯学習 社会教育 青少年教育 家庭教育		学校・家庭・地域の連携協力のあり方について(その他主に生涯学習・社会教育に関する内容でしたら相談に応じます)	静岡産業大学	スポーツ科学部	教職センター長	松永由弥子	・R3～R5社会教育基礎研修(静岡県教育委員会) ・R3「社会教育と福祉のさらなる連携に向けて」(静岡県社会教育委員連絡協議会 西部地区研修会 ・R2～R5「生涯学習コーディネーター資格」取得解説講座(静岡産業大学Biviキャン公開講座(藤枝市との連携)、R4からは藤枝市民大学として) ・R2～3「家庭、学校、地域の連携・協働の推進と地域の活性化」(国立教育政策研究所社会教育実践研究センター 社会教育主事講習)	・静岡県社会教育委員長、静岡県教育振興基本計画推進委員会委員、藤枝市子ども未来応援会議委員、 ・R3「社会の変革期における社会教育の役割～子供の貧困の現状に社会教育は何ができるか～」(単著・静岡産業大学情報学部研究紀要第23号) ・R4「ポストコロナ時代における社会教育の意義と役割」(共著・静岡産業大学論集『スポーツと人間』第6巻第2号) ・R5「社会教育による社会的包摂の実現可能性」(共著・静岡産業大学論集『スポーツと人間』第7巻第2号)	0538-37-0191	0538-36-8800	matunaga@ssu.ac.jp	静岡産業大学 HP(https://www.ss-u.ac.jp/faculty/teacher/iwata/)より教員名で検索してください
0407	生涯学習	成人学習		学校と地域の連携・協力 成人の学習の視点からの教員の力量形成	静岡大学	教育学部	准教授	渋江 かさね			054-238-4602	054-238-4602	shibue.kasane@shizuoka.ac.jp	静岡大学教員データベース (https://tdb.shizuoka.ac.jp/RDB/public/)より教員名等で検索ください。
0407	生涯学習	社会教育・生涯学習		地域と学校をつなぐ方策	静岡大学	地域創造教育センター	教授	あべ 耕也	・R3全国生涯学習センター等研究交流会「地域の学びを活性化させる地域支援の取組」 ・R2地域学校協働活動推進員等養成講座「社会総がかりで子どもを育む環境づくり」 ・R1静岡県社会教育連絡協議会地区研修「社会教育の力を活かす」 ・R1社会教育基礎研修「社会教育において大切にしたい考え方」 ・R1令和元年度東海地区社会教育主事講習主任講師 ・H30静岡県公立高等学校PTA連合会研修会基調講演	・R2『社会教育主事の養成と力量形成支援・キャリアパス形成支援に関する実証的研究』(科研費報告書)(分担:「人材育成プラットフォームとしての社会教育主事講習」)	054-238-4817		abe.koyaa@shizuoka.ac.jp	静岡大学教員データベース (https://tdb.shizuoka.ac.jp/RDB/public/)より教員名等で検索ください。
0408	消費者教育	生活経済学 消費者政策 消費者教育		消費者教育	静岡大学	教育学部	教授	色川 卓男	・H30 文科省・消費者庁 消費者教育推進フォーラムin神奈川 基調講演講師 ・R2 埼玉県消費者教育推進委員講演会講師 ・R4 静岡県産業教育専門研修Ⅱ期(家庭・福祉)「高等学校家庭科における消費者教育」・「消費者教育の充実を図る授業づくり」講師	・R1～ 消費者庁消費者教育推進会議委員 ・R1～ 静岡市消費者教育推進地域協議会会長 ・R1～ 富士市消費者教育推進地域協議会会長 ・R1～ 沼津市消費者教育推進地域協議会会長	054-238-6841	054-238-6841	irokawa.takuo@shizuoka.ac.jp	静岡大学教員データベース (https://tdb.shizuoka.ac.jp/RDB/public/)より教員名等で検索ください。
0410	福祉教育	社会福祉		不適応行動を示す子どもの理解と指導	静岡英和学院大学	人間社会学部	教授	植田 智也	・不登校、いじめ、低学年クラスの学級崩壊、障害児等について、子どもと親の意識の特徴及び親子関係の特徴を考察する。そのうえで、施設や学校の教職員のケースとのかかわり方を論述したい。		054-262-0091	054-262-0091	presium@shizuoka.ac.jp	
0410	福祉教育	社会福祉	New	ボランティア活動の意義と役割 学校教育における福祉教育の意義と進め方	聖隷クリスティア大学	社会福祉学部	教授	佐藤 順子	平成28年 浜松市社協浜松地区センター主催 中区・南区福祉教育担当教員対象 福祉教育連絡会研修会講師	・2000年代のコミュニティ政策の到達点:地域福祉を規定する自治制の在り方を問う(聖隷クリスティア大学研究紀要19 2021年) ・在住外国人と社会福祉、地域福祉、ソーシャルワークをめぐる研究動向と今後の研究課題に関する一考察(聖隷社会福祉研究12 2019年) ・地域福祉の時代とソーシャルワーク:ソーシャルワーカーが軸足に据えるべきものを問う(ソーシャルワーク実践研究6 2017年)	053-439-1400(代)	053-439-1406(代)	somuroffice@seirei.ac.jp	https://gyosekidb.seirei.ac.jp:8083/scu/hp/KgApp?resId=S000031
0410	福祉教育	社会福祉	New	あなたの周りに困っている子(人)はいませんか?	静岡産業大学	経営学部	准教授	川端 奈津子	・R1 放課後等デイサービス チャイルド・ホープ保護者会「発達障害の理解と支援」 ・R1 長野県小諸高等学校「発達障害がある人とのコミュニケーション」 ・R1 昭和村役場「体験してみる発達障害の人の感覚世界」 ・H30 高崎市社会福祉協議会「発達障害のある人の感覚世界一困った人は困っている人?」	・「自閉スペクトラム症がある人の職場定着における効果的援助要素に関する検討～企業へのインタビュー調査の結果から～」(『環境と経営』第28巻2号 R4) ・「自閉スペクトラム症者とともに働く上司に求められるコンピテンシーの検討」(『自閉症スペクトラム研究』19巻1号 R3) ・「働く自閉スペクトラム症(ASD)者の職務遂行に対する同僚・上司の認識に関する検討」(『産業ストレス研究』27巻4号 R2) ・「自閉スペクトラム症者が職場で陥りやすい過剰適応と対処」(『産業精神保健』27巻4号 R1)	0538-36-8825	0538-36-8800	n-kawabata@ssu.ac.jp	静岡産業大学 HP(https://www.ss-u.ac.jp/faculty/teacher/iwata/)より教員名で検索してください

■専門的な分野

No.	教科	専門	新規	領域・研修名 講演演題等	大学名	学部等	職名	氏名	講演実績	備考（著書、研究等）	電話番号	FAX番号	メールアドレス	ホームページ アドレス
0411	その他	歴史地理学		①歴史地理学による地域変遷と空間復原 ②静岡県の再発見	静岡英和学院大学	人間社会学部	専任講師	ほん みんじん 洪 明真	公益社団法人 ふじのくに地域・大学コンソーシアム 高大連携出張講座(静岡県補助事業)、講座名:素晴らしい静岡県の再発見(静岡北高等学校、2022年9月20日)	・菊地俊夫・松山 洋編 2020.『東京地理入門』朝倉書店。(第5章 東京の歴史と文化「江戸の範囲」,「江戸の休日」,「江戸の地名」) ・Toshio Kikuchi, Hiroshi Matsuyama, Sasaki Lidia, Ranaweerage Eranga 2020.『Geography of Tokyo』Asakura Publishing Co., Ltd.(Chapter 5「Edo's spatial range」,「Edo's public holidays」,「Tokyo's place names」) ・洪 明真 2018. 江戸期の上野地域における行楽空間—歴史地理学からのアプローチ—. 観光科学研究 第11号: 35-43. ・Myungjin Hong 2017. A Study on the Present Condition and Utilization of the Historical Geography Information System in Japan—Examples of Space Restoration in Japan's Historical Area—. Journal of the Korean Geographical Society Vo.52, No.6(Series No.183): 845-861. ・洪 明真 2016. 江戸期における日本橋地区の商業地景観の特徴とその変容—視覚史料の分析を中心として—. 観光科学研究 第9号: 67-73.	054-264-9438	054-262-0091	pres-room@shizuoka-eiwa.ac.jp	
0411	その他	観光社会学		インターネット時代における新しい観光現象と地域振興について考える	静岡英和学院大学	人間社会学部	教授	もうり やすひで 毛利 康秀	・R1 国際学術大会基調講演「歴史イメージとしての絵葉書—研究の動向および社会的意味の再検討—」於:大韓民国 東亜大学校 ・R4 2022年度沼津市民大学「沼津の事例から学ぶコンテンツツーリズムとは?」於:沼津市民文化センター ・R4 令和4年度市民大学リレー講座「持続可能な観光—ウイズコロナ時代の観光と地域振興」於:静岡市役所 静岡庁舎	・R2「アウトレットモールを訪れる観光客の商店街への誘客に関する予備的研究—静岡県御殿場市を事例として—」(『日本観光研究学会全国大会学術論文集35』173-176、日本観光研究学会) ・R3「地域は物語で「10倍」人が集まる」(増淵敏之・安田亘宏・岩崎達也編・共著、生産性出版) ・R3「多摩市聖蹟桜ヶ丘の商店街における10年間の推移に関する調査研究」(『多摩ニュータウン研究23』135-153、多摩ニュータウン学会・共著) ・R4「コンテンツツーリズムとバーチャルツーリズムの相乗的展開可能性に関する考察」(『コンテンツツーリズム学会論文集9』24-35、コンテンツツーリズム学会)	054-262-0091	054-262-0091	pres-room@shizuoka-eiwa.ac.jp	
0411	その他	生物工学		バイオテクノロジーや発酵醸造	静岡県立大学	食品栄養科学部	准教授	かわらさき やすあき 河原崎 泰昌	・H22 静岡県高大連携事業・星陵高校(静岡県富士宮市)「砂糖の200倍甘い」	・H26 河原崎泰昌、伊藤圭祐:最新のトピックス『ランダムな変異導入技術に光明!? 進化する進化分子工学の基盤技術』(月刊化学 69巻5号pp72-73、化学同人) ・H26 伊藤圭祐、河原崎泰昌『食・薬成分の生体吸収に関わるペプチド輸送体の基質多選択性』(バイオサイエンスとインダストリー, 72(2), 130-131頁) ・H27 河原崎泰昌、伊藤圭祐『難生産性蛋白質の生産法』(化学と生物11号)	054-264-5540	054-264-5540	kawarskiy@u-shizuoka-ken.ac.jp	https://db.u-shizuoka-ken.ac.jp/show/profile170.html
0411	その他	イスラーム研究		東南アジアのイスラーム・イスラーム法学・日本のムスリム社会・日本と東南アジア・世界各地のロヒンギャ難民	静岡県立大学	国際関係学部	准教授	しおがさき ゆうき 塩崎 悠輝	R1「Citizenship and Faith in the Age of New Media: Japanese Experience」The Second TWMCC Conference “Building Future Leaders: Commitment, Integrity and Innovation” Abu Dhabi, UAE	H28『国家と対峙するイスラーム マレーシアにおけるイスラーム法学の展開』(作品社) R1「マレーシアにおけるロヒンギャ難民と教育 公共的課題としての難民の社会統合」、『SIAS Working Paper Series』			shiozakiyuki@u-shizuoka-ken.ac.jp	https://db.u-shizuoka-ken.ac.jp/show/i-shiozakiyuki.html
0411	その他	インターフェイスデザイン		デザインと映像メディアに関する演習および講義	静岡産業大学	経営学部	講師	植松 頌太	・R3「品質茶の市場ニーズと統合的なブランディング戦略の重要性」(静岡県農林技術研究所茶業研究センター)	・藤枝市シティ・アイデンティティマニュアル(藤枝市章リファイン)制作	054-645-0191		uematsu@ssu.ac.jp	静岡産業大学HP(https://www.ssu.ac.jp/faculty/teacher/fujieda/)より教員名で検索してください
0411	その他	言語教育		異文化理解教育	静岡産業大学	経営学部	准教授	土居 繭子	・R3「多文化共生を考える」浜松湖南高等学校 ・R4「知っているようで知らなかった日本語」吉田町シニアカレッジ	・『老外最想与你聊的100日语话题』(中国宇航出版社、共著)	054-645-0191	054-645-0195	doi@ssu.ac.jp	静岡産業大学HP(https://www.ssu.ac.jp/faculty/teacher/fujieda/)より教員名で検索してください
0411	その他	観光		観光統計利活用	静岡産業大学	経営学部	准教授	谷口 昭彦		R1「旅行・観光サテライト勘定の利活用について」月刊統計 令和元年5月	0538-37-0191	0538-36-8800	taniguchi@ssu.ac.jp	静岡産業大学HP(https://www.ssu.ac.jp/faculty/teacher/fujieda/)より教員名で検索してください

■専門的な分野

No.	教科	専門	新規	領域・研修名 講演演題等	大学名	学部等	職名	氏名	講演実績	備考（著書、研究等）	電話番号	FAX番号	メールアドレス	ホームページ アドレス
0411	その他	スポーツ アナリ ティクス		運動部活動のためにスポーツパ フォーマンスの分析法	静岡産業 大学	スポーツ科 学部	准 教授	徐 広孝	H29 筑波大学附属駒場中・高等学校教育研究会「体育授業の“サッカー”単 元におけるGPSを活用した授業実践とその教材」 H29 SSU健康・スポーツ科学セミナー「体育授業で活用される科学的方法の 実際」	R3「Construction of Offensive Play Measurement Items and Shot Prediction Model Applying Machine Learning in Japan Professional Football League」, Football Science, Vol.19 H30「中・高等学校のテニスにおけるパフォーマンス測定アプリケーショ ンの開発」, 静岡産業大学論集「スポーツと人間」, 第2巻, 第2号 H29「サッカーの攻撃におけるプレーの最適化アルゴリズムの開発」, 統計数理, 第65巻, 第2号	0538- 37- 0191	0538- 36- 8800	h- jo@ssu. ac.jp	静岡産業大学 HP(<a href="https://www.ss
u.ac.jp/faculty/tea
cher/iwata/">https://www.ss u.ac.jp/faculty/tea cher/iwata/)より教員 名で検索してくだ さい
0411	その他	数学		圏論 可換環論 多様体論	静岡産業 大学	情報学部	教 授	小林 健一郎			054- 645- 0191	054- 645- 0195	ken@ss u.ac.jp	静岡産業大学HP (<a href="https://www.ss
u.ac.jp/faculty/teache
r/fujieda/">https://www.ss u.ac.jp/faculty/teache r/fujieda/)より教員 名で検索してくだ さい
0411	その他	社会工 学		地域社会に必要な モビリティサービス	静岡産業 大学	経営学部	准 教授	岩本 武範			054- 626- 5412	054- 626- 5412	t- iwamoto @ssu.ac. jp	静岡産業大学 HP(<a href="https://www.ss
u.ac.jp/faculty/tea
cher/iwata/">https://www.ss u.ac.jp/faculty/tea cher/iwata/)より教員 名で検索してくだ さい
0411	その他	社会工 学		デジタル化社会と私たちの暮らし	静岡産業 大学	経営学部	准 教授	岩本 武範			054- 626- 5412	054- 626- 5412	t- iwamoto @ssu.ac. jp	静岡産業大学 HP(<a href="https://www.ss
u.ac.jp/faculty/tea
cher/iwata/">https://www.ss u.ac.jp/faculty/tea cher/iwata/)より教員 名で検索してくだ さい
0411	その他	アンケ ート調 査		アンケート調査入門	静岡大学	教育学部	教 授	村山 功 <small>むらやま いさお</small>	・H30 教員免許状更新講習「学校におけるアンケート調査の実施と分析(実 習なし)」		054- 238- 4704	054- 238- 1071	muraya ma.isao @shizuo ka.ac.jp	静岡大学教員デー タベース (<a href="https://tdb.shizuo
ka.ac.jp/RDB/publi
c/">https://tdb.shizuo ka.ac.jp/RDB/publi c/) より教員名等で検 索ください。
0411	その他	教育行 政学		教育政策に関する理解(講義・演 習)	静岡大学	教育学部	准 教授	島田 桂吾	H39 浜松市立東小学校校内研修「キャリア教育政策」 H30 浜松市立曳馬小学校校内研修「キャリア教育政策」 H30～ 浜松市教員免許状更新講習(必修)「教育の最新事情」 H30～ 静岡大学教員免許状更新講習(必修)「教育の最新事情」 H30 教育職員免許法認定講習「教職概論」 R1 富士市メンター研修「教職キャリアをデザインする」 R2～ 静岡県教育センター「高校8年次研修」 R3～ 浜松市教育センター「令和の日本型学校教育の理解」	・磐田市教育委員会 自己点検・自己評価会 外部有識者委員 ・浜岡中学校区スクラムスクール運営協議会委員 ・はままつの教育推進会議専門委員 ・静岡市放課後児童対策事業運営委員会 他	054- 238- 4708	054- 238- 4708	shimada @shizuo ka.ac.jp	静岡大学教員デー タベース (<a href="https://tdb.shizuo
ka.ac.jp/RDB/publi
c/">https://tdb.shizuo ka.ac.jp/RDB/publi c/) より教員名等で検 索ください。
0411	その他	学校図 書館		学校図書館を授業に活用する	静岡大学	教育学部	教 授	村山 功	・学校図書館司書教諭講習「学校図書館メディアの構成」	・学校図書館司書教諭講習講師 ・(社)全国学校図書館協議会理事 ・『情報メディアの活用』(全国学校図書館協議会、編著)	054- 238- 4704	054- 238- 1071	muraya ma.isao @shizuo ka.ac.jp	静岡大学教員デー タベース (<a href="https://tdb.shizuo
ka.ac.jp/RDB/publi
c/">https://tdb.shizuo ka.ac.jp/RDB/publi c/) より教員名等で検 索ください。

■専門的な分野

No.	教科	専門	新規	領域・研修名 講演演題等	大学名	学部等	職名	氏名	講演実績	備考（著書、研究等）	電話番号	FAX番号	メールアドレス	ホームページ アドレス
0411	その他	教育工学		情報モラル教育	静岡大学	教育学部	准教授	塩田 真吾	・H29、30 文部科学省「情報モラル教育指導者セミナー」講師	・H30『行動改善を目指した情報モラル教育—ネット依存傾向の予防・改善—』（静岡学術出版）	054-238-4673	054-238-4673	shiota.s hingo@s hizuoka. ac.jp	静岡大学教員データベース (https://tdb.shizuoka.ac.jp/RDB/public/) より教員名等で検索ください。

■情報化

No.	教科	専門	新規	領域・研修名 講演演題等	大学名	学部等	職名	氏名	講演実績	備考（著書、研究等）	電話番号	FAX番号	メールアドレス	ホームページ アドレス
0500	情報化	情報科学		言語と認知コミュニケーション	常葉大学 (草薙キャンパス)	経営学部	准教授	山田 雅敏 <small>やまだ まさとし</small>	・R3「情報学からみたコミュニケーションのコツ ～プレゼンテーション力, アナウンス力, 傾聴力～」とは未来教養講座2022 ・R3「技の熟達と認知過程に関する無人称研究」2022年度日本認知科学会第39回大会	・博士(情報学/Doctor of Philosophy in Informatics) ・R3 A Study on Cognitive Transformation in the Process of Acquiring Movement Skills for Changing Running Direction; EICE TRANS D E105-D(3), 2022	054-297-6100 (代)	054-297-6101 (代)	yamada-m@sz.tokoha-u.ac.jp	https://www.tokoha-u.ac.jp/teachers/management/fuji/yamada/
0500	情報化	情報教育		・教育のDX化による働き方改革 ・デジタル機器の進化と基本的な3つの動き ・学校現場におけるICT活用法 ・SNSマーケティングについて ・データサイエンス入門	静岡産業大学	経営学部	教授	永田 奈央美	・R3 静岡産業大学社会人リカレント講座「経営のDXに活かすデータサイエンス入門」 ・R3 藤枝市小中学校学校運営研究部研修会「一人一台端末におけるICT教育の方法」 ・R4 藤枝市小中学校校長会「小中学校におけるICT活用法」 ・R4 藤枝市小中学校教頭会「学校現場におけるICT活用法」 ・R4 藤枝市民大学「日々進化し続けるデジタル機器」 ・R4 清水東高等学校職員研修「デジタル機器の進化とプログラミング的思考法」 ・R4 藤枝東高等学校「データサイエンスとSNSマーケティング」 ・R4 藤枝北高等学校「SNSマーケティングについて」 ・R5 静岡県中部高等学校副校長・教頭会「デジタル機器の進化と教育現場での活用」 ・R5 清水東高等学校「教育のDXとICT活用法」	・藤枝市教育委員 ・静岡県高等学校在り方検討委員会委員	054-646-5443	054-645-0195	nagata@ssu.ac.jp	静岡産業大学HP (https://www.ssu.ac.jp/faculty/teacher/fujieda/)より教員名で検索してください
0500	情報化	3DCG人工知能プログラミング教育 オンライン教育		3DCG基礎講座 身近な情報デザイン 人工知能とSociety 5.0 データサイエンス教育とAI 教育のDX化とオンライン授業	静岡産業大学	経営学部	教授	佐野 典秀	・R2 富士宮市民カレッジ「人工知能AIが変える未来ほか、全3回」 ・R2 静岡県教育委員会社会教育課主催 公民館長及び公民館運営審議会委員等研修会「コロナ禍における ICTを活用した公民館の運営について (Zoomの活用実演を交えて)」 ・H29～現在に至る「ふじえだロボットアカデミー事業「Pepperを活用したプログラミング教育」」 ・R3 城南静岡高等学校高大連携授業「データサイエンスとドローンが変える近未来社会」 ・R4 吉田町シニアカレッジ「人工知能 (AI) の基礎」 ・R3 静岡産業大学 2021年度社会人リカレント講座「経営のDXに活かすデータサイエンス入門」(経営に役立つ統計学)	・CG検定ガイドブック(ソフトバンクパブリッシング) ・静岡県ネット安全・安心協議会 委員長 ・藤枝市Pepperプログラミング成果発表会 審査委員長 他	054-645-0191	054-645-0195	sano@ssu.ac.jp	https://www.ssu.ac.jp/media/sano_2021.pdf
0500	情報化	情報工学		地域にある「情報・データ」を活用した社会課題の解決法	静岡産業大学	経営学部	准教授	岩本 武範	・R5: 東海大学静岡翔洋高校(サタデー・セミナー) ・R4: 藤枝市民大学(データマーケティング) ・R4: 藤枝東高校(データサイエンス講座) ・R4: 藤枝西高校		054-626-5412	054-626-5412	tiwamoto@ssu.ac.jp	静岡産業大学HP(https://www.ssu.ac.jp/faculty/teacher/iwata/)より教員名で検索してください
0500	情報化	情報教育		インターネット安全・安心講座	静岡産業大学	経営学部	教授	佐野 典秀		静岡県ネット安全・安心協議会 委員長	054-645-0191	054-645-0195	sano@ssu.ac.jp	https://www.ssu.ac.jp/media/sano_2021.pdf
0500	情報化	情報通信		情報理論・符号理論、ネットワーク工学、ワイヤレス通信、情報セキュリティなど情報通信全般	静岡大学	情報学部	教授	すぎうら 杉浦 彰彦 <small>すぎうら あきひこ</small>	高校への出張講義、市民講座の担当経験多数有	著書(単著): Bluetooth技術解説(ソフトリサーチセンター)、IMT-2000 携帯電話通信技術ガイド(リックテレコム)、ワイヤレスネットワークの基礎と応用(CQ出版) (共著): マルチメディア処理入門(朝倉書店)、マルチメディア情報符号化の基礎と応用(コロナ社)			sugiura@inf.shizuoka.ac.jp	https://mmclab.net/

■教育相談・心理学

No.	教科	専門	新規	領域・研修名 講演演題等	大学名	学部等	職名	氏名	講演実績	備考（著書、研究等）	電話番号	FAX番号	メールアドレス	ホームページ アドレス
0600	教育相談	臨床心理学	New	・不登校心理の現状と対策 ・中高生リストカットの現状と対策	静岡英和学院大学	人間社会学部	専任講師	くわしま りゆうじ 桑島 隆二	・R2刈谷市立雁が音中学校教職員研修会「中1ギャップによる不登校心理の現状と対策」 ・R1ベトナムダナン師範大学臨床動作法研修会「臨床動作法による地域援助のあり方」	・「Dohsa-hou Relaxation Enhances Cardiac Parasympathetic Activity Assessed by Analysis of Heart Rate Variability」Japanese Psychological Research 65(2),124-132 (2023) ・「臨床動作法における心理的反応評価尺度の開発ーリラクゼーション課題と軸づくり課題の心理的反応ー」臨床動作学研究 25,15-25 (2020) ・「ストレスマネジメント技法としての臨床動作法の有用性ー子育て支援サークルにおける効果の検討ー」心身医学 60(8),728-735 (2020)	054-262-0091	054-262-0091	presi-room@shizuoka-eiwa.ac.jp	
0600	教育相談	社会心理学、臨床心理学、教育相談	New	学校において子どもの話を聞くためのコツ	静岡福祉大学	社会福祉学部	講師	芳賀道匡	・大学のソーシャル・キャピタルとウェルビーイングの心理学的研究 日本大学大学院法学研究科大学院特別講義(2018, 東京) ・続・大学のソーシャル・キャピタルとウェルビーイングの心理学的研究 日本社会関係学会社会関係資本論入門特別講義(2022, オンライン)他	教育臨床業務:東京都渋谷区教育センター教育相談員(H29)、東京都大田区公立学校スクールカウンセラー(H30)、東京都公立学校スクールカウンセラー(H31-R2)、城南静岡高等学校・中等学校スクールカウンセラー(R5)他 研究論文: 「コロナ禍における学生の孤独感と主観的ソーシャル・キャピタル、非対面・対面コミュニケーション行動、三密回避規範の認知の関連」(『ストレス科学研究』37巻, R5)他	054-623-7000	054-623-7453	mike.tel@psy@mail.com	https://sites.google.com/site/socialcapital20160811/home?authuser=0
0600	教育相談	子ども家庭福祉	New	保育所等における保護者支援(子育て支援)	静岡福祉大学	子ども学部 子ども学科	准教授	あいはら 和代	R4「保育所長・主任保育士等研修(中堅主任保育士研修「保護者支援・子育て支援」)」実施	R5 厚生労働省保育所等における保護者支援の在り方に関する研究会委員 「保育所等における在園児の保護者への子育て支援ー相談等を通じた個別対応を中心にー」(厚生労働省,2023.3発行) https://www.mhlw.go.jp/content/11900000/001079964.pdf	054-631-9014 (研究室直通)	054-631-9014 (研究室直通)	haitani@suw.ac.jp	https://suw.ac.jp/about/teacher/kazuyo_haitani.html https://researchmap.jp/k-haitani
0600	教育相談	小児看護学		小児がんで入院した子どもの復学支援について	浜松医科大学	医学部(看護学科)	講師	みやま 恭子	2020年~2022年 静岡市中央子育てセンター 育児講演「子育てを楽しむためにー子どものからだところの健康ー」(育児中の親対象) 2020年~2022年 高校生向け 出張講義「看護の可能性を知ろう」	・静岡県がん診療連携協議会 小児・AYA世代部会 部会員 ・NPO法人がんの子どものトータルケア研究会 静岡 理事 ・小児がん患者・小児がん経験者の支援(復学支援を含む)に関する研究 ・復学支援のためのパンフレット作成(保護者向け、教員向け、クラスメイト・子ども向け)、絵本(おかしちゃん 白血病とたたかっていた子どもが学校に戻るまで)作成に携わる ・2021年~2023年 小児・AYA世代がんピアサポートサミット企画・ファシリテーター ・The process of becoming independent while balancing health management and social life in adolescent and young adult childhood cancer survivors (2023年) ・がんの子どもを主人公とした絵本の道徳教育への活用可能性の検討(2022年) ・がんの子どもが復学する時のクラスメイトへの説明ー場面想定法を用いた時の高校生の認識-(2021年)	053-435-2821	053-435-2821	kyksk@hama-med.ac.jp	https://kenkyu-web.hama-med.ac.jp/Profiles/3/0000206/profile.html
0600	教育相談	子育て相談		「乳幼児の発達」 「子育ての悩み」	静岡県立大学短期大学部	こども学科	准教授	そえしま あだち さとみ 副島(足立)里美	・H27 岐阜県幼稚園教育研究協議会「幼児期の発達と学びを学期にどうつなげるか」 ・H27 岐阜県免許更新講習「幼児理解と表現」 ・H25~27 岐阜聖徳学園大学附属幼稚園「子育て支援なかよしセミナー」 ・H28~H30 静岡県子育て支援員講習「家族との連携」	・H21『保育内容 環境』(光生館) ・H28『保育原理:生活と遊びを通しての保育』(一藝社) ・H27『保育方法の基礎:保育者とカウンセリングマインド』(わかば社) ・「近年のわが国における「子どもの成長観」の変遷とその背景」(保育の実践と研究) ・「学生の自発的な「子育て支援活動の実践」の教育的意味づけーサークル活動を通しての保育者としての成長ー」(岐阜聖徳学園大学教育実践センター紀要)	054-202-2640	054-202-2640		
0600	教育相談	子育て相談		気になる親と子どもへの対応と支援	静岡県立大学短期大学部	こども学科	教授	こばやし さちこ 小林 佐知子	・H29~R3 静岡大学教員免許更新講習講師 「発達の遅れや偏りがある子への気づきと理解」「保護者への支援のあり方」保育現場における教育相談 ・R3 静岡県私立幼稚園初任者研修会講師 「気になる子について:保育者に求められる理解と支援」 ・R1~ 静岡県保育士等キャリアアップ研修講師 「障害児の発達の援助」「障害児保育の指導計画、記録及び評価」 ・R3 静岡県教育委員会家庭教育支援フォローアップ研修会講師「心と心がつながるために:親への支援のあり方」	・育児期の父親・母親のメンタルヘルスと支援(ストレス、抑うつ傾向、ソーシャルサポート等)に関する研究を実施 ・臨床心理士として子どもの心理検査や親への心理的援助を実施	054-202-2609	054-202-2609	kobayashi@u-shizuoka-ken.ac.jp	静岡県立大学教員データベース (https://db.u-shizuoka-ken.ac.jp/index.php/) より教員名で検索してください。
0600	教育相談	児童福祉	New	子どもたちの問題行動の目的を理解し効果的に支援する方法	静岡県立大学短期大学部	社会福祉学科	教授	松平 千佳	・福祉保健局・東京都立病院機構合同研修「相談業務等職員」『子どもと医療をつなげる試みホスピタル・プレイ~こどもの優しい療養環境づくりを目指して~』 ・静岡県立静岡城北高校『本学で子どもの福祉と教育について学ぶということ』 ・児童福祉司任用前講習会等合同研修『子どもの権利擁護』、『子ども家庭福祉における倫理的配慮』 ・静岡県立大学社会人学習講座『HPSから学ぶ、こどもの健康を作り出すホスピタル・プレイ』 ・静岡大学『多職種で共有するまなざしと生きづらさを抱える子どもに対する支援を考える』 ・愛知県病弱児童育研究会『親との出会いを作り出す必要性と方法-医療的ケア児を遊びで支援する-』	・静岡県児童相談所アドバイザー ・NPO法人ホスピタル・プレイ協会理事長、静岡市障がい者歯科保健推進会議委員、静岡県社会福祉会倫理委員、静岡市民自治推進審議会委員、静岡市男女共同参画審議会委員委員長 ・「医療的ケア児と遊び支援 ホスピタル・プレイ・スペシャリストの取り組み事例を通して」(『臨床教育学研究』10巻 R5) ・「The hospital play specialist education course in Japan」(『Play in Hospitals Real Life Perspectives』1巻 R5) ・R2『遊びに生きる子どもたち』(金木犀倉)	054-202-2652	054-202-2652	matudair@u-shizuoka-ken.ac.jp	

■教育相談・心理学

No.	教科	専門	新規	領域・研修名 講演演題等	大学名	学部等	職名	氏名	講演実績	備考（著書、研究等）	電話番号	FAX番号	メールアドレス	ホームページ アドレス
0600	教育相談	保護者支援		小学校での保護者支援: 気になる子の育ちを支える	静岡産業大学	経営学部	講師	日隈 美代子	・R1～R3 静岡県子育て支援員研修「対人援助の価値と倫理」 ・R2 静岡県子育て支援員研修「児童虐待と社会的養護」 ・R1～R3 静岡県放課後児童支援員認定資格研修「学校・地域との連携」 ・R2～R3 静岡県放課後児童支援員認定資格研修「保護者との連携・協力と相談支援」	・R3『子ども家庭支援論—子どもを中心とした家庭支援—』(共著、教育情報出版) ・「幼保小連携における個別的教育支援計画に関する一考察」(『日本育療学会第22回学術集会抄録集』、H30) ・「幼保小接続期を見据えた個別的教育支援計画の活用方向性」(『日本保育学会第73回大会発表論文集』、R2) ・「母親が子どもの発達障害の可能性を受容するまで」(『日本育療学会第24回学術集会抄録集』、R2)	0538-36-8823	0538-36-8800	m-higuma@ssu.ac.jp	静岡産業大学 HP(https://www.ss-u.ac.jp/faculty/teacher/iwata/)より教員名で検索してください
0600	教育相談			視覚障害理解の学習	浜松医科大学	医学部	視能訓練士	稲垣 理佐子	2008年から年1回「当事者、福祉従事者、医療者の立場から小学生に視覚障害に対する講義を行い、障害に対して理解を深める」ことを目的に勉強会を実施	当事者、複視従事者、医療者による小学生の「視覚障害理解の学習」授業についての評価 第25回視覚障害リハビリテーション研究発表大会 において発表	053-435-2656	053-435-2657	ina@hama-med.ac.jp	http://hama-med-ganka.jp/
0600	教育相談	発達心理学 教育学		・ペアレント・プログラムを用いた保護者支援 ・子どもの行動の理解と支援	浜松医科大学	子どものこころの発達研究センター	特任助教	奥村 明美	2019年.小学校教職員向け研修:浜松市立佐鳴台小学校 2019-2022年.楽しい子育てのためのペアレント・プログラム:浜松市内小学校・幼稚園・保健センター等、藤枝市、御前崎市、磐田市、焼津市 2019年.子育てサポート講座:浜松市立富塚小学校 2020-2022年.教職員向けペアレント・プログラム研修会:浜松市 2021-2022年.不登校についての保護者情報会:浜松市 2021年.発達に困難を抱える外国人の子どもと保護者の支援者向け研修会:浜松市	・浜松市精神保健福祉センター 思春期メンタルヘルス実態調査ワーキンググループ ・浜松市小中学校教職員向け「こころのケア研修」教材作成(児童生徒の困った行動への関わり方) ・児童生徒のこころの健康にかかわる教員の意識調査	053-435-2331	053-435-2291	okumura@hama-med.ac.jp	https://www.hama-med.ac.jp/about-us/mechanism-fig/child-mental-ctr/index.html
0601	心理学	学校臨床心理学		思春期の心理と対応、いじめ予防のためのソーシャルスキル教育、災害・事件事故後のこころのケア、障がいのある方の災害時のこころのケア	静岡大学	教育学部	教授	小林 朋子	・静岡市および磐周校長会研修、養護教諭研修会(多数) ・静岡県高等学校・特別支援学校学校保健主事研修会 ・静岡県教委人権教育指導者研修会 ・栃木県総合教育センター研修 ・全国養護教諭連絡協議会研修会 ・掛川市、NPO御前崎市災害支援ネットワーク講演 他、過去に他県教育委員会、財団、警察庁、学会等での講演多数	・静岡県人権会議委員 ・静岡県総合教育センター外部評価委員 ・静岡県立三島北高等学校評議員 ・千葉県スクールアドバイザー ・『10代を育てるためのソーシャルスキル教育』(北樹出版) ・『養護教諭のための災害対策・支援ハンドブック』(東山書房) ・『ここだけは押さえない学校臨床心理学』(文化書房博文社)他多数	054-238-4703	054-238-4703	kobakenshizuoka@gmail.com	静岡大学教員データベース (https://tdb.shizuoka.ac.jp/RDB/public/)より教員名等で検索ください。
0601	心理学	発達心理学		児童生徒の学校適応と生徒指導 小中一貫教育と発達 学校統廃合と環境移行	静岡大学	教職センター	講師	かねこ やすき 金子 泰之	・常葉大学短期大学部公開講座シトラスセミナー:子育てのヒントを探してみよう ・常葉大学短期大学部免許更新講習:教育相談と子育て支援 ・静岡大学附属浜松中学校研修会:小中一貫校の学校適応とは? ・森町生徒指導員の諸問題等対策研究会:あたり前の日常に注目する児童・生徒への関わり方 ・防犯責任者対策会議:万引きされにくい店舗づくりとは? ・国立中央青少年の家教員免許状更新講習:考え続けるための教育相談	・(単著)2018 年中生者の学校適応と生徒指導に関する研究(ナニヤ) ・(分担執筆)2018年 教師として考えつづけるための教育心理学(ナニヤ) ・(分担執筆)2021年 他者を支援する人はいかに成長するのか(ナニヤ) ・(共著)2021年 小中一貫教育の実証的検証(花伝社)			kaneko.yasuyuki@shizuoka.ac.jp	静岡大学教員データベース (https://tdb.shizuoka.ac.jp/RDB/public/)より教員名等で検索ください。
0601	心理学	社会心理学、臨床心理学、教育相談	New	ポジティブ心理学: 幸せのエッセンス	静岡福祉大学	社会福祉学部	講師	芳賀道匡	・大学のソーシャル・キャピタルとウェルビーイングの心理学的研究 日本大学大学院法学研究科大学院特別講義(2018, 東京) ・続・大学のソーシャル・キャピタルとウェルビーイングの心理学的研究 日本社会関係学会社会関係資本論入門特別講義(2022, オンライン)他	教育臨床業務:東京都渋谷区教育センター教育相談員(H29)、東京都大田区公立学校スクールカウンセラー(H30)、東京都公立学校スクールカウンセラー(H31-R2)、城南静岡高等学校・中学校スクールカウンセラー(R5)他 研究論文: 「コロナ禍における学生の孤独感と主観的ソーシャル・キャピタル、非対面・対面コミュニケーション行動、三密回避規範の認知の関連」(『ストレス科学研究』37巻, R5)他	054-623-7000	054-623-7453	mike.tel@psy@mail.com	https://sites.google.com/site/socialcapital20160811/home?authuser=0
0601	心理学	教育心理学		自ら学ぶ力を育てるには—学習・記憶の視点から—	常葉大学(草薙キャンパス)	教育学部	教授	吉田 哲也	・R1 日本心理学会「高校生のための心理学講座(静岡)」講師(テーマ:学習心理学) ・R1 静岡サレジオ小学校授業研究会 講演(テーマ:自ら学ぶ力を育てる～学び方をガイドする教師の役割～)	・R4「認知症ケアのための男性用介護レディネス尺度の開発」(常葉大学健康科学部研究報告集, 9(1), 1-11.) (共著)	054-297-6100(代)	054-297-6101(代)	t-yosida@sz.tokoh-u.ac.jp	https://www.tokoh-u.ac.jp/teachers/pedagogy/elementary/yoshida_t/

■教育相談・心理学

No.	教科	専門	新規	領域・研修名 講演演題等	大学名	学部等	職名	氏名	講演実績	備考（著書、研究等）	電話番号	FAX番号	メールアドレス	ホームページ アドレス
0601	発達心理学、発達臨床心理学、社会心理学、福祉心理学、心理学	New		子どもの発達について(発達心理学)、発達障がいについて(発達臨床心理学)、組織内コミュニケーションについて(社会心理学)、施設内虐待について(福祉心理学)、心理学全般について(心理学)	常葉大学短期大学部(草薙キャンパス)	保育科	教授	おおむら そう 大村 壮	H30「発達心理」青年心理」平成30年度静岡県看護職員実習指導員等講習会(静岡県看護協会) H30平成30年度放課後児童クラブ支援員研修会(御前崎市社会福祉協議会) R1「子どもの発達」令和元年度子育て支援員研修(静岡県こども未来課) R1「発達心理学」令和元年度静岡県専任教員養成講習会(静岡県看護協会) R1「児童の発達理論」2019年度児童厚生員等基礎研修会(一般財団法人児童健全育成推進財団) R2「子どもの発達理解」児童期の生活と発達」令和2年度放課後児童支援員認定資格研修(静岡県こども未来課) R2「児童の発達理論」令和2年度児童厚生員等研修会(一般財団法人児童健全育成推進財団) R2「発達心理」青年心理」令和2年度静岡県看護職員実習指導員等講習会(静岡県看護協会) R2「子どもの発達」令和2年度子育て支援員研修(静岡県こども未来課) R3「子どもの発達理解」児童期の生活と発達」障がいのある子どもの理解」令和3年度放課後児童支援員認定資格研修(静岡県こども未来課) R3「子どもの障害」令和3年度子育て支援員研修(静岡県こども未来課) R4「障がいのある子どもの理解」令和4年度放課後児童支援員認定資格研修(静岡県こども未来課) R4「発達心理」令和4年度静岡県看護職員実習指導員等講習会(静岡県看護協会)	R4「子どもの発達にとって大切なこと」常葉大学短期大学部保育科(編)「保育へのとびら」 R4「子どもの発達に関わる時に大切にしたいこと」常葉大学短期大学部保育科(編)「保育へのとびら」みらい R4「社会の中での役割と発達:子どもを保育する先生にはどんな”先生”がいるのだろうか?」 半澤礼之・坂井敬子・照井裕子(編著)「発達とは?自己と他者/時間と空間から問う生涯発達心理学」福村出版 R4「他者とながら身体:他者に支えてもらうと虐待は起こりやすくなるのか?」高澤健司・大村壮・奥田雄一郎・田澤実・小野美和(編著)「つながるって何だろう?現代社会を考える心理学」福村出版	297-6100(代)	054-297-6101(代)	omuraso@tokoha-jc.ac.jp	https://www.tokoha-u.ac.jp/teachers/junior-college/childcare/omura/
0601	心理学 子ども家庭福祉			・子ども虐待の予防 ・被虐待児への対応 ・支援を必要とする子どもと家庭を地域で支えるために	聖隷クリストファー大学	国際教育学部	教授	ふじた みよこ 藤田 美枝子	・R3 地域における児童家庭支援センターの役割 ・R2 児童家庭支援センターについての研究からわかったこと ・R2 社会的養育を子どもの権利から考える ・R2 児童養護施設における子ども虐待の防止 ・R2 児童虐待死亡事例検証から学ぶこと ・H31 被措置児童虐待の防止を事例から考える ・H31 子どもの権利と被措置児童等虐待 ・H30 相談援助と家族理解へ役立つプログラム ・H29 児童家庭支援センターの要保護児童対策地域協議会への参画 ・H29 子ども虐待の予防に向けて	・R2 要支援の子どもと家庭を地域で支える仕組み作りに関する研究—A市における子どもの貧困対策をとおして— ・H30 児童家庭支援センターによる要保護児童対策地域協議会の登録ケースへの支援をとおした市町村支援 ・H30 児童家庭支援センターの市町村支援における専門性について ・浜松市児童福祉審議会 児童処遇特別部会 部会長 ・浜松市子ども・若者支援スーパーバイザー ・NPO法人しずおか・子ども家庭プラットホーム 副代表理事	053-439-1400(代)	053-439-1406(代)	somuroffice@seirei.ac.jp	https://gyosekidb.seirei.ac.jp:8083/scu/hp/KgApp?kyoinId=ymksgisgggy
0601	心理学 臨床心理学 精神保健福祉学			・思春期のメンタルヘルス ・精神障害の理解と支援	聖隷クリストファー大学	社会福祉学部	教授	おおば よしたか 大場 義貴	・2007:思春期・青年期のメンタルヘルス ・2015:生きづらさを抱える思春期の子ども達への支援の実際と連携のあり方について ・2018:子ども・若者クライシス～高ストレス社会の現状と対応スキル～ ・2020:ライフステージを通じた児童生徒等の心のケア ～子育て、保育、教育、医療、福祉、就労の連携モデルを目指して～ ・2021:精神科受診者400万人時代の家族みんなのメンタルヘルス ～ライフステージに応じた相談支援と連携を中心に～ ・2021:ひきこもり支援・子ども若者のメンタルヘルス支援から予防活動に	・2007:ライフステージに応じたこころの相談・支援ガイドライン(編集・共著) ・2012:思春期メンタルヘルスガイドブック(編集・共著)他 ・2019:ひきこもりの定義と有病率(日本社会精神医学会) ・2020:スクールソーシャルワーカーに対する専門的研修が支援活動に与える効果の検証(聖隷クリストファー大学地域連携推進センター年報) ・2022: Long-term Absenteeism in School and Unemployment in Young Adulthood: A Longitudinal Study of Social Participation among Youths in Hamamatsu. The Journal of Child & Brain Development 13(1)	053-439-1400(代)	053-439-1406(代)	somuroffice@seirei.ac.jp	https://gyosekidb.seirei.ac.jp:8083/scu/hp/KgApp?kyoinId=yymioqkysgggy
0601	心理学 対人コミュニケーション、行動心理学			・関わりが難しい子どもの行動心理と支援 ・思春期、青年期～成人までの対人コミュニケーションスキルについて	聖隷クリストファー大学	リハビリテーション学部	助教	いいで たえこ 飯田 妙子	・R1～R3 聖隷クリストファー大学リハビリテーション学部・市民講座「子どものこころと向き合う子育て」 ・R3～現在 浜松市教育委員会主催「家庭教育講座」講師(子どものこころと向き合う子育て) ・R3 中学生対象「リハビリテーションでこころを癒す」講座 ・R3～R4 静岡県作業療法士会学術部 発達領域班 人材育成研修 講師 ・R4 びあクリニック研修会「発達障害を持ちながら精神疾患を発症した方への関わり方」	・R2～ 児童発達支援事業所・監事 ・R3～ 浜松市精神医療審査会委員 ・人・地域とのつながりを育てるデイケア支援(『デイケア実践研究』21巻2号 H30) ・精神科作業療法の観察評価からみる青年・成人期の自閉スペクトラム症の行動特性(学術誌『作業療法』39巻6号 R2) ・静岡・愛知県内における精神科作業療法士の青年期・成人期の発達障害者支援の現状(第9回成人発達障害支援学会発表 R4)	053-439-1400(代)	053-439-1406(代)	somuroffice@seirei.ac.jp	https://gyosekidb.seirei.ac.jp:8083/scu/hp/KgApp?resId=S000237
0601	心理学 社会心理学、産業・組織心理学			自分自身とのつき合い方と心の健康	静岡産業大学	経営学部	教授	太田 さつき	H30 浜松市民アカデミー「自己の心理学:自分への気づきから自分との付き合い方まで」		054-645-0195	ohta@ssu.ac.jp	静岡産業大学HP(https://www.ssu.ac.jp/faculty/teacher/fujieda/)より教員名で検索してください	
0601	心理学 臨床心理学			豊かな対人コミュニケーション性の多様性、セクシュアルマイノリティ、LGBTQ+、ジェンダー(SDGs目標5)	静岡産業大学	経営学部	准教授	高城 佳那	・H30 磐田市立総合病院「恋愛やスポーツに役立つ心理」 ・R1 磐田市消防本部「セクシュアルマイノリティについて」 ・R3 環太平洋大学「スポーツにおける多様な性のあり方～セクシャリティやジェンダーについて学ぼう～」 ・R3 内閣官房孤独・孤立対策「第8回 孤独・孤立に関するフォーラム」 ・R3 第2回藤枝産官学連携懇話会「心理学の観点からみる若者育成」 ・R4 吉田町シニアカレッジ「豊かなコミュニケーション」		054-625-8383	054-645-0195	kana-takagi@ssu.ac.jp	静岡産業大学HP(https://www.ssu.ac.jp/faculty/teacher/fujieda/)より教員名で検索してください
0601	心理学 実験心理学 行動心理学 行動神経科学			マウスでどこまでヒトのところが理解できるのか?	静岡産業大学	経営学部	教授	山田 一之		「A preliminary study for assessing cognitive biases inn college students using the cognitive biases questionnaire.」(『静岡産業大学論集「スポーツと人間」』第4巻第1号 R2) 「A simple method for measuring the acoustic startle response using a low-cost electromyography acquisition device.」(『静岡産業大学論集「環境と経営」』第26巻第1号 R2) 「失われた1か月—学生は自宅待機をどのように過ごしたか—」(『静岡産業大学論集「環境と経営」』第26巻第1号 R2) 「Cooperation of LIM domain-binding 2 (LDB2) with EGR in the pathogenesis.」(『EMBO Molecular Medicine.』e12574 R3)	0538-36-8965	0538-36-8800	k-yamada@ssu.ac.jp	静岡産業大学HP(https://www.ssu.ac.jp/faculty/teacher/iwata/)より教員名で検索してください

■教育相談・心理学

No.	教科	専門	新規	領域・研修名 講演演題等	大学名	学部等	職名	氏名	講演実績	備考（著書、研究等）	電話番号	FAX番号	メールアドレス	ホームページ アドレス
0601	心理学	教育人間学、女性とスポーツ		マインドフルネス:心とからだの関係 レジリエンス(立ち直る力)と自己肯定感	静岡産業大学	スポーツ科学部	教授	高橋 和子	・H18～R2(関西大学ファカルティディバロップメント)講習会「教員のためのからだ気づき」 ・H25～31(横浜国立大学男女共同参画センター)講習会「しなやかに生きるマインドフルネス」 ・H25～R元(放送大学神奈川学習センター)講習会「しなやかに生きる身体論ワーク」	R2 再版「からだ:気づき学びの人間学」(編者)晃洋書房 H30「レジリエンスを高めるからだ気づきの有効性に関する研究」(共著)日本女子体育連盟学術研究NO.34 H23～H30「JOC女性スポーツ専門部会専門部会員」	0538-37-0191	0538-36-8800	k-takahashi@ssu.ac.jp	静岡産業大学 HP(https://www.ss-u.ac.jp/faculty/teacher/iwata/)より教員名で検索。高橋和子公式ブログ(http://kazuko-ynu.jp/)
0601	心理学	実験心理学 認知心理学 情報学		心理学実験における剰余変数の統制:正確なデータを集めるための工夫	静岡産業大学	経営学部	准教授	久保田 貴之		「Facilitation effect of incidental environmental context on the computer screen for paired-associate learning.」(『Quarterly Journal of Experimental Psychology』74巻9号 R3) 「反復の分散効果におよぼすビデオ文脈の影響」(『日本心理学会第85回大会発表論文集』R3)	0538-36-8974	0538-36-8800	t-kubota@ssu.ac.jp	静岡産業大学 HP(https://www.ss-u.ac.jp/faculty/teacher/iwata/)より教員名で検索してください
0601	心理学	対人コミュニケーション		なぜ僕は4人以上の場になると途端に会話が苦手になるのか	静岡産業大学	経営学部	准教授	岩本 武範		なぜ僕は4人以上の場になると途端に会話が苦手になるのか(サンマーク出版,2017)	054-626-5412	054-626-5412	t-iwamoto@ssu.ac.jp	静岡産業大学 HP(https://www.ss-u.ac.jp/faculty/teacher/iwata/)より教員名で検索してください
0601	心理学	教育心理学		青年の特徴とその対応:主に教師など青年と接する方を対象とした、一般的な「青年期」の特徴に関する講義	静岡文化芸術大学	文化政策学部	教授	たかぎ くにこ 高木 邦子	・H22 専門職養成校、専門職養成における実習担当者研修他 ・R3/R4 海技教育機構新任教員研修会「青年の理解と関わり方」	・H23『現代の学生気質とその対応』(作業療法ジャーナル,45(4),320-325頁)	053-457-6114 (教務・学生室長)	053-457-6123	kyogaku@suac.ac.jp	https://www.suac.ac.jp/
0601	心理学	教育心理学		教育相談(学校カウンセリング)とは何か、またその進め方についての講義	静岡文化芸術大学	文化政策学部	教授	たかぎ くにこ 高木 邦子	・R3/R4 静岡県総合教育センター研修「明日から使える学校カウンセリングスキル」		053-457-6114 (教務・学生室長)	053-457-6123	kyogaku@suac.ac.jp	https://www.suac.ac.jp/
0601	心理学	教育心理学		動機づけの心理学:よく知られている「内発的動機付け-外発的動機付け」だけでは現実の「意欲」は説明がつかない面がある。そこで、「自律的動機付け」の考え方とその役割について説明する。	静岡文化芸術大学	文化政策学部	教授	たかぎ くにこ 高木 邦子	・R3/R4 海技教育機構新任教員研修会「動機づけの心理学」		053-457-6114 (教務・学生室長)	053-457-6123	kyogaku@suac.ac.jp	https://www.suac.ac.jp/
0601	心理学	教育心理学		初任者の職場適応についての講義(初任者対象)	静岡文化芸術大学	文化政策学部	教授	たかぎ くにこ 高木 邦子	・R2/R3 静岡県総合教育センター幼稚園等初任者研修「円滑な関係を構築するためのコミュニケーションのあり方」		053-457-6114 (教務・学生室長)	053-457-6123	kyogaku@suac.ac.jp	https://www.suac.ac.jp/

■教育相談・心理学

No.	教科	専門	新規	領域・研修名 講演演題等	大学名	学部等	職名	氏名	講演実績	備考（著書、研究等）	電話番号	FAX番号	メールアドレス	ホームページ アドレス
0601	心理学	教育心理学 パーソナリティ心理学		パーソナリティの認知:血液型と性格 血液型ステレオタイプ(血液型性格理論)の背景を概観し、こうしたパーソナリティ理論がなぜ信じられてきたのかを説明する。	静岡文化芸術大学	文化政策学部	教授	たかぎ くにこ 高木 邦子	・H22 静岡文化芸術大学 文化政策学部国際文化学科 オープンキャンパス 模擬授業 ・H23 静岡県立浜松湖南高等学校 模擬授業		053-457-6114 (教務・学生室長)	053-457-6123	kyogaku@suac.ac.jp	https://www.suac.ac.jp/
0601	心理学	発達心理学 教育心理学		大学における配慮を要する学生の支援について	静岡文化芸術大学	文化政策学部	教授	こすぎ だいすけ 小杉 大輔		・H30『静岡文化芸術大学における障害学生支援の現状と課題』(静岡文化芸術大学研究紀要第19号、共著) ・障害者差別解消法の施行に伴い、我が国の国公立大学においては、障害をもつ学生に対する合理的配慮の提供が義務化された。これに伴い、各大学では、障害学生支援体制の構築が推進された。 ・静岡文化芸術大学の取り組みを中心に大学における配慮を要する学生支援の現状と課題について紹介する。	053-457-6114 (教務・学生室長)	053-457-6123	kyogaku@suac.ac.jp	https://www.suac.ac.jp/
0602	メンタルヘルス	心理学		対人サービスにおけるバーンアウトとその予防	静岡英和学院大学	人間社会学部	教授	はたの じゅん 波多野 純	・科学技術学園高等学校「多様な学習を支援する検討会議」(H27)、講演「行動主義と認知主義」 ・わたし流静岡観光プロジェクト(H27)、講義「おもてなし力を磨く！」	・介護施設における高齢者の非人間化について。(2011)、臨床心理学第11巻第4号 ・顧客の敵意が対人援助職従事者の情緒的消耗感とパフォーマンスに及ぼす影響—大学生を対象とした模擬実験による検討—。(2013).感情心理学研究第20巻第3号	054-262-0091	054-262-0091	pres-room@shizuoka-eiwa.ac.jp	
0602	メンタルヘルス	保健学		発達段階に応じたメンタルヘルス対策	静岡県立大学	看護学部	教授	たかむら そういち 篁 宗一	・H17～メンタルヘルスリテラシーを向上させる教育(小・中・高・大学校にて実施) 内容: ストレスマネジメント、起こりやすいところの病と対応、相談資源の紹介	・H29 学校メンタルヘルスハンドブック『メンタルヘルスリテラシー教育』(大修館書店)	054-202-2649	054-202-2649	takamura@u-shizuoka-ken.ac.jp	https://db.u-shizuoka-ken.ac.jp/show/prof674.html
0602	メンタルヘルス	学校臨床心理学		レジリエンスを育てる方法	静岡大学	教育学部	教授	こばやし ともこ 小林 朋子	・静岡県生徒指導担当指導主事研修・静岡県高校初任者研修、浜松市生徒指導主事研修など、静岡県、静岡市、浜松市の教員研修会(多数)・高知県、栃木県、長野県、名古屋市、愛知県、熊本市、鳥取県、茨城県など教員研修多数・静岡県家庭裁判所職員研修・掛川市など静岡県内市町からの依頼の研修・日本学校心理学会での教育公演・静岡県内小中高校での児童生徒向け授業の実践多数 他、財団、警察庁、学会等での講演多数	・静岡県人権会議委員 ・静岡県雇用対策審議会委員 ・静岡県立三島北高等学校評議員 ・千葉県スクールアドバイザー ・『10代を育てるためのソーシャルスキル教育』(北樹出版) ・『養護教諭のための災害対策・支援ハンドブック』(東山書房) ・『ここだけは押さえない学校臨床心理学』(文化書房博文社)他多数	054-238-4703	054-238-4703	kobaken@shizuoka.ac.jp	静岡大学教員データベース (https://tdb.shizuoka.ac.jp/RDB/public/)より教員名等で検索ください。
0602	メンタルヘルス	社会心理学、臨床心理学、教育相談	New	人と人のつながりとメンタルヘルス	静岡福祉大学	社会福祉学部	講師	芳賀道匡	・大学のソーシャル・キャピタルとウェルビーイングの心理学的研究 日本大学大学院法学研究科大学院特別講義(2018, 東京) ・続・大学のソーシャル・キャピタルとウェルビーイングの心理学的研究 日本社会関係学会社会関係資本論入門特別講義(2022, オンライン)他	教育臨床業務:東京都渋谷区教育センター教育相談員(H29)、東京都大田区公立学校スクールカウンセラー(H30)、東京都公立学校スクールカウンセラー(H31-R2)、城南静岡高等学校・中学校スクールカウンセラー(R5)他 研究論文: 「コロナ禍における学生の孤独感と主観的ソーシャル・キャピタル、非対面・対面コミュニケーション行動、三密回避規範の認知の関連」(『ストレス科学研究』37巻, R5)他	054-623-7000	054-623-7453	mike.tel@psy@gmail.com	https://sites.google.com/site/socialcapital20160811/home?authuser=0
0602	メンタルヘルス	小児発達学		インターネット・ゲームとの付き合い方	浜松医科大学	子どものこころの発達研究センター	特任講師	にしむら 倫子 西村 倫子	・2020年度 ふじのくに地域・大学コンソーシアム大学連携講座 ・2022年度 第19回『子どものこころの発達研究』講演会withルピロ		053-435-2331	053-435-2291	tomoko.n@hama-med.ac.jp	https://www.hama-med.ac.jp/about-us/mechanism-fig/child-mental-ctr/index.html

■教育相談・心理学

No.	教科	専門	新規	領域・研修名 講演演題等	大学名	学部等	職名	氏名	講演実績	備考（著書、研究等）	電話番号	FAX番号	メールアドレス	ホームページ アドレス
0602	メンタルヘルス	小児発達学		幼児期のこころの発達と発達障がい	浜松医科大学	子どものこころの発達研究センター	特任講師	西村 倫子	・2022年～2023年度 浜松市委託事業子育て支援ひろば「Luana」「OHANA」多世代支援		053-435-2331	053-435-2291	tomoko.n@hama-med.ac.jp	https://www.hama-med.ac.jp/about-us/mechanism-fig/child-mental-ctr/index.html
0602	メンタルヘルス	・臨床薬理学 ・産業医学		・職場のメンタルヘルス ・職場の健康増進	浜松医科大学	医学部	准教授	小田切 圭一	・H25～県内製造業3社の嘱託産業医として、社内講習会など実施。従業員の面談実績多数	日本医師会認定産業医、総合内科専門医 R4年度より、光産業創成大学院大学客員教授	053-435-2006	053-435-2007	kodagiri@hama-med.ac.jp	https://www.hama-med.ac.jp/hos/cent-clin-fac/ctr-clin-res/
0602	メンタルヘルス	精神医学 児童精神医学		養育者・教育者のメンタルヘルス	浜松医科大学	児童青年期精神医学講座	特任教授	高貝 就	・2022年度静岡県かかりつけ医等発達障害対応力向上研修 ・2021年度磐周教育研究会夏期研究講座 ・2019年度 はごろも「夢」講演会、静岡市校長会全体研究会 ・2016～19年度、2021年度 静岡大学教員免許更新講習 ・2016～18年度 浜松市こどものこころの健康づくり事業研修	・H30『小児発達障害について非専門医の先生に知っておいて欲しいこと、まとめてみました』（日本医事新報社） ・H28『必携発達障害ハンドブック』（金剛出版）	053-435-2058	053-435-2058	takagai@hama-med.ac.jp	https://www.hama-med.ac.jp/about-us/disclosure-info/educator/07160672.html
0602	メンタルヘルス	臨床心理学		精神疾患（不登校や発達障害など）とその支援	浜松医科大学	児童青年期精神医学講座	特任助教	井上 淳	・浜松市精神保健福祉センター教職員のための思春期こころのケア研修 ・2016年度「児童虐待」 ・2017年度「精神疾患の基礎」 ・2018年度「神経発達症」 ・2020年度「不登校」 ・2021年度「発達障害に対する理解と支援」 ・2022年度「児童・生徒の困った行動へのかかわり方」 ・2021年度 三島・田方地区県立学校副校長・教頭会「発達障害と不登校の理解と支援」		053-435-2058	053-435-2058	juninoue@hama-med.ac.jp	http://www.hama-med.ac.jp/education/fac-med/dept/child-adolescent-psych/index.html
0602	メンタルヘルス	臨床心理学		臨床心理学や教育相談、ストレスマネジメントに関する講義	常葉大学（草薙キャンパス）	教育学部	教授	伊東 明子	・H30 清水区有度生涯学習交流館 家庭教育学級「子どものやる気を引き出す心理学」 独立行政法人労働者健康福祉機構静岡産業保健総合支援センター主催セミナー「ストレス対処とリラクゼーション技法を学ぶ」「自律訓練法を学ぶ（～R4）ほか ・R1 浜松東高校「日常にある心理学探し」 富士市民大ミニカレッジ「ストレスマネジメント」ほか ・R2 浜松大平台高校「人間関係と心理学」 日本心理学会 高校生のための心理学講座「臨床心理学」ほか ・R3 常葉大学公開講座「ストレスと上手に付き合おう」 常葉菊川高校「心理学とは何か」 常葉高校「ストレスと上手に付き合おう」ほか ・R4 清水区有度生涯学習交流館 家庭教育学級「家庭で進めるキャリア教育」 常葉高校SOS研修「自分の体と心の変化に気づく大切さを学ぶ」 常葉大学公開講座「対人関係とこころの健康」 常葉大学公開講座「対人関係とコミュニケーションの心理学」ほか	・思春期女子生徒へのメンタルヘルスリテラシー教育プログラム：「こころからたの健康」の実施とその効果 ・常葉大学橋高校教員研修会 ・静岡市教員資質作成研修プログラム作成委員 ・静岡市子ども若者相談センタースーパーバイザー ・静岡県環境整備審議会（第28期～会長） ・静岡県立高校スクールカウンセラー ほか	054-297-6100（代）	054-297-6101（代）	aki-ito@sz.tokoha-u.ac.jp	https://www.tokoha-u.ac.jp/teachers/pedagogy/psychology/ito/
0602	メンタルヘルス	メンタルヘルス		メンタルヘルス	聖隷クリスティー大学	リハビリテーション学部	准教授	藤田 さより	2018年 浜松市人事課 講師「心の整え方」 2018年 楠メンタルホスピタル 家族の会講師「親なきあとを考える」 2020年 静岡県精神科作業療法研究会 第1回研修会講師「精神科における臨床実習指導について」 2021年 第34回 静岡県作業療法学会 講師「働き方応援企画」 2021年 静岡県作業療法士会 高次脳機能勉強会 講師「高次脳機能障害の認知行動療法」 2023年 第37回 静岡県作業療法学会 特別企画 講師「子育て・ライフワークバランス・キャリア形成・OTの魅力・多職種から見たOT」	・著書：就労支援の作業療法 ー基礎から臨床実践までー（共著）2022/08 ・著書：日常生活活動・社会生活行為第2版3章 社会生活行為の支援Ⅲ就労 244～252頁（共著）2022/12 ・著書：就労支援における作業療法 標準作業療法学 精神機能作業療法学第3版 231～248頁（共著）2020/03 ・論文：作業体験を有する者の就労意識～デイケアを利用する統合失調症者を対象として～ 学術誌作業療法 38(4),469～480頁（共著）2019/08	053-439-1400（代）	053-439-1406（代）	somu-office@seirei.ac.jp	https://gyosekidb.seirei.ac.jp:8083/scu hp/KgApp?resId=S000093
0602	メンタルヘルス	精神医学、児童精神医学、メンタルヘルス		・思春期、青年期～成人までのメンタルヘルス ・関わりが難しい子どもの行動心理とリハビリテーション	聖隷クリスティー大学	リハビリテーション学部	助教	飯田 妙子	・R1～R3 聖隷クリスティー大学リハビリテーション学部・市民講座「子どものこころと向き合う子育て」 ・R3～現在 浜松市教育委員会主催「家庭教育講座」講師（子どものこころと向き合う子育て） ・R3 中学生対象「リハビリテーションでこころを癒す」講座 ・R3～R4 静岡県作業療法士会学術部 発達領域班 人材育成研修 講師 ・R4 クリック研修会 「発達障害を持ちながら精神疾患を発症した方への関わり方」	・R2～ 児童発達支援事業所・監事 ・R3～ 浜松市精神医療審査会委員 ・人・地域とのつながりを育てるデイケア支援（『デイケア実践研究』21巻2号 H30） ・精神科作業療法の観察評価からみる青年・成人期の自閉スペクトラム症の行動特性（学術誌『作業療法』39巻6号 R2） ・静岡・愛知県内における精神科作業療法士の青年期・成人期の発達障害者支援の現状（第9回成人発達障害支援学会発表 R4）	053-439-1400（代）	053-439-1406（代）	somu-office@seirei.ac.jp	https://gyosekidb.seirei.ac.jp:8083/scu hp/KgApp?resId=S000237

■教育相談・心理学

No.	教科	専門	新規	領域・研修名 講演演題等	大学名	学部等	職名	氏名	講演実績	備考（著書、研究等）	電話番号	FAX番号	メールアドレス	ホームページ アドレス
0602	メンタルヘルス	健康心理学		心の筋力を鍛えよう ～自分の力を最大限に発揮するために～	静岡県立大学	薬学部	准教授	窪田 辰政	H26 磐田市立磐田北小学校・富士見小学校・城山中学校学校保健委員会（保護者及び教職員対象）、静岡県スポーツ指導者養成講習会（社会人対象）、静岡県体育協会（社会人対象）／H27静岡県スポーツ指導者養成講習会（社会人対象）、静岡県西部生涯学習センター（社会人対象）H28静岡県レスリング協会（生徒対象）、静岡県スポーツ指導者養成講習会（社会人対象）、H29静岡県スポーツ指導者養成講習会（社会人対象）メンタルマネジメントに関して講演／H24 磐田市御厨保健委員研修会（社会人対象）ストレスと上手に付き合う方法について講演／H25 静岡県立江之島高校（生徒対象）心身の健康に関して講演	・H20『ニート・ひきこもりと親－心豊かな家族と社会の実現へ』（生活書院） ・H19『Relationship between stages of change for exercise behavior and self-efficacy for exercise on university students』（思春期学Vol.25(3)） ・H23『大学生を対象としたSAT気質コーチング法による対人ストレスマネジメント教育の試み』（メンタルヘルスの社会学Vol.17） 他多数	054-264-5491	054-264-5491	kubotat@u-shizuoka-ken.ac.jp	https://db.u-shizuoka-ken.ac.jp/show/prof636.html
0602	メンタルヘルス	健康心理学		子どものやる気を育む支援方法	静岡県立大学	薬学部	准教授	窪田 辰政	・H24 茨城県立結城第二高校第3回フレックス教育セミナー（保護者・教職員対象）子どものやる気を育む支援方法について講演	・H20『ニート・ひきこもりと親－心豊かな家族と社会の実現へ』（生活書院） ・H19『Relationship between stages of change for exercise behavior and self-efficacy for exercise on university students』（思春期学Vol.25(3)） ・H23『大学生を対象としたSAT気質コーチング法による対人ストレスマネジメント教育の試み』（メンタルヘルスの社会学Vol.17） 他多数	054-264-5491	054-264-5491	kubotat@u-shizuoka-ken.ac.jp	https://db.u-shizuoka-ken.ac.jp/show/prof636.html
0602	メンタルヘルス	健康心理学		人間関係のヒント ～自分を活かす生き方～	静岡県立大学	薬学部	准教授	窪田 辰政	・H23 ECOPA&SSUアカデミープラザ2011健康づくり講座（社会人対象）気質コーチング法による対人ストレスマネジメントの方法について、実習を交えて講演	・H20『ニート・ひきこもりと親－心豊かな家族と社会の実現へ』（生活書院） ・H19『Relationship between stages of change for exercise behavior and self-efficacy for exercise on university students』（思春期学Vol.25(3)） ・H23『大学生を対象としたSAT気質コーチング法による対人ストレスマネジメント教育の試み』（メンタルヘルスの社会学Vol.17） 他多数	054-264-5491	054-264-5491	kubotat@u-shizuoka-ken.ac.jp	https://db.u-shizuoka-ken.ac.jp/show/prof636.html
0602	メンタルヘルス	精神医学 児童精神医学		自閉スペクトラム症とは？ 発達障害とは？ 外国人児童生徒のメンタルヘルス 災害時のメンタルヘルス	浜松医科大学	子どものこころの発達研究センター	特任教授	土屋 賢治	・一般社団法人日本心理研修センター臨床心理士研修会 ・浜松市精神保健福祉センター疾患別研修会 ・浜松市、大阪府等の保健師研修会 ・浜松市教委実務者研修会		053-435-2331	053-435-2291	tsuchiya@hama-med.ac.jp	https://www.hama-med.ac.jp/about-us/mechanism-fig/child-mental-ctr/index.html
0603	医学	腎臓内科学		慢性腎臓病	浜松医科大学	医学部	特任准教授	大橋 温	浜松医科大学医学部3年生に対して授業。2016年 浜松市市民公開講座。2022年ふじのくにバーチャルメディカルカレッジ夏季セミナー。	日本腎臓学会専門医、指導医 慢性腎臓病と腎臓内レニン-アンジオテンシン系活性と高血圧についての基礎・臨床研究論文多数。	053-435-2490	053-435-2866	ohashin@hama-med.ac.jp	
0603	医学	産婦人科学		子宮頸がん検診/HPVワクチン	浜松医科大学	医学部	助教	柴田 俊章	・日本透視医学会（R4）：講演「国による定期接種の積極的勧奨が再開されたHPVワクチンの「いま」を整理する」 ・はままつ健康フォーラム（R3）：Youtube、K-mixラジオ、中日新聞で講演や執筆 ・静岡県がん検診医師研修会（R3）：講演 ・静岡県がん検診細胞診従事者講習会（R3）：講演 ・静岡県がん検診担当者研修会-精度管理-（R1～毎年）：「子宮頸がん検診精度管理」	・臨床透析、38巻4号 2022.（R4）「CKD患者に推奨されるワクチン接種」各論8：ヒトパピローマウイルスワクチン ・静岡県がん検診精度管理委員会子宮頸がん部会会長（H29～現在） ・浜松医科大学医学部附属病院広報誌「はんだ山の風」（R1 第35号）：「子宮頸がんは世界的にも根絶を目指し得る「がん」となっている」	053-435-2309	053-435-2308	tshibata@hama-med.ac.jp	
0603	医学	小児感染症		子どもの感染症、予防接種、感染対策	浜松医科大学	医学部	教授	宮入 烈	2013-2021 そよかぜ分教室研修会 感染症と耐性菌について 2020 企業主導型 保育 事業 施設 長 研修 保育所 における 感染症対策 ガイドライン 2020 こどもの育ちを考える会 新型コロナウイルス 子どもと感染症対策 2021 こどもの育ちを考える会 子どもの健康 ～夏編～ 2021 こどもの育ちを考える会 園における健康の疑問 ～秋冬編～		053-435-2312	053-435-2311	miyai@hama-med.ac.jp	https://www.hama-med.ac.jp/hos/departments/pediatrics/staff.html

■教育相談・心理学

No.	教科	専門	新規	領域・研修名 講演演題等	大学名	学部等	職名	氏名	講演実績	備考（著書、研究等）	電話番号	FAX番号	メールアドレス	ホームページ アドレス
0603	医学	新生児・小児救急		心肺蘇生(BLS)、小児救急全般	浜松医科大学	地域周産期医療学講座	特任助教	上野 大蔵		AHA公認BLSインストラクター AHA公認PALSインストラクター	053-435-2694	053-435-2589	daizo.3rd@yahoo.co.jp	https://www.hama-med.ac.jp/education/fac-med/dept/pediatrics/faculty.html
0603	医学	・呼吸器内科学 ・臨床薬理学		肺の生活習慣病 慢性閉塞性肺疾患(COPD)	浜松医科大学	医学部	特任講師	安井 秀樹	医学部医学科3年生に対して講義。6年生の(臨床薬理)選択ポリクリにて吸入薬の実技指導 ・2018 静岡放送 COPD疾患啓発ラジオ ・2018 佐久間町市民公開講座「たばこと肺の病気」 ・2019 浜松市薬剤師会 ・2020 呼吸器学会東海地方学会 研修医のための呼吸器セミナー ・2023 浜松市薬剤師会学術研修会	日本呼吸器学会専門医・指導医、総合内科専門医	053-435-2006	053-435-2007	yasui@hama-med.ac.jp	https://www.hama-med.ac.jp/hos/cent-clin-fac/ctr-clin-res/
0603	医学	・内科学 ・呼吸器内科学	New	指定難病について	浜松医科大学	医学部	特任講師	安井 秀樹	・2023 日本呼吸器学会学術講演会「最近の難病対策の動向―指定難病の診断基準等のアップデートを中心に―」	難治性疾患政策研究事業「指定難病の普及・啓発に関する包括的研究」分担研究者 2022年度 厚生労働省健康局参与 【著書】「難病対策の最近の話題と課題について」科学評論社 呼吸器内科Vol42 No.5 2022	053-435-2006	053-435-2007	yasui@hama-med.ac.jp	https://www.hama-med.ac.jp/hos/cent-clin-fac/ctr-clin-res/
0603	医学	がん		乳癌治療(手術・薬物療法)について 遺伝性乳癌について AYA世代のがん治療・妊孕性温存について がん教育・がん検診	浜松医科大学	医学部	病院講師	小泉 圭	2021 がん教育(八幡中学校)「がんって何？」 2022 浜松医科大学市民講座「乳がんと診断されたときに考える遺伝性乳がんのこと」 2022 SBSラジオ サンデークリニック「乳がんと診断されたときに考える遺伝性乳がんのこと」 2022 浜松医科大学地域連携webセミナー「乳癌診療の最近の話題と当院の特色について」	日本乳癌学会 乳癌診療ガイドライン 薬物療法小委員会 副委員長 乳癌感がの妊娠・出産ト生殖医療に関する診療ガイドライン 副委員長	053-435-2276	053-435-2272	koizumi@hama-med.ac.jp	https://www.hama-med.ac.jp/hos/departments/breast-surg/index.html
0603	医学	肝臓病学		タトゥーやピアス、風俗によるウイルス性肝炎の危険性と肝臓がんについて	浜松医科大学	医学部	講師	川田 一仁	R2, 3, 4 市民公開講座(年2回), 静岡県かかりつけ医研修会(年1回), 静岡県肝炎医療コーディネーター研修会(年1回) R2 静岡県内高等学校での出張肝臓病教室(6校) R2 静岡県内中学校での出張肝臓病教室(2校) R3 静岡県内高等学校での出張肝臓病教室(7校) R4 静岡県内高等学校での出張肝臓病教室(15校) R4 静岡県内中学校での出張肝臓病教室(2校)		053-435-2263	053-435-2354	kawata@hama-med.ac.jp	https://www.hama-2nd-med.jp/hepatology/
0603	医学	内科学	New	神経内科学	浜松医科大学	医学部	教授	長島優			053-435-2390	053-435-2394	yunaga@hama-med.ac.jp	https://www.hama-med.ac.jp/about-us/mechanism-fig/pmperc/impr/biomed-photo-eng/index.html
0603	医学	地域医療	New	静岡県における地域医療、医師の偏在・働き方改革	浜松医科大学	医学部	特任教授	竹内 浩視	R4 磐田市議会・菊川市議会「中東遠医療圏における地域医療について」、R4 賀茂地域医療構想調整会議「賀茂医療圏における今後の医療提供体制の在り方について」、R4 浜松市中山間地域医療検討会議「今後の医療政策の動向等について」	社会医学系専門医・指導医 【各種委員等】地域医療構想アドバイザー(厚生労働省)、静岡県医療対策協議会委員(静岡県健康福祉部)、静岡県医師会理事ほか 【著書・研究等】浜松医科大学地域医療支援学講座実績報告書(浜松医科大学ホームページ>教育>医学部医学科>教育活動>講座等紹介>寄附講座・地域医療支援学>活動実績)	053-435-2446	053-435-2446	hrmt2018@hama-med.ac.jp	https://www.hama-med.ac.jp/education/fac-med/dept/regional-medcare-sprt/index.html

■教育相談・心理学

No.	教科	専門	新規	領域・研修名 講演演題等	大学名	学部等	職名	氏名	講演実績	備考（著書、研究等）	電話番号	FAX番号	メールアドレス	ホームページ アドレス
0603	医学	脳神経内科	New	脳卒中、認知症、神経難病、てんかん	浜松医科大学	医学部	特任教授	中村友彦	名古屋市消防学校 講義(緊急検査1コマ)2019、2020、2021年 修文大学 臨床検査学科 2020年度15コマ FM Haro! / 浜松 おはようクリニック 2021年 浜北医師会講演会 2022年 浜松市認定在宅医療・介護対応薬局事業制定研修会 兼 定例学術研修会 2022年 浜北医師会講演会 2022年 パーキンソン病市民公開講座 2021年、2022年	日本神経学会専門医 日本内科学会専門医 静岡県難病医療連絡協議会委員	053-435-2515	053-435-2559	tomohiko@hana-med.ac.jp	
0603	医学	脳神経内科	New	認知症、神経難病、脳科学	浜松医科大学	医学部	助教	武内智康	浜松医療センター 市民公開講座(認知症) 2017年 難病ホームヘルパー養成研修 2023年	日本神経学会専門医 日本内科学会専門医 日本認知症学会専門医	053-435-2515	053-435-2559	bunait@hama-med.ac.jp	
0603	医学	臨床薬理学 産業医学		臨床研究の倫理 医薬品の開発について	浜松医科大学	医学部	准教授	小田切 圭一	薬剤師向け講習会をH30(1回)実施 R1年: 浜松北高、浜松西高等部で生徒対象の講演3回実施 R1年以降: ファルマバレーセンター、浜松医療センター、中東遠総合医療センター、磐田市立総合病院、浜松ホトニクス、光産業創成大学院大学で14回講演	日本医師会認定産業医、総合内科専門医、臨床薬理学会専門医・指導医 R4年度より、光産業創成大学院大学客員教授	053-435-2006	053-435-2007	kodagiri@hama-med.ac.jp	https://www.hama-med.ac.jp/hos/center-clin-fac/ctr-clin-res/
0603	医学	呼吸器内科学 腫瘍学		がん薬物療法、免疫療法、分子標的治療、がんゲノム医療、支持療法	浜松医科大学	医学部	講師	柄山 正人	H14 市民公開講座「肺がんってどんな病気？」 H17 がん医療従事者研修会「がん遺伝子情報にもとづくこれからのがん治療」 H21 がん看護教育コース「がんのキホン」 H22 浜松市立入野中学 がん教育講話 外部講師	肺がんの薬物療法、支持療法、免疫療法に関する臨床研究および治療 がんゲノム医療 がん教育外部講師eラーニング修了	053-435-2111		karayama@hama-med.ac.jp	https://www.hama-med.ac.jp/hos/center-clin-fac/ct/staff.html
0603	医学	呼吸器内科学/ 感染制御学		感染対策、新型コロナウイルス感染症	浜松医科大学	医学部	病院講師	古橋一樹	浜松医科大学医学部医学科4年講義研修、看護科3年講義(毎年) 社会貢献事業(小学校出張授業)(毎年) 浜松市医師会主催講演会(2020年1回、2021年1回、2022年1回) 浜松市浜北医師会主催講演会(2020年1回、2021年3回) 静岡県病院協会主催感染対策支援セミナー(2022年1回) 2020 静岡県立大学FD講演会 2020 日本脊椎病学会学術集会文化講演 2021 日本内科学会東海地方会教育セミナー 2021 日本リウマチ学会中部支部学術集会特別講演 2022 静岡リウマチネットワーク市民公開講座講演 2022 院内感染対策講習会(富士宮市立病院、静岡市立清水病院)	日本内科学会総合内科専門医 日本呼吸器学会専門医・指導医 日本感染症学会感染症専門医 日本結核・非結核性抗酸菌症学会認定医・指導医 抗菌化学療法認定医 Infection Control Doctor(ICD)認定医 静岡県病院協会感染対策地域支援委員会委員	053-435-2799	053-435-2456	k.furu@hama-med.ac.jp	
0603	看護学	基礎看護		①バイタルサイン(体温/脈拍/血圧/意識)の観察-正しい測定方法と異常の早期発見- ②フィジカルアセスメント-健康管理に活かす呼吸の見方- ③フィジカルアセスメント-健康管理に活かす循環の見方- ④フィジカルアセスメント-健康管理に活かす腹部の見方- ⑤フィジカルアセスメント-健康管理に活かす生殖器の見方-	常葉大学(水落キャンパス)	健康科学部	教授	白石 葉子	令和元年 あさひ町・あさひライブラリー公開講座 認知症を防ぐ! コグニサイズ体験 令和元年 三重県生涯学習センター・みえアカデミックセミナー移動講座「コグニサイズ(TM)で認知症予防を!」 令和4年 常葉大学公開講座「コグニサイズ」	鈴木聡美、白石葉子、病院に勤務する看護師の腰痛と体位変換・移乗介助の援助状況との関連、三重県立看護大学紀要 21 69-82 2018年 白石葉子、外国人看護師の就労に関する三重県内の病院看護師の意識(第1報)-外国人看護師が病棟で看護業務を実施することについて-、三重県立看護大学紀要 21 69-82 2018年 白石葉子、ベトナムの医療カレッジにおける看護教育に関するニーズと支援策-日本での就労を視野に入れて-、三重県立看護大学紀要 20 17-27 2017年 白石葉子、鈴木聡美、ベッド上での水平移動を人の手で行う方法とスライディングシートを用いた方法による身体各部の筋活動の比較、三重県立看護大学紀要 20 63-68 2017年	054-297-3200(代)	054-297-3213(代)	shiraishi@sz.tokoha-u.ac.jp	https://www.tokoha-u.ac.jp/teachers/health-science/nursing/shiraishi/
0603	医学	東洋医学、鍼灸学		東洋医学を活用した健康増進に関する講義	常葉大学(浜松キャンパス)	健康プロデュース学部	准教授	藤田 格	R1「ツボ押し体操&ストレッチ」掛川市体育協会健康講座 R1「東洋医学の食養生」静岡県食学研究会 R2「よりよい眠りのためのツボを考えよう」浜松市学校保健委員会 R3「身近にある東洋医学」静岡市PTA連絡協議会家庭教育委員会 R4「凹んだときの対処法を考えよう・身体を整えると心も整う」浜松市学校保健委員会	「大学の教育課程における臨床実習の現状について」常葉大学健康プロデュース学部雑誌 13(1) R1 「鍼灸と文化人類学」常葉大学健康プロデュース学部雑誌 14(1)R2 「艾しゅ灸技術の評価と習得要素の検討」 全日本鍼灸学会学術大会抄録集70回R3	053-428-3511(代)	053-428-2900(代)	ifujita@hama-med.ac.jp	https://www.tokoha-u.ac.jp/teachers/health-produce/acupuncture/fujita/

■教育相談・心理学

No.	教科	専門	新規	領域・研修名 講演演題等	大学名	学部等	職名	氏名	講演実績	備考（著書、研究等）	電話番号	FAX番号	メールアドレス	ホームページ アドレス
0603	医学	鍼灸学、 東洋医学	New	鍼灸・東洋医学に関する講義	常葉大学 (浜松キャンパス)	健康プロ デュース学 部	准 教授	むらかみ たかやす 村上 高康	・R4 持続可能な社会のツボ 常葉大学浜松キャンパス公開講座 ・R5 介護従事者が使えるツボ・セルフケア 社会福祉法人和松会 研修会	・(公社)静岡県鍼灸師会 理事	053-428-3511 (代)	053-428-2900 (代)	t-muraka@hm.tokoha-u.ac.jp	https://www.tokoha-u.ac.jp/teachers/health-produce/acupuncture/murakami/
0603	医学	東洋医学	New	ストレスマネジメントにおけるツボ刺激 東洋医学を応用したツボ押し健康法	常葉大学 (浜松キャンパス)	健康プロ デュース学 部	教 授	なかざわ ひろゆき 中澤 寛元	なし	・『経穴マップ』(医歯薬出版) ・『東洋医学を応用した刺激療法の実践』(医歯薬出版) 他 ・ストレスマネジメントのためのツボ刺激について(H27 科学研究費助成事業) ストレスマネジメントにおける東洋医学的アプローチ(R4 科学研究費助成事業)	053-428-3511 (代)	053-428-2900 (代)	nakazawa@hm.tokoha-u.ac.jp	https://www.tokoha-u.ac.jp/teachers/health-produce/acupuncture/nakazawa/
0603	医学	言語聴 覚障害 学		音声障害とリハビリテーション	聖隷クリ スティア ス大学	リハビリテ ーション学 部	教 授	しばもと いさむ 柴本 勇	1)柴本 勇:「通級指導教室での言語指導事例検討」、浜松市教育委員会通級指導担当教員研修会 2019年6月 2)柴本 勇:「通級指導教室での言語指導について」、浜松市教育委員会通級指導担当教員研修会 2018年6月	アジア環太平洋音声言語聴覚学会前会長、国際音声言語医学会会員、日本音声言語医学会会員、2015年「発声発語障害学 第2版」(医学書院)、2018年「高次脳機能障害用語辞典」(ぱーそん書房)。	053-439-1400 (代)	053-439-1406 (代)	somuroffice@seirei.ac.jp	https://gyosekidb.seirei.ac.jp:8083/scu hp/KgApp?resId=S000194
0603	医学	循環器 内科		不整脈、睡眠時無呼吸	浜松医科 大学	医学部	病 院講 師	なるせ 代士久	R5 第3回日本不整脈心電学会東海北陸地方会「器質的心疾患に伴う心室頻拍の根治を目指す」、R5 第87回日本循環器学会総会・学術集会「睡眠呼吸障害と心房細動再発について」、R3 第43回浜松医科大学公開講座「不整脈のはなしー心臓の不協和音」、R3 日本睡眠学会第46回定期学術集会、R3 第67回日本不整脈心電学会学術大会、R3 第1回日本不整脈心電学会東海・北陸支部地方会	R4『浜松医科大学医学部附属病院最新医療のいま』で「不整脈のタイプに応じた治療の選択」と「インフォームド・コンセントってなに?」の項を執筆、R4『VT/VFの制圧』で「心サルコイドーシスと心室不整脈」の項を執筆、R1『循環器内科(科学評論社)』で「心房細動と睡眠時無呼吸症候群 診断・治療の実践」の項を執筆				
0603	医学	眼科		目の健康	浜松医科 大学	医学部	病 院教 授	さとう みほ 佐藤 美保	2023浜松市健康増進課眼の発達等における研修会「3歳児健診の現状と課題」 2020沼津視覚支援学校「小児の目の疾患」 2017浜松視覚支援学校「眼疾患の早期発見と見え方に対する配慮」 2018母子保健相談室担当者会議「乳幼児の気を付けたい目の病気」		053-435-2256	053-435-2372	mihosato@hama-med.ac.jp	https://kenkyuweb.hama-med.ac.jp/Profiles/2/0000134/profile.html
0603	医学	耳鼻咽 喉科		・耳の仕組みと難聴の原因 ・補聴器の特徴と効果的な使い方 ・めまいの原因と治療 ・耳鼻科領域の感染症と検体採取 ・医師という職業:日常生活の紹介	浜松医科 大学	医学部	講 師	なかにし 啓 中西 啓	・2020年 静岡県立沼津東高等学校講演会 「医師ってどんな生活を送っているの: 日常臨床から基礎研究まで紹介します」 ・2019 ~2022年 浜松市きこえと補聴器何でも相談会 「耳の仕組みと難聴の原因となる疾患について」 ・2015~2019年 検体採取等に関する厚生労働省指定講習会 「微生物学的検査等における検体採取に必要な知識・技能・態度」	著書: H22『よくわかる聴覚障害: 難聴と耳鳴のすべて』(永井書店)など 研究: 新規難聴原因遺伝子の探索、蝸牛内炎症の難聴発症における役割および病態解明 専門医: 耳鼻咽喉科専門医・指導医、補聴器相談医、めまい相談医、臨床遺伝専門医など	053-435-2252	053-435-2253	hiro-na@hama-med.ac.jp	https://www.hama-med.ac.jp/hos/departments/otorhinolaryngology/staff.html
0603	医学	小児ア レルギー		食物アレルギー・ エビペン講習・ 食物アレルギーの予防	浜松医科 大学	医学部	診 療助 教	いぬづか 祐介 犬塚 祐介		・Washing with water alone versus soap in maintaining remission of eczema. <i>Pediatr Int.</i> 2020;62:663-668. ・Detection of allergy reactions during oral food challenge using noninvasive urinary prostaglandin D2 metabolites. <i>Clin Exp Allergy.</i> 2022;52:176-179. ・Pediatric cold-induced anaphylaxis and evaluation using TempTest®. <i>Allergol Int.</i> 2022 Apr 18:S1323-8930(22)00032-6. ・Effective primary prevention of atopic dermatitis in high-risk neonates via moisturizer application: Protocol for a randomized, blinded, parallel, three-group, phase II trial (PAF study). <i>Front. Allergy</i> 3:862620. ・Dissemination of atopic dermatitis and food allergy information to pregnant women in an online childbirth preparation class. <i>J Allergy Clin Immunol Global</i> 2022;1-24-6	053-435-2312	053-435-2311	inuzuka-y@hama-med.ac.jp	https://www.hama-med.ac.jp/hos/departments/pediatrics/staff.html

■教育相談・心理学

No.	教科	専門	新規	領域・研修名 講演演題等	大学名	学部等	職名	氏名	講演実績	備考（著書、研究等）	電話番号	FAX番号	メールアドレス	ホームページ アドレス
0603	医学	小児アレルギー		食物アレルギー・ エビベン講習・ 食物アレルギーの予防	浜松医科大学	医学部	助教	夏目 統	<ul style="list-style-type: none"> ・2016 市民公開講座 震災対策と食物アレルギー ・2017 浜松医科大学公開講座 食物アレルギーの予防法 ・2017 RIN RIN♪豊橋アレルギーっ子の会(患者会) ・2018 第69回指定都市学校保健協議会 学校医研修会 ・2017, 18, 19, 20, 21 教員免許更新講習 ・2019 島田市教育委員会食物アレルギー講演会 ・2019 浜松市保健所 離乳食と食物アレルギー予防 ・2019 学校給食従事者研修会 ・2020, 21 アレルギー週間市民公開講座 食物アレルギー予防 ・2020 浜松市防災学習センター 一般向け学習講座 		053-435-2312	053-435-2311	natsumeo@hama-med.ac.jp	https://www.hama-med.ac.jp/hos/departments/pediatrics/staff.html
0603	医学	小児アレルギー		食物アレルギー・ エビベン講習・ 食物アレルギーの予防	浜松医科大学	医学部	非常勤医師	加藤 由希子	<ul style="list-style-type: none"> ・2018 静岡県西部保健福祉センター アレルギー食品の食品表示 ・2019 磐田市こども未来課 離乳食と食物アレルギー予防 ・2021 磐田市アレルギー講習会 		053-435-2312	053-435-2311	yuttttk@gmail.com	https://www.hama-med.ac.jp/hos/departments/pediatrics/staff.html

■ 幼児教育

No.	教科	専門	新規	領域・研修名 講演演題等	大学名	学部等	職名	氏名	講演実績	備考（著書、研究等）	電話番号	FAX番号	メールアドレス	ホームページ アドレス
0700	幼児教育	健康教育、子育て支援	New	親子運動あそび	静岡福祉大学	子ども学部	講師	木戸直美	地域における健康教育、富士市教育委員会.2013-2022、多世代間交流ワークショップ、上智学院 教職協働・教員協働イノベーション研究、千代田区子育て支援、2016-2017、静岡県生涯スポーツ指導者派遣事業、静岡県レクリエーション協会こどもの運動遊び講演・指導、三鷹市主任保育士研修会講師、静岡県子育て支援員研修講師、静岡県放課後児童支援員認定資格研修講師	幼児保護者を対象とした運動者行動と健康教育マネジメントに関する研究、小田原女子短期大学紀要、(47).36-46.2017.保護者の子育て不安と悩みについて日本幼児教育学会第26回大会.2018.子どもと保育（保育内容健康）.大学図書出版.2022.担当科目実績：子どもと遊び、子育て支援論、子育て支援実践論	054-623-8475	054-623-7453	n.kido@suw.ac.jp	木戸直美 静岡福祉大学 (suw.ac.jp)https://www.suw.ac.jp/about/teacher/naomi_kido.html
0700	幼児教育	健康教育	New	からだの姿勢とこころの姿勢	静岡福祉大学	子ども学部	講師	木戸直美	地域における健康教育、富士市教育委員会.2013-2022、多世代間交流ワークショップ、上智学院 教職協働・教員協働イノベーション研究、千代田区子育て支援、2016-2017、静岡県生涯スポーツ指導者派遣事業、静岡県レクリエーション協会こどもの運動遊び講演・指導、三鷹市主任保育士研修会講師、静岡県子育て支援員研修講師、静岡県放課後児童支援員認定資格研修講師	幼児保護者を対象とした運動者行動と健康教育マネジメントに関する研究、小田原女子短期大学紀要、(47).36-46.2017.保護者の子育て不安と悩みについて日本幼児教育学会第26回大会.2018.担当科目実績：ウエルネスと身体、子どもと遊び、子育て支援論、子育て支援実践論	054-623-8475	054-623-7453	n.kido@suw.ac.jp	木戸直美 静岡福祉大学 (suw.ac.jp)https://www.suw.ac.jp/about/teacher/naomi_kido.html
0700	幼児教育	健康教育	New	子どもの運動遊び	静岡福祉大学	子ども学部	講師	木戸直美	地域における健康教育、富士市教育委員会.2013-2022、多世代間交流ワークショップ、上智学院 教職協働・教員協働イノベーション研究、千代田区子育て支援、2016-2017、静岡県生涯スポーツ指導者派遣事業、静岡県レクリエーション協会こどもの運動遊び講演・指導、三鷹市主任保育士研修会講師、静岡県子育て支援員研修講師、静岡県放課後児童支援員認定資格研修講師	幼児保護者を対象とした運動者行動と健康教育マネジメントに関する研究、小田原女子短期大学紀要、(47).36-46.2017.保護者の子育て不安と悩みについて日本幼児教育学会第26回大会.2018.担当科目実績：子どもと遊び、子育て支援論、子育て支援実践論	054-623-8475	054-623-7453	n.kido@suw.ac.jp	木戸直美 静岡福祉大学 (suw.ac.jp)https://www.suw.ac.jp/about/teacher/naomi_kido.html
0700	幼児教育	健康教育	New	子どものリスクマネジメント教育	静岡福祉大学	子ども学部	講師	木戸直美	地域における健康教育、富士市教育委員会.2013-2022、多世代間交流ワークショップ、上智学院 教職協働・教員協働イノベーション研究、千代田区子育て支援、2016-2017、静岡県生涯スポーツ指導者派遣事業、静岡県レクリエーション協会こどもの運動遊び講演・指導、三鷹市主任保育士研修会講師、静岡県子育て支援員研修講師、静岡県放課後児童支援員認定資格研修講師	運動遊びに関する保育者の意識について、日本幼児教育学会第27回大会.2019子どもと保育（保育内容健康）.大学図書出版.2022.担当科目実績：子どもと遊び、幼児体育、身体表現、子どもと運動Ⅰ、Ⅱ、子どもの健康と安全	054-623-8475	054-623-7453	n.kido@suw.ac.jp	木戸直美 静岡福祉大学 (suw.ac.jp)https://www.suw.ac.jp/about/teacher/naomi_kido.html
0700	幼児教育	健康教育、子育て支援	New	多文化理解ってなあに？	静岡福祉大学	子ども学部	講師	木戸直美	地域における健康教育、富士市教育委員会.2013-2022、多世代間交流ワークショップ、上智学院 教職協働・教員協働イノベーション研究、千代田区子育て支援、2016-2017、静岡県生涯スポーツ指導者派遣事業、静岡県レクリエーション協会こどもの運動遊び講演・指導、三鷹市主任保育士研修会講師、静岡県子育て支援員研修講師、静岡県放課後児童支援員認定資格研修講師	多文化理解・国際理解への学び（多様性の尊重を目指して）、大学図書出版.2019.海外研修ハンドブック.大学図書出版.2020.担当科目実績：ウエルネスと身体、子どもと遊び、子育て支援論、子育て支援実践論	054-623-8475	054-623-7453	n.kido@suw.ac.jp	木戸直美 静岡福祉大学 (suw.ac.jp)https://www.suw.ac.jp/about/teacher/naomi_kido.html
0700	幼児教育	健康教育	New	幼児期の多様な運動の重要性について	静岡福祉大学	子ども学部	講師	木戸直美	地域における健康教育、富士市教育委員会.2013-2022、多世代間交流ワークショップ、上智学院 教職協働・教員協働イノベーション研究、千代田区子育て支援、2016-2017、静岡県生涯スポーツ指導者派遣事業、静岡県レクリエーション協会こどもの運動遊び講演・指導、三鷹市主任保育士研修会講師、静岡県子育て支援員研修講師、静岡県放課後児童支援員認定資格研修講師	幼児保護者を対象とした運動者行動と健康教育マネジメントに関する研究、小田原女子短期大学紀要、(47).36-46.2017.保護者の子育て不安と悩みについて日本幼児教育学会第26回大会.2018.担当科目実績：子どもと遊び、子育て支援論、子育て支援実践論	054-623-8475	054-623-7453	n.kido@suw.ac.jp	木戸直美 静岡福祉大学 (suw.ac.jp)https://www.suw.ac.jp/about/teacher/naomi_kido.html
0700	幼児教育	新生児・小児救急		周産期社会的ハイリスク家庭への病院・地域の関わり	浜松医科大学	地域周産期医療学講座	特任助教	上野 大蔵			053-435-2694	053-435-2589	daizo_3rd@yahoo.co.jp	https://www.hama-med.ac.jp/education/fac-med/dept/pediatrics/faculty.html

■ 幼児教育

No.	教科	専門	新規	領域・研修名 講演演題等	大学名	学部等	職名	氏名	講演実績	備考（著書、研究等）	電話番号	FAX番号	メールアドレス	ホームページ アドレス
0700	幼児教育	乳幼児音楽教育		乳幼児音楽教育の方法について・乳幼児期に望ましい音楽経験	常葉大学 (草薙キャンパス)	保育学部	教授	佐野 美奈	・H31 大阪樟蔭女子大学子ども研究所シンポジウム(乳幼児音楽教育の内容)	・H30『新版 実践 保育内容シリーズ5音楽表現』(一藝社、共著) ・H31『乳幼児のための保育内容 表現—動き、音楽、造形—』(ナカニシヤ出版、共著) ・R3 Modern Perspectives in Language, Literature and Education Vol. 7、共著) ・R4 Current Research in Language, Literature and Education, Vol.7、共著) ・R5 『乳幼児の主体的な学びを導く遊びの環境と援助』(ナカニシヤ出版、編著)	054-297-6100(代)	054-297-6101(代)	sano.mina@sz.tokoha-u.ac.jp	https://www.tokoha-u.ac.jp/teachers/childcare/childcare/sano/
0700	幼児教育	幼児教育発達心理学		非認知能力とは 創造性を伸ばす保育	常葉大学 (草薙キャンパス)	保育学部	教授	山本 睦	・H28～ 静岡県保育研究大会「保育士の資質向上」分科会助言者 ・H28～ 教員免許状更新講習担当 ・H30～ 「非認知能力を伸ばすための教育方法」に関する講演および研修多数(富士市公立幼稚園、沼津私立幼稚園協会など) ・R2富士市公立保育園主任等研修・R2静岡県立高等学校家庭科教育研究会東部支部 研修会・裾野市公立保育所研修会 ・R3静岡市園長会主催保育者研修・裾野市保育士幼稚園教諭研修	・H28『保育教諭のための指導計画と教育評価』(ナカニシヤ出版) ・R1「The Motivation for and Priority of Work in EY worker's Re-employment: A Comparative Study between Japan and England.」『応用心理学研究』46(ICAP特集号,1-10 R2) ・R3『保育・教育の評価とマネジメント』(ナカニシヤ出版)	054-297-6100(代)	054-297-6101(代)	c-natsu@sz.tokoha-u.ac.jp	https://www.tokoha-u.ac.jp/teachers/childcare/childcare/yamamoto/
0700	幼児教育	保育内容	New	絵本、児童文化財、「保育現場の児童文化財～効果的な活用方法を考える～」	常葉大学 (草薙キャンパス)	保育学部	准教授	馬見塚 昭久	・R1 教員免許状更新講習講師(神奈川県私立幼稚園連合会主催) ・R2 教員免許状更新講習講師(神奈川県私立幼稚園連合会主催) ・R3 教員免許状更新講習講師(神奈川県私立幼稚園連合会主催)	・2020 保育実践に生きる「言語表現」—児童文化財活用のエッセンス—(萌文書林) ・2021 改訂 保育学生のための基礎学力演習(中央法規出版) ・2022 保育学生のための「幼児と言葉」「言葉指導法」(ミネルヴァ書房)	054-297-6100(代)	054-297-6101(代)	mamizuka@sz.tokoha-u.ac.jp	https://www.tokoha-u.ac.jp/teachers/childcare/childcare/mamizuka/
0700	幼児教育	幼児教育保育		教育課程 保育の方法 環境構成についての研修	聖隷クリストファー大学	国際教育学部	教授	太田 雅子	・R2 静岡県私立幼稚園振興協会 第4回初任者研修「幼児理解と評価」 ・R3 静岡県私立幼稚園振興協会 第2回初任者研修「育ち合うとは」	・聖隷クリストファー大学附属クリストファーこども園総園長 ・R2 日本保育学会第73回大会「チームこども園を目指して—専門スタッフが事務職員との連携・分担」	053-439-1400(代)	053-439-1406(代)	somu-office@seirei.ac.jp	https://gyosekidb.seirei.ac.jp:8083/scu hp/KgApp?kyoinId=yymbgyodggy
0700	幼児教育	幼児教育保育		保育内容(表現)についての研修	聖隷クリストファー大学	国際教育学部	准教授	二宮 貴之	・H28湖西市立岡崎中学校3年生に向け講義「音楽づくり」 ・H29 聖隷クリストファー大学教員免許状更新講習講師「子どもの表現活動」 ・H30 第26回浜松市民アカデミー講師「音楽は心の健康のみならず！歌って聴いてリフレッシュ！！」	・「音楽教育における指導法に関する研究—アクティブ・ラーニングの効果と学生の変容に着目して—」(聖隷クリストファー大学) ・「保育者・小学校教員養成校における音楽の指導方法に関する研究」(日本学校音楽教育実践学会) ・国際学会発表 Research relating to music teaching methods in kindergarten and elementary school(International Association of Early Childhood Education:38th:National Taipei University of Education) ・『表現者を育てるための保育内容 音楽表現—遊びから音楽表演へ—』	053-439-1400(代)	053-439-1422	somu-office@seirei.ac.jp	https://gyosekidb.seirei.ac.jp:8083/scu hp/KgApp?kyoinId=yymdyoodggy
0700	幼児教育	幼児教育保育		・保育の方法 ・環境構成 ・預かり保育・延長保育についての研修	聖隷クリストファー大学	国際教育学部	助教	杉山 沙旺美	・令和4年度静岡県子育て支援員研修「乳幼児の発達と心理」 ・令和4年度群馬県私立幼稚園・認定こども園協会夏季研修「夕方の保育(預かり保育)を考える～子ども的一天をデザインする～」(宮里暁美・杉山沙旺美)	・子どもたちは認定こども園において夕方の時間をどのように過ごしているのか?—環境と空間に焦点を当てた参与観察による事例分析から—(『幼児の教育』第120巻第1号、R2) ・認定こども園における夕方の時間の子どもと他者とのかわり—日中からの変化に焦点を当てた事例分析から—(『幼児の教育』第121巻2号、R4) ・変化し続けるという安定性—ある認定こども園の実践の変化に着目して—(学会発表、共創学会第5回大会、R3)	053-439-1400(代)	053-439-1422	somu-office@seirei.ac.jp	https://gyosekidb.seirei.ac.jp:8083/scu hp/KgApp?courc=05
0700	幼児教育	幼児教育保育		・身体教育学、保育内容「発育発達過程に沿った運動遊び」	聖隷クリストファー大学	国際教育学部	教授	和久田 佳代	・R3 聖隷クリストファー大学 教員免許状更新講習「幼児期の体力・運動の現状と課題」 ・R3 聖隷クリストファー大学 教員免許状更新講習「発育発達過程に沿った運動遊び」 ・R3 聖隷クリストファー大学 教員免許状更新講習「園や小学校における発達支援—不器用?運動が苦手?発達が気になる?そんなときどうする?」 ・R4 同上「園や小学校における発達支援(2) 基礎感覚を育てる」 ・R4 静岡県私立幼稚園振興協会 特別支援教育研修会「発育発達過程に沿った子どもの運動遊び」	「コロナ禍の弊害を払拭する豊かな外遊び環境:2016年度から2020年度のAこども園における体力測定結果から」日本幼児体育学会第17回大会研究発表抄録集R3 「身体図式の発達を促す運動遊びの評価指標の検討:2020,2021年度のAこども園におけるハンゴ渡り測定から」日本幼児体育学会第18回大会研究発表抄録集R4 「巧技台の『ハンゴ渡り』から発達特性を知る(3)」聖隷クリストファー大学社会福祉学部紀要(20)R4	053-439-1400(代)	053-439-1406(代)	somu-office@seirei.ac.jp	https://gyosekidb.seirei.ac.jp:8083/scu hp/KgApp?resId=S000011

■ 幼児教育

No.	教科	専門	新規	領域・研修名 講演演題等	大学名	学部等	職名	氏名	講演実績	備考（著書、研究等）	電話番号	FAX番号	メールアドレス	ホームページ アドレス
0700	幼児教育	保育学		「幼保小の接続」に関する研修	静岡県立 大学短期 大学部	こども学科	教授	ながくら 永倉 みゆき	・H26、27、28、29、30年度 静岡県総合教育センター研修「レッツ連携！ 幼稚園・保育所等と小学校研修」研修講師 他	・H23『保育者論』（榎田二三子他編著）第6章「小学校の先生と連携する保育者」（建帛社） 他、多数	054- 202- 2679	054- 202- 2679	nagakur a@u- shizuok a- ken.ac.j p	
0700	幼児教育	保育環境と遊び （就学につなげる 保育）		「幼児の保育環境と学び」 「幼児期と就学」「幼児期と遊び」 「幼児理解」	静岡県立 大学短期 大学部	こども学科	准教授	そましま あだち さと 副島（足立）里 美	・H27 岐阜県幼稚園教育研究協議会「幼児期の発達と学びを学童期にどう つなげるか」 ・H27 岐阜県免許更新講習「幼児理解と表現」 ・H25～27 岐阜聖徳学園大学附属幼稚園「子育て支援なかよしセミナー」 ・H28～H30 静岡県子育て支援員講習「子どもの生活と遊びの理解と支援」 ・H30 静岡県保育の研究会「ドキュメンテーションとは」、「保育記録を再考す る」 ・H31 静岡県森町幼稚園教育研究会「子どもの資質能力を引き出すための 保育者の指導を考える」	・H21『保育内容 環境』（光生館） ・H28『保育原理：生活と遊びを通しての保育』（一藝社） ・H27『保育方法の基礎：保育者とカウンセリングマインド』（わかば社）	054- 202- 2640	054- 202- 2640		
0700	幼児教育	保育内容（音楽 表現）		こどもと音楽	静岡県立 大学短期 大学部	こども学科	講師	やまもと まなぶ 山本 学	・R1-R4 静岡県教育委員会「幼稚園等初任者研修」講師 1年目初任の公務員（保育職）を対象に、手遊び歌やわらべうたを実践しな がらその意義等について解説 ・R4 伊豆の国市ファミリーサポートセンター講習会講師 伊豆の国市で子育ての援助を行おうとする方々対象に、「子どもの遊び」とし て、年齢ごとの遊びを講義、演習	・R3『表現者を育てるための保育内容表現』（教育情報出版） ・R5『保育者になるためのピアノ教本 増補版』（エイデル研究所）	054- 202- 2600	054- 202- 2612	yamamo to@u- shizuok a- ken.ac.j p	
0700	幼児教育	発達心理 学		幼児の描画と心	静岡県立 大学短期 大学部	こども学科	教授	こばやし さちこ 小林 佐知子	・H25～28 教員免許更新講習会「幼児の造形遊びと心」 ・R3～ 静岡県教育委員会幼稚園等初任者研修会講師「幼児の描画と心」	・幼児期の描画を通した心の発達の変化と保育者の描画アセスメント に関する研究を実施 / 小林佐知子 2021 幼児期におけるバウムテスト の発達の変化 心理臨床学研究, 38(6), 506-512.10月	054- 202- 2609	054- 202- 2609	kobayas hi@u- shizuok a- ken.ac.j p	静岡県立大学教員 データベース (https://db.u-shizuoka-ken.ac.jp/index.php/) より教員名で 検索してください。
0700	幼児教育	身体教育 学 保育内容（健康）	New	乳幼児期における運動遊び	静岡県立 大学短期 大学部	こども学科	准教授	おいかわ なおき 及川 直樹	・H30、R1 暮らしき市民講座「知りたい！これから伸びる子どもの運動能力～ 幼児期にできる環境づくり～」 ・H31、R2、R4 倉敷市保育士・保育所支援センター実技研修会「運動あそ び」 ・H31、R1、R2、R3 倉敷市幼稚園教諭免許状更新講習「健康」分野 ・R1 倉敷市児島地区幼稚園教員研修会「ボールを使った運動遊び」 ・R1 倉敷市大学連携講座「親子で楽しく運動遊び＆運動能力チェック」 ・R2、R3、R4 倉敷市新規採用保育教育職員研修「子どもの発達の理解と保 育～みんなで体を動かしながら、運動遊びの指導について学ぼう！～」	・「保育所における幼児の動的遊びと運動能力の関係」(『幼児体育学 研究』10巻1号 H30) ・「出生時の体格や乳児期の運動発達が幼児期の基礎的運動能力に 及ぼす影響」(『小児保健研究』77巻2号 H30) ・「女子短期大学生の前転と後転に関する運動技術の認識の比較」 (『幼児体育学研究』12巻2号 R3) ・「地域の親子に対する運動遊びを中心とした「親子ふれあいパーク」 の意義—活動に対する保護者の認識に基づいて—」(『倉敷市立短期 大学研究紀要』65号 R4)	054- 202- 2677	054- 202- 2612	oikawa@ u- shizuok a- ken.ac.j p	
0700	幼児教育	幼児教育、身体 教育学		幼児の身体表現（理論と実践の往 還）	静岡産業 大学	スポーツ科 学部	教授	高橋 和子	・H28～30 幼児のリトミックと身体表現（公財 日本学校体育研究連合会） ・H26～R元 こどもの身体表現（公社 日本女子体育研究連盟）	・R2再版 からだ：気づき学びの人間学（編者）晃洋書房	0538- 37- 0191	0538- 36- 8800	k- takahas hi@ssu.a c.jp	静岡産業大学 HP(https://www.ss-u.ac.jp/faculty/teacher/iwata/)より教 員名で検索。高橋 和子公式ブログ (http://kazuko-yynu.jp/)
0700	幼児教育	造形表 現		保育内容表現・造形表現	静岡産業 大学	経営学部	准教授	佐藤 寛子	・R3 造形遊びの実演と講習（大分市内保育所） ・R4 日越間の色彩感覚の違いについて～広告や商品の色彩デザインに着 目して～（袋井商工会議所） ・R4 パソコン講座（パワーポイント）	・R2『保育者になる人のための実習ガイドブックAtoZ』（共著）萌文書林 ・R2『基礎からまなべる保育内容（人間関係）ワークブック』（共著）あい り出版 ・R2『保育者論・教育者論』（共著）株式会社わかば社 ・「ハサミの使用における母指中手指関節過伸展症の幼児への援助 の検討—手の巧緻性の観点から—」『美術教育学41号』R2 ・「幼稚園教育要領における『豊かな感性』のみとりの観点—5歳児の遊 び場面の事例 検証から—」『美術教育学研究50号』H30	0538- 37- 0191	0538- 36- 8800	h- sato@ss u.ac.jp	静岡産業大学 HP(https://www.ss-u.ac.jp/faculty/teacher/iwata/)より教 員名で検索してくだ さい

■ 幼児教育

No.	教科	専門	新規	領域・研修名 講演演題等	大学名	学部等	職名	氏名	講演実績	備考（著書、研究等）	電話番号	FAX番号	メールアドレス	ホームページ アドレス
0700	幼児教育	身体表現 音楽表現		リトミック 保育のための音楽 子どもの表現	静岡産業 大学	経営学部	准 教授	入江 真理	・R1 吉田町保育所連合会保育士研修「リトミック」 ・R3 高大連携出張講義「6番目の感覚を磨くリトミック」	・H31『子どもの歌でいつのまにか上達する保育者になるためのピアノ 教本』（エイデル研究所） ・R2『「幼児期における身体運動」への実践に資するリトミックについて の研究－運動による身体の発達の視点から－』日本ダルクローズ音楽 教育学会『ダルクローズ音楽教育研究』通巻第44号 ・R2 『保育におけるリズム楽器の活用に関する研究(2)－保育者がと らえた「子どもがリズム楽器で楽しんでいた活動」場面の分析から－』 静岡産業大学論集「環境と経営」第26巻第2号	0538- 37- 0191	0538- 36- 8800	m- irie@ssu .ac.jp	静岡産業大学 HP(<a href="https://www.ss
u.ac.jp/faculty/tea
cher/iwata/">https://www.ss u.ac.jp/faculty/tea cher/iwata/)より教 員名で検索してくだ さい
0700	幼児教育	身体教育 学、保 育内容		水遊び・プール活動の事故防止と遊 びのポイント	静岡産業 大学	経営学部	教 授	山田 悟史	R1. 磐田市公立幼稚園・保育園・こども園職員研修「楽しい水遊びのため に～事故防止と遊びのポイント～」	「テキストマイニングによる幼稚園・保育園における水遊びに関するア ンケート調査の分析」(『静岡産業大学論集 スポーツと人間』第44巻第 1号 R2) ・R1～ 西尾市教育委員会「官民連携による小学校水泳指導調整会 議」座長	0538- 37- 0191	0538- 36- 8800	s- yamada @ssu.ac. jp	<a href="http://sports-
solution.com">http://sports- solution.com
0700	幼児教育	身体教育 学、保 育内容		ふれあい遊びの大切さ	静岡産業 大学	経営学部	教 授	山田 悟史	・R1 磐田市立二之宮保育園 5歳児クラス保護者対象「ふれあい遊びの大切 さ」		0538- 37- 0191	0538- 36- 8800	s- yamada @ssu.ac. jp	<a href="http://sports-
solution.com">http://sports- solution.com
0700	幼児教育	子育て 支援		子育て支援と保護者との連携	静岡産業 大学	経営学部	講 師	日隈 美代子	・R1～R3 静岡県子育て支援員研修「対人援助の価値と倫理」 ・R2 静岡県子育て支援員研修「児童虐待と社会的養護」 ・R1～R3 静岡県放課後児童支援員認定資格研修「学校・地域との連携」 ・R2～R3 静岡県放課後児童支援員認定資格研修「保護者との連携・協力 と相談支援」	・R3『子ども家庭支援論－子どもを中心とした家庭支援－』（共著、教育 情報出版） ・「幼保小連携における個別的教育支援計画に関する一考察」(『日本 育療学会第22回学術集会抄録集』、H30) ・「幼保小接続期を見据えた個別的教育支援計画の活用方向性」(『日 本保育学会第73回大会発表論文集』、R2) ・「母親が子どもの発達障害の可能性を受容するまで」(『日本育療学 会第24回学術集会抄録集』、R2)	0538- 36- 8823	0538- 36- 8800	m- higuma @ssu.ac. jp	静岡産業大学 HP(<a href="https://www.ss
u.ac.jp/faculty/tea
cher/iwata/">https://www.ss u.ac.jp/faculty/tea cher/iwata/)より教 員名で検索してくだ さい
0700	幼児教育	乳幼児 音楽教 育 ピアノ教 育		乳幼児期の音楽的発達 保育所・幼稚園における音楽表現 活動 保育者のためのピアノ演奏法 子育て支援における音楽活動	静岡大学	教育学部	准 教授	石川 真佐江	免許更新講習 東京都、静岡県における幼稚園、保育園、子ども園等における園内研修講 師 東京都における子ども園、保育園、小学校と大学との連携事業	『乳幼児の音楽表現』中央法規出版(共著) 『わたしたちに音楽がある理由』音楽之友社(共著)ほか	054- 238- 4694	054- 238- 4694	ishikawa .masae @shizuo ka.ac.jp	静岡大学教員デー タベース (<a href="https://tdb.shizuo
ka.ac.jp/RDB/publi
c/">https://tdb.shizuo ka.ac.jp/RDB/publi c/) より教員名等で検 索ください。
0700	幼児教育	幼児教 育学		保育プロセスの質 リフレクシ ョンシート研修、保育実践に生きる子 ども理解—記録と指導計画—、幼児 一人一人が育つ環境と援助の工 夫、幼児教育におけるマネジメント、 幼児教育の基本から小学校教育へ の接続、幼児期におけるESDなど	静岡大学	教育学部	教 授	田宮 縁	①静岡県教育委員会義務教育課幼児教育推進室 ②静岡県教育委員会 令和4年度第2回幼稚園等初任者研修会 ③静岡県教育委員会義務教育課幼児教育センター ④静岡県教育委員会義務教育課幼児教育センター ⑤藤枝市私立幼稚園・認定こども園南ブロック研修全体会 ⑥焼津市乳幼児教育推進会議 ⑦浜松市教育委員会学校教育部教育センター ⑧三島市子ども保育課 ⑨袋井市立幼稚園・こども園教育・保育研究会 ⑩焼津市立幼稚園六園研修会 ⑪静岡市子ども未来局こども園課 ⑫富士市教育指定研究発表会 ⑬静岡県教育委員会 令和5年度第1回幼児教育アドバイザー等研修会	『体験する・調べる・考える 領域「環境」』(単著)萌文書林 『体験する・調べる・考える 領域「人間関係」』(単著)萌文書林 『保育者に必要な数学力』(編者)萌文書林 『保育プロセスの質 リフレクシオンシート』 「保育プロセスの質 リフレクシオンシート」 「エコバーク日本平動物園の校外学習・園外保育をブラッシュアップ！ティーチャーズガイド」 「No one will be left behind 動物と一緒に地球の未来を考えよう」 『SDGsデジタル絵本 どうぶつといっしょに ちぎゅうの みらいを かんがえよう～もりは かん たんには かいふくしないんだ』 「センス・オブ・ワンダーを音で表現する: グローバルシチズンシップの基礎を育む協同的な 活動」 『静岡県版幼小接続カリキュラム』参考資料「コロナ禍から見えてきた幼小接続」	054- 238- 4695	054- 238- 4695	tamiya.y ukari@s hizuoka. ac.jp	静岡大学教員デー タベース (<a href="https://tdb.shizuo
ka.ac.jp/RDB/publi
c/">https://tdb.shizuo ka.ac.jp/RDB/publi c/) より教員名等で検 索ください。
0700	幼児教育	幼児心 理学		幼児の社会性の発達 保育現場における発達支援 保育カンファレンス等の活用による 保育の振り返り 就学前施設と小学校との連携	静岡大学	教育学部	講 師	若林 紀乃	広島県、愛知県、および静岡県における教員研修・保育研修講師等 就学前施設における巡回相談、園内研修講師、公開保育助言者、保護者向 け講演等 就学前施設と小学校、及び保健センターとの連携研修講師		054- 238- 4692	054- 238- 4692	wakaba yashi.su mino@s hizuoka. ac.jp	静岡大学教員デー タベース (<a href="https://tdb.shizuo
ka.ac.jp/RDB/publi
c/">https://tdb.shizuo ka.ac.jp/RDB/publi c/) より教員名等で検 索ください。

■ 幼児教育

No.	教科	専門	新規	領域・研修名 講演演題等	大学名	学部等	職名	氏名	講演実績	備考（著書、研究等）	電話番号	FAX番号	メールアドレス	ホームページ アドレス
0701	幼児教育	音楽教育学		音楽表現活動(子どものうた、合唱、オペレッタ、ミュージカル、ピアノ伴奏法等)	静岡英和学院大学	人間社会学部	教授	うちやま なおみ 内山尚美	・H29「こころのふるさと こもりうた-世界でいちばんやさしいうた-」(名古屋柳城短期大学附属豊田幼稚園子育て支援講座) ・H30.R1「音楽で楽しく育む子どもの感性～1歳児の音楽表現～」(名古屋市昭和生涯学習センター・名古屋柳城短期大学共催講座) ・R3「うたのこころうたの不思議」(静岡英和学院大学公開講座・静岡市生涯学習センター共催講座)	・H30『コンパクト版保育内容シリーズ「音楽表現」』(一藝社) ・R2『表現者を育てるための保育内容「音楽表現」』(教育情報出版) ・「保育者養成課程における総合表現活動の試み—総合表現導入としてのペープサート音楽劇—」(『静岡英和学院大学・静岡英和学院大学短期大学部紀要』第20号R4) ・「保育者養成課程における3度音程に着目した音楽基礎力育成教材の研究」(『日本保育士養成教育学会2020年度研究助成報告書』R3) ・磐田こどもミュージカル歌唱指導主任	054-262-0091	054-262-0091	pres-room@shizuoka-eiwa.ac.jp	
0701	児童虐待	子ども家庭福祉		保育・教育現場における予防も含めた児童虐待対応	静岡福祉大学	子ども学部 子ども学科	准教授	ハヤシ 和代 灰谷 和代	R4「保育所長・主任保育士等研修(中堅主任保育士研修「保護者支援・子育て支援」)」実施 R2～R4「子どもリスクアセスメントシート研修会」(対象:保育士・学校教員)実施 R2「保育現場における児童虐待対応」(対象:保育士)実施 R1「児童虐待に伴うリスクアセスメントシートの活用について」(対象:保育士)実施 H30「児童虐待に伴うリスクアセスメントシート使用に対する研修会」(対象:園長)実施 H30「児童虐待対応における市区町村と保育現場との連携」(対象:主任保育教諭・主任保育士)実施	R5 厚生労働省保育所等における保護者支援の在り方に関する研究会委員「保育所等における在園児の保護者への子育て支援—相談等を通じた個別的な対応を中心に—」(厚生労働省,2023.3発行) https://www.mhlw.go.jp/content/11900000/001079964.pdf H30『教育と福祉の基本問題—人間と社会の明日を展望する—』第20章「児童虐待対応における保育現場の役割」(晃洋書房)	054-631-9014 (研究室直通)	054-631-9014 (研究室直通)	haitani@suw.ac.jp	https://suw.ac.jp/about/teacher/kazyo_haitani.html https://researchmap.jp/k-haitani
0701	児童虐待	新生児・小児救急		児童虐待	浜松医科大学	地域周産期医療学講座	特任助教	うえの たいせい 上野 大蔵		虐待研修プログラムBEAMS Stage2	053-435-2694	053-435-2589	daizo_3rd@yahoo.co.jp	https://www.hama-med.ac.jp/education/fac-med/dept/pediatrics/faculty.html
0701	児童虐待	こども家庭福祉	New	子どもへの虐待とDVIについて 虐待事例における関係機関との連携	聖隷クリスティア大学	社会福祉学部	准教授	いずみ とも子 泉谷 朋子	・R1秋田県社会福祉協議会主催令和元年度児童委員活動研修会「新たな子ども家庭福祉のあり方について」 ・R1全国社会福祉協議会主催令和元年度民生委員・児童委員リーダー研修会「子どもの人権課題への理解を深める」 R3神奈川県社会福祉協議会主催令和3年度児童委員・主任児童委員活動推進会議「子どもや子育て家庭のSOSに気づくために」	・「母子生活支援施設における産前産後期支援に関する研究—複合的に課題を抱える妊産婦世帯支援に着目して」明治学院大学大学院後期課程博士論文R2 ・「分離しないケア」に関する一考察:アメリカにおけるFamily Preservationを参考に」聖隷クリスティア大学社会福祉学部紀要第20号R3 ・東京都児童福祉審議会委員(R3～)	053-439-1400 (代)	053-439-1406 (代)	somu-office@seirei.ac.jp	https://gyosekidb.seirei.ac.jp:8083/scu hp/KgApp?resId=S000252

◆各大学等連絡窓口一覧

No.	大学名等	所属	電話番号	電子メールアドレス
1	静岡大学	学務部教務課教育企画係	054-238-4257	gkyoumu2@adb.shizuoka.ac.jp
2	浜松医科大学医学部	総務課	053-435-2113	sss@hama-med.ac.jp
3	静岡県立大学	経営戦略部経営人事室	054-264-5207	kjinji4@u-shizuoka-ken.ac.jp
4	静岡県立大学短期大学部	総務室	054-202-2606	sizsom1@u-shizuoka-ken.ac.jp
5	静岡文化芸術大学文化政策学部	教務・学生室	053-457-6114	kyogaku@suac.ac.jp
6	農林環境専門職大学	総務企画課	0538-31-7901	noukandaisoumu@pref.shizuoka.lg.jp
7	農林環境専門職大学短期大学部	総務企画課	0538-31-7901	noukandaisoumu@pref.shizuoka.lg.jp
8	日本大学国際関係学部	庶務課	055-980-0801	nakamura.hiromitsu@nihon-u.ac.jp
9	東海大学静岡キャンパス	教学(学部長室担当)	054-334-0411	iyanagi@scc.u-tokai.ac.jp
10	常葉大学	大学・短大本部事務局学長室	054-297-6120	gakucho@tokoha-u.ac.jp
11	常葉大学短期大学部	大学・短大本部事務局学長室	054-297-6120	gakucho@tokoha-u.ac.jp
12	静岡英和学院大学	連携課	054-262-0091	presi-room@shizuoka-eiwa.ac.jp
13	静岡英和学院大学短期大学部	連携課	054-262-0091	presi-room@shizuoka-eiwa.ac.jp
14	静岡福祉大学	教務課	054-623-7450	kyoumu@suw.ac.jp
15	静岡理工科大学	社会連携課	0538-45-0108	shakai@sist.ac.jp
16	静岡産業大学(経営学部)	入試課	054-647-0362	koho@ssu.ac.jp
17	静岡産業大学(スポーツ科学部)	入試課	0538-31-3530	koho@ssu.ac.jp
18	聖隷クリストファー大学	総務部	053-439-1400	somu-office@seirei.ac.jp
19	浜松学院大学	学務グループ	053-540-3938	kyoumu@hamagaku.ac.jp
20	浜松学院大学短期大学部	学務グループ	053-540-3938	kyoumu@hamagaku.ac.jp
21	光産業創成大学院大学	事務局	053-484-2501	info@gpi.ac.jp
22	沼津工業高等専門学校	総務課人事係	055-926-5713	jinji@numazu-ct.ac.jp

◆協力大学等

静岡大学	浜松医科大学医学部	静岡県立大学	静岡県立大学短期大学部	静岡文化芸術大学
農林環境専門職大学	農林環境専門職大学短期大学部	日本大学国際関係学部	日本大学短期大学部（三島校舎）	東海大学静岡キャンパス
常葉大学	常葉大学短期大学部	静岡英和学院大学	静岡英和学院大学短期大学部	静岡福祉大学
静岡理工科大学	静岡産業大学	聖隷クリストファー大学	浜松学院大学	浜松学院大学短期大学部
光産業創成大学院大学	沼津工業高等専門学校			

教職員研修において講義等が可能な大学教員等 [一覧]

令和5年度版（令和5年7月発行）

発 行 静岡県教育委員会

所 在 地 〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号

問い合わせ先 静岡県教育委員会 教育政策課

電話番号 054-221-3133

ファクシミリ番号 054-221-3561